

テーマ【**みんなが笑顔**になるために、どんなまちになったらいいと思いますか。また、**あなた自身は何を**していただきたいですか？】

<p>越田 謙治郎 市長 あいさつ</p>	<p>今日は「市長が語る…」ではなくて、「市長と語る かわにしMeeting」という形で開催します。いわゆる「タウンミーティング」をすると、大体皆さんに資料をお配りして、「御意見をください」というやつが多いですね。そうすると、私のやりたいテーマで話が進んでしまう。それが必要なときもあるのですが、川西市は今「第6次総合計画」という、令和6年度から、これからのまちづくりをどうしていこうかという大きな計画を作ろうとしています。最初に私が「こんなまちにしたいんだ」と言っちゃうと、「そうではないでしょう」とはなかなか言えないですね。ですので、まず今日は「市長と語る」という意味合いで、「こんなことに幸せを感じるよ」とか「こんなまちづくりだったらいいな」とか、地域のお話であったり、皆さんが日頃の生活で感じていることをディスカッションさせていただければと思います。ですので、私の思いもお伝えさせていただくことあるかと思いますが、まずは皆さん方がまちに対してどういうふうに思っているのか。こういったことを、ぜひお聞かせいただきたいと思っています。</p> <p>日頃、たくさんの方に「市長、頑張ってるや。」と言われるのはうれしいんですが、時々困るのが「市長、任せたからあとは頼むで」と言われることです。私は私の持ち場をもちろん頑張りますが、この地域をどうしていくのか、川西全体をどんなまちにしていくのか。これは、私だけじゃなくて皆さんと一緒に描いていきたいと思っています。行政は、日々いろんなことを悩みながら決めています。全て皆さんに逐次聞けたらいいのですが、なかなかそういう訳にはいきません。ただやはり、まちづくりの大きなところはいわば「玉子焼き」を作っちゃってから「甘いぞ」と言われてももう砂糖を抜けませんので、皆さんと一緒に「どんな味付けにしようか」とお話ししていきたいと思っていますし、あるいは「それよりも目玉焼きがいい」となるかもしれません。今、卵が手にある状況で「どんなまちづくりにしましょう」と意見交換できればと思っていますので、よろしくお願いたします。</p>
-----------------------	--

●発言時のルール

- ・参加者全員が話せる時間をつくるため、発言時間は、1回につき1分程度とします（市長にも適用されます）。
- ・参加者が話し終わった後は、仮に自分の意見と違うなと思っても、敬意を込めて全員で拍手しましょう。
- ・会場に小さなお子さんがいる場合、泣いたりしてもそれが仕事ですので「静かに」とは言いません。いろんな世代の人が、子どもたちの顔を見ながら川西の未来について話し合う、そんな会にしたいと思っています。

No	分類 ※参考		参加者のコメント	市長のコメント	小学校区
1	公園・遊べる場所	市民活動（自治会・コミュニティ・PTAなど）	<p>ピエロ公園が、ほかの大和の公園と比べても極端に遊具が少ないなと思います。鉄棒とピエロのオブジェしかないので、ブランコぐらいはあってほしいです。</p>	<p>実は、公園の取組みは大和が一番進んでいます。公園は昔から「キャッチボールしたらあかん」とか「○○したらあかん」と行政がよく禁止してきました。理由は、キャッチボールして大きな音がすると「うるさい、危ない」と市に苦情が入るから。そうしたとき、これまでは禁止するしかなかったんです。大和ではそれを今、自治会の皆さんと、地域の皆さんと行政とで話し合いながら1つひとつルールをつくっていき動いています。遊具もお金がかかるので、定期的に自治会費の中から遊具を寄付していただくこともあります。重要なのは、これまで公園は行政が管理するという観点でしたが、これからは地域の皆さんで、規制じゃなくて「こういうふうにしたらいいいよ」とルールをつくり、みんなが使っていけるようにしたいなという思いがあります。</p>	①牧の台
2	子ども・子育て・若者	魅力発信（対市外）	<p>住居の確保（補助）・空き家活用</p> <p>【1】若い人たちを呼び込んで家を建ててもらったら、よっぽどのことがない限りそこで長く住むと思います。私もここにずっと住み続けたいし、子どもたちもできれば近くに住んでほしい。住民税も一人ひとりで見ると微々たるものだけど、長期的にみたらそういう取組みも必要ではないでしょうか。</p> <p>【2】男女共同参画白書というところのデータなんですけれど、今って30代の4人に1人が結婚願望ないんですね。これから明石市とか三田市のように子育てに力を入れるべき、という面もあると思うんですけど、もうちょっと先の何十年後か考えたときは、单身者にも魅力に感じてもらえるまちづくりというのも結構重要なのかなと思います。今、デュアルライフ（二拠点生活）も流行っているので、自然豊かな北部の空き家とかでシェアハウスできたりとか。高齢者のデジタル活用が課題という話もありますが、若者でもデジタル疲れする方が多いので、そういう方たちがどんどんあふれてきたときに、こういうところがあるよって呼び込めると、何か変わるのかなとは感じました。</p>	<p>「若い人を呼び込む方法、あったらええやん」って私も悩んでるところです。皆さん、川西に来られた大きなきつかけみたいなのがあったら教えていただきたいです。</p>	①牧の台

No	分類 ※参考			参加者のコメント	市長のコメント	小学校区
3	開発・誘致・産業・雇用			<p>法人税増の視点も大事だと思います。施設が1つ建つと雇用も生まれるし、地元の野菜やお米を販売できるかもしれないし、他市から訪れた人もお金を落としてくれるので、市にとってはありがたいところになるんじゃないかと思えます。川西市も関西のディズニーランドとか誘致できたら勝ち組なんじゃないかなと思うんですが…。</p>	<p>川西は50年前に、住宅都市として生きていく決断をしました。今では信じられない話ですが、当時は人口増が問題だったんです。「いろんなものを建てるのが大変」ということで、まちづくりにお金をかけないために、民間の事業所に道路や街路樹をつくってもらうというモデルをつくり、その手法は全国にも広がりました。ただ、同じ時代に皆さんが家を買うので皆さんがどんどん高齢化していくなると、やはり住宅都市としての一本足打法では、まちづくりとしての将来性がなくなります。</p> <p>舎羅林山については、今まで住宅街にする計画だったのを工業地にルールを替えて、今、物流センターが来ようとしている状況です。ただ、舎羅林山の場合は民間の土地ですし、その土地をどう利用するかは所有者の考えがありますので、市が誘致するという方法は難しいところがあります。でも「人が集まるところが欲しいよね」という1つの大きな夢なんだろうなと感じました。</p>	①牧の台
4	情報発信 (対市民)	市民活動 (自治会・コミュニティ・PTA など)	高齢者の支援・活躍の場	<p>(広報誌、市の情報発信について)</p> <p>【1】デジタル社会に向けて、高齢者を取り残さないでほしいです。一人暮らしでスマホを持っていない高齢者は、広報誌の「詳しくはホームページ、QRコード、2次元コードから確認してください」という情報を見るたびに市役所に出向き情報を得られるようで、「行政サービスに格差が出ている感じがする」と言われています。「高齢者が笑顔になれるようなデジタル社会」をお願いしたいです。</p> <p>【2】「大和ニュース」の編集を5年ぐらいやっていますが、大和にとってはとても重要な情報誌です。心がけなあかんなど思っていることは、手間はかかるけど、紙とネットどっちも使って情報発信すること。負担も大きいのでやめるか迷ったけど、紙の案内で反応してくれた方もいるので、そこに手間をかけることも大事なかなと思いました。</p> <p>【3】「みらいふ」って1冊あたりどのくらいのコストがかかっているんでしょうか。</p>	<p>私はどちらかという、デジタル化をどんどん進めたいと思っています。例えば今日のような会に、子育てや家事、介護をしていて、あるいは足が悪くて会場に来られない方がおられます。でも、インターネットがあればこのお話を聞くことができるし、チャット機能で意見も伝えられますから、その意味で可能性は広がっていると思います。</p> <p>広報誌もスペースが限られていますので、全てを書けば文字が小さくなりますし、文字を大きくしたら電話帳みたいな広報誌を毎回送ることになります。そのバランスで、中心となるところだけ書いてあとはホームページというのが基本的な流れだと思っています。その埋め合わせとして、例えば公民館に行ったら印刷された書類が手に入るよとか、そういう工夫は図れると思うんです。デジタルって道具なので、使い勝手が悪いとすれば使い方を工夫しないといけませんし、当然、デジタルとアナログの融合も必要になると思います。一方で、これもぜひ皆さんにお願いしたいんですが、広報誌で伝えること以外にも、近所の方の「こんなあるよ」とか「スマホ講習会に行ったら便利になるで」とか、そういう口コミも地域で広がっていくといいなと思います。</p> <p>(補足)「みらいふ」のコストについては、ページ数などによって変動しますが、直近の発行分では、1冊当たり印刷代18円、配布額13円です。</p>	①牧の台
5	子ども・子育て・若者	情報発信 (対市民)		<p>広報誌で「産後ケア」の案内を見て、定員10名くらいで色々条件がありそうだったけど、娘が駄目元で応募したら受けられることになりました。赤ちゃんも預かってくれて、すごく丁寧にケアしてくださって「とてもよかった」と娘が言っていました。せっかく素敵なお取り組みなので、もっと規模を大きくして、積極的にお知らせしてはどうかと思います。</p>	<p>産後ケアについて、多くの自治体では一般的に「しんどい、鬱になっている方」が対象なんですけど、川西では「SOSを出す前から利用できる」ことの必要性が大きいと考えているので、広い間口で受け付けていると思います。どうしても事業の性質上、キャパシティの課題もあって多少の優先順位はつけていく必要もありますし、もしみんなが使った結果、本当に使わないといけな人が使いにくくなっては困りますから、そのバランスは悩んでいるところです。</p> <p>それと、こういうケアは産前からしないといけなと考えています。出産前の段階から相談していると、産後も同じ関係性の中で細やかなケアができるので、そういう仕組みについても検討しているところです。</p>	①牧の台
6	市民活動 (自治会・コミュニティ・PTA など)			<p>PTAの強制加入をやめましょうという流れを受けて、加入率が5割を切っているところもあります。子どものためにできている団体なのに、PTAのお金を子どもに使えないという話も聞く。矛盾を感じるし、地域の個々のPTAが置き去りにされている感があるんじゃないかなと思います。</p>	<p>まず、自治会やPTAなどのボランティア組織というものは、やりたい人・できる人がやりたい範囲・できる範囲で継続的に活動していくってことが基本的原則で、これを超えたらだめだと思っています。</p> <p>PTAの問題を分析すると「役員をやりたいだけ」という人が圧倒的に多いです。じゃあ手伝いたくないのかということではなくて、イベントの日時場所を伝えたら結構集まるんです。ですので、やり方を工夫したら、一緒に物事をつくっていけるんじゃないかなと思っています。お金の面に関しては、PTA予算をあてにして図書を買う、音楽会をやるというのは、根本として間違っていると考えます。本当に教育活動として必要だったら、市が出すか修学旅行費みたいに保護者に御負担いただく。そのどちらかだと思っているので、今整理をしています。「PTAをぶっ壊せ」というわけではなく、ちゃんとしたボランティア団体になりませんかという問題提起は、これからはしていきたいなと思います。</p>	①牧の台
7	開発・誘致・産業・雇用			<p>大和地区に4年前移り住んだきっかけは、交通の便が全般的にいいところなんです。新名神が全面開通して、京都や神戸にも行きやすくなった。能勢電鉄も10分に1本ぐらいのペースで走っているなど、便利。一方で、南部と北部の絶対的な差があるなど。例えば、川西能勢口駅周辺は商業施設もたくさんあって盛り上がっている感じがしますが、北部は、黒川とか知明湖にキャンプする方もたくさんいるんですけど、商業施設はあまり無いんですよね。道の駅なんかも猪名川町や能勢町だったりして。今後、北部を盛り上げていくという意味でも、川西市にお金を落とせる場所をつくってはどうかと思います。</p>	<p>今では信じられない感覚ですけど、私が子どものときは川西って北部にばかりお金を使っている印象だったんです。何でかという、大型団地ができたとき、いろんな公共施設や道路の工事をしていたからですね。ただこの30年は能勢口の再開発、キセラの開発、病院移転がありましたので、間違いなく南部だった。私は、今後また「北部をこれからどうしていこうか」というタイミングになるかなと思っています。</p> <p>ただ厳しい現実としては、人口が減るのでどうしても集約していく必要があります。小さくなったり数は減るかもしれないけど、1つ1つの質を高めていくことを、これからは大切にしていかなければいけないと思います。公共交通、病院、買い物する場所…欲しいものはいっぱいあります。でもやっぱり、一定使っていただかないと続きません。なので、地域の中で「あそこの病院使おうよ、バス乗ろうよ」とか「せっかくなら川西でお金を落とそうよ」となれば、川西のお店は守れます。みんなで使っていくことが、北部では特に大切な考えになってくると。そうやって、地域の皆さんの動きと僕たちの応援とで何かやっていけたらというのが、今の思いです。</p>	①牧の台

No	分類 ※参考			参加者のコメント	市長のコメント	小学校区
8	開発・誘致・産業・雇用			恐らく、この地域を選んで住まれる方は、里山のよさを感じている方が多いと思うんですね。もちろん企業誘致とあってすごく大事だし、私も大賛成ではあるんですけども、今ある山とか景観を大切にすることも必要ではないかなって思いもあります。新名神は周りに何もありませんよ。せっかく整備したんだしたら、そこに道の駅とか、地元の農家さんのお野菜とか、何か引っ張ってこられないのかなとかって思うのはすごく感じてました。もし既にそういう活動があるのであれば、ぜひ教えていただきたいです。	川西って自然が本当に豊かで、暮らしの近くにこんだけ自然があっただけ心も近い。これはすごい贅沢なんです。で、僕はその暮らしの中に自然も仕事もつくりたいなと思っています。なので、山を全部切り拓いていこうという感じでもないんです。ただ舎羅林山の場合は既に切り開いていましたので、「ほったらかしにするのも良くない」という流れで今に至ります。 ただ、自然も手を入れないと守れません。「何もつくるな、つくらせるな」というと、土地の所有者さんからすると何のメリットもない。なので、ゼロか100かよりも、仮に開発するんだしたらこういう形に、という条件などをこれからは協議していく時代じゃないかなと思います。西畦野、インターの近くは「市街化調整区域」で「基本的に開発したら駄目」という規制をしているんですけど、今そのルールを見直しています。「あそこに道の駅とかあったらいいな」とは僕も思うんですよ。でも、それで山下駅や畦野駅の周りのマーケットがめっちゃくちゃ広がるんだしたらいいんですけど、そこを通り過ぎてみんなが道の駅に行くだけだったら、今あるお店と、それを頼りに生活している人たちは困るなって。そのバランスをとると悩んでいるので、北部のまちづくりをどうしようかといったときにまた御意見をいただきたいと思っています。	①牧の台
9	市民活動（自治会・コミュニティ・PTAなど）			ほかの市の方から「PTAは大変だよ」と言われており、うちは共働きなのでかなり覚悟をしていたんですが、PTA会長さんから小学校の入学式で「積極的に参加はできなくても、子どものためにPTAに入っていたら」と聞いて、入ることができました。そういうふうになんて、と言っていたくすごく参加しやすいなと思いました。	PTAの話、事例としてありがとうございます。子どもに関わることを手伝うのが嫌なわけじゃないけど、できないときに「当番ね」と言われると大変…ということなのかなと思います。	①牧の台
10	公園・遊べる場所			池田市の公園は、遊具が豪華なんですよ。大和は滑り台もブランコもあるんですけども、昔ながらの個々の遊具だけで、アスレチックみたいなのがない。滑り台も1人ずつしか滑れないので、やっぱり暇を持て余してしまうという。もう少しみんなが一斉に遊べる遊具があればなあと思います。	子どもの遊び場をどうするのかは、今回の共通のテーマかなと思います。これからは「公園どうしていくのか」という議論は、我々職員も地域に入っていきたいと思っています。自治会でも、今日来た方たちに今まで以上に広報していただいたら、公園に今まで意見を言う機会がないと思ってた方たちも、より広く参加できるんじゃないかなと思いました。	①牧の台
11	子ども・子育て・若者	市民活動（自治会・コミュニティ・PTAなど）	交流・つながり（多世代、地域、多文化）	今日は若い人が半分ぐらいはあって、うれしいなと思っていました。今日のテーマ「みんなが笑顔になるためにどんなまちになったらいいか」は、やっぱり、若い人に笑顔になってもらうのが一番だと思うんですね。私も福祉委員会活動をやっているんですけど、若いお母さんとちびちゃんと会う機会が多くて、話していたら本当に元気をもらえるんです。そこから、どうしたらそんな若い人に選ばれるか、と考えまして。大和地区は自然が豊かでもあるし、交通の利便性もある。いろんなつながりの中で、ママ友もできるという、たぶん居心地がいい地域だと思うんですね。それが全体に広まったらいいなと思うわけです。そういった意味で、「若者に選ばれる川西市にしていこう」。我々高齢者もそこから元気がもらえるというようなことになってきます。私に何ができるかということなんですけど、みんなとの出会いがうれしいので、福祉委員会活動の中で、皆さんのつながりの間に立てるよう頑張っていきたいなと思っています。	今日は若い方とかお孫ちゃんのための環境を、というような御発言がたくさんありました。本当に、若い世代とか子どもたちをどうやって応援していくのかということ、これから始まる計画づくりの中では、大きい1つの柱なのかなと感じています。 性格的にですね、あまり人を呼ぶために子どもの支援をするっていうのは僕ちょっと嫌いでして…というのも「人を呼ばれへんかったら支援せんでいいのか」というお話になるので。人が来て来なくても、子どもたちは支援したい。その結果、選んでいただけるというのが、まちの在り方かなと感じています。	①牧の台
12	市民活動（自治会・コミュニティ・PTAなど）			皆さんが挙げていただいたアイデア、素敵で応援したいなと思いつつ、じゃあ自分は何ができるだろうと考えると、何かスキルがあるわけでもないし、全部考えたり調べるにも時間的なコストがかかる。そこで、例えば「こんなこと困っているよ」ということに対して、応援したい内容に、スマホで課金するみたいにちょっと寄附する。そんなクラウドファンディングがあったら、自分も参加した、という実感もあるし、それがどう使われたかということも結果として見えてきたらいいかな。子育てしていると何かに参加するためのまとまった時間も取れないので、やっと夜、子どもを寝かしつけた後、スマホでちょっと情報とか見とくか〜というときに、ワンクリックで参加するというのができる、すてきかなと思いました。	ふるさと納税も少しそれに似ていますね。これは市外の方が対象ですけど。本当はふるさと納税って返礼品の競争をするのではなくて、使い道の競争をしようということが本質だったんですけど、気づいたら返礼品競争になっちゃってます。そういうのはあまり良くないと思ったので、川西では、コミュニティ単位で「こんなことやります」と言っていたら、応援したい地域に寄附できるという仕組みをつくりました。 例えば皆さんの御提案の中で「公園をもっとこんな風にしたい」というのが出来上がったときに、「市はお金ないからみんなでクラウドファンディングしようか」という取組みが生まれ、みんながそれに参加ができるまちというのは、「自分ごと」という観点からも非常にいいなと感じました。	①牧の台
13	公園・遊べる場所	市民活動（自治会・コミュニティ・PTAなど）		【1】公園に最低限の遊具は必要だとも思うんですけども、公園同士の特徴もあっていいのかなと思うんです。鉄棒遊びをするときには高すぎない〇〇公園に行こうとか、子どもも使い分けしています。第2公園は、日が暮れる夕方4時5時ぐらいに湧くように子どもが来て、コロナの影響なのか、一昨年の春ぐらいからは中学生まで来てみんなで鬼ごっこするんです。異年齢で遊んでいるのがすごくいい風景だなと思って。確かに場所も遊具も必要なんだけど、人が寄ってくるシステムが必要なんかなって思うんですね。 【2】自治会でも、もう3年ぐらい前から公園を中心に考えてやっていまして、特色ある公園づくりも進めています。今度また大和ニュースに載せますけれども、遊具をどうするかについて、特に若い方の御意見がほしいのでぜひとも来ていただきたいですね。ピエロ公園は、僕が引っ越してきたときはジャングルジムも滑り台もブランコもみんなありました。でもなくなって、今、ああいう状況になってます。なかなか市の予算がないのでね、自治会でもお金を入れてやっていますが、それも加入率があってこそなので…。	仰るように、公園はシステムの部分が要だと思います。ぜひ大和団地でいろんな成功事例を一緒につくらせて、それをいろんな地域に展開できたらなと思います。また大和ニュースのほうで案内もあると思いますので、ぜひ、御参加をお願いします。	①牧の台

No	分類 ※参考			参加者のコメント	市長のコメント	小学校区
14	魅力発信（対市外）			<p>先ほどから「子育てするのに川西市はすばらしい」という話がいっぱいあるんですけども、なかなか外に発信されていない気がします。ある過疎地では、行政から言われて若者がこんなにはすばらしいですよって発信されて、それを見て東京から人が来てもらいたいんです。ですから、市民に向けての情報発信も大事なんですけども、外に向かって大切やと。僕、一番残念やったのは、遠くへ行ったときに川西を誰も知らんから「宝塚の隣です」と。こればかり30年言うてきたんで、全国に「川西はここですよ、こんなまちですよ」と言えるように、ぜひ行政と住民が一体になって発信をやっていただきたいなと思っております。</p>	<p>発信力は私の不徳の致すところで、某明石市長はツイッターのフォロワーが10万人とかを超えているレベル、西宮市長は1万。私は5,000人になったんですけどね、これは、1人ではなかなか厳しいので、皆さんからも楽しいことを発信していただきたい。特に、川西にずっといる我々もそうだけど、川西に初めて住んだ人が「こんなところがいいよ」というのも素敵ですね。市が発信しても、「おまえが言うな」という感じになっちゃうので、そうですね、「みんなが発信する」というのがいいなあと思いました。</p>	①牧の台
15	公共施設・公共用地			<p>大和はもうそんなに開発する場所がありません。ここの公園というか池の部分と、みどり保育所の跡地くらいが残ってます。跡地については売ること決まっていますけれども、市の土地を全部売るんじゃなく、一部は地域に還元してほしいと思います。</p>	<p>市のお金でもう一回公共施設などを建てて何かをしようということは、基本的にないのかなとは思っています。ただ、売るにしても単に売って家にしたらええという考え方にするのか、条件をつけて売り出すのかは、いろいろあるんです。これは完全に言い訳ですが、施設の統廃合や廃止の後どうしようというのは、皆さんと話し合っただけで決まないといけないのが、コロナ禍でなかなかできませんでした。今年からはそれらを一元的に管理する部署をつくりまして、売るにしても単にお金を稼ぐということに走るのか、地域と協働する何かにするのか…こういったことを考えていきたいと思っています。「気づいたら売ってた」ということはありませんので、それは、皆さんとお話し合いをしていきたいなと思っています。</p>	①牧の台
16	歴史・文化・祭り			<p>多田の地域、ほんまに源氏まつりがなかったら寂れてますわ。キセラや能勢口周辺で、もし祭りを続けるのだったら、平成4年に「りんどう祭」が始まって各地域に20から25の山車があるんです。だんじりとか、和太鼓とかそういうのが持っている地域がそれだけあるんです。そやから、駅前で作るならそういう壮大な祭りにしてやったらええと思います。</p>	<p>多田地域で続けるには、警備上厳しくなっているという背景がありました。馬のすぐ近くを買い物袋を持った一般の方が通るといっても見ましたし、やはり馬を通すには参道が狭いので、何かあったら…と。過去からの記録を見ると、昔は線路まで行っていたのが、この173号線でぐるっと回るようになった。ですから、ここでこれ以上続けて盛り上げようということが、難しくなっているというのが、一つのきっかけだったんです。もう一つは、「清和源氏」というものが、多田にとってももちろん大切なものですけど、やっぱり川西の大切なものとしてしっかり伝えたい、とうことで能勢口に移ったような経緯もあります。</p> <p>今年が初めてだったので、懐古行列の規模やルートにはまだまだ改善の余地があるなと思っていますが、懐古行列はそういった警備上の問題なんかもあったということだけ、お知り置きたいなと思っています。</p>	②多田
17	開発・誘致・産業・雇用			<p>多田の駅前の再開発は絶対やらないと多田の地域は寂れてしまうということが考えられます。狭い部分もありますけれども、地下に道路を通してみたり、いろんな工夫をして川西市の重要ポイントとして再開発をされればどうかと思っています。</p>	<p>「再開発」の問題で一番大切なのは、そこが市の所有する土地ではないときに、どうするかということです。土地を持っている人たちが集まって「一緒にこういうことをするから協力してくれないか」ということが、基本的に大きな前提になるのかなと。皆さんからすると「何で川西はキセラをあんなに開発してるねん」と思われるかもしれませんが、キセラは皮革の工場が何十社とあって、事業者の皆さんから「辞めるので再開発と一緒にやりませんか」というお話があった中で進みました。</p> <p>ですから、市が多田駅周辺の皆さんにどいてください、買収します、はい建ててあげますというのは基本的になくて。やっぱり、地域の皆さん、所有者の皆さんの「このままじゃあかんから、ここで再開発するんだ」という、その機運がまちづくりのスタートだと思います。再開発がどういうイメージかも皆さん違いますしいろんなやり方がありますので、そこはぜひ地域の中でお話をさせていただきたいなと思っています。</p>	②多田
18	防災・災害対応・安全			<p>多田神社前に赤橋があるのですが、これは車両と歩行者が一緒になる橋なのですが、狭くて私もひやとしたとこがあります。今車道と歩道で使っているところの横に、観光客とか市民が歩く橋をつくってはどうか。</p>	<p>赤橋は架け替えます。正確には、県が主に進めて、それを市が応援するという形なんですけれど。ただ、幅を広くしたいと思ったために少し時間がかかっています。水の問題もあるので、高低差も改善しないといけない。どうせ架け替えるのだったら、やっぱり歩道とかも含めて道路を大きくしようということで、時間をいただいています。道路をぐっと上げないといけないので、県と市で協力して、何年間かの計画で大工事をする予定です。</p>	②多田
19	公園・遊べる場所	開発・誘致・産業・雇用		<p>多田は古い地域なので、けやき坂、緑台のような公園がありません。人生100年以上というような時代に突入してきますので、やっぱり皆さんが健康で過ごせるような大きな公園を造ることも考えていただきたいなと思います。</p>	<p>住宅団地と、いわゆる旧村といわれるところは状況が違ってきます。住宅団地は、開発するとき事業者さんへ「公園用地を下さい」というのを条件に開発を許可したので。まちとして昔からあったところは、その意味で大きい公園を今から造るといのは今はちょっと思いつかないのですが、例えば、空き地の所有者さんとお話しして何か絵を描いてくということは、考えたことはあります。</p> <p>むしろ公園や広場が欲しいという御提案をいただいたときに、同時に「あとは市が考えて」と言われますと、私たちも考えた末、できていないというのが今のお答えなんです。具体的に「こういう場所に、自治会とコミュニティで応援して、みんなで管理するからこういうのはできないか」みたいなお話があると、我々もいろんな検討ができるかなと思います。それにはやっぱり、地域の中でみんなが共通の思いになればそういうお話が生まれてくると思います。ただ僕も子育てしていて、同じ世代の方から「何で公園ないねん」というのはよく聞きますので、そこは課題として認識しています。</p>	②多田

No	分類 ※参考			参加者のコメント	市長のコメント	小学校区
20	医療・介護・病院	高齢者の支援・活躍の場		<p>川西はこれからどんなまちになったらいいかを考えた時、小さなお子さんはもちろんなのですが、川西は高齢化が進んでいるので、やはり高齢者も安心して暮らせるまちになったらいいなと思っています。</p> <p>両親の介護などをきっかけに、ケアマネジャーやコミュニティナースという存在を知りました。とても重労働なので、その方たちの待遇が良くなればというのがありますけれど。</p> <p>コミュニティナースさんは、看護師や保健師がカバー仕切れない領域で活動してしまっていて、住民と日常的に接することによって病気の早期発見ができます。それにより必要な機関へお知らせができるお仕事なので、コミュニティナースを設置できたらなと思ってまして。他県で活動されている団体があるので、私はそこに入って勉強させていただいています。</p>	<p>老老介護も、今までは御夫婦での介護だったのでですけど、最近は親子の老老介護もありますので、特に高齢化の高い川西の一つの課題だと思います。医療、介護の人材不足が大変だと思っていますが、待遇の答えはないです、すみません。どうやってこの人材を育てていくかというのは、自治体だけでは難しいなところがあり悩んでいます。</p> <p>どういう専門職を増やすということのほかにも、もっと地域の人材をコミュニティナースとかいろいろな人たちにつなぐ、そういうことが我々の原点じゃないかということで、地区福祉委員会の皆さんとかとも議論をしないとイケないところなんです。どういう福祉社会をつくっていくのかということは、14地域ごとに違いますので、多田地域のこの地域福祉はこんな形ですというのが、御提案をいただいたり、議論ができればいいなと思います。</p>	②多田
21	開発・誘致・産業・雇用	高齢者の支援・活躍の場		<p>今は川西全体の高齢化率が30何%になっていて、大和団地も40%を超えている。そういうのがどんどん進んでくるわけですね。そうした場合に、元気なお年寄りの雇用をどう考えておられるんでしょうか。私自身は75まで仕事をしてましたので、それぐらいまでは仕事できるのかなと思っています。</p>	<p>高齢者の雇用問題で10年前とすごく変わったなと思うのは、今までは60歳になってリタイヤしたら、まだまだ元氣やから地域の中で、例えばシルバー人材センターで生きがいを兼ねてお仕事をしようとかということができたのですよ。最近は、民間のほうかなかなか卒業してもらったら困るということで65歳とか70歳まで現役で。変化に対応しないとイケないとは言いながら、60歳の新たなチャレンジと70歳の新たなチャレンジは、やっぱりハードルは違いますから。これは実際に当事者の皆さんがどんなお気持ちかが重要なので、雇用の話はちょっと後ほど時間があたら聞かせていただけないかと思います。</p>	②多田
22	環境保全・資源・エネルギー			<p>この4月からごみ収集のやり方が変わったのですが、私は個別収集を検討する時期と違うかなと思っているのです。例えば池田市はもう個別収集になっているわけです。お金がかかると思うのですが、それはやっぱり個人が負担するべきやと思っています。ある程度負担はして、市からも出してもらい、お互いがうまくいくような個別収集をしていけば成り立っていくのと違うかなと。</p>	<p>今、僕たちは総合計画というのをつくろうとしているのですが、それに合わせて廃棄物処理とかごみの問題をどうしようかという計画も、つくっています。具体的にいうと、どうやってごみの減量化をしていこうかみたいな計画で、やっぱり課題になるのがごみ袋を有料化するかどうかと、収集方法を個別収集にするかどうか。今の僕の気持ちとしては、個別収集だけするのは、費用の負担がちょっと大き過ぎるなと。個別収集と有料化がセットになったら、検討の余地はゼロじゃないなという感じで悩んでいます。</p> <p>一般的に、有料化のまちが並ぶ中で無料化のまちがあると、ごみを不法投棄されたりする恐れが出てきます。有料化するかの議論と、個別収集にするかの議論の2つがあると思います。ただ、個別収集だけ増やすと、ちょっと負担としては、まちとしては持たないということがあります。</p>	②多田
23	交流・つながり(多世代、地域、多文化)	子ども・子育て・若者	市民活動(自治会・コミュニティ・PTAなど)	<p>私が考えるどんなまちにしたいかというのは、子育てのしやすいまちです。私は子どもがいて、最近は消防団に入ったり、地域活動のほうで小学校コーチをやらせていただいたりはしているのですが、やっぱり消防団は人材確保が非常に難しい。また、矢間・多田地区という、消防の車が入りにくい場所も多くて、課題もたくさんあります。</p> <p>先ほどの公園の話もありましたが、消防団でも子どもたちの集まる場所を提供したいと思ってまして、地域の土地をちょっとお借りできないかとかという働きかけも、過去には何度かやっております。消防団のそういった活動の周知のため動画配信をしたりとかして、皆さんに御協力いただけるよう努めております。</p> <p>また、秋祭りとかなになると、先輩方が神輿の担ぎ方などを非常に熱心に教えてくださいます。子どもたちは唯一、そういうところが地域の活動に接する機会になっています。</p> <p>そんなこともあって、子育てだけじゃなくて、もっと先輩方たちの意見も聞けるようなイベントや場所を確保していただきたいなというところはあります。</p>	<p>その地域がすごいかすごくないかではなく、好きだから大切にしたい。「愛着」とか「大切」とか、そういう言葉で表せるまちをつくりたいなと、僕自身は思っています。</p> <p>私は小戸という地域で育ったのですが、小戸神社という小さい神社の祭りがあるんです。30年ぶりに同窓会をしても、神社祭りで食べたコロッケの話、多分、川小の出身の子しか分からないみたいな話をできるというのが幸せやなと思います。なので、何で大切なまちをみんなで作ろうと思うのか、という、大切な人が周りにいたりとか、共通の思い出を経験させてあげたいからなんですよね。僕たちは走る皆さんを応援するのは得意なので、すごくありがたいのは、具体的に「こういうことをするから、こういう場所と一緒に探そう」と言っていたら、皆さんと一緒に考え、一緒に走れるのかなと思います。すてきな提案をいただいたので、そういったことが子どもの思い出づくりとかまちへの愛着につながればなと思います。</p> <p>この地域は、お祭りは多分比較的多いんじゃないかなと思います。ちなみに、私が多田の地域の小学校のお祭りに来ると雨が降るというわけがありますので、今年呼んでいただけるかどうかというのはちょっとときどきしますけれど。そういう場所というのは大切やなというのは、本当に私も思います。</p>	②多田
24	交流・つながり(多世代、地域、多文化)	市民活動(自治会・コミュニティ・PTAなど)	子ども・子育て・若者	<p>川西市がどんなまちになったらいいかというので絶対思っていることは、ふるさととじてもらえるまち。そして青少年と呼ばれる世代とシニア世代がまちづくりと一緒に作っていけるようなまちです。いろんな世代と関わることで、国際社会で通用する交渉力も出てくるかなというところがあります。このふるさとに帰ってくると安全地帯のような感じがする…そんな地域をつくっていけるようずっと活動しているので、また御相談させていただきたいなと思います。</p>	<p>今は人口が増えるのがいいみたいな話がよくあって、東京とか大阪とかに仕事をして出ていってしまうから、そうならないようにしましようみたいなことを言ったりするのですが、それはたぶん若い人たちには大きなお世話ですね、「川西から出て行って」と言ったらあれですが、川西から飛び立って日本中とか世界中で戦ってほしいじゃないですか。大人として、子どもたちに挑戦してほしいじゃないですか。「ただ、失敗したり、しんどくなったりしたらいつでも帰ってきていいよ」というまちのほうがいいですよ、と思います。</p>	②多田
25	環境保全・資源・エネルギー			<p>塩川の蛸は今年もたくさんの方が見に来られてました。本当に楽しみにされているのですよね。私も新田橋のところに立って「もっと奥に行ったらたくさんいますよ」とか声をかけたりさせてもらっているのですが、そういうときにしか出て来られない年配の方もいて、貴重な触れ合いの場になっている。私はこれを、地域にとって、川西にとって、ふるさととして誇れる宝物だと思っています。こんなすばらしい自然の中で毎日暮らせることは、本当に幸せだなと思ってますので、力を入れていただければありがたいなと思っています。</p>	<p>仰ったとおり、日常生活の中で蛸が見られる、なんていうのも生活の中の大切なイベントですので、守っていただいて本当にありがとうございます。ほかの方に補足をしますと、兵庫県が河川工事をするので、何とか自然を残せる方法で県と交渉してね、というお願いを今いただいたところです。</p>	②多田

No	分類 ※参考			参加者のコメント	市長のコメント	小学校区
26	子ども・子育て・若者	市民活動（自治会・コミュニティ・PTAなど）		<p>川西は、中学校を卒業式をしてから高校入試じゃないですか。周りのお母さんの声とかを聞いていると、やっぱり子どもも落ち着かないし「何で卒業式が先なの」という話になります。それを変えるというのはできないのですかね。</p>	<p>これはホットな話題なので皆さんに補足しますと、川西の中学校は、卒業式の翌日が公立高校の入試、というのが30年以上続いています。ただ、保護者は毎年おかしいと思っても、自分の子が卒業したらおかしいと声を上げないんです。今回、PTAの一部の方からようやく声があがり、アンケートを取ることになりました。</p> <p>結論を言うと、校長先生の権限で変えられるんです。今、僕はPTAの方から御相談をいただくと、まず「生徒がどう思っているか」というところを学校と話し合いませんか」と伝えてあります。市長と教育委員会とは別組織ですので、学校運営は教育長や教育委員会の指示の下おこないます。なので僕は、「保護者と生徒の声を聞いてください」と伝えてあります。</p> <p>保護者の皆さんが納得できる形でしていただきたいので、どういう答えがいいか、僕はあえて明らかにしないのですが、去年、神戸市のある中学校は校長先生の判断で1校だけ変えました。個人的には、入試結果が出た後の卒業式だったら泣いている子たちもいるので、先生はいたたまれないだろうし、それはそれで先生も生徒かわいそうかなと思うのですが、保護者と生徒の気持ちがファーストであってほしいなと思うので、そういう声があったというのは、また伝えておきたいと思います。</p>	②多田
27	開発・誘致・産業・雇用			<p>2023年から2025年にかけて、東畦野と東多田に物流施設が完成するということで、これができたときの川西に対するメリット、デメリットをできる範囲で教えていただけますか。デメリットで懸念するのは、今、川西が大阪のほうへ出る道が2本しかないのが、物流センターができれば交通はどうなるのかと。あとはアウトレットなどができるのか、分かれば教えていただきたいです。</p>	<p>一の鳥居の駅の向かい側、舎羅林山というところに物流施設ができます。多分日本でも最大規模になるだろうと言われてます。</p> <p>メリットの1つは、働く方が増えるだろうという点です。機械化しているから定かではありませんが、法人曰くマックス3,000人だそう。特に川西市は近隣にも住宅地が多いので、人が集まりやすいという意味ですごくメリットがあります。また、税金という意味では、法人税や固定資産税が安定的に入ってくるというのもメリットだろうと思います。</p> <p>過去の記録では、昔アウトレットの開発協議もしていたようですが、今、あそこは住宅地をつくる計画を廃止して、工業系に使うことを前提にしているの、今のところはアウトレットというお話はないです。</p> <p>ただ、今後、新名神高速道路の周辺をどうしていくのかという協議も進めていこうと思っています。住宅都市として成長してきたのですが、人口が減っていくと「住宅都市」だけで生きていくのは大変なので、働く場所、楽しめる場所が欲しいなどは思っています。市が土地を持っているわけではないので、開発のルールを決めて議論を進める中で、まちをどうやっていくかというのを考えないといけないです。</p> <p>実はこの舎羅林山というところを越えたら箕面なんです。そこに道路をつなぎたいなと思っているのですが、こっちが勝手に道路をつくりますわと言って、受け側の箕面がOKと言っていたかかないとそれはできませんし、費用もとてもかかります。ただ、どうしても173号線ばかり混ませるわけにはいかないので、そういったことも今はチャレンジしたいなど。相手がある話なので、途中経過としては「頑張っています」という感じです。</p>	②多田
28	子ども・子育て・若者			<p>私は子どもに関わる仕事（学童）をしているので、やっぱり子どもを支える社会であってほしいなと思っています。特定の子どもの件でオンブズや子ども・若者ステーションに相談させていただいたりするのですが、横の連携という面になると個人情報に壁になったりとかして。その人を支えたいのだけれど、横の連携がなかなか難しい事例があるんです。だから、子どもたちを社会全体で支えてあげられる体制づくりがうまくできたらなと思っています。</p> <p>川西はこどもの人権オンブズパーソンが日本で最初にできたところでもあるし、市役所も子育てを支えますという窓口はすごくたくさんあるから、子育てする人たちからしたら支えになると思うのですが、実際の現場にいる者として、もうちょっと柔軟に支援できる体制があればいいなと感じています。</p>	<p>子どもについては、今回の総合計画でも少し前に打ち出していきたいなという思いはあります。ただそうすると、私のところによくくるのは、「〇〇を無料にしてほしい」みたいなご意見。それは全然否定しませんし、大切なことだと思うのです。ただ私は、行政の仕事は「一人ひとりがお金では買えないものを、みんなのお金を集めてルールや何かをつくる」ことだと思っているのです。どんなにお金持ちなご家庭でも、例えばお子さんが不登校になったとき、その方のお金では行く場所は作れないですね。お子さんに何かハンデがあったり支援が必要だったときに、個人に幾らお金があったって解決はできないのです。だから、みんなからお金を集めて、本当に必要な支援をやっていきたいというのが、川西でめざしたい子育ての形です。「それより無償化、所得制限なしにしよう」という方ももちろんいらっしゃるの、今皆さんとよくお話をしています。</p> <p>そのときに本当に大切なのは、行政がどこまでその人に寄り添った動きができるかということで、例えば、今までは子どもの相談窓口が細かく分かれていたのを、「子ども・若者相談センター」という相談窓口でできるだけ一元化するようにしました。大切やなと思うのは、どこに相談していただいてもいいのですが、その後はこっちでちゃんと連携して動く、というのをやりたいと思っています。なかなか難しいのですが「うまく行ってへんで、ここで止まってんで」みたいなご意見を現場からいただくと、僕らも改善がしやすいなと思います。</p> <p>市役所って一生懸命頑張っているのですが、至らないところがいっぱいあるのです。それは全て市長の責任なのですが、市長として見えないものがいっぱいあるので、皆さんからの「ここを直すほうがいい」という御意見はぜひいただきたいと思っています。</p>	②多田

No	分類 ※参考			参加者のコメント	市長のコメント	小学校区
29	子ども・子育て・若者	市民活動（自治会・コミュニティ・PTAなど）		<p>子どもが大きくなってまた子どもを生んだときに、「またこの地域に戻ってきたい」と思ってもらえるようにはなっ てほしいと思うのですが、難しいと思うところもあります。</p> <p>私が引っ越してきたとき、保育園に入れなくてすごく困ったんですね。小学校に入ったら入ったで通学路の問題があ ったり、見守る人も少ない。私が毎日見に行ったらいい話ではあるのですが、仕事があるとやっぱりちょっとどう しても毎日はいけません。でも、子どもたちがまた川西に戻って来れるようなまちであってほしいなとは思っています。</p>	<p>令和4年の4月1日で待機児童は解消したのですが、「待機児童」の定義が問題で。国では「越田さん、この保育所 が空いてますけれどどうですか」と言われたときに、「希望じゃないからそこには行きません」と断っちゃったら、待 機児童のリストからは消えるルールなんです。そういう意味で、まだまだ課題はあります。</p> <p>通学路の旗当番は僕もしています。働いている人も多いため、当番を全員で強制、というのは無理で。でも「1 日だけできませんか」という形がちょっとでもできたら、「ゼロよりも3日に1回のほうがいいよね」とかと、ちょっ とずつみんなで機運を盛り上げるというのが地域でできることなのか。言った後やるのはなかなか大変ですけど、み んなで子どもを育てていくというのは地域の一つのコンセプトだと思っているので、当事者としての御意見をいただ けたらうれしく思います。</p>	②多田
30	防災・災害対応・安全			<p>【1】通学路でも点滅信号があったり、こんにやく橋からパン屋までの道がすごく危険だったりとかで、放課後もそこ を通らないといけなくて、親としてすごく心配なところなんです。</p> <p>【2】近くの横断歩道に押しボタン式の点滅信号があるんですが、青で渡っているのに車が信号無視で走ってくるので 危ない。この前も、小学生が下校中に事故に遭われたと聞きました。</p>	<p>個別の信号の件なので、すみません、管轄としては警察なので、市としては「こういう声があります」とお伝えさせ ていただくことになると思います。やっぱりこの地域で通学路の問題というのは改善するべき事情があるなどというの は、2つお話が続いたのでそう思いました。</p>	②多田
31	交流・つながり（多世代、地域、多文化）	子ども・子育て・若者		<p>「子どもがどうやったら地域に返ってくるか」というお話があったので。私自身が「川西を一度出て戻ってきた子 」なのですから、やっぱり子どものときから周りに心安い人がいて、地域で育てられた、愛された記憶があるというのが 一番なのかなと思いました。</p>	<p>例えば川西出身のアスリートがいたとして、有名になった後に近づいて「講演会をしてください」と言っても、正直 「遅いよ、まだ芽が出ないうちに応援しておけよ」ということなんですよ。昔からみんなで一生懸命応援していたら 「引退したら、また帰ってくるよ」となるのですけれど。これはスポーツに限らず、まずみんなで応援したり大切にす ることが、まちづくりの基本になるということで、今すごい良い御提案をいただいたなと思います。</p> <p>どう具体化していくかはなかなか難しいけど、「帰ってきたいまちってどんなだろう」ということは、また皆さん とお話をさせていただきたい課題になってくるかなと思います。</p>	②多田
32	市民活動（自治会・コミュニティ・PTAなど）	交流・つながり（多世代、地域、多文化）	子ども・子育て・若者	<p>私は生まれも育ちも川西で、ずっとグリーンハイツです。社会人になってからも、中学校での熱中症予防のためのト レーナー活動や健康のセミナーなど、川西に根付いて活動しています。体カアップサポーターとして清和台で鉄棒の指 導とかもしていて、そういった形で子どもと大人が関われるのが、このまちのすごくいいところだと感じております。 皆様のお話でもあったように「子どもと大人が自然に挨拶できる」、これがグリーンハイツの魅力の一つだと思ってい ます。私は「地域型の情操教育を通じて高齢者に元気になっていただき、子どもとの接触を増やすことで挨拶できる環 境を整えていく」ということを、会社を立ち上げ地域に提案させていただいています。</p> <p>子どもの体力測定システムも今年つくりまして、それを使って市と何か連携をしたいなと思ってるんですけど、具 体的にどんな流れになるのか教えていただきたいです。</p>	<p>非常に大切な御提案をいただいたと思っていまして。これまで「これ困ってんねん、あとは行政で考えてやっとい て」って言われても、良い案があったらもう解決してるよ、というのが圧倒的に多いんですよ。ですので、ご自身の 経験とか能力から「こんな形でみんながハッピーになるんじゃないか」という御提案はぜひいただきたいですし、そう いったことを後押ししていくというのが、次の大きなビジョンの一つなのかなというのを感じました。</p> <p>具体的なご提案については、市に民間連携や参画協働の担当部署がありますので、まずはそこでご調整をして、必要 であれば学校現場へおつなぎする流れになると思います。</p>	③緑台・陽明
33	公園・遊べる場所	子ども・子育て・若者	市民活動（自治会・コミュニティ・PTAなど）	<p>私は幼稚園教諭ですが、川西の子どもの数が減ったなとすごく感じています。川西がこれからどんなまちになったら いいかなと思うところで言うと、たくさん子どもがいるまちになってほしいなって。人が集まるのが一番大事な じゃないかなと感じています。うちの子は野球をしています。公園には必ず「ボール遊び禁止」の看板があったりし てキャッチボールすらできないので、子どもたちのやりたいことが実現できる場所があるといいのかなと思います。</p> <p>私自身にできること…仕事しながらなので、地域では本当にできる範囲でしか参加できないんですけど、今は保育の 仕事を一生懸命やって、子育てしている方が「川西の幼稚園、保育所、こども園に来たいな」と思って居住地として選 んでもらえるようにするのが、私ができることかなと思っています。</p>	<p>公園の話は「私自身にできること」ともつながってくるかもしれませんが、今、大和団地では自治会の方を中心に 「特色ある公園を造れないか」というお話をさせていただいています。どういうことかという、仰るとおり今公園は キャッチボールできないんです。何でかという、「うるさい、窓割れた、傷ついた。市の責任だから何とかしろ」と いうご意見が僕たちのところに来て、最大公約数をとって禁止せざるを得なかったという歴史があります。それは僕も 変えたいなと思っていまして、「じゃあルールを地域と一緒に考えていきましょうよ」ということで、大和団地で実 証的にスタートしたところです。特にグリーンハイツは様々な公園がありますし、自治会が非常に活動をされていると ころですので、そういう動きが進んでいければ、我々も後押しできるかなと思っています。</p>	③緑台・陽明
34	子ども・子育て・若者	市民活動（自治会・コミュニティ・PTAなど）		<p>住んでみて、この地域は保育園が少ないのかなと思いました。共働きでどうしても預けられないといけなくて、1歳のタ イミングで一度抽選に落ちてしまっていて、結果的に2歳で入園できたんです。育児休業の手当のおかげで何とかカ バーできたところなんですけど、今度、下の子どもの申込みで同じように落ちた場合は上の子も途中で退園しないとい けないと言われていて、そこが何とかなればいいなとは思っています。</p> <p>このことで僕に何かできるかという、なかなか難しいんですけど、この地域でずっと住んでいくためにも、同じよ うな悩みを抱えている方がいたら、その問題が解決することで子育てしやすいまちにもつながるかなとは思いま す。</p>	<p>保育所の問題、何ができるかという、声を上げることだと思うんです。これがなぜ社会課題にならないんだろうと 考えると、保育所に入れた時点で解決するんで、その人たちはもう待機児童解消しろと言ってこないんですよ。そ うすると、新しい人がまた待機児童になる…次の子どもたちに同じ思いをさせないために、経験された皆さんが「こ ういうところおかしんじゃないか」というのを、ぜひお伝えいただきたいなと思っています。</p> <p>現状としては、令和4年の4月1日現在で待機児童はゼロになりました。ただ国の基準にマジックがありまして、先 ほど仰ったように、〇〇保育園に行きたいけど駄目でしたと。じゃあ次、△△保育園はどうですかと市が進めたのを 断ったら、入れるチャンスを自ら捨てたという扱いで、待機児童リストから外れるんです。なので、これをもって待機 児童ゼロです、解決ですというわけにはいかないなと思っています。</p> <p>サービスを受ける側からも声を出し続けていただくことは、世の中や地域に貢献するという行動の一つなんだろうと 思いますので、ぜひ、これからも発信していただけたら非常にうれしいです。</p>	③緑台・陽明

No	分類 ※参考			参加者のコメント	市長のコメント	小学校区
35	コロナ対策・ワクチン接種	子ども・子育て・若者		<p>今、小学校ではコロナ禍の黙食が続いて、子どもたちの笑顔がなくなっている状況だと思うんです。市も判断しにくいと思いますし、学校側もコロナを出したくない。せっかくの楽しい時間なのに最善策として黙食で前を向いて食べないといけない。国、市あると思うんですけど、誰かがゴーを出さないといけないと思うんです。大体いつ頃ならOKよという号令を、市長さんとして出されるのかなというのを聞きたいです。</p>	<p>私たちは、皆さんも御存じのとおり保健所を持っていません。保健所って人口30万人以上の中核市が運営するので、そういうところは感染の状況や傾向などリアルで情報が入ってくるんですけど、我々はそれをすぐ把握できないので、どうしても国県のデータに基づいて決められたものをお伝えをするしかない。私自身もすごく悩んでいるんですが、市独自でマスクなどの指示を出すのは正直難しい状況です。</p> <p>ただ、去年は修学旅行の宿泊だったり、卒業式や運動会の方針を、皆さんの御意見とか不安を十分に聞く前に進めざるを得ないことが多かったんです。教育委員会ともそこはあかんやろうということで、この5月ぐらいに、全戸アンケートを取りました。例えば「コロナについてどう思いますか」は本当に真っ二つで、「まだまだ怖いのにマスクを外させるなんてとんでもない」という方も一定数いらっしゃるし、「子どもは重症化しない、感染例も少ないんだったらさっさと外せよ」という方もおられます。</p> <p>いつも子どもばかり我慢させられているんですね。大人はGOTOで旅行に行っていて、飲み会何人までOKとかいって楽しんでいるのに、子どもたちの給食は黙食で前向いて食べまじょうと。不合理じゃないかと思う反面、私たちだけで決められない部分もありますから、国や県にこんな意見があったとお伝えをしていきたいと思っています。食事は過去の傾向からも一番リスクが高い場面なので、そこは慎重になるかなと思うんですけどね、楽しくないですよ。僕も悲しいなと思います。大切な視点でご意見いただけたかなと思います。</p>	③緑台・陽明
36	公共交通・移動支援	高齢者の支援・活躍の場	子ども・子育て・若者	<p>【1】私の家は駅に近くてまだ歩けるんですけど、奥の方はバスでないと動きが取れないと思うんですよ。できれば隣近所で車を出し合ったり、助け合えるまちということが、みんなが笑顔になるためにすごく大切だと思います。私自身何ができるかと思ったら、この前ガレージセールしたら通りがかりの人が寄っておしゃべりして…ということが結構あったので、個々で人とつながる、そういうことができたらいいなと考えています。</p> <p>【2】私、バスの路線から遠いところに住んでいる高齢者の買い物を支援する「お出かけ支援」というのを約10年前から立ち上げて、今自治会でやっているわけですね。ところがバスが減便になると、路線近くに住んでいる人もバスを利用しにくい状況になると思うんです。お出かけ支援も今はバス路線から遠い人を対象にしていますので、これからどういう形にするかみんな考えているわけですけども、ぜひ、この支援の将来について御協力いただきたいと思います。</p> <p>【3】地域で昨年の暮れに署名活動をしまして、医療センター、川西能勢口行きのバスの便を作っていただきたい、と今年の1月をお願いしております。これも一番の重要なポイントは、乗客が確保できるかどうかです。私はこれまでにいろいろ調べてきましたけども、若い人たちは自家用車で移動するから困ってないんですね。ここが非常に難しい問題であります。</p> <p>【4】清和台へ行くバスは今まで割と本数が多かったんですが、今もう午前中は2本とか。これが今からますます年寄りが増えていきますので、利用者が減ってきますので、何とか考えていただきたいなと思っております。</p> <p>【5】先ほどから公共交通が高齢者の方課題だというお話が出ていますが、私も子どもを連れて公共交通機関を使わないといけないとなったときに、子ども寝てしまったけど荷物もあるしバス停からの坂道どうしようとか、自家用車持ってもお母さんは運転しません、っていう家庭も多分あると思うんですよ。そういったところも一緒に支援いただけると、助かる方ってたくさんいらっしゃるんじゃないかなと思います。</p>	<p>皆さんも御存じのとおり、グリーンハイツは自治会で「お出かけ支援」をされています。川西市内で唯一のチャレンジですので、そのことに本当に心から敬意を表したいと思います。</p> <p>なんでバスが不便になるのかというと、「採算が取れないから」。それを維持するためには、料金を上げるか、便を減らすか、補助を出すか。これしかないんですよ。この補助を出すということが本当にでき続けるのか、僕たちはずっと悩んでいます。つまり、1億円出すから来年も走ってくださいと話し合ったら多分できると思うんですよ。ただ、それだとお金を出せなくなった瞬間に維持できなくなるので、根本的には皆さん方にしっかりと維持していただく。車で行けるけど頑張ってバス乗ろう、ということが公共交通を守るスタートになるのかなと思っています。今後どうしていくかは、まさにこういう全体の議論も含めて、これから考えていきたいなと思っています。</p> <p>実は大和地区には市が補助金を出しているという歴史的な経緯があります。これは市民病院が北部に来たのがきっかけだったんですけど、市民病院がなくなった今、そこが課題としてあります。グリーンハイツに関しても、バス事業者さん、大学の先生方、地域の方にも入っていただいて、どうやって交通を守っていくかをまさに考えていこうという状況です。ただ繰り返になりますけど、じゃんじゃんお金を出すというのは市ももたないんで、市がどこまで協力できて、地域の皆さんにどこまで汗をかいていただいて、事業者さんにどれだけ御協力いただけるかという、ここを調整していくというのがこれから大きく協議していきたいところです。だから今日、「補助金絶対出しません、いや1億円出します」って言ったら、ここだけで“卵焼き”作っちゃったことになりますので、様々な議論をこれから深めていくことがまちづくりの重要なところだと思います。</p>	③緑台・陽明

No	分類 ※参考			参加者のコメント	市長のコメント	小学校区
37	交流・つながり（多世代、地域、多文化）	環境保全・資源・エネルギー	市民活動（自治会・コミュニティ・PTAなど）	<p>【1】私「溪のサクラを守る会」の活動を14年、子どもの見守り15年やっていて、そういう活動を通してお父さんお母さん、お子さんと3世代が交流していくことが、このまちにとって非常に大事なような気がしています。特に最近、若い人が家建ててくれて、子どもたちがまた増えてきているような気がしましてね、こういう時機を捉えて世代交流をみんなが真剣に考えていく、それが非常に大事だと思っております。コロナで丸2年頓挫しているイベントもたくさんある。仕方がない面もあるんですけど、交流する場をできるだけ早く復活していく、そういうことを市もコミュニティも自治会もお考えいただきたいと思っています。</p> <p>【2】世代交流と言われたので。例えば中学生のクラブ活動なんですけども、クラブ活動は生徒たちも、指導して試合に連れていく先生も本当に大変。そこを、退職した人たちがスポーツまたは文化活動を軽費ボランティアみたいな形でサポートさせてもらったらいいなと。私も川西の文化活動している者として、そういうので使っていただけたらうれしいなと思いました。</p> <p>【3】確かに、子どもと高齢者が交流することは非常に重要なことだと思います。それに限らず、グリーンハイツは先ほど言われたように非常に高い能力を持っての方がたくさんおられるので、何らかの形で参加いただけるようにできればいいなと思っています。</p>	<p>中学校のクラブ活動は、私よりも教育委員会、学校がとても悩んでいまして。1つは御存じのとおり、学校の先生は基本的にやったことない分野でも「〇〇部顧問ね」と突然決まることが結構あります。もう1つは、クラブ活動は時間外勤務が前提なんですよ。これは働き方としてそもそもよくないので、地域の皆さんと学校との連携が必要になってくるのかなと思います。</p> <p>今、学校と地域と保護者の人たちが力を合わせて学校運営に取組む「学校運営協議会（コミュニティスクール）」という制度を広めようとしていまして、そこで例えば「クラブ活動を応援する人必要よね、じゃあ文化だったら〇〇さんに声をかけてみよう」といったネットワークをつくっていただくというのがスタートかなと。ぜひお力をお貸しいただきたいと思っています。 それこそ大阪で活躍された後リタイアしての方ってすごい才能・人脈を持っていたりする。グリーンハイツはそういう方がたくさんいらっしゃる地域だと感じます。</p> <p>先ほど言われた「溪のサクラ」の活動も、初めから多世代交流を意識したというより、皆さんが活動してきた中で子どもを巻き込んでいただいたなと、これがある種、理想的な多世代の交流の仕方になっているなと思いました。「多世代交流します」といって始まるよりも、「こういう楽しいことあるよ、お祭りあるよ」とかといって巻き込んで行くのがいいのかなと思います。子育て世代としてもありがたいんですよ。なかなか自分たちだけで子ども見られへんから、地域で絵を教えてくれるとか、書道を教えてくれるってうれしいんですけど、高齢者の皆さん側のニーズはどんなものがあるんでしょうね。</p>	③緑台・陽明
38	市民活動（自治会・コミュニティ・PTAなど）			私も少し地域に携わっておりますけれども、そこで感じる事として、単なる無償ボランティアというのは成立しないです。有償にする方法を編み出していくのが重要なポイントじゃないかなと思います。	この辺り、皆さんほかに御意見あったりしますか。短期的な、例えばごみ拾いは無償でお願いすることになるんですけど、有償というようなところも組み合わせることがポイントなんだろうと思います。	③緑台・陽明
39	交流・つながり（多世代、地域、多文化）			昨今、民間の自治体とのいろいろな連携が生まれて、施設開発の在り方も変わってきていると思うんですね。人が集まる場の環境をうまく変えていっていただきたいなと。モザイクと駅の間に広場があるじゃないですか。ああいうところも環境を変えることによってコミュニティが広がるんじゃないかなと思います。	<p>今まで、駅前のJRと阪阪急をつなぐデッキは警察の許可やらが厳しくて何もしたらあかんかったのを、規制を大分緩和してルールも見直しました。ですので今、月に1回ぐらい今は市がほぼ関与せずに一般の方が音楽のイベントしたり、女性起業家の皆さんが集ったりということができています。あとは、能勢口の東側の「さんかく広場」やキセラの公園などでも、いろいろな方が活躍できる場がちょっとずつできてきたかなと思っています。</p> <p>グリーンハイツの人が活躍の場所として能勢口周辺を選択肢のひとつに入れたら、みんなで駅周辺で買い物して「ああ楽しかったね」って言って、みんなで帰るとか。こういったことも、まちの循環として考えられるのかなとぼやっと思っています。ただ市が旗振っていくとほぼ滑ると思いますので、むしろ、いろいろな方の御提案をいただく窓口をつくっていくのが僕たちの仕事かななんて思いました。具体的に一つの正解があるわけではないんですけど、能勢口って川西の入り口ですので、そこがしっかりと支えられた上で全体に波及していくと、こんなこともしていきたいと思っています。能勢口の周辺にも少し御注目いただければうれしいです。ありがとうございます。</p>	③緑台・陽明
40	交流・つながり（多世代、地域、多文化）	子ども・子育て・若者		<p>3世代交流及び3世代同居というのが全国的に先進的なまちになったら面白いなと思います。私自身、幼稚園から大学までずっとこのまちで育って、就職で一度出たんですけども、妻、子ども2人と帰ってきたときに近所のおっちゃん、おばちゃんが泣いて喜んでくれて。これが本当にあるべき姿というか、こういうあったかいまちになったらいいなと思ったし、それは当たり前じゃなかったんだというのを帰ってきて初めて分かりました。</p> <p>コロナ禍で会社も今ほぼりモートワークです。これがもっと進んでいくと郊外のまちにはチャンスかなと思っていますので、「自分に何できるかな」って思ったとき、同級生、先輩、後輩に「みんな子ども連れて帰ってきてくれ」言うことができれば、人が増えて交通の問題とかも解消していくのかなと思っています。</p>	確かに人口の問題をお話するとき、どうしても行政って若い人に残ってもらうために一生懸命になるんですけど、正直20~30代のこれからバリバリ頑張る人には、東京、場合によっては世界で頑張れよと言えるまちのほうが、僕はいいかなと思います。たださっき言うてくれたように、いつでも帰っておいでと。帰ったらみんなが泣いて喜んで、お働きりって言うあたたかいまちになる、というのは、そうだそうだという皆さんの反応もありますが、すてきな御提案だったかなと思います。今日のキーワードは「3世代・多世代」というのが大きなキーワードなのかなと感じます。	③緑台・陽明
41	子ども・子育て・若者			「キセラに子どもを預けて、お母さんがゆっくりできる場所がある」というお話を聞いたんですけど、子を預けることの罪悪感というのがどうしても拭えなくて。しかもそれがまた有償で。一步踏み出して、ちょっとでも気分転換になれば「私のためになるわ」と思えるかもしれないですが、自分がいるのに、わざわざお金を払って子どもを預けてゆっくりする…という罪悪感がすごくて。「ママが笑顔になることが一番ですよ」とよく言われるんですけど、例えば1回だけ体験チケットをいただいて、使ってみてどれだけリフレッシュできて、子どもに対しても笑顔でいれるかが経験できれば、次からはお金出して行こうかな思えるのかな、と。その初めの1歩が結構難しいなと思いました。	ありがとうございます。皆さん頷いてはるし、大丈夫ですよ。高齢の方たちもみんな「ママ頑張れ」って皆さん見ていただいていると思います。とっても大切な視点ですね。行政ってどうしても「制度がありますよ。あとは選んでください」となりがちなんですけど、卵焼きでも味見させてくれておいしかったら買うやんかって。中には味見だけして回る人もいるかもしれないけど、それはそれで必要がないんやから別によくて。そういう視点からの御意見は、すごく貴重やなと思っています。特に、市外から引っ越されてきて、ご家族にすぐ預けられるとかではない方ほど、最初の取っかかりが必要やなと感じました。どうしたらみんなが子育てしやすいかということはいくつかあると思うので、こういったところが難しいんだよというのはぜひお聞かせをいただければと思います。	③緑台・陽明

No	分類 ※参考			参加者のコメント	市長のコメント	小学校区
42	子ども・子育て・若者	コロナ対策・ワクチン接種		<p>ここ2年あたりマスクをするのが常になって、特に小さいお子さんなんていうのはマスクをしてるとどうしても目しか見えませんので、相手の表情が分かりにくい。大人でもそうですけれども、特に成長の早い子どもさんの時期にはすごく大きな問題を残してるんだろうなという気がしています。だから、子育てをされている方に特にお願いしたいんですが、そのあたりも考えてあげてほしいなと思っています。</p>	<p>一定の年齢、中学生以上なんかは自分たちで判断できるようにしていきたいと思っています。ただ、もっと小さいお子さんになると、難しい。体質上、この素材のマスクではちょっとという方や、色んな状況なんかもお互いに配慮し合えるような地域って本当にいいなと思います。</p>	③緑台・陽明
43	防災・災害対応・安全	市民活動（自治会・コミュニティ・PTAなど）		<p>難聴者の視点として、不安というか疑問点がありまして。もし、地震などの大きな災害で避難所に行くとき、私は補聴器をつけていれば対面で会話できますが、補聴器の電池がなくなってしまったときに避難所で情報を得られるのか、という不安があります。あと、両親に介護が必要になったとき、避難所がそういう方に対応されてるのかとか、そういった面でも不安があります。今まで難聴ということを隠して生きてきましたし、「こういうことに困っている」と言わずに、自分で何とか解決しようと思ってましたが、私にできることとして、人とは違った視点からでも意見や声をどんどん上げていくことは大事なかなと思っています。</p>	<p>災害対応は、地域でもいろいろな取組みをされています。特にお一人で避難できない方は、それぞれの地域で名簿を作って、地域でどうフォローができるか考えていただく、というのを今進めようとしています。介護が必要な方は福祉施設で対応ということになるんですが、電車止まって介護士が来られへんということもありますので、いろいろな想定をしていかないといけないです。</p> <p>本当にありがたい、うれしいなと思ったのは、こうやって声を上げていただいたことです。皆さん、いろいろな課題を抱えています。ほかの人からすると「そんなん言ったらええやん」ってことでも、なかなか言えないことって本当にたくさんあって、それで課題が隠れて私たちが対応できないという悪循環になる。うまくいかない部分で大切だと思ったら、ぜひ当事者として「こういうことが困っているんだ」とか、もっと言えば同じような方とグループをつくって「こういうことをしませんか」と具体的なお話をさせていただくと、お一人お一人の声が社会を動かしていくことにつながるなど。そういった動きを、地域や行政やいろいろな市民団体に応援していけると、困っている人が困ったままで終わらないようなまちになるのかなと、その意味でもいい御発言をいただいたなと思います。ありがとうございます。</p>	③緑台・陽明
44	子ども・子育て・若者			<p>保育所って早寝早起きの習慣がつくし、専門家が年齢に応じて育ててくれる。私が子育てするときは24時間一緒でしたので、今は反省してありますが自分の感情で怒鳴ってしまったりして。ですから、ずっと家にいる方の場合でも保育所で見ていただけると、ふっと空いた時間に自分を見直したりできるかなと。絶対に全員保育所とは言わないけど、そういうのがあってもいいなと思っています。</p>	<p>最近「介護は嫁の仕事、子育ては母親の仕事」みたいなのはだいぶなくなりましたが、今度は「介護は家族の仕事、子どもは親の仕事」で。その全てを御夫婦とか、お父さんだけお母さんだけで、という世の中ではなくて、みんなで「しんどかったら、しんどくなる前にこっちおいでよ」「子どもを預けて、美容院に行ってきたらきれいになっておいでよ」とかっていうのが当たり前の社会になると、みんなすごく笑顔になるような気がします。多分周りの目とかも気になりますんで、そういった発言を地域の人にしてもらえると本当にすてきななと思います。</p>	③緑台・陽明
45	開発・誘致・産業・雇用			<p>この会を誤解しておりまして。市長から市政の近況報告があって質疑応答かと思ったら全然違いました。10年以上税収が入らなかつた舎羅林山に大きな物流センターができて税収が入るとか、ダイエーの跡地に中古車販売の大手が来て税収が入る、それから猪名川町から新しくできた道路、あそこも物流系のものができるというような話もしてほしかった。</p>	<p>私が「これをやりたい」って言っちゃうとテーマが絞られてしまうので、初めてこういう形をとりました。ただ、せっかく御質問もありましたのでちょっと補足します。これで決まったということではなくて、皆さん力を貸していただけますかということで、少しお聞きいただければと思います。</p> <p>御存じのとおり、川西市は住宅都市として成長してきました。これは勝手に家が建ったわけではなくて、道路や公園を民間事業者が造って市に寄附してもらった形でしか住宅を建てられない、いわゆる「川西方式」でまちづくりしていきこうという決断を50年前にして、今の川西市があります。私の問題意識としては、高齢化が進んできて、かつテレワークも普及する中で「働く場所がない」というのは、市として非常に厳しい面がある。そこで、25年前に住宅地を造ろうとした舎羅林山の計画を、むしろ全て工業用地として使うことを条件に再度許可をして、民間事業者が今、おそらく日本で最大規模の物流倉庫を造ろうとしています。これには2つ大きな可能性がありまして、1つは雇用の面。なぜかというのと、同じ高速道路の周辺でも中山間地になると車じゃないと通えないから人を集めるのが大変。その点、舎羅林山だとの鳥居駅からも行けますから。2つ目は固定資産税ですね。この2つが期待できるなと思っています。</p> <p>川西の歴史を見ると、50年前は北部の地域にいろいろ投資してきました。ただ、ここ20、30年は能勢口周辺に移った。これをもう一度、北部、中部辺りの新しいまちづくりを考えないとイメージしていますが、具体的にどうするかはこれから皆さんと御相談したいです。ただ、人口は絶対に減っていきます。川西市は昨年生まれたお子さん、大体900人です。まちとして50年、100年後には小さくなることは前提です。施設も減って、まちも少しずつ小さくなっていくけれども、それを少し質の高いものに変えていく。こういった時代になるのかなと、私自身おぼろげに感じています。</p> <p>ただ、それを先に言っちゃうとそれがメインになってしまいますので。私がビジョンを掲げてついでにこいと言うのではなく、「みんなでこうしていこうよ」、そのコーディネイトとして私がいるというまちづくりのほうが、長続きする考え方だなと思ってこういう場をしています。</p>	③緑台・陽明

No	分類 ※参考			参加者のコメント	市長のコメント	小学校区
46	歴史・文化・祭り	市民活動（自治会・コミュニティ・PTAなど）	情報発信（対市民）	<p>私は「まちの宝物サポート隊」というボランティア団体で、川西市の文化とか歴史を市民の方に広く知っていただいで、愛着が持てる川西市にしたいなと思って活動しています。昔、山下にお城があったことは御存じでしょうか。それを地域の方が保全活動されている。何もしなければもう朽ちた木々が生い茂るだけの何も無いところなんですけど、ボランティアの方が展望できる広場を造って、今は石のモニュメントまで建てられてるんです。そこの整備をするうちに、瓦や石垣とか文化財になりそうなものが多数見つかっているんですが、中には清和源氏発祥の地として関わりがありそうなものもあって。ボランティアの方がとりあえず御自身で保管されています。川西は文化とか歴史がたくさん詰まっているまちなんですけど、文化歴史の保全というものに関してはお考えをお聞かせいただければありがたいと思います。</p>	<p>「総合計画」は将来の夢なんですけど、3年前に「総合戦略」といって、その中でもまちの魅力向上などに特化した取り組みについて、皆さんと話し合いながら作りました。「まちの宝物サポート隊」は、その中から「自分たちで何ができるんだろう」ということでスタートしたNPOグループなんです。</p> <p>山下城については、私が、と言うよりも市民の皆さん、特に山下の地域の皆さんがどうやって大切なものにしていくのかなど。それを僕たちは応援をしていきたいなと。だから、僕たちが「山下城は大切なものです」と言って周るよりも、皆さんが大切なものと言っていたのを、「じゃあ一緒に守りましょう、一緒に広めましょう」ということをしていきたいという思いです。ありがとうございます。</p> <p>恐らく僕たちもまだまだお手伝いが足りない部分がありますが、でもやっぱりまずは地域の財産として大切にしていだいて、そこから広がって川西全体の大切なものになるのかなと感じました。</p>	④東谷
47	子ども・子育て・若者	農業		<p>本当に今、外国から農業がかかった野菜やらがどんどん入ってる。国産でも除草剤が入っているし、そういうので発達障害のお子さんが昔に比べて増えてきているんですね。私らも害があるんですけど、それが子どもの子どもと遺伝していくので。川西のは御飯給食で川西産のお米。輸入ものは使っていないから安心かなと思うんですけど。川西だけでは何ともなりませんけど、まずは市民に知らせるとか、市としてそういうことを国に要請してもらいたいと思います。</p>	<p>オーガニックについて不勉強な部分があるので、発達や遺伝に影響する、というのを広報しますとはよう言わないんですけども。ただ、何ができると言ったら、ぜひ皆さん方にもお願いしたいと。例えば皆さんが「オーガニックが必要だ」と言って買っていたらそちらのほう売れますから、普及するわけですよ。でも皆さん、ちょっとでも安い輸入品を選ぶこともある。</p> <p>我々としても、子どもたちにできるだけ良い食品を提供するということは使命としてやっていきたい。2学期から中学校給食が始まりますが、小中どちらも米飯中心です。ただ「オーガニックがいいで」というのは、皆さんの活動の輪が広がっていくとことがまず重要だなというのを今、聞いて感じました。</p>	④東谷
48	子ども・子育て・若者	市民活動（自治会・コミュニティ・PTAなど）		<p>私は月2回「まちの子育て広場」で活動しています。いつも子どもに癒やされてるんですけど、やっぱり大人として、子どもたちに責任を持たないかなと感じています。今、ウクライナ戦争がありますよね。どうしたら平和な世の中を子どもたちに引き継げるかということ、みんなで考えたい。あと、子どもが幸せになれることですよ。人口が増えている市は子育て支援に厚いということも聞きますので、やっぱり子育て支援に力を入れていただきたいなと思います。</p>	<p>川西の人口は今15万人ぐらいで、データを見るとどうも高齢者人口の比率は横ばいで、働く世代と子どもの世代がだんだん減る。結果として10年ごとに1万人ずつ減っていきます。もちろん日本全体がそういう傾向なんだろうけども。そういうのを見ますと、働く世代、あるいは子どもの世代への取り組みを充実させて、できるだけ減らないようにするのが絶対に必要だと思っております。周りに宝塚や西宮もありなかなか勝てないかもしれません。ただ、「これは川西に行ったらメリットがあるで、面白いことがあるで」という、魅力のあるまちづくりにせなあかんと思います。</p>	④東谷
49	環境保全・資源・エネルギー			<p>【1】地球温暖化が進んでまして、国も2030年までにCO2を50%削減、2050年までは全部なくすという方針を出してますよね。川西でもいろいろ考えてもらっていると思うんですけど、ちょっと少ないのかなと感じるので、みんなで考えていくということかなと思います。</p> <p>【2】エネルギー問題は全体的に考えないかなと思うんです。太陽光の推進によって電力供給不足が発生したということもあるんで、その辺のバランスも。私の家も太陽光やってましたが、結局ペイできるか言うたら、結構そうでもなくて。メンテも大変難しいという課題もあるようです。そういった意味では、皆さんでやるのはええかも分らんかなと感じました。</p>	<p>環境問題は、川西市も頑張ろうとしています。既に広報させていただいていますが、「太陽光発電、まとめて契約したら安くなるよね」という想で、阪神間の自治体と神戸市とで普及させようとして進めています。速報値ですけど、川西市の参加者が一番多いんですよ。恐らく持ち家、一軒家が多い地域なので、すぐポテンシャルがあるなと感じました。今回のチャレンジで皆さんが興味あることが分かりましたので、それをどうやったら更に後押しできるか。またぜひ御意見をいただきたいなと思います。</p> <p>僕たちが今考えているのは、エネルギーをつくることと同時どうやって省エネしていくのか。これが今後の両輪になってくると思います。</p>	④東谷
50	子ども・子育て・若者	ICT推進・情報管理		<p>【1】市長が先ほど言われた総合戦略でいいますと、川西はどんどん人口が減っていく。もちろん日本全体がそういう傾向なんだろうけども、働く世代あるいは子どもの取り組み、例えば「住み続けたい」、阪神間と比べて「川西に住みたい」と思うような取り組みを充実して人口が減るのを少なくすることが必要だなと思っております。明石市は子どもの施策と思いついてやった結果、人口が増えたようです。そういう取り組みで魅力あるまちづくりにせなあかんかなと思っています。</p> <p>【2】耳の聞こえにくい子に授業内容を文字化してサポートする情報支援について、人材が足りないんです。教育委員会は、先生を配置しているとは言ってはるんですけど。宝塚市は先生が足りないから地域ボランティアがノートテイクをするというので、そういう情報も教育委員会に伝えたくて返事待ちです。市長はITにも関心が高く力を入れてくださっているんで、そこらへんの拡充をお願いしたいと思います。</p>	<p>明石市長とは御飯食べたりするぐらい仲いいんですけど、明石の例を補足しますと「人口を増やすための子育て支援はしたくないな」と互いに思っています。人口増につながらなかったらやらないのかということ、そうじゃないよねと。人口増減に関係なく、必要なサービスとして子育て世代への支援をやりたい。</p> <p>あとは、「無料化」に対して実は比較的慎重なんです。なぜかという、私たち行政の仕事は、皆さんからお金を預かって、お一人では解決できないことにサービスを提供していく。例えばお子さんに何かのハンデがあって、「家庭でお金を集めて解決してください」と言っても絶対に無理で。でもお金をちょっとずつ集めていけば、そこにお金を充てることができる。そういうことを、市として優先順位を高めたいなと思っています。ただ、経済的に厳しい人たちも絶対に支援しないといけないうんですけど。中学校3年生までの医療費無料なども所得制限を課してますので、対象外の人からするとサービスが届かないという思いがあるんですけど、所得の比較的高い方は確定申告とかで返ってきたりする制度もあるので、否定するとかではないんですけど、もう少し違う分野を拡充したいと思っています。</p> <p>例えば、中学校給食を仮に年間で無料とすると、試算でだいたい4億円です。4億円を中学校給食無償に使うのか、ほかのサービスに使うのかを僕たちは選択しないといけな。これは私が一人で決めることじゃなくて、「それでも給食費無料のほうがおえんや」とか「実は給食費よりこっちのほう困つとるねん」とかあるかもしれないので、ぜひ教えていただきたいなと思います。</p>	④東谷

No	分類 ※参考			参加者のコメント	市長のコメント	小学校区
51	市政・政治・選挙	開発・誘致・産業・雇用		<p>川西市の税収を増やすことが必要だと思えます。3つ思いつくのは、個人住民税の増加。法人住民税の増加。あとふるさと納税の募集。個人住民税は生産人口の増加を目的に施策をされると思うんですけど。法人住民税は最近、舎羅林山の開発は進まれているんですね。あとふるさと納税ですね。私は、実は他の市町村に対してふるさと納税をしておりますが、妻にも「川西ってふるさと納税あるの」と聞かれたりするので。</p>	<p>税収って実はすごくマニアックで難しい話なんです。仮に税収が減ったら、国が補填する仕組みがある。ということは、増収しても全部が懐に入るわけではなく、国の補填から、増えた分の何%かが減らされます。住民税に関しては、正直今の人口構造で市民が増えるのは難しいので、その代わりにまちの形を変えていく必要があると思っています。川西は御存じのとおり住宅都市でベッドタウンと言われてきました。高度経済成長期に人口が増えて、大阪で働く人の住宅地になったんですね。でも最近は大阪に行かなくても仕事できますので、住宅地をつくるはずのまま25年ほど開発が止まっていた舎羅林山を、むしろ住宅を建てられない、工業用地にするということで今、民間企業が日本最大規模の物流センターを造っています。そうすると、ここで雇用が生まれる可能性があります。企業の法人税もそうですけど、土地がちゃんと利用されると固定資産税も増えるので、税収にとってとてもいいことだと思っています。</p> <p>これからは、北部をどうしていくかが大きなポイントだと思います。僕が子どものときは「川西は北部ばかりに力入れてる」が親父の口癖だったんですよ。何でかと言うと、当時は大型団地や道路がどんどん造られていく。能勢口周辺からすると「俺たちの税金、俺たちが使わへん道路になってるで」みたいな感覚がどうもあったようです。でも、この30年ぐらいは能勢口前やキセラの開発でかなり投資してきたと。そうするうちに50年前に建った住宅団地を含めた北部中部をどうしていくのか、また考えないといけない。新名神高速道路の周辺は「市街化調整区域」といって開発できない地域があるんですけど、それを例えば「こういうものなら開発していいよ」とか、一方で自然が近くにあるのはまちの魅力でもあるから、その辺りは北部の皆さんと議論していく大きなポイントだと思います。</p> <p>ふるさと納税は元々、川西で育ったけど東京で活躍している人が、どうやって川西を応援するか…という考えから始まったんですけど、どこかのまちが返礼品という魔法のキーワードをつくった結果、「まちを応援する」より「お米が買える」になってしまっているんです。そこに踏み込めるかどうか、悩んでいるところです。やっぱり食べ物、ですか。元から売れるものは、ふるさと納税でお客さんが増えたとしても対応できないこともあって。私が考えてというよりも、地元の事業者の皆さんが、こんなものを出そうぜというアイデアが何かあったらいいなと思います。</p> <p>お金を増やすか支出を減らす、その両方で取り組んでいきたいと思っています。ありがとうございます。</p>	④東谷
52	開発・誘致・産業・雇用	高齢者の支援・活躍の場		<p>【1】私はぜひ、川西で生まれて市外へ出られて、また戻って来られる方が増えるような、愛着の持てるまちづくりにしてもらいたいなど。北部にはあまり特産品がありませんので、そういうものを今後研究とか努力をしていかなければいけないなとは思っています。</p> <p>【2】お年寄りや老人ホームや特養に入られる前にやはりなるべく家で生活したい方がおられます。その方が近くに買い物に行きたいとき、北部ではかなり距離があります。ぜひ、近くに買い物ができるような施設を造っていただきたいなど。西畦野地区とかはそういう商業施設が一切造れないという規制がかかっていますので、そういうことも踏まえて見直しをお願いしたいなど。</p> <p>【3】市民病院がキセラに移ります。スーパーも今の段階では出店されるところはないので、非常に不便な状態になっております。なおかつ、東谷幼稚園がなくなると。入園園児が少ないというのも当然あるんですけども、北部の住民感情からすれば病院がなくなって、スーパーもなくなって、幼稚園までなくなると。市長はどう考えていただいているのかなというのがあります。</p>	<p>ちょっと一般的なお話をさせていただくと、「どう思っているのか」と問われるんですが、やっぱり一番は「北部の皆さんがどうしたいですか」と。一緒に考えていきたいと思うんです。というのは、例えばスーパーがなくなるというのは、やはりそこでビジネスとして成立しなかったということです。我々も慎重になっているのは、既存のところではビジネスが成立していないのに、新しいビジネスを始めたら確かに一瞬流行るかもしれませんが、それによって、山下駅とか畦野駅周辺で営んでいる事業者さんが競争に負けてなくなってしまう状況なら、北部の皆さんにとって幸せなことなんでしょうか。これは病院も公共交通も幼稚園もそうです。人口が減っていくということは、既存のサービスをそのままでは維持できないので、少しずつ形を変えていかなければいけない。</p> <p>仰ったような「あれもこれもなくなるのか」という御心配のお声は、すごく切実に受け止めています。ただ、厳しい現実としてはこれから人口が減っていく。ここは我々全員で受入れざるを得ないところだと思います。そういった意味でも、減ったとしても少しずつ質を高めていくということなのかなと今、漠然と感じています。例えば清和台幼稚園でいうと、少人数保育がいいよというお声も当然あるのですが、10人だとたぶん満足にドッジボールとかできないんですよ、お遊戯で劇をするとき、子どもたちがお互いに見て、見られてという教育ができないんです。ですから、私たちは一定の数がある教育というのを提供したいと思っています。その意味でも、東谷幼稚園を守るには皆さんに御利用いただくことが一番大切かなと思っています。</p> <p>ただ、そういったお気持ちは地域の声として受け止めておりますので、今日何かをやります、やめますとすよりも、北部のみんな考えていきたいなと思います。</p>	④東谷
53	開発・誘致・産業・雇用	環境保全・資源・エネルギー		<p>【1】北部地域を魅力あるまちにするためには、やはり豊かな自然を大事にせなあかんと思っています。黒川、国崎もあるのですから。土地利用に関してはインター周辺の土地利用。舎羅林山も含まれますが、土地利用をきちんとすると雇用も守れて、人口も増加することもあると思います。</p> <p>【2】基盤整備としては、山下駅前。もちろん再開発とかこの時代なかなか難しいと思いますが、やはり道路整備はせなあかんやろうと思います。</p> <p>【3】生産緑地法の改正によって笹部、東畦野の住宅地化がどっと進むと思います。そうしたときに、あの辺は侵入道路が脆弱でなので、既存集落あるいはミ二開発地区の内外も含めた生活道路の整備がどうしても必要だと思います。</p>	<p>仰るとおり、山下駅前を今からお金かけてビル建ててもガラガラになるのが目に見えているような感じ…ではないですけども、生活の基盤をどうするかということですね。ここは「この道路つけて」という要望を受けて実現する会議ではないので、今日はいろんな課題やご提案をいただいた、ということで一つ一つのお返事は御容赦いただきたいと思えます。山下駅もそうですし、西畦野から笹部、黒川など、多様性がある地域やなというのを感じました。</p>	④東谷

No	分類 ※参考			参加者のコメント	市長のコメント	小学校区
54	市民活動(自治会・コミュニティ・PTAなど)	子ども・子育て・若者		<p>ここは大阪への通勤が便利で自然もあって、すごく魅力を感じて平成6年に越してきました。当時はまだ30代で子どもが3人いましたので、コミュニティや自治会の方の支えもいただいて、「ええとこ住んだな」と感じています。自分が何をしたいかと考えたとき、今まで地域の皆さんのおかげで楽しんでくれたので、子や孫らにとっても魅力ある東谷するために、コミュニティの事業にも参加させてもらってます。</p> <p>自分の娘、息子のニーズはやはり自然と言うて、子どもを連れて虫を見に行きます。もちろん病院や幼稚園のこともありますが、東谷のニーズに合うことをすれば住人は増えていくと思うんです。自分なりに皆さんの経験とか意見を聞いて、地区の納涼祭についても皆さんにスカッとしてもらうために、皆さんの笑顔が欲しいので企画をしています。ですから、市でももっと細かいニーズを吸い上げてほしいというのが一番の思いです。</p>	<p>皆さんのニーズと思っていたけど、実際はそこまで必要な人がいなかったりとか、欲しいと思って用意したけど本当は違ったり…ということをお互いにすり合わせていくのがこれからのまちづくりであり、今日のキックオフでもあります。今日はお子さんも来てるし、お子さんや子育て世代の皆さんはどんなことが必要やというのを、いろいろな場面で聞いていきたいなと思います。</p> <p>私たちも幼稚園はずっと悩んできました。川西市の場合、公立は2年保育で、私立はそれと違うところで生きていく、という役割分担で共存してきました。子どもが増えていく時代なら、公立もサービスを増やす観点になるのですが、実際は減っている。一方で保育のニーズは増えてきたが、今の形では合わない。「じゃあ公立のサービスを増やすのか」という選択の中で、今の方向性としては、少しずつ抑えていくんだろうと思っています。個別具体的な議論をすると、それだけで何時間となっちゃいますので、清和幼稚園は保護者と直接お話しできるとか、そんな機会も今後つくってきたいなと思っています。</p>	④東谷
55	交流・つながり(多世代、地域、多文化)	情報発信(対市民)		<p>(子)黒川地区の黒川は日本一の里山ということがあまり知られてないので、もうちょい有名になってほしい。</p> <p>(親)私は正直、山下城を知らなかったし、黒川が日本一の里山やというのも息子に教えてもらったんです。愛着というのは住んで積み上げていくもので、どうやったら誇りや愛着が持てみんなが笑顔になれるのかと考えたとき、現実的にはやっぱり現役世代が少なくなってきたまぢだと思っんですね。でもシニア世代の人たちって、話を聞くといいいことも悪いことも本当によく知ってて、すごく面白いんですね。だから例えば、黒川で子どもと一緒に散歩している話をしてもらう。それだけでも子どもはそのことを一生覚えて、この地域に愛着を持って、巣立ってもまた戻ってこれるようなまぢになると思っんですね。だから私はそういうものつなぎ目になりたいなと思っし、行政に手伝ってもらえることがあるんだったら一緒にやっていきたいなというのが、子の意見を聞いて思っったことです。</p>	<p>「里山が日本一やで」とお父さんに教えてくれるというのは、たぶん川西の教育がうまく伝わったということかなと思います。里山が日本一ということが、我々川西の中ではようやく浸透してきたんですけど、じゃあ日本全国で伝わっているかという、まだまだそうじゃないです。ただ、そういう大切なものってみんなですべて守ってきたので、派手な広告よりも「誇りに思っし、大切に思っしからこそ自分たちで守っていく」というのでじわっと伝えていくほうが、里山黒川にとっていいのかなという思っがあります。誰かから「何か川西ええとこないの」と言われたときに、「里山黒川のこういうところがええねん」と具体的に言えるような、共通のものができたらなというのはずごく感じます。</p>	④東谷
56	子ども・子育て・若者			<p>今、わたしの上のこどもは中学生です。小さい頃は、休日も預けて私は仕事をしてきました。休日保育は市内に2か所です定員10人、断られることもしばしばありました。ただそれより困ったのが、小学生に上がって学童に入ると、いきなり休日保育がなくなるんです。小学1年生から留守番をさせて、下の子が小学校に入ると今度は次はその子の面倒を見させて…今話題のヤングケアラーのようなことをさせてしまったという状況です。その辺を改善していただけたらうれしいです。</p>	<p>確かに学童は日曜日という発想がちょっとないので、これを学童とするのか、学童以外の場所とするのかということかなと思います。めちゃくちゃたくさんあるニーズというより、きっとより多様なニーズの1つなんでしょうけど、お仕事柄土日に休めない方もたくさんいらっしゃるんで、大きな課題ということで御意見を頂戴させていただきたいと思っします。私も利用したことあるんですが、小学校に上がってやっと給食始まったと思ったら、夏休みに入った途端また弁当作るパターンになるんですよ。中学校給食が9月から始まりますが、その中の付加サービスとして、夏休みの学童保育で希望したらお弁当を配達してくれるというものを始めます。「こんなニーズがあるよ」と気づけないと新しいサービスって生まれませんので、ぜひお声を上げていただきたいなと。</p> <p>子育ての課題って行政に伝わりにくく感じています。何でかという、例えば待機児童問題って我が子が保育所に入れたら保育所増やせてもう誰も言わないですよ。言ってくれないから、次の年の子ども同じ思っをしてしまうという。やはり、いろんな場所で意見を上げていただいて、かつ我々もそれを吸収する仕組みをちゃんとしていきたいなと思っします。</p>	④東谷
57	市政・政治・選挙			<p>まだ高校1年生なので選挙権持っていないんですけど、先日学校の授業で選挙についての話がありました。その後10人ぐらいが集まったんですけど、みんな選挙権持っても投票に行かない、分からないと否定的な意見ばかりで。理由も面倒くさいとかそういうのばかりで、すごいもったいないなと思っんです。なので、学校の先生だけじゃ伝え切れない選挙の裏側とか、市長さんに講義していただきたいなと思っています。</p>	<p>選挙の裏側…このミーティングはオンラインでLIVE配信されているので言えないこともあるのかもしれませんが。いや、すごいいいお話をしてくれたなと思っるのが、今まで政治って何か汚いから触れたらあかんと言うて学校では政治の話はしませんとしいて、18歳になったら「あなたたち大人だから選挙に行きましょう」と言っても、「今まで何にも言うてへんの突然放り出すんかい」というか。「何で選挙することが大切なんか」とか、そういう本当の話を知りたいんですよ。小学校からは「市長に提案したいことがあるので、話を聞いてください」とお手紙もらったら必ず行くんですよ。さすがに先生を通さないといけないと思っんですけど、市長を呼びましょうよ、とかね、ぜひそういうのができたらいいなと。</p>	④東谷
58	市政・政治・選挙	魅力発信(対市外)		<p>例えば、川西市出身のタレントを使ってでもいいと思っんですけども、市長選なり市議会選の投票率が80%あるまぢということでPRすれば、そんなに面白い市なんだと伝わって税収も上がるんじゃないかなと思っんですけども。そういうふうなことをぜひ、進めていただければなと思っします。</p>	<p>前回の市長選挙のとき、候補者として投票率絶対上がる、と自信を持っていたんですけど、50%でしたので少し落ち込んでおります。ただ政治への関心度というよりも、私の実感では政治家と市民の距離感だと思っっているんです。応援したい候補者がいたり、身近なところで頑張っている人がいると、行こうかとなりますので。ですので、確かにPRもそうなんですけど、一人一人がそうならないとあかんねやろうというのは政治家として今、ちょっと感じました。</p>	④東谷
59	子ども・子育て・若者	市政・政治・選挙		<p>総合計画のほかに、地域別計画がありますよね。同時に改定されていくという話なので、両輪になっているはずなのでそれぞれお願い。ハードについては都市マスタープランというのがありますね。策定に当たって、若い世代の意見を聞いてほしい。市長が高校に行かれるというの、すばらしいことやなと思っします。</p>	<p>総合計画と地域別計画、これは両輪です。地域別計画は地域のほうでも役員の皆さんが中心かもしませんが、これからはいろんな方とお話をさせていただく機会をもって、地域で勝手に作っついでくださいでもなく、一緒に作り上げていくというプロセスになるかなと思っします。</p>	④東谷

No	分類 ※参考			参加者のコメント	市長のコメント	小学校区
60	子ども・子育て・若者			<p>中学2年生の息子がバスケットボール部に入っているのですが、やっぱり先生が忙しくて部活に顔を出せないと言っているんですね。</p> <p>最近、神戸市から僕宛てに外部指導員の依頼メールが届きました。この外部指導員、川西市も制度があると思うんですよ。例えば日本バスケットボール協会の兵庫県連盟とかに打診して、ライセンスを持っている人が外部指導員として入るとか、そういうところを活用して先生方の負担を軽くしてあげるのが大事じゃないかなと思いました。</p>	<p>指導者のライセンスをお持ちの方なんです。もしかしたら、私たちがうまくアクセスできていないということなのかもしれませんね、すみません。スポーツ協会という1つのラインであったり、同時に地域の中で「あのお家で」という口コミがすごく重要ななと思っていますので、ぜひ手を挙げていただいて。我々も人材をどう集めていくのが課題ですけど、またお力をお貸しいただきたいと思います。</p>	④東谷
61	医療・介護・病院			<p>川西市に医療センターができますが、正直、あまり行きたいと思えない状況なんです。私の働いている病院は、大阪の5本の指に入るぐらいのカテーテル治療を行っています。経営母体がどこなのか存じてはいたのですが、そういう特化したものをやって、ここに行ったら絶対助かる、助けてくれるという安心した医療センターにしていきたいなと思います。手術件数でカテーテル件数もすごく大事になってきますので、そういう先生を呼んでいただいて、安心した医療体制をつくっていただければなと思います。</p>	<p>総合医療センターはこの9月1日からスタートします。売りは何かというと、1つは全室個室になりますので感染症にも強いですし、ケアをする空間としては非常にいいと思っています。もう1つ、救急だけはしっかりとこだわっていいと思っています。今まで、川西市内であっても市民病院に限らず救急でなかなか受入れられなかったんですね。それを救急科というチームをつくりまして、24時間365日、一人でも多くの方を川西市内で医療を受けられる病院にしたいなと思っています。そういう病院をめざして各大学の医局の先生とも連携していますので、みんなで少しずついいものをつくっていききたいなと思います。</p>	④東谷
62	市民活動(自治会・コミュニティ・PTAなど)	子ども・子育て・若者	交流・つながり(多世代、地域、多文化)	<p>地区福祉委員会でフードパントリーしているんですけども、子どもの支援のために食材を無料で配付しているんですね。食材はNPOから受けているんですけども、やっぱり地域のみんなで協力し合うのがいいんじゃないかなと思って皆さんにお声かけしたところ、お米とかお野菜だとか新鮮なものも頂けるようになりました。あとラーメンだとかすぐ食べられるお菓子も。この間は、おひとり暮らしの高齢者が缶詰を3缶持ってきて「子どもたちのために使ってください」と。やっぱり、地域の高齢者が子どもたちのために協力する、ここはそういった土壌があると思います。若い人たちが、高齢者の力を借りながら安心して暮らせる条件はそろっていると思うんですね。ですから、行政の力をお借りしたり住民が協力して、みんなで子育てをしていける地域だと思っています。</p>	<p>フードパントリーは、地域ですごく増えてきて、本当にうれしいなと思っています。行政が得意なところは、市民の皆さん同士をつないだり、民間事業者さんとつないだりするところです。</p> <p>事業者さんによっては、自分たちで「余ったやつをスーパーに持ってきてください」というフードドライブの取組みが始まっています。集まったものは社会福祉協議会なんかを通じて御利用いただく。つなぐ、というのが我々の大きな仕事ですし、これをどうやって持続できるシステムにするかは、実際にやっている方とすり合わせるが必要かなと。何も無いところに「お金を出すからやって」と言っても全然続かないですけど、皆さんが続けるためにどうしたらいいか、ということはいろいろお話をさせていただきたいと思います。</p>	④東谷
63	子ども・子育て・若者			<p>8年前に大和へ引っ越してまいりました。主人の仕事の都合もあつたんですけど、川西の中でも一番静かで自然が多いという理由で大和を選びました。ただ子どもたちの意見はちょっと違いまして。大和は人は増えてはいるけど商店街もほとんど閉まっている状態なので、子どもたちは「住むなら便利な能勢口のほうがいい」と言うてんです。なので、自然を大切にすることも一番だと思んですけど、今の若者にとって北部に何が必要なのか、というのもちょっと耳を傾けてあげてほしいなと思います。</p>	<p>親と子の気持ちが違うのはあるかもしれませんが。ただやっぱり川西全体を考えたとき、医療センターや百貨店など、大きいものがみんなの集まるところにできるというのは、どうしても水が上から下に流れていくような理屈なのかなと。とは言いながら、身近にどういうものが必要なかを聞くという場所は、これからもつくっていききたいと思えます。</p>	④東谷
64	市政・政治・選挙			<p>病院の話も出しましたが、北部はこれから先どうなっていくんや、取り残されていくんやないかって声を聞きます。</p> <p>時間給1,000円ももらえない人が未だに多いんですよ。頑張ってるってしゃる市会議員の方もおられますので、偉そうな言い方で申し訳ないですけど、議会の傍聴にも何度か行かせていただきましたら「これで1,000万円近く給料もらってるんか」、「本当にこの人たちに託せるのか」って心配する声も多いです。これからもっとよくなっていくためには、やっぱり市民も関心を持たないといけません、まずは大変失礼でございますが幹部の皆さんにもぜひ頑張ってくださいと思います。</p>	<p>私は市会議員も県会議員もしていましたので、議会改革とかそういうのって結構、専門的なんです。市長の立場であまり言えないんですけど、「議会、議員をどうしていくのか」ということは、行政ではなくやっぱり市民の皆さんにしかできないと僕は思っています。すぐ「手安くしたらいいやん、数を少なくしたらいいやん」と言うんですけど、誤解を恐れずに言うと、議員の皆さんが活動をやめればやめるほど、楽になるのは私なんです。つまり、私へのプレッシャーがかからなくなる。市がやるようになっていることへ最初にダイレクトに言えるのは議会です。で、「こういうことをやってほしいんだ」と市民の皆さんからお伝え続けていただくことが、意味のある議会をつくっていくことなんでしょうと思います。市長の立場では言いにくいので、ちょっと議員のOBみたいな感じで言いました。</p>	④東谷
65	公園・遊べる場所	交流・つながり(多世代、地域、多文化)	歴史・文化	<p>【1】人の笑顔は人の笑顔を呼ぶんだなということ、笑顔になるためには周りが笑顔である必要があると思っています。僕の地元では、外で遊んでいる子たちが非常に多かったです。外から笑い声が聞こえて、明るくてにぎやかなイメージだったんですけど、川西は意外と静かな印象なので、子どもたちが外ではしゃげる場所、というのが今後一つのポイントになるかなと思います。僕自身何をしたらいいのかというと、やっぱり挨拶ですかね。知らない人や子どもとすれ違って「おはよう、こんにちは、こんばんは」を気軽に言えるまちづくりをしたいなと思っています。</p> <p>【2】子どもたちを連れて遊びに行くととなると川西市外が多くて。西脇市のへそ公園は、大きなトランポリンみたいなものがあるんですね。体をいっぱい動かして遊べるので、そういう子どもが夢中になって遊べる場所が川西にもあれば、人がたくさん集まって活性化するんじゃないかなと思います。キセラの広い公園はイベントとかで使ったりはされるんですけども、近くに病院や買い物できる場所もありますし、そこに目玉となる遊具がなんかあればなと思っています。</p> <p>【3】「清和源氏発祥の地」を活かすような公園づくりをすれば、より多くの人に来てもらえるのかなと思いました。</p>	<p>公園の問題って、地域によって本当に違います。大型団地は、開発するとき事業者さんに用意していただいていますので、それなりの数、規模のものが近くにありますが、昔からある地域は公園も小さかったりする。大きい公園という話では私も池田の五月山公園に行ったりしますし、そこで子どもを放してたら自由に楽しんでくれる。そういうことをキセラとするのか、違う場所とするのか。これからのまちづくりで、子育て世代にとっての大きな要素なんだなと感じました。</p> <p>もう一つ、これは地域の皆さん、特に保護者の皆さんにも御協力いただかないといけないのですが、今、各公園の使い道をみんなで考えていく取組みを始めたいと思っています。というのも、「〇〇禁止」は僕たちが初めから出したかったというより、周辺の方から「うるさい、ボールが当たるからちょっと勘弁してほしい」と言われた結果、というところがあります。ですので、周辺の方と利用される方がお話し合いの場を持って、例えば「この時間帯やこの場所ならいいことにしよう」というルールづくりを始めたいなと思っています。今、大和団地で実証的に進めています。公園は多いのですぐに全部はできないんですけど、やるよって地域で手を挙げていただけるんだしたら、我々も一緒に行きたいなと思います。</p> <p>公園の遊具というと、今までは自治会の役員の方とお話をするケースが多くて。これも大切なんですけど、やっぱりもう一歩、保護者の方とか利用者です。お子さんが何を必要と感じているかも取り入れないといけない、というのは今お話を聞いていて感じました。</p>	⑤川西北

No	分類 ※参考			参加者のコメント	市長のコメント	小学校区
66	子ども・子育て・若者			<p>P T A関係をさせていただいている中で、不登校が最近すごく増えているという現状を知り、実際、私の周りでも苦しんでいる方もたくさんおられます。その方たちのお話を聞く中で、川西市全体で取り組んでいただきたいという提案がございまして。</p> <p>学校によって英検や漢検を独自にやっていて、それを保護者があまり分かっていなかったりするんですね。中学は朝読書をやっておりまして、その流れで「文章検定」というものはどうだろうかという提案でございます。入試などで文章を書くことって結構多いので、文章検定が川西市独自のP Rポイントになるのではないかと。検定を受けさせたい保護者って結構いるので、学校の先生に負担がいかないよう保護者がコミュニティスクールで手伝っていけるようなイメージです。私自身は、P T Aとして保護者に学校の情報を伝えたり、保護者の意見を吸い取って学校にお伝えしたりということをやりたいと思います。</p>	<p>小学生ぐらいまは「子育て」で、中学校以降は「教育」の部分はどうしていくかが大きなキーワードになってくるんだと思いますが、教育の質も含めて、ゼロ歳から、生まれる前から20歳ぐらいまで一貫してやっていきたいなと思っています。</p> <p>保護者も協力するよという御提案であれば、学校としても受け入れやすいなと思います。教育委員会はどうしても別組織になりますので、私から直接指示はできないんですけど、こういう御意見があったことはしっかりとお伝えしたいと思っています。</p>	⑤川西北
67	子ども・子育て・若者			<p>去年末に川西市へ引っ越してきたとき子どもが当時2歳で、転居に合わせて川西市で保育園を申し込んだんですね。何個か申し込んだんですけど見事に落ちて。周りの方も入れなかったという方をよく聞くので、やっぱり不足しているのかなと。結局、この子は年少なので預かりがある幼稚園に通っています。それも、駅に近いところが川西市はなくて、隣の池田市です。やはりそこを充実させたら、もうちょっと若い世代が来るのかなと思います。</p>	<p>保育園の件につきましては、本当に御迷惑をおかけしています。まだまだ不十分なんですけど、令和4年4月1日現在、待機児童は一旦ゼロになるという状況まで回復してきました。ただこれは国の基準にトリックがあって、例えば「A保育園希望」と出して落ちて、「B保育園だったら空いています」という提案を断ったら、国のルール上は待機児童から外れてしまうんですね。それをOKにすると、第一希望しかいない人たちがずっとリストに残っちゃうんです。ですので本質的には、まだまだ不十分なところもあると思います。公立幼稚園の見直しも進めていますので、どこで幼児教育、幼児保育をするのかということもキーワードに、これから充実をさせていかなければいけないと思っています。</p>	⑤川西北
68	子ども・子育て・若者			<p>子どもの医療費とか何でも、共働きだと所得制限にかかってしまうパターンが多くて。結局、納税を多くしているのに恩恵を受けられないのかなと。そういうのはみんな平等に受けさせてあげたいと思うので、その辺りを考えていただけたらと思います。</p>	<p>医療費は実は悩んでいるんです。なぜかと言うと、私たち行政の仕事と何だろうと考えるときに、「一人一人では買えないものを解決するために行政はある」と僕は思っているんです。例えば、先ほど言った大きな公園。子どもたちが遊べて安心している公園は年収が2, 0 0 0万円あろうがつかれませんが、これは皆さんからお金を集めて行政としてつくると。先ほどあった不登校の問題も、今本当に増えています。不登校になるのは、所得は関係なく、何かの原因で学校にうまくいけない。でも、そのことによってお父様、お母様がお仕事できなくなっちゃうということがありますので、やはり不登校の子たちが学べる場所や機会を応援するということに、お金を先に使っていきたいと。</p> <p>ただ一方で、仰るとおり児童手当も9 6 0万円で切られる。この前の1 0万円支給も切られるとなると、「税金払っているのに何も無いのか」というのは必要性というよりも不公平感です。一気に振り切るという感覚は私はないんですけど、行政にとって信頼感とか安心感とか、満足感って重要なところなので、どの程度まで皆さんの納得感が得られるのだろうかということは、一つの課題なのかなと思います。</p> <p>また、そこに限らず「子育てをしやすい環境」が何かあるとしたら、医療費助成とどっちが優先なんだろうということも、僕たちがみんなで話し合えないといけない課題だと思います。ツイッターとかでよくこの御意見をいただいでいて、そう思われる皆さんの気持ちは私もよくわかりますから、検討材料の一つかなと思っています。ありがとうございます。</p>	⑤川西北

No	分類 ※参考			参加者のコメント	市長のコメント	小学校区
69	防災・災害対応・安全	情報発信（対市民）		<p>【1】道幅が狭い道路が多かったり、そこを猛スピードで車が走って行くなど危険な道路が川西は結構存在していると思うんですね。そうすると非常に運転しにくかったりとか事故を誘発したりというところで、子どもにもドライバーにとっても危険だと。標識の充実、道路幅の拡張、信号の設置ですか、危険なところを洗い出してつぶしていくという作業がいま一度必要なのかなと思っています。日常でヒヤリハットが多いなと思うものですから、そこをあげさせてもらいました。私自身としても、自分の子や地域の子に対して危険なところの促しとかをやっていきたいと思っています。</p> <p>【2】川西中学校前の歩道が段差でこぼこになっているですよ。やはり少子高齢化の時代ですから、年をとった方たちが歩きやすいようにもうちょっと平らにしていいただいたらどうか。そのほうが健康にも役立つのではないかなと思っています。道路もセンターラインにすごく大きな亀裂が発生しているんですよ。交通量も結構多いので、これはどこに言ったらいいいんですかね。</p> <p>【3】両側に新しいおうちができたらず車庫用スペースを掘り下げますので、あとに残った歩道がでこぼこの状態になるんです。乳母車、つえをついた方の歩道になっておりますので、もう少しその工夫を指導していただけたら少しは直るんじゃないでしょうかと思います</p> <p>【4】銀橋っていう鶯の森から鼓が滝や多田に行く橋があるんですけど、そこがすごく混み合うせいで、あまり行き来したくないと感じます。すごく狭い道で大変だと思うんですけど、そこが整備されたいかないつも話しています。</p>	<p>道路の件は一旦は道路管理課に言っていただいたら、自分のところではなくても聞いて、あとで担当から伝えるようにしますので。道路の個別の事情は、一つ一つ私判断するというよりも、現場で優先順位をつけてやりますので。交通に関しては、1年に1回、各自治会とか地域の方に改善要望はないですかと聞いて、いろいろ挙がっています。正直今は、“どうしてもできない理由”のある所が残っています。例えば信号機設置でいうと、兵庫県は40以上市まちがあるんですけど、大体年間に10機とか20機しかつかせません。減らしていきますという前提の中で、1個つけるとなると事前に相当調整をしていくので、川西警察の中でも優先順位が低いものはなかなか難しいです。</p> <p>「ここは危険だからスピードを落としましょう」というのは、市としても、自治会や地域の皆さんと必要な所を話し合っ、できるだけやっていきたいと思っております。別に自治会を通さなくても、「ここが気になるよ」と御連絡をいただけたら、可能な範囲で対応できるのかなと。</p> <p>ただ、道幅を広くするのは我々も本当にいろいろところで苦勞をしまして。歩行者側、車を運転する側からすると危険やなとなりますけど、例えばお住まいの方からすると、やはり所有者の権利がありますので。「あそこは何で広がらんねん」というところは、大体今もずっと交渉しているということがあります。交渉中の詳細を言えないところもあると思うんですけど。</p> <p>我々の課題は、そういうことを見える化できていないんですよ。例えば「この道路は御要望がありましたけれども、警察の判断でどうしてもできません」とか。所有者の方がもし「越田市長の間は絶対売らんねん」と言ったら、私が市長の間は進まないわけ。そういうことを、言える範囲で見える化できないか、というのが今の課題かなと。</p>	⑤川西北
70	防災・災害対応・安全			<p>カーブミラーっていろいろなところにあるんですけども、車が来ているかどうか分からず、どこを見せようとしてんねんという使えないカーブミラーがすごくいっぱいあるかなと思います。場所や角度を変えるだけで、飛び出したらどうか分かるので、そういうところは見直す一つのポイントかなと思いました。</p>	<p>ありがとうございます。私もそれなりに川西のことを詳しいつもりなんですけど、やはり市民の皆さんが使っているカーブミラーがどう見えているのか。我々はこういうつもりでいいと思ったけど、本当にお役に立っているのかということは、実際に利用されている皆さんが一番分かることですので。ぜひ、いろいろなルートを使って教えていただきたいということで、よろしく願いいたします。御提案、ありがとうございます。</p>	⑤川西北
71	コロナ対策・ワクチン接種			<p>【1】今、全国規模でコロナ対策を模索しながらもちょっと緩和されているということで、今後、自治会活動や学校、園での行事をどうしていこうかというのを模索しているという状態と思うんです。川北コミュニティの役員をやっているんですが、さっき市長が仰ったみたいに、ここのコミュニティって子どもたちのため、地域のためにすごい御尽力いただいでいて。去年も、厳しい状況の中で「できる限りの対策はしていこう」とぎりぎりまでせめぎ合っ。結局コロナで中止せざるを得なかったり規模を縮小するなど、いろいろ活動してきました。</p> <p>先ほど「自治会での活動が久しぶりにできてうれしかった」と仰た方もおられたんですけど、また活動するにあたって、例えば飲食をどうしようとか、自治会単位ではどうしたらいいのかというところで、市長の考えだったりすごい気になっています。</p> <p>【2】ゼロ歳児から保育園に入った子って、今まで園の行事が全くできなくて。部屋にも入ったらだめで、お母さん同士や先生とのつながりもなかったりで、保護者間の関係が築けないところは、すごい気に病んでいるんですね。今回、園でも夏祭りをしようという話になっていて、園での裁量はどこまでとか、地域の人が見たときに「何やっとなねん」みたいにならないとか、そういうのをすごい考えてる。ただ、僕もそういうところに身を置く者として、特に今年卒園する子どもたちに思い出作りをさせてあげられる手段を考えていきたい。今後どうしていったらいいかと思って、お話をさせてもらいました。</p> <p>【3】私も子どもが2人いて、イベントが中止になったりするところにまさに身を置いている立場なんですけれども。コロナに対して、世間が過剰になり過ぎていないかなと私自身は感じていて。致死率0。幾らの中でコロナだけ特別扱って、マスクは必ずしなければいけないとか、かかったら2週間以上隔離しないといけないとか。もう少し、実際の数字を見た上で緩和していくべきなんじゃないかなと思っていますので、市としてもガイドラインを出していただければ、より活動しやすくなるんじゃないかなと思っています。</p>	<p>地域活動と同じように、私も、花火大会をINGで非常に悩んでいるんです。国・県の基準は、屋外であっても5,000人以上のイベントは肩が触れ合わないにしないといけなと。家族連れや友達と行くのに、離れたら全然楽しくないじゃないですか。じゃあ、やっているところを見ると、有料観覧席をつくりますと。でも、河川敷だけじゃなくて道にも人が集まるので、そこの人通りをさすがに知らんとは言われへんよな…ということで日々悩んでいます。我々は保健所を持たないので、科学的な情報は伊丹市の保健所などからの二次情報でしか得られないので、その判断を尊重せざるを得ないかなというのが思いなんです。5,000人よりも小さいイベントになると全然問題ないわけですから、こういうとき消毒しましょうね、ぐらいの指示はあったほうがいいかもしれないんですけど、現時点で何か制限するという考えはありません。</p> <p>子どもたちのことも本当に悩んでいます。去年も、修学旅行を宿泊をなしにするという判断が、結構ぎりぎりになってしまったんですね。やっぱりいろいろ御意見をいただきました。でも「何で子どもたちの思い出を取るの」という方から、「私は福祉事業所に勤めている。緩和しても子どもが罹ったら、どれだけ大変だと思ってるの」と言う方まで、両極端おられます。なので今、アンケートも丁寧にとって保護者の皆さんにあらかじめ共有しておいていただくと。先生が思いつきで止める、止めないじゃなくて、今悩んでいることをちゃんとオープンにして、「70%の方が反対しているのでさすがにここはすべきじゃないと思います」と見せるようにしたいと思っています。</p> <p>そういった意味で、先ほど致死率の話もありましたけど、我々は医療現場を持ちますので、一番困るのが、医療現場にたくさん患者が来ることで一般の医療が受けられなくなったり、救急車が入れなくなることです。医療現場のキャパシティなどは、我々としてもお伝えしていきたいと思っております。答えになったかどうか分かりませんが、現時点では特に大きな制限はしていません。</p>	⑤川西北

No	分類 ※参考			参加者のコメント	市長のコメント	小学校区
72	市民活動（自治会・コミュニティ・PTAなど）	子ども・子育て・若者		<p>毎年夏に、プール開放とかいろいろやっているんですけども。市からは「気温何度になったらだめだよ」とか「やっちゃいけない、だめ」という話しかこないんですよ。プール開放ができないということは、学校のプール授業すらできないはずなんです。例えば、遮光カーテンをつけるだけでも変わると思いますし、やるための方策をもっと考えてもらいたいと思います。うちのコミュニティは、例えばプール開放でいいますと自腹でミストシャワーをつけています。そういうのを、自分たちでやらないかんというのがちょっとおかしいなと思ったりしています。</p>	<p>プール解放は本当に悩んでいます。ただ、私たちとしては現時点ではやるというのが基本的なところで、むしろ、「やっていただきたいけどさすがにここ以上は無理です」という感覚なんです。</p> <p>ただ御指摘のとおり、最近本当に暑いのですぐ超えてしまう。地域によっては、市民プールと連携しようとされているところもございまして、そういう意味で、我々もいろいろな選択肢がないかと模索しています。学校のプールも同じでして、1年のうち、わずかな期間しか使わないものに費用をかけて管理することが本当にいいのか。もっと民間の皆さんと協力してそういう場所をつくっていくほうがいいのか。そもそも屋根があるところでやれば問題ないわけですから。去年解決するはずができませんでしたので、来年に向けてまた議論をさせていただきたいと思います。</p>	⑤川西北
73	防災・災害対応・安全			<p>家から出たところからの道が細くて。そこからの上り坂もほんまに狭くて、自転車や人がすれ違えない状況で。さらに段差もあって、雨の日に自転車ごとこけてしまったりとかがあったので、整備してもらいたいなど。</p>	<p>まさに自分がここで転んだ、危ないということは御本人の中で抱えていたら次の方が転ぶかもしれないし、せつかく来てくれたので、市役所に「ここです、市長に言われて電話しました」って教えていただけたらうれしいなと思います。</p>	⑤川西北
74	公園・遊べる場所	子ども・子育て・若者		<p>【1】友達と遊びに行くとなったときに、大阪とかが20分ぐらいで電車でいけるのでそっちに行ってしまうとか結構あるので。昔、川西能勢口駅のところにラウンドワンがあったんですけど、ああいう感じで遊べる施設があったらいいなというのはあります。</p> <p>【2】施設があるに越したことはないけど、やはり青少年の健全育成を考えるときになんかというのが本音です。川西が発展していくためにはと考えると、どんどん人が集まるようになったほうがいいのはもちろんなんですけど。ラウンドワンという既存の商業施設なので、そうではなくて川西の中でコミュニティができるような独自の場づくりとか。例えば、高校生だったら自習スペースとか、お金をかけずに自由に集まれるコミュニティスペースとか、IT関係のものが置いてある施設とか、そういったものがいいんじゃないかなと思うんですよ。</p> <p>【3】私も2人子どもがいます。やっぱりラウンドワンがなくなったのはすごいダメージが大きかったらしく、一生懸命伊丹とか高槻に遠征して行っています。川西自体、申し訳ないんですけど、これといって何も無いような気がしまして。川西に住んでいる子どもたちがよその地域に行くように、よその地域から来てくれるような何かがあれば、お金を落としていただいて経済も回るみたいな形になっていったらと思うんですけども。具体的に何というのとは分からないんですが、やっぱり若い人たちが来てくれるようなまちになったらなと思っています。</p>	<p>このことを、僕はどの地域でも申しているんですけど、例えばスーパーは近くに絶対あったほうがいい、バスも病院もあったほうがいいですよ。私も高校生の頃を思い出して、確かに「ラウンドワンもなくなったしどこで遊んだらええねん」というのは、これ、みんな頷いてますね。ただ、それを呼んで守るのは誰なのかというと、やはり住民の皆さんです。ですから、なぜ川西でアミューズメントができないかという、儲かり続けるだけのお客さんを確保できる見込みがないので、大阪であったり違うところに移るパターンなのかなと思っています。ですので、新しいものを呼ぶってなかなか難しいですけども、今、身近にあるものをまず皆さんが使ってる、というのはしていただきたいなと思います。</p> <p>御提案いただいた自習スペースは、まさにちょうど昨日発表しまして。勉強するとき、図書館を使う方が多いんですけどすぐいっぱいになっちゃうので、「公共施設で空いている時間を無料で使ってもらえる」というのを2年ぐらい前からスタートしたところ、まあまあいい感じで受けています。これを全地域の公民館等に広げようと、この夏チャレンジしようと思っています。気になったら「もっとこんなふうにしたら高校生が来やすいんじゃないか」とか実際に使って「ここ使にくいからもっとこうしたらやりやすい」というのはぜひ教えてほしいと思います。これからのまちづくりのイメージの1つの要素というか、ためになるような御発言だったかなと思います。</p>	⑤川西北
75	公共交通・移動支援			<p>子育てが終わって親の面倒を見るようになってから、いろいろ大変なことが出てきてまして。松が丘に住んでいるんですが、病院に行こうと思ったら能勢口まで出て、バスに乗り換えて協立病院に行かなあかんようになるんです。コミュニティバスみたいなのを出してもらえたらうれしいなと思うんです。</p>	<p>交通のお話は本当に重要やと思っています。病院へのアクセスに関しては、川西能勢口駅前のバスロータリーからキセラまで無料でシャトルバスが運行予定です。この辺からするとUターンする感じになりますが、ただ、能勢口が結節点なので、そこに置くのが一番効率的かと思っています。</p> <p>ただ、仰ったように高齢者が増えてきました。定期で大阪まで通う方がいないのでお客が減ります。コロナでみんな在宅ワークとかになりましたから、また1～2割減ります。運転手の確保も難しくなっていますし、人件費も上がっています。さらに、原油高でガソリン代がぐんと上がっているんで、公共交通が今のまま維持できるかという、難しい状況です。ですので、我々もまず「バスに乗るところから、公共交通を守りましょう」というのを、初めにやりたいと思っています。</p> <p>とは言いながら、バス停まで行けない方の問題もあります。ただ、お金をとってバスを動かすにはちゃんと許可を得ないといけない。どういう形で御了解いただくかという、既存の事業者さんも含めて地域公共交通会議を開いて、その中でOKしていただいてから国に申請をする。こういうルールになっているんです。ですので、事業者さんの儲けがなくなってしまうと、既存の交通も結局なくなりますから、どうバランスをとっていくのかを今調整しています。それぞれの地域で、交通の問題を何とかしようということは御意見としていただいていますので、今できるできないというより、大きな課題の議論の種として、持たせていただきたいなと思います。</p>	⑤川西北

No	分類 ※参考			参加者のコメント	市長のコメント	小学校区
76	開発・誘致・産業・雇用			<p>キセラの空き地が今後、どないなるのかということを知りたい。例えば、ローソンの横とか裏。あとは、ロイヤルホームセンター前の駐車場。あれ、2階建てにでけへんのかなと。</p>	<p>キセラの空き地というか、文化会館の向かい側ですね。今年、資産マネジメント部というチームをつくって、空いている土地の有効活用について検討を進めています。土地を慌てて売るのはなくて、周りの環境と一体的に考えたいというのが今の思いです。</p> <p>ただ、更地にしているだけだともったいないので、例えば今、病院をつくる事業者さんが駐車場用に貸してくれということで、駐車料金をいただいたりと、少し稼ぎながら次の10年間の大きな方向を考えています。私の現時点のイメージとしては、あの規模の土地を売ってしまうともう二度と手に入らない。いずれいろいろな公共施設が古くなるので、将来的にも公共用地としての余地を残しておきたいなど。売って家やマンションが建つ、というのは少し違うなど思いながら、一体的に考えたいと思います。なので、そのときには恐らく周辺の方の御意見も聞かせていただきたいと思っておりますので、よろしく願います。</p>	⑤川西北
77	市民活動（自治会・コミュニティ・PTAなど）			<p>コミュニティと自治会の役員やらせてもらっているんですけども、最近思っているのは、自治会の加入率。これは市も懸念されているところだと思うんですけど、現場で加入率を上げるにはなかなか限界があるので、こここのところもう一押し、バックアップ願いたい。各自治会、コミュニティもそれぞれ努力をしているんですけども、頭打ちになったような感じですね。結局、個々の住民の方にどういうアタックをしていったらいいのか、その辺も考えていただければと思っております。</p>	<p>ありがとうございます。自治会は難しいです。私が市議になったときから同じ話がずっと20年続いていて。これ、正直「市が考えてください」と言われても、答えが出てたらもう解決しているはずなので、市も悩んでいるということでお考えいただきたいと思うんですが。これは全ての組織に当てはまるんですが、私がよく「PTAが任意加入になったため入らない人が増えました」と言われるんですけど、自分たちでやる組織なので「自分たちで募集し、残っていただくような活動をする」というのが、一義的な活動なんだと思います。</p> <p>ただ一方で、市からお願いしているお仕事も含めて「地域のお世話以外」のことがあり過ぎると。こういったところの整理を、僕らとしてはまずしないといけない。これは、行政側の責任だと思うんです。</p> <p>もう1つは、小さい自治会になればなるほど、正直、ノウハウが分からないと。これは例えば、「こんなふうみんな楽しんでますよ」とか、「こういうPRの仕方をしているよ」ということを、お互いにシェアしていくということなのか。強制的に「加入届を書いてください」と言うわけにもいきませんが、お知らせするということは当然やっていきたいなと思っています。ただ「入って得かどうか」というのはなかなか難しいですよ。お互いの助け合いの場所ですから、楽しい場所にするとか、やりがいがある場所にするというのが1つの答えなのか。ちょっと私も答えがないところですが。地域の自治をどうするかは、大きなテーマとしてこれから議論させていただきたいと思います。</p>	⑤川西北
78	子ども・子育て・若者	市民活動（自治会・コミュニティ・PTAなど）		<p>霞ヶ丘自治会の副会長をやらせていただいておりますけれども、今あったように、自治会に入っても辞めていくというのが発生しておりますが、理由として校区の問題があります。霞ヶ丘の1丁目・2丁目は川西北小学校に属しておりますけれども、いかんせん、桜が丘小学校に近いというのがあって、若い人が自治会に入ってくれた後、子どもが学校に行くようになると辞めていく問題が発生しております。</p> <p>校区の問題、何とかならないでしょうか。現在霞ヶ丘自治会と片仮名のかすみ自治会というのがあるんですけど。かすみ自治会は、栄町に属しているんですね。同じ地区で自治会が2つあって、学校に行くようになればどっちかというに近い方がいいわけですから桜小に行くわけですね。そうすると、北小学校の地区であつてもばらばらになっちゃって、私の知っている限りでは、現在北小に来ていたのは1人なんです。非常に苦労しているというのが今の状態なんです。何とか、この校区の問題を明確にできないでしょうかというのが質問であります。</p>	<p>校区のことは、私も霞ヶ丘の状況、過去からの経緯も知っております。ただ、子どもの視点で考えるとどうしても身近な学校を通り過ぎてこっちの学校にというのは、過去の経緯を聞いた上で少し難しいかなと感じています。そこは最後、お客様の保護者が御判断できるようにということになるのかな。ただ、過去からのいろいろないきさつも把握しておりますし個別のことなので、この辺で御容赦をいただきたいと思います。</p>	⑤川西北
79	公園・遊べる場所			<p>コロナが落ち着いたら、川西全体をキッズニアみたいな感じにしたら、協力してくれるお店はいっぱいいると思うんですね。職業体験は中2でトライやるがありますが、対象を小学生から中・高ぐらいまででもうちょっと軽いバージョン。例えば「1きんた君」を稼いで、提携しているお店で使えるってなったら、保護者もそのお店に行く。保護者も楽しい、子どもも楽しいみたいなのをずっとやりたいなとコロナ前から思っています。市でそういうのを取り組んでもらえたら楽しいんじゃないかなと思いました。</p>	<p>市主催でのイベントは本当に大変なんです。市をキッズニアに、というのは新しい発想だなと思いました。例えば生涯学習ですね。社会教育の観点で、お店の人が先生になると。お花屋さんはお花のスペシャリストですし、ラーメン屋さんがちょっとした料理のコツを教えてくれるとか、そういうことをまちとしてやるとおもしろいな、ということは一つ思っています。</p> <p>あと、子どもたちには僕も「経験」をさせてあげたいんですよ。今まで、子どもたちに議場に来てもらって市長に提案する「子ども議会」という制度があったんですけど、正直、提案して「検討します」で終わってしまう。去年「50万円渡すから使い道を考えてね」というプロジェクトをしたら「きんたくんパンをつくってこんなのをしたい」といういい提案があったのですが、コロナでみんな集まれないので止めてしまいました。</p> <p>自分たちでお金を稼ぐとか、話し合ってお金の使い道を考えるとか、こういったことが教育の中の一つの柱としてあったら、川西の教育ってちょっといいな、となると思います。ただ、保護者の方や地域の方のお手伝いは必要かなと思います。</p>	⑤川西北

No	分類 ※参考			参加者のコメント	市長のコメント	小学校区
80	子ども・子育て・若者			<p>今、お兄ちゃん、お姉ちゃんはその学校に行っておれば、新しく入学する子もその学校に行けるということで、桜が丘小学校は校区外からの通学が10%ぐらいになってます。今、北小も450人弱ですし、松が丘が40人ぐらい。霞ヶ丘と合わせると10%ぐらいの人が桜が丘小学校に行ってる。清和台小学校、緑台・陽明小学校の合併が中止になりましたが、北小と桜小を合併して中央小学校をつくれればこの問題は解消されるんじゃないかと思います。</p>	<p>実は、緑台と陽明小学校、清和台と清和台南小学校の統合の話が5年前ぐらいからありました。地域が真っ二つに割れてしまったので、一旦止めて、再度みんなで話し合いましょうという状況になっています。</p> <p>そのときの問題は、学校教育をどうするかよりも、校区をどうするかというところから話し合ってしまった。例えば、少人数の学校で1クラスしかなかったら運動会が成立しないですね。音楽会をやったら、隣のクラスが頑張っているのを見られない。そういうのは、教育としては僕はよくないと思いますから、教育の観点からどういった規模で子どもたちの学びを提供するんだと。施設も古くなっていくので、1つずつ建て替えてるのか、ある程度の規模だったら1つにした方がいいのか、ということは、3年後ではなく、子どもが減っていく少し先の教育を見据えて進めていきたいなど。子どもたちの教育を全ての地域で考えようというのは、どこかの時点でやらないといけない課題かなと思います。ただ少人数のほうがいいという御意見もありますから、今回、いろいろな意見の中で一つすごい御提案をいただいたと思います。</p>	⑤川西北
81	交流・つながり（多世代、地域、多文化）	子ども・子育て・若者	市民活動（自治会・コミュニティ・PTAなど）	<p>【1】僕は川西で小さいときからサッカーをしてきて、高校を卒業してプロになる夢をかなえました。今は川西市に戻って社会人向けのサッカークラブを運営したり、子どもたちにサッカーを教えています。僕自身、川西でサッカーする楽しさを教えてもらって夢をかなえた一人として、川西市に恩返ししたいなと思い、帰ってきました。子どもたちにサッカーを教えたり、サッカーチームをつくって旗振って、スポーツの活性化ができればなと思っています。</p> <p>昔は公園でボールを自由に蹴ったり、野球する光景が当たり前だったんですけど、帰って最初に感じたのが、スポーツやってる子が減ったというのと、スポーツ環境が減ってしまったなど。公園でボールを蹴るだけで近所の人に怒られたり、空気が管理されて、お金払ってやっと使えるとか。いろんな事情はあると思うんですけど。</p> <p>僕は「川西からでもサッカー選手になれたんだ」という思いがあって。僕が夢みて一生懸命やってサッカー選手になれたように、同じ思いを持って川西から羽ばたく人間が増えたらなと。スポーツに大きい可能性を感じるので、施設や人のサポートが、もうちょっと当たり前になっていくまちになればなと思っています。</p> <p>【2】私も川西市で社会人サッカークラブを運営しております。先日、越田市長ともお話しさせていただく機会があり「子どもや障害をもった方にも優しいまちにしていきたい」と伺いました。僕らはサッカーというジャンルからいろんな方と接する機会が多いんですけど、身体障害や精神疾患などをお持ちの方は、運動する機会もあまりないと伺います。先日、自閉症とかADHDとかの方が4人でサッカーしているチームにお邪魔して、一緒に蹴ってみたら僕なんかよりずっと上手なんです。でも、いわゆる健常者の方と蹴る機会がないそうで。また、アンブティサッカーという、松葉杖をついてる方のチームもめちゃくちゃ上手なんです。けど、同じような人としかサッカーできないと。</p> <p>ボールを蹴る以外の交流も含めて、分け隔てなく、みんなで楽しくできる場所を作れないかなという思いはずっとあります。お子さんからお年寄り、男性も女性も障害の有無関係なく、楽しく過ごせるまちになっていったらいいなと。当然、行政では難しいこともあると思うので、民間でできることは僕らが全部やっていきたいなと思っていますし、そういうまちになっていけばいいなと思います。</p>	<p>広報かわにしmilifeの裏にある、「Kculture」という川西で頑張っている人とかを紹介するページで、今回取り上げさせていただきました。「SONHO（ソニオ）川西」というサッカーチームを運営をされているグループです。皆さんで来ていただいたということで、ありがとうございます。</p>	⑥多田東

No	分類 ※参考			参加者のコメント	市長のコメント	小学校区
82	公園・遊べる場所	子ども・子育て・若者	市民活動（自治会・コミュニティ・PTAなど）	<p>【1】多田東小学校に通っていたとき、近所でボール遊びが全然できなかったんですよ。家の前で蹴っても、近くの家にはボールが入ってしまうこともありましてし、公園は「ボール蹴っちゃ駄目」って書いてあるし。かといって休みの日に学校に行けば、野球やサッカーの試合とかで使えないんです。キセウに大きい公園ができたときに「ああ、遊べるね」って言ってたんですけど、学校終わりになかなか行けなかったので、小学生の子たちには遊ばせてあげたいなと思います。</p> <p>【2】高校1年生なんですけど、川西市って若者が遊べる場所があんまりなくて、いつも電車に乗って伊丹とかに行くんです。川西市で遊べるような場所を増やしてほしいと思います。</p> <p>【3】この近くの公園ですらボールを使えないし、車道があって怖い。場所を増やすのもありだと思うけどボールが飛ばないように柵を立てるとか、そういったこともありじゃないかなと思います。</p>	<p>公園は、私たちもいろんな地域で課題だなと思っています。これからのまちづくりの中では、むしろ皆さんに御協力いただきたいという問題提起なんですけど、何で私たち行政が、キャッチボールとかを禁止にしていると思いますか。そうですね、危険ですよ。僕たちが禁止したかったというよりも、過去にガラスを割ったとか怪我したとか。もっと言うと、近所の方から「うるさい、ボールが入って迷惑なんだ」とか。我々としても、結果として安全を取ってしまう、ということなんです。「じゃあ公園として意味あるんですか」というと、やっぱり御提案いただいたとおり、柵を作るというのも一つアイデアかなとは思いますが、僕らとしてはその前に「地域の皆さんで公園のルールをつくっていただけませんか」ということを今、投げかけています。先に大和団地でそういう取組みをスタートさせました。</p> <p>今までも、例えば遊具が壊れたり更新するときには、自治会やの近隣の方に聞くんですけど、実際に使う子どもたちや子育て中のパパ、ママの声を聞いたんですかと、必ずしもそうじゃないことがやっぱりありました。例えば「お昼のこの時間はキャッチボールOKにしよう。でも18時以降はやめといたほうがいいよね」というように、みんなが理解できるものを地域でつくっていかう。行政が全部決めるよりも、みんなでやり方を決めていくほうが、まちづくりとしては素敵だなと思っています。</p> <p>ただ、行政だけが公園行ってアンケート取るわけにいかないの、これをスタートするためには皆さんから「一緒にやるよ」と言っていただけたらなと思います。公園に限らず、次のまちづくりでは数を増やすということではなくて、ルールを変えることによって皆さんの生活をよくしていく、という話に繋がるんじゃないかなと思います。</p> <p>公園のお話ということで、学生の皆さんからお聞かせいただきましたけど、子どもだけじゃなくて、地域全体の問題として御意見いただいたかなと思います。ありがとうございます。</p>	⑥多田東
83	市政・政治・選挙			<p>市役所に対する苦言ですけれども、つい最近、「令和4年度市民税県民税納税額の訂正」というのが来ました。最初に来たのが6月10日、その後6月20日に訂正が来ました。わずかなことで、令和3年と4年を書き間違ったということなんですけれども、チェックすれば簡単だと思うんです。何が気になったかというと、各家庭に郵送したわけですよ。その郵送費用が多分300万円かかると。その金額は予備費が何かから出るんでしょうけれども、チェック機能をもう少し考える必要があるんじゃないかなという気がいたしました。</p>	<p>ありがとうございます。少し補足して説明すると、皆さんに6月7日、私の名前で一年に一回届く、一番嫌なやつですよ。「市民税県民税の税額幾らです」という通知で、支払いの日付が間違っていたんです。公式の書類なので弁護士とも相談した結果、しっかりやり直しが必要だろうということで、もう一回送りました。すみません。300万ではなくて、印刷費とかも含めて100万幾らだったとは思いますが、本当に申し訳ないことです。</p> <p>私もずっとトップでやっていると、細かいミスはほんとにたくさんあります。今私たちが何をしようとしているかというと、もちろんミスを見つけるというのが一番なんですけど、同じことを繰り返さないために、一つの部署で間違っただけを、全ての部署に共有をする仕組みをつくっています。まだ途中なんですけど、こういうことは市民の皆さんに公表する、というのをちゃんと出そうと。とはいいいながら、10通ぐらい出すお手紙のチェックの度合いと、6万通出すチェックの度合いのレベル差を設けてないんですよ。なので「このレベルはこうチェックするんだ」というルールをつくっていかうとしています。</p> <p>過去にも、国にもらうお金を3億円ほど間違えて、取り戻せたのが2億4000万という、そういった大きなミスもありましたので、隠さずにちゃんとオープンにしてミスも減らしていく、ということをやりたいと思います。一番怖いのはミスを隠し始めることですので、ミスも改善策もオープンにしていこう。そんな市役所にしていきたいと思っています。</p> <p>まちづくりと少し違う話になりましたが、本当に申し訳ないと思っております。信頼回復に向けてしっかり取り組んでいきますので、よろしく願います。</p>	⑥多田東

No	分類 ※参考			参加者のコメント	市長のコメント	小学校区
84	開発・誘致・産業・雇用			<p>【1】子どもが幼稚園に入ったくらいの時、近くでパートの仕事でもしようと思って探し始めたんですけど、川西市に働くところがないんですよ。求人が、隣の伊丹や宝塚に比べて半分以下なんですね。なので、企業を誘致するとかして働ける場所が多くなるともっと住みやすくなるし、川西に働きにきたあと、気に入ってそこに住む、という方も増えるんじゃないかなと思います。</p> <p>【2】会社の事業所が川西に移転したのをきっかけに、引っ越してきました。先ほどの話は結構呼び水になると思うので、うまいこと集めていただければなと。私自身はなかなか大きいことはできないですけども、この川西での生活が充実したものであるよ、ということと言えるといいのかなとは考えてます。</p>	<p>とても大切な問題提起だったと思います。御存じのとおり、川西は50年以上前に住宅都市として成長する選択をしました。グリーンハイツや清和台や大和団地など、「川西方式」といって、山を切り開いて民間の事業者さんに道路や公園を造ってもらい、学校用地をくださいというやり方です。ただ、人口が減っていく中ではまちの形を変えないといけなと感じています。じゃあどうやって働く場所などをつくるのが、皆さんとまさにこれから協議していく課題なのかなと。</p> <p>一つ動き出したのは、一の鳥居駅の向かい側に舎羅林山という大きな山があります。これは民間の土地なんですけど、25年ぐらい前までは住宅都市にするという計画だったんです。ただ今回、「住宅は一切建てられず、むしろ工場や事業所をつくりましょう」というルールに変更して、日本でも最大規模の物流センターを民間事業者さんが計画しています。ほかにも、新名神高速道路の近くでいろんな開発の相談があるんですが、今は開発したら駄目なところが多いのでルールを少し見直したいなと。この辺の住宅地エリアにも工業の事業者さんがいますが、通学路が近いなど悩みながら操業されている状況です。そんなところの応援も含めて、働く場所をつくっていききたいと思います。</p> <p>あともう一つはですね、テレワークがどんどん増えてきているということも生かして、今、能勢口の駅前でコワーキングスペースができたりしてるんですが、「大阪に行かなくてもいい働き方」も実現してみたいなと思います。</p> <p>ただ、どんなものをとると、これは私たちより皆さんのほうが詳しいと思うので、これからの議論の中でぜひ聞かせていただきたいと思います。やっぱり働く場所をつくるというのは大きなテーマになるなと、改めて感じました。ありがとうございます。</p>	⑥多田東
85	開発・誘致・産業・雇用			<p>舎羅林山にサッカー場ができる案は、もう全くないんですか。</p>	<p>実はですね、舎羅林山のところの元々の案はサッカーじゃなくて野球場だったんですが、今回の計画では求めてないんです。なぜかという、事業者さんが入ってきやすい環境を考えた結果、ハードがあるようなものは特に求めないという形です。</p> <p>住宅都市をつくる以前の計画で野球場構想というのがあったんですが、今から考えるとちょっと無理な構想でして。下に高速道路が走ってるので、あんまり建てちゃいけない場所なんです。今は、市民の皆さんが何か使えるような場所を整備してくださいとお願いしています。ただ我々としても管理にお金をかけたくないで、事業者さんが自分たちで管理できるものをできないだろうかというようなお願いです。</p>	⑥多田東
86	環境保全・資源・エネルギー			<p>猪名川は川西のシンボルだと思うんですが、非常に汚いのでもう少し見たい川にしてほしいです。クリーン作戦できれいになってると思うんですけども。例えばそこでも道路をかさ上げしてくれたんですけども、階段が全然なくて、川の中の流木なんか拾いに行けないんですね。雑草も生えっ放しで、猪名川が汚いイメージになる。川全体でもう少し大きな計画を立てていただけないかなと思います。</p>	<p>川は今、本当にたくさんボランティアの方に入っていて、私がかが子どものときは「日本〇大汚れてる川」みたいな言い方されてましたけど、皆さんのおかげで、近くで蛭が出てきたりとか、少しずつ成果が出てきたのかなと思っています。地域の活動とかを盛り上げていくと、そういう川になるのかなと思います。</p>	⑥多田東
87	魅力発信（対市外）			<p>いろんな報道機関を見ても、川西市があんまり登場しないんですね。報道機関のもっとうまい利用方法というんですか。そういうのを議論してほしいなと思います。</p>	<p>私が市長になってから、ええことも悪いことも含めて大分出るようにはなったとは思っているんです。ただ、やっぱりテレビが弱いんですよ。阪神間の新聞記者の方には、ほかのまちより比較的取り上げていただけるようにはなったんですが、どうしても大阪のテレビ局が報道をされる影響があるので、そういうところは目立ちにくいかなとは思ってます。ただ報道に限らず、今でいうとツイッターとかフェイスブックとかのツールでどうやって拾ってもらえるとか、インターネットでいうとヤフーニュースというところのトップにいかに入るとか、そういったことは今広報の中で工夫しています。全部が全部出れるわけじゃないので、少しターゲットを絞って、ええことで報道されるように頑張りたいと思います。</p>	⑥多田東
88	防災・災害対応・安全			<p>防災無線は非常にゆっくりしゃべっておられると思うんですが、耳が悪いからよく聞こえないところが多いので、ちょっと変えてほしいなと思ってます。</p>	<p>防災無線の話は少し具体的なので、ちょっと担当と確認をさせてください。ほんとに防災無線でやるべきなのか、もうインターネットとか携帯電話でやるほうが皆さんの手元により情報が入ると思うので、そういった方法も組み合わせたいと思います。</p>	⑥多田東
89	子ども・子育て・若者			<p>川西の将来を考えた場合は、やはり教育問題が一番大事だと思うんですね。そういう意味で教育、50年、100年先にどういう構想を立てていくのか、そういうものを研究する機関をつくっていただきたい。</p>	<p>100年と言えるかどうかは分かりませんが、川西がどんな教育を目指すのか、それをこの1年間とか1年半で、保護者の方なんかの声も入れてしっかり打ち出すべきではないだろうかということ、教育長と協議をしています。教育長や私、市民や保護者の皆さん、そして子どもの思いが一致しないといけませんので、研究機関をつくるよりも市民の皆さんと向き合って話し合うことかなと。特に学校ってなかなか物を言いにくいので、そういった風通しのよさとかも含め考えていきたいと感じています。</p>	⑥多田東

No	分類 ※参考			参加者のコメント	市長のコメント	小学校区
94	ICT推進・情報管理			<p>若い方がたくさんいて、いい会だなと思って聞いてました。私は今年で61になって、そろそろサラリーマンフィナーレの時期が近づいてきたんですけど、さっきほかの方が言われたような働き場所が欲しいななんて思ってます。こんなことができたらいいなと思うのは、川西市も高齢者がやたら多いので、市役所に行かなくても対応できる市役所、早く言うとDXなんですけど、そういったものを用いていけば、若い方たちも、もっと市政や政治に興味持ったりできるのかなと思います。一つ例えて言うと、窓口にメタバース(=インターネット上に構築された仮想空間やサービス)があれば、遠隔でもすごいフレンドリーに対応してもらえるように感じるんじゃないかなと思います。</p>	<p>メタバースって皆さん知ってますか。IT技術など、ほんとにびっくりするぐらい進んできています。3年前であれば、私がしゃべっていることを今家庭で見られるとかあり得なかったんですけど、もう当たり前になってきました。ですからこれからは、今まで10年ぐらいかかるだろうなと思っていたことが、来年、再来年できるというスピード感だと思うので、僕らとしてもその速さに負けていけないように。ただ一方で、使いなれないとか不安に思われる方もたくさんいらっしゃると思います。例えばワクチン接種をインターネット予約可としたんですけど、3回目接種のとき、65歳以上でインターネット予約された方は半分ぐらいたったんです。私の感覚としてはもっと多いと思ってたんですが、やり慣れた電話でという方がたくさんいらっしゃった。じゃあ「やり慣れる場所を増やす」ということで進めていく。ただ、行政がちゃんと最先端をめざしていかないといつまで経っても進みませんので、そこはいろんな方のお知恵を借りたいと思います。</p>	⑥多田東
95	市民活動(自治会・コミュニティ・PTAなど)			<p>私はコミュニティで活動してるんですけども「人員がいない、後継してくれる人がいない」という状況がずっと続いて、なかなか大変な状況です。自治会に関しましては、必要性というのは、多分、安心・安全のために、何かをもらえるという形のものではないと思うんですが「どういうために必要か」ということを市からアピールしてほしいと思うんですね。</p>	<p>私が市議会議員をしているとき、当時の柴生進元市長が「越田君分かるか。コミュニティや地域組織というのは危機管理なんや」というお話をしてくれました。入って損や得やでなく、安心。つまり保険ですよ。何かあったときに助けてくれる。でも、誰も「火災保険かけたけど、火事にならなかつたらもったいない」とは言わないのに、自治会費は役に立たなかつたらもったいない。でも災害があったときに、警察や消防や市役所が来るより早く、地域の方来てくれるわけです。“保険代”っていう言葉が悪いんですが、やっぱり助け合いのために、もしものときは普段の顔合わせが重要だと。これは市としても、「地域活動は、こういう意味で必要なんだ」と一回どこかで大きく取り上げて伝えていきたいなと思います。</p>	⑥多田東
96	魅力発信(対市外)			<p>僕は3年前に転入してきて、子育ては妻に任せっきりでした。安心できる環境はどこだろう、ということで川西市を選びました。大事なのはコミュニケーションだと思いますし、風光明媚なところもとても気に入りました。給食も始まるということですし、教育は恐らく宝塚市でも伊丹市でも同じなんだろうなという気がしてましたので、このまちを選びました。</p> <p>友達にも「一回住んでみい」って言うてるんですけども、なかなか西北・神戸・梅田にも遠いから嫌だと。私は京都出身なんですけど、京都の友達は伊丹、宝塚は知ってるけど川西は知らないの、都市ばかりじゃなく、周りの田舎に目を向けたアピールをしてもらえたらうれしいなと思いました。</p>	<p>「安心」という大きなキーワードで川西を選んでいただいて、本当にありがとうございます。よそから人口引っ張ってくる、みたいな都市間競争が私はあまり好きではないんですけど、仰ったようなイメージとして、近隣で対抗するより「川西はこういうところが魅力なんです」というのは、もっと上手に伝えていけたらと思うんです。「川西市どこですか」と言われたら「宝塚の隣」って答えてしまう、知名度がない部分もあるので、川西にはこういう幸せがありますよという、前半で話したところを打ち出せていけたらと思います。</p>	⑥多田東
97	交流・つながり(多世代、地域、多文化)	市民活動(自治会・コミュニティ・PTAなど)	高齢者の支援・活躍の場	<p>私も多田東コミュニティで日々活動している者なんですけど、長年知った方たちが随分いて、新しい方になかなか入ってきていただけないのですが、人材はたくさんあると思うんです。お家にいる世代の年配の方がたくさんいらっしゃるの、そういう方たちが交流できる場があったらいいのになと日々思っています。</p>	<p>自治会などの人員は、絶対いるはずなんです。いろんなところで地域活動されている方と、例えば音楽や福祉などのテーマごとに頑張っていたらいい方を“混ぜていく”というかですね。例えば、キセラの公園で活動しているグループの方に「多田東のコミュニティ、こんな活動ありますよ」とか、一方で地域の方に「こういう市民活動ありますよ」と繋いだら、「あっ、なんや近所やん」ということもあると思うんですよ。そういったことで、お手伝いの輪が、人間の輪がちょっと広がっていくということをおかやっしていきたいなという思いです。</p>	⑥多田東
98	環境保全・資源・エネルギー	公園・遊べる場所		<p>今日ここに来たのは、自分の感じたことについて、いろいろな方の考えを聞こうと思ったからです。公園に家庭ごみが捨てられていて、カラスが散らかし放題だったんです。公園緑地課が迅速に対応してくれてうれしかったんですけど、モヤモヤしてるのは「家庭ごみ入れないで」という公園管理者の表示板がついた途端、ここ2週間何にもないんです。役所の威光にびっくりしたのと同時に、ここはモラルのない地域ですと言っているようで、すごく悲しかったという。その感覚がずれてるのかな、と。あと新しい公園にはごみ箱を設置してないらしいから、じゃあごみ箱撤去できないのって聞いたら、それは自治会からの要望が必要ですよと言われてて、何かモヤモヤしてるということです。</p>	<p>とても正しい感覚だなという思いと、やっぱり、公園の管理を全て市がするという考え方ではなくて、公園は地域のものだとすることをちゃんとしていきたい、という思いがあります。正式な要望書とかでなくても、ごみ箱置かどるかという地域でのお話し合いがあって、その中で我々も進めていきたいと思っています。一方で、市も誰かに言われたからハイ取りますというのではなくて、「公園をこういうふうにみんなで管理していこうよ」というお話の中で「やっぱりもう要らんよね」となれば撤去するということですので、地域活動とか自治って時間がかかってイライラすることもありますが、ゆっくり進めることが、より定着することかなと感じます。</p> <p>今回、地域や自治をどうするかというすごく大きなテーマについて、たくさんお話しいただきました。繰り返しになりますが、本当に答えは見つかってませんので、いろんな意見を聞きたいなと思います。</p>	⑥多田東

No	分類 ※参考			参加者のコメント	市長のコメント	小学校区
99	公共施設・公共用地			<p>財政悪化による事業見直しが今行われてる中で、公民館事業の見直しが挙げられていますよね。詳しく分からないんですけど、今市内に9カ所公民館があって、その統廃合もしくは民営化の話が出てるんでしょうかね。やっぱり公民館というのは、各地域にあつてこそだと思ふんですよ。今どの公民館でも、地域に根差した活動が行われていると思ふんですけど、利用者に対する説明もなかったんでちょっとその辺をお聞きしたいんです。</p>	<p>ありがとうございます。大きな話と個別のお話がありました。川西、本当に財政厳しいんです。令和元年度から3年度にかけて、市の全部の事業を見直そうと、外部の専門家からもさまざまな御提案をいただきました。これから間違いなく人口が減っていきますので、施設の数やまちの大きさは少しずつ豊んでいくと。ただ、2個が1個になって効果が半分になるのではなくて、その1個の質を高めていこう、というのがこれからのまちづくりだと思っています。</p> <p>公民館について、今9館あるところを減らすという考えは、当面の間はないです。ただ、運営の仕方。つまり、市の建物であったとしても今までどおり公務員がするべきなのか、お金をお支払いして地域の方でしていただくのか。例えば、加茂や大和のコミュニティセンターなど、コミュニティの方に管理をお願いして、運営していただいているケースもあります。いずれにしても、受けていただく方の都合もありますから、そういう意味で説明がないというのはまだ何も決まっていないと。ただ、今のままいいかどうかということはこれから議論しましょう、というのが今の立ち位置です。公民館は、社会教育法という法律の中で結構がんじがらめになっている部分もあります。ほかの自治体では、むしろ市の直轄にして運営をより弾力的にする方法を探っているところもありますから、やり方をどうするかはこれからの議論かなと思っています。</p>	⑥多田東
100	市政・政治・選挙			<p>少子高齢化で年寄りも増えていくし、市役所の未来どうなるんやっていう心配があつて。今までどおりをずっと続けていく体制というのは、つぶれていくんじゃないかと思つてるわけ。前向きな話をいっぱい聞いたんだけど、それをみんなやるとなると、もっと職員を増やさんとまずいんちゃうかと思つたりするわけです。限られた人数でどれだけ処理できるかを考えますと、ちょっと不安になつてきて。要は、どれか無くさないといけない事業も出てくるんやないかと思ふんですよ。</p> <p>だから、市長が言われてたように「誰かにやっていただけるか」という辺りの整理を、将来を見据えてうまくやらないと、続かへんのと違うかなと。今日聞いた話では、市長一人で大丈夫かなと心配になっております。</p>	<p>確かに今日、夢のある話をいっぱいさせていただいたんですけど、「じゃあ、あとは行政よろしく」と言われると、正直、できないという状況です。この10年間、職員がグッと減りすぎました。何が問題かというですとね、こういうコロナがあつたときに「ワクチン接種や緊急経済対策をお願い」というように、新しい仕事を定員が変わらない中で全部やるとですとね、仕事量がいっぱいになり過ぎる。プラス、幸せなことに、育児休暇とか産休を取られる方も増えていて、これは本当にいいことなのでどんどんやろうと言うほど、残った職員の負担が大きくなる。市が全部やるのではなくて、民間の皆さん、市民の皆さんと力を合わせてお願いします、とか、ここは仕事をやめさせてくださいと。やっぱり、我々もちゃんと「無理なんです」ということを言っていくのは、次のまちづくりとして非常に重要だなと思ひました。そういう御意見もまちづくりには必要だと思いますので、よろしくお願いします。また、公民館はまだ答えが決まっていない状況ですが、当然、答えが出る前の段階では利用者の皆さんの声が一番大切ですので、そこはちゃんと話し合いをさせていただく予定です。</p>	⑥多田東
101	公共交通・移動支援			<p>【1】川西市は他市と違って、市バスがありません。この4月から阪急バスのダイヤが大幅に変わりました。けやき坂も、以前は川西の中でも若い地域だったんですがだんだん高齢化が進んで、お年寄りが公民館やら病院に用事があるときに、帰りのバスがないという状態に陥っています。市バスがないから仕方ないと言われたらそうなんやろうけども、これからそういう地域がもっともっと増えると思ふんです。そういう現状をどう考えておられるかなというのを、お聞かせいただきたいです。</p> <p>【2】さっき仰つたように、バスで西多田まで行って、帰ろうと思つたらバスがすぐに来なくて。500円の目薬買うのにバス代で約500円程度。そういう状況で今、生活しよるんです。</p> <p>【3】私の母は、月に2回バスで整形外科に通っていたんですけども、最近はバスのステップも上がりにくいというので、行きは私が送り、帰りはタクシーで帰ってきます。そのタクシーも、同じルートなのに金額がすごい違うというんです。なので、送り迎えの定額タクシーとかがあつたらいいなと思つております。</p> <p>【4】今は自分で運転できるんですが、高齢になったら免許証を返納するというのがとてもいい、というようなメディアのイメージを感じるんです。これからは、コンパクトなバスで便がたくさんあるといいなと思ひます。娘が市外にいますが、「あんたらここに住んだらどう」と言いますと、若い子は車自体あまり要らないという感覚なのか、「交通の便が悪いから住めない」という返事が来ます。老いていくことを目の前にして、人とのつながりもあつてずっと住み続けたいという気持ちはありますが、何かお考えいただけたらと思ひます。</p>	<p>公共交通は、川西最大の課題の1つだと思っています。「行政はどう考えているんですか」という投げかけに対して、私たちが「地域の皆さんとしてどう考えてますか」と投げかけたいと思ひます。というのは、なぜ今バスの便数が少ないのかという単純で、利用者が少ないからです。少ないと赤字になるから便を減らす。利用者は「1時間に1本のバスに合わせるの大変だから車で行こうか」ということで更に使わなくなるので、こういった悪循環になるんですよ。</p> <p>もう一方で、今、バスの経営がめっちゃ悪くなっています。今までは黒字のところを儲けることで赤字の路線を何とかしてたんですけど、黒字が少なくなってきたので、赤字はできるだけ早めに整理する、という形になってます。人件費が上がっているのと、これからガソリン代が上がることも影響しています。</p> <p>私たちは今、地域の皆さんと「地域公共交通計画」という公共交通の基本計画を一緒につくろうとしています。地域ごとに「どういう交通体系が必要ですか」と。「補助金出したらええやん」という意見もあるんですけど、これ非常に難しいのが、一旦出してしまうと補助金がなくなった瞬間に便がなくなるんですよ。ということは、補助金を1回出すには、最後までお付き合いをする覚悟がないとできない。</p> <p>そういうことで、地域の皆さんでバスをどれだけ使い、守っていただく活動ができるのかと。それを、行政とバス事業者さんと一緒にやりませんかということで、今スタートしています。ただ、大和団地のバスは市が補助金を入れていてという特殊な形態になっているので、今回は便数減らして運賃を上げて、その条件で難しければまた見直しますねという流れになっています。こういった動きを、地域ごとにやっていかないといけないと思ひます。公共交通と介護タクシーの間ぐらいのバスも、本当は必要だな思ひます。オンデマンドモビリティの挑戦もしたんですけど、そういった枝葉のさらに先の話よりも、このけやき坂をどう守るかを皆さんとお話したいと思ひます。「どう考えているんですか」のお答えは、「地域の皆さんと守る仕組みについて一緒に考えたい」ということですので、どうかよろしくお願ひいたします。</p>	⑦けやき坂
102	公共交通・移動支援			<p>4月だったかと思ふんですけど、公共交通計画策定によるアンケート調査というのを出されましたよね。途中経過だと思ふんですけども、結果はどういう状態。けやき坂の回答具合なんかもいかがなんでしょうか。</p>	<p>全てのアンケートの集計結果が手元にあるわけではないんですが、以前、大和団地とグリーンハイツと清和台の住宅団地を中心にアンケートを取ったとき、「バスを残してくれ」と比較的運動している地域でも「乗ったことがない」という方が半数ぐらいいらっしゃる状況だったんですね。すいません、けやき坂での答えではないんですけど。アンケート結果も集計中ですので、皆さんにお伝えができるレベルになったら出せると思ひます。全てを把握しているわけじゃないので、申し訳ありません。</p>	⑦けやき坂

No	分類 ※参考			参加者のコメント	市長のコメント	小学校区
103	子ども・子育て・若者	交流・つながり(多世代、地域、多文化)	開発・誘致・産業・雇用	<p>【1】何も申し合わせしてなかったんですけど、今日たまたま隣におられる方と、家もお隣同士なんです。25年から30年ぐらい入居している御近所が5家族ぐらいいて、昭和の下町のようなお付き合いをずっとなんですけども、この5月にお一人お亡くなりになりまして、もう一人は2、3年前にご主人に先立たれて寂しいということで、息子さんの家に行っておられて。そうしたら6月にもお向かいの方が「明日、引っ越すんです」と。去年の暮れまでは5家族仲よくしておったんですが、今は2家族になってしまって、あとは空き家みたいな状況なんです。</p> <p>私の息子もそうなんですけど、現実として若者が川西から出ていって、残るのは親だけか、親も一緒に…となっているんです。ですから今、お子さんの話でたくさんぎわっておられるんですけども、このお子様を川西から出さないように、勤め先が川西に近い、あるいは川西市内に企業を誘致といったらおかしいですけども、つくっていただきたい。川西市の職員の方も、川西市に戻ってきてください。それでいいと思います。</p> <p>【2】子育て世帯をどうやって川西市に増やすかを、考えていただきたいと思っております。立地としては、大阪市にも非常に近い。芦屋、西宮も同じような条件ですが、かつ自然豊かな地域もあるということで、非常に魅力的な地域ではあると思います。</p> <p>そこで、子育て世帯に大阪市とかから転入していただくというのが一番よいかと思っております。明石市は最近よくテレビでも話題になったりしますけれども、非常にいろいろな子育て政策を取られているので、参考にさせていただきたいなと思います。税収を増やさないと、いろいろなサービスができにくいと思います。働く世代の人をどんどん転入させて人口を増やしていくことで税収も増えると思いますし、そこからさらに高齢者サービスとかも充実させていくという、サイクルを考えたまちづくりをお願いしたいなと思っております。</p>	<p>明石の某市長さんの発信力が非常に強いのでかき消されてしまうんですが、私が市長になって、子育て支援をそれなりに頑張ってきた自負はあるんです。明石市と言っていること自体はそんなに変わらないんですけど、出し方として違うのは、行政としてすべきことは何かって考えたとき、もちろん無料化するのも大切なことなんですけど、僕たち行政の仕事って、皆さんから集めたお金でお一人お一人では買えないサービスを提供するところに価値があると思っているんです。例えば、子どもたちが遊べる公園ってお父さんが2,000万円稼いでいても造れないし、子どもさんが不登校になってサポートが必要だというときに保護者の年収はあんまり関係なくて。</p> <p>ですので、皆さんに預けていただいた税金は、できるだけお金では買えない、一人一人では解決できないものに使いたいなって、そっちのほうを優先順位高いなと思っています。無償化がいいのか、それよりも不登校の皆さんが通える場所とか、特別な支援が必要な子どもへのフォローを手厚くするとか、基礎学力がちゃんと身につく教育環境をつくってあげるのか。こっちのほうが高価値高いなと感じています。でもこれは皆さんがそれぞれ感じることで、これからのまちづくりのディスカッションで、非常に大きなテーマかなと思います。</p> <p>川西市も、社会的な人口の出入りはあまり差がないんですね。ただ、年間1,700人ぐらいの方がお亡くなりになって、生まれる方が900人ぐらいあるので、この差で減ります。これは日本全国そうなっているので、川西だけ子どもが増えるっていうのは、少し難しい。周りの市と奪い合いをするというより、純粋に、皆さんが最初に掲げていただいた「子どもが成長して父親としてとても幸せな気持ちだった」というような環境をつくることで、結果的に川西っていいよねっていうふうにしたいというのが私の思いです。</p>	⑦けやき坂
104	子ども・子育て・若者	交流・つながり(多世代、地域、多文化)		<p>【1】けやき坂に引っ越して30年ちょっとなんですけども、そのときから「中学校はいずれできます」ということだったんですね。それが未だにできないということで、今の中学生は遠い清和台まで、何十分も歩いて通学されています。何とかけやき坂に中学校とか小中一貫校とかって新しい発想で守って行って、若い世代が空き家に入ってきていただくって地域活性を希望したいんですけれどもね。このままですと本当に年寄りのまちになってしまうおそれがあります。もう今が子育てのピークなんです。今の間に手を打っていただけたらと切に思います。</p> <p>【2】子育て世帯として手厚くしてほしいところがありまして。例えば、子どもが清和台中学校まで1時間ぐらいかけて通っています。市長には今日持ってきた実際の荷物を背負っていただこうと思うんですけど、すごい重労働なわけですよ。改善してほしいなということで、小型バスというのが現実的にあり得るのなら、朝は子どもたちが使う。日中は買い物に行かれる人や介護に使うということで回して、今度通学で帰ってくる子が夕方に使うとか、検討していただけたらなところがあります。</p> <p>【3】キッチンカーをされていて、お子さんとたくさん来られますが中学校が遠いので学生さんがすごい汗かくて帰ってきます。中学校だけじゃなくて、お年寄りとかちっちゃい子どもと一緒にできる施設とかもあればうれしいので、つくってください。</p>	<p>中学生に限らず、いわゆるランドセル問題は私も1人の父親として問題意識を持っていて。「何でそんな重い荷物で毎日往復せなあかんのか。何のために全員にタブレット渡したんや」と。まずここは根本から見直さないといけないと思うんですね。はっきり言って、タブレットだけ持って行き帰りにしてくれていいわけですよ。そういうことを、ぜひ学校と保護者の皆様でお話し合ってくださいと思います。</p> <p>あと確かに、かつては中学校用地がありました。今ここに中学校を建設するという事は、正直申し訳ないんですけど難しいのが現実です。じゃあ移動をどうするんだということが、まさにさっきのバスの話で。行政が費用を出すのか、地域の皆さんで送迎システムを行政と一緒に作るのか、ということ地域の中でぜひ議論していただきたいと思っております。そういうものが何で今までできてないのかということ、ここから清中まで、車なら10分あれば行けると思うんです。往復したら20分。ということは1便で20分なんです。そうすると、200～300人運ぼうと思ったらすごい大きいバスか、小型バスが何台も必要になります。バスの経費って大きさより実は運転手の人件費がほとんどなので、朝だけお願いするのはなかなか難しい。先ほど仰っていただいたように、朝は子どもたちのために使って、お昼はこの地域の中でやろうといったときに、どうやって採算性取るんですかと。運転手の人件費を行政が全て出すのか、いや、利用される人に負担をしていただくのか、行政と地域でいい形があってシェアしていくのかということが、まさにこれから地域で話し合っていく内容だと思っております。「全部行政がやって」というのは、ほかの地域も同じことになるのでちょっとないかなと。我々としては「こういうことを地域でやりたいから、市も一緒にやろう」という地域を優先的に、対応策を考えていきたいなという思いです。</p> <p>ただ、私も3年前のタウンミーティングで「けやき坂が暗いから1回歩いてくださいよ」と言われて歩いたんですよ。ここから清中にどう通うのかについては、私も地域の課題としてお聞きしていますので。保護者にとったら今すぐ解決してもらえないといけない課題ではあるんですけど、長年積み重なって答えがまだ見つかってないので、一緒に探していきたいと思っております。よろしくお祈りします。</p>	⑦けやき坂
105	開発・誘致・産業・雇用			<p>例えば柳谷にロープウェーを張ったらどうかと。横浜だとれんが倉庫にあたりするんですよ。川西市出身の方の絵とかを飾って、通学に使ったり観光で見てもらうという案もあります。バスの件では、地方ではワンコインバスみたいなものもありますし、定額支払って1日乗り放題というものもあります。</p>	<p>ありがとうございます。私は政治家兼行政マンなので、夢のある提案に「それいいですね」とすぐ言っちゃって、できへんのにって職員に怒られたら嫌なので、できますとはすぐ言えないんですけども。ここ道路通したらどうか、いろいろな御提案をけやき坂の方からいただいた経緯もあるので、また夢のある御提案をいただければと思います。</p>	⑦けやき坂

No	分類 ※参考			参加者のコメント	市長のコメント	小学校区
106	防災・災害対応・安全	開発・誘致・産業・雇用		<p>昨年から水道の浄水場を工事をしています。清和台に通じる柳谷も近々工事しないといけないと思うんです。そのとき、上に道路ないし2～3メートルの通学道路をつくれる可能性はあると思うんです。それがあれば、散歩がてら清和台まで買い物に行くことができますので、その辺を6年度の計画に入れてほしいと思います。</p>	<p>すいません、個別の道路とか技術的とか予算が分からないものを、すぐにやりますとはよう言わないんですけど、結論として、買い物も含めてどうアクセスを確保するかということが、これからの大きな課題の一つなんだなということをご共有させていただきました。その解決方法としてはバス・道路というのも一つですし、もしかしたら先ほどのロープウェイかもしれません。ただ、我々はこれからもずっと続けていかないといけないので、バスだとどうしたら採算性が取れますか、誰が負担するんですかということも、皆さんと一緒に協議をしていきたいなと思います。</p>	⑦けやき坂
107	市政・政治・選挙			<p>私の意見じゃなくて現状をお聞きしたいだけなんですけど、沖縄とかは中国共産党とかが入ってむやみに反対する勢力があるでしょう。川西はどうなってるかなと思ひましてね。例えば、沖縄だったら「基地反対」って地元の人はそうそう反対してないのに、何ていうのか沖縄の総意という錯覚に陥れる人たちが来て、反対してると。宝塚にも援助するような法律があるでしょう。川西市は侵食されてないかなと思って。</p>	<p>すいません、私も詳しくない部分があるんですが、そうですね、特に何か大きな課題を感じていることはありませんし、ただ一方で、いろいろな意見があるので、その多様性はちゃんと守らないといけないよねということが、私にとっては大きな宿命だと思っています。</p> <p>余談になるんですけど、私が市長就任する前、公民館は政治家が使ったらあかんみたいな噂があったんですよ、本当は正確ではない情報なんですけど。公民館は、特定の政治とか宗教支援をする活動は駄目ですけど、政治活動以外の目的なら、政治家が使ったっていいわけですよ。だから民主主義社会として、こういう行政の場所は、みんなが様々な意見をフェアに言えて、自由に使える場所として保ち続けたいといけないし、そういう意味で他人の意見は尊重しないといけない。ただ、あまりにも事実と違うことに対しては、行政として否定しないといけないこともある…というぐらいが、市政と関連するところでの答えかなと思います。宝塚の件はよく分かりませんので、コメントできないですが、すみません。</p>	⑦けやき坂
108	市民活動（自治会・コミュニティ・PTAなど）	市政・政治・選挙		<p>水道の民営化等についてはどのようにお考えですか。あと、こういうミーティングで出てくるのは、いろいろな希望とか要望だろうと思うんですけども、冒頭に言われましたように「我々住民が、どういうふうにやっていきたいか」。それだけじゃなくて自分たちの義務も感じながら話を進めていかないといけないだろうと思うんです。そう考えた時、10年後20年後の人口のことや「物事を決めていくプロセス」などを、我々もしっかり把握をしなければいけないと思ってるんですよ。サラリーマンというのは悲しいもので、実はここに家を買ってすぐ東京に異動になり、結局、20数年単身赴任をやりました。ウィークデーは東京で仕事、週末はこちらで過ごすという中でやってきたわけですね。やっと仕事が終わってここに帰ってきた。けど、じゃあ、我々が住民としてどのような形で活動に参加できるのか、そこを調べていて…今読んでるのが川西市の例規集です。市がどのような運営をしているのか、そこに我々がどのように絡めるのかを調べているんですね。</p> <p>こういうことを、住民と行政一緒にきちんと理解をして進めていくべきなんじゃないのかなと思うんです。一番大切なのは、先ほど申し上げましたように「物事を決めていくプロセス」。そこが分かるようにしてほしいなと思ってるんですね。例えば「市議会に入っていけ」とか「こういう形で活動やっているので、そこへ入っていけ」とを分かりやすく提示していただければ、我々はどんどん入っていきます。</p>	<p>御意見いただいたところで、「自分事にしましょう」ということを私たちは言っています。「決める場所」というのはいろいろあります。基本的に市の決めるもの、法律上の権限は全て議会です。私が「こんな予算や条例をつくりたい」といっても、議会の多数決で過半数を取らない限りできません。我々が「なぜこの提案をつくったか」と議会で説明する材料の中で、皆さんにできるだけ参画をしていただく、ということがあります。</p> <p>ですから、皆さんの参画の仕方って幾つかありまして、1つ目は地域活動に参加して直接声を上げる方法が。こうやって我々行政側にアクセスしていくというのが2つ目。3つ目が、議員の皆様「越田は話聞いたって言うけれど、俺たちの意見は聞いてへん」とか「越田はAや言うてるけど俺たちはBや思う」というお話をさせていただく。ですから、①自ら発信していく、②行政のこういう場所に参画する、③最終意思決定権のある議会にアクセスをする、こういった3点があるのかなと思います。いずれにしても皆さんのまちなので、みんなで決めて良くしていくというのは、市政としてやっていきたいと思っています。</p>	⑦けやき坂

No	分類 ※参考			参加者のコメント	市長のコメント	小学校区
109	市民活動（自治会・コミュニティ・PTAなど）	交流・つながり（多世代、地域、多文化）	高齢者の支援・活躍の場	<p>【1】けやき坂は私もなんですが年寄りばかりで、けやき坂愛、助け合いのけやきということで、高齢者の庭の剪定を去年から5～6軒やっております。暑くて大変なんですけど、終わった後、皆さん「綺麗になった」と喜んでくださってよかったです。</p> <p>【2】私たちは、けやき坂自治会で活動する中でこの「けやチケ」を作ったんですね。今年の3月にも「みらいふ」に出させていただいたり、いろいろ活動をしています。私たちは、去年役員になって初めて出会ったんですけど、新しいことをするって結構大変で。今は納涼祭でさせていただいているんですけど、「こうなった場合どうする、どう配る」というのが、思ったよりも本当に大変で。これまでは毎年、ただ参加してただけなんですけど、いざ入ってみると、すごい人数が動いてくださってたことを改めて実感しています。</p> <p>ツイッターで市長がリツイートしてくださってます、というので広報はしてるんですけど、班長さんたちの負担を少しでも減らしたくて。私たち子育て世代は、体力はあるけど時間がないので、できるだけ皆さんが参加できるように考えていこうと。「けやチケ」は1年間やって好評ではあったので、今年も続けていけるように、一応いろいろ考えています。</p> <p>【3】お隣さんとかお向かいさんとほとんどお付き合いがないし、どういう家族構成かも全然。私は地域のいろいろなことに参加していないので、今日は、けやきに住んでいる方が普段どんな思いをしているのかを聞きたくて、参加させてもらいました。</p> <p>【4】コミュニティとしてもいろいろな活動をやっております。若い方から私と同じような年齢の方もいます。交流会館におきましても、ほとんど毎日というええぐらい活動しております。これを機に顔でも出していただいたら、いろいろな形で知り合いになって、道で会っても挨拶できると思いますので、お時間があればぜひよろしくお願いいたします。</p>	<p>地域活動は、本当に川西全体の悩みです。PTAも含めて、任意で自主的な活動ですので、無理やり活動させるのは絶対難しいという中で、でもやってみたら楽しさやりがいがあるんだと思います。頼み方とか巻き込み方みたいなものをいろいろ探していますが、我々としては、「けやチケ」は市内の中でも非常に注目されているいい取組みなのかなと思います。地域活動の大変さというか、やりがいもあるけど、子育て世代は「体力あるけど時間ないねん」ということと、一方で高齢の方は「時間はあるけど、暑なってきたら植木の剪定も大変やねん」ということがあるんですよ。</p> <p>我々からすると「けやチケ」が成功してると思ってますが、その中でもいろいろな大変な思いをしていると。一方で、別の地域から見たら「じつは悩まなくていいことだ」という気づきがあるかもしれない。こういうコミュニケーションを市全体で取れる仕組みが、参画と協働の中で必要なかなというのを感じました。引き続き応援させていただきたいと思います。</p>	⑦けやき坂
110	公園・遊べる場所	市民活動（自治会・コミュニティ・PTAなど）		<p>けやき坂は19の公園があります。子どもたちの遊べる児童公園は少しあるんですけども、一番の課題は、高齢者の方が憩える公園がないんです。例えば、ベンチ1つ満足にないんですね。この炎天下ですと日陰は1か所もないんです。</p> <p>「極力外に出て、散歩してほしい」と我々はお願ひするんですけども、高齢者の方が夕方散歩に出てみても、長居しておれない。もう1つ、トイレが中央公園1か所にしかないんですね。せっかくたくさん公園がありながら地域で有意義に使えてない。地域の者はいろいろ協力してやっていかなきゃいけないし、公園の中に施設を造るのは行政さんをお願いしなきゃいけない面もあると思います。管理や手入れは大変なんでしょうけども、そういう面を解決していきながら、19の公園を最大限、小さい子から高齢者の方までが有意義に使えるような方法をお互い考えさせていただきたいなと思っておるんです。</p>	<p>あちこちで全く逆の話をよく聞くんですよ。というのは、公園の再配置をして健康遊具造ったけど「子どもの遊ぶ場所ないやんか、キャッチボールもできへんやんか」というお叱りを受けるんです。今までの公園が何で面白くないかというと、例えば、キャッチボールをしたら近所の方に「うるさい、車に傷ついた」とか言われて、禁止するしかないという。全部の公園でそうなっちゃってるんですよ。これからぜひ皆さんに参加いただきたいのが、例えばこのけやき坂を一つ見たときに、「ここは高齢者の皆さんが憩える公園にしよう」とか「このボール遊びは夕方からにしよう」とか「お昼過ぎまでは、ちっちゃい子どもたちがいるからボールなしね」というように、みんなでルールを決めて管理していきたい、ということを考えていまして、大和地域では先にスタートしています。私たちだけで勝手に解禁はできませんので、「ぜひやろうよ」と地域で言っていたらと進めていくのがいいなと思っています。ただ、公共交通も公園もせなあかんとすると、我々も話し合う皆さんにも限界がありますので、地域の中での優先順位とかはディスカッションさせていただきたいと思います。</p>	⑦けやき坂
111	防災・災害対応・安全			<p>人の関わりについてのお話の中で恐縮するんですけども、私はペットシッターとペットマッサージで開業しています。飼い主様とも「いざ災害が起きたときにどうやって避難するのか」と。兵庫県全体としても、国が推奨する「同行避難」できる場所は増えてきたんですけども、「同室避難」という場所がまだまだないと。私、NPO法人でペット災害危機管理士の講師もしてるんですけども、その中で神戸市の災害危機管理課と連携を取りまして、今、行政の方と取り組んでいるんですね。川西市はその辺もまだまだじゃないかなと肌で感じておりますので、そういうお話を市長さんを交えて進めていければなというのが私の思いです。</p>	<p>これは本当に大切なお話で、福祉的なケアが必要な方の避難をどうするかということも1つ大きな課題ですし、感染症の中でたくさんの方をどう分離をしながらやっていくかということも課題ですし、家族でもある動物と、どう共生していくのかということですよ。すいません、議会でも御提案を過去いただいているということもありますので、ぜひ専門的な知見から御提案いただいて、むしろ御協力をいただきたいなと思います。よろしくお願いいたします。</p>	⑦けやき坂

No	分類 ※参考			参加者のコメント	市長のコメント	小学校区
112	公園・遊べる場所			<p>【1】先ほど「お年寄りの方が座ってお話できる公園がない」と仰られて。子どもが小さい頃、目を離すわけにはいかないけれども、妊娠中に膝を痛めたので公園で立ってるのが辛かった。だから高齢者でなくても「ベンチがあったら楽なのにな」って思っていました。海外旅行に好きでヨーロッパによく行ってたんですけども、公園にはベンチがふんだんにありますし、人が入っていい境目に沿ってベンチを置いてるところもありまして。そうしますとベンチが柵の代わりになるし、手入れ不要なものだったら管理も楽なんじゃないかなと思ったり。そんなこともありまして、ベンチは私も欲しかったなというところがあります。</p> <p>【2】公園で憩いたいと思っても、行きたい公園が家から遠いんですね。駐車場があったほうが公園を利用するのにいいかなと思うんですけど、どうでしょう。</p>	<p>いろいろな御提案いただきました。駐車場がある公園にするか。本来は遠い公園より身近な公園で楽しんでいただくというのが、基本的な公園のスタイルなので、すぐにやりましようとは言えないんですけど。ベンチの件も御意見いただきました。</p> <p>例えば大和団地ばかり出してあれなんですけど、あそこは「ふれあいベンチ」といって、民間の事業者さんの名前を入れるから寄附してくれる、みたいなことがあります。そういうことも含めて、市もお金がないし、人口も減って税収も減っていくので、増やしていくというよりも、少し数を減らしていくけど、1個を質の高いものにしていくというのが、まちづくりのこれからの在り方になってくるかなと思います。公園の在り方はまさに皆さんの身近で大切なものですので、私がこうやってルールを決めるより、皆さんとお話し合いをしていくということ、けやき坂の共通の目標にしていけたらなと思います。</p>	⑦けやき坂
113	魅力発信（対市外）	歴史・文化・祭り		<p>これからの川西っていうのはぜひ、目標を持って魅力のあるまちにしていきたいなと。特に、このけやき坂は買い物はできない、何もできないというまちになりつつあるんで、ぜひ、楽しく明るくできるまちにしていければと思います。それで、川西全体が観光都市をめざしてるようなんですけど、清和源氏の銅像がJRの駅の片隅にしか置かれてないんですよ。こんな言うたら怒られますけど、阪急の駅前のとこへ持って行ってPRしてもいいんじゃないかなと思ったりします。</p>	<p>私が市長になってから、あまり観光ということは言い出してないんですけども、一つ、清和源氏発祥の地というのはもっと大切にしたいなと思っています。多田がなかったらそもそも「鎌倉殿13人」は成立していないわけですから、川西がスタートなんだということで、清和源氏を川西全体の宝物にしようということで、多田地域の方にはお叱りをいただいているんですけど祭りを能勢口駅前に移したり、市の看板の色を清和源氏を象徴するカラーで統一しようよということ、少しずつ進めています。銅像ができた経緯までは存じ上げないんですが、「川西といえば源氏だよ」って、私たち市民がみんなが言えるようにしていくことが重要なかなと思っています。</p>	⑦けやき坂
114	開発・誘致・産業・雇用			<p>川西市は里山とかもあって自然豊かで、高齢化の話もたくさん出てましたけど、私が住んでる周りにはたくさん子育て世代がいて、新しい住宅地を開発するとすぐに売れてしまうような場所です。川西インターや物流拠点できて、産業と雇用を生むところもあるんですけど、淡路島だと異業種でコラボしていろいろな誘致とかいうところもあるんで、そういう成功例を見本にして、川西市の新しい産業の取組みがもしあったらお聞かせ願いたいです。</p>	<p>実は、新名神高速道路の周辺は「市街化調整区域」といって基本的に開発したら駄目なんですけども、ただ駄目というだけではないので、今「こういうルールだったらOKですよ」というので、いろいろところで開発がスタートしています。舎羅林山というところでは、日本最大規模の物流センターが来ます。ただ道路の関係もあるので、先ほど仰ったように、もっと人を寄せるほうがいいんじゃないかと、いろいろ御提案があると思います。行政が「これがええはずや」ってやると大体滑るので、我々としては民間の皆さんの土地なので、経営的に成り立つぞと思う民間事業者さんが参入しやすいルールをつくっていくことかなと思います。ただ、私もその辺めっちゃ詳しいわけではないので、そういった御提案は市全体の中でいただけたらうれしく思います。</p>	⑦けやき坂
115	市民活動（自治会・コミュニティ・PTAなど）	交流・つながり（多世代、地域、多文化）	高齢者の支援・活躍の場	<p>【1】地域活動というのは苦しみながらやると続かないですね。やってる人も楽しみながら一緒にやるという人が地域活動やと思うんです。地域活動をしてると批判もあるし、「ありがたかった、うれしかった」という言葉もあります。でも自分の中では「活動に賛成してくれ」というのは別れないので、できるだけ自分自身も楽しみながらやりたいと、これからもそういうふうにおもっています。</p> <p>【2】 私自身、小学校から高等学校まで川西にずっとおりました。大学は外に出たんですけども、ほとんど川西なんですよ。今、家族7人で住んでおりますが、最近、子どもがこの地域の方と、食事行ったりバーベキューをしたりとか、いろいろやるとるわけ。そういうことが、この地域の活性になるん違うかなと思っております。ですから、みんなが笑顔になるためにということは、我々は地域活動をしながら、子どもは子どもで、そういう近所付き合いをしながらやっていけば、だんだんとこの地域も活性化されてくるんじゃないかなと思っております。ですので、ぜひ孫もこのけやき坂に住まわして、いろいろな形で友達をつくってもらえたらなと思っております。</p> <p>【3】市長が子育ての政策をちゃんとやっているとすげえ実感しております、ありがたいと思います。川西でも子ども食堂やっているとすげえいいですか。興味があって、携わりたいなと思ってるんですけども、働いててなかなか時間がないんです。高齢者が今後増えていくというのがありますが、子ども食堂の高齢者版っていうのは既にされているんですかね。まだされていないのであれば、そういうことって考えられているのかなというのを聞きしたいです。</p> <p>【4】今仰った子ども食堂はないんですけども、月2回、第2、第4火曜に上の交流会館で高齢者を対象にした「つどい」という食事処をしています。もし御存じない方がおいでになってたら、毎月のコミュニティ情報を全戸配していますので、それを御覧になっていただけたらと思います。</p>	<p>川西の場合は、地区福祉委員会という福祉団体の皆さんにすごく頑張ってもらっているんで、今まで触れられてなかった子ども食堂にも広げようかな、というイメージが強いかなって思います。</p> <p>つまり「ちょっと関わってみたいんだよ」という人たちの受け入れ場所ですよ。地域活動も自治会活動もそうなんですけど、きっと楽しいんだけど、声がかからない限り手伝わることってなかなかないですよ。皆さんと「やっていることと人をつなげる仕組み」を協議して、これからの地域活動とか自治が生まれる方法を見つけていきたいなと。これは正直答えがないので、今こんなんで言うって言うたらできていますから、地域活動を実践されている皆さんからいろいろな御提案をいただきたいです。</p>	⑦けやき坂

No	分類 ※参考			参加者のコメント	市長のコメント	小学校区
116	魅力発信 (対市外)			川西市は若いまちやというイメージを与えるために、まちの名前を「キセラ町」とかに変えてください。	キセラ町にしたらいやん、というお話があったんですけど、地域全員の理解が必要なので、そこがネックになってできなかったとお聞きしています。これまでも「キセラ1丁目にしよう」と言われる方たちはいらっしゃるんですけど、住民か地権者かの同意が必要になってくるので、そこで難しくなったという報告を受けています。	⑦けやき坂
117	公共施設・公共用地	高齢者の支援・活躍の場		緑台老人福祉センターで毎日お風呂に入れて、金のない私にとっては非常にありがたい話。ただ先日残念なことがございまして、老人福祉センターの今後の在り方についての説明会に出させていただいたんですが、お風呂がなくなるといことで100名近い人が集まりまして。何とかしてくれよって言うても責任者の課長さんが「お風呂がなくなるのはもう確定事項です」と言うものですから、女性も怒り狂ってまして。言いづらいなのですが、要はもう一回検討してもらえないかと。みなさんあんだけ反対して怒り狂っているわけです。皆さんいい話ばかりしてる中つらいんですけど、お風呂を何とかやる方向で検討してよってっていう。	川西市に2か所「老人福祉センター」というのがあって、高齢者の方が入れる無料の入浴サービスがあります。ただ、お風呂って結構メンテナンスが大変なので、無料サービスを続けることは、もう考えてないんです。なので、施設をその後どうするかということを今後お話ししましょう。何でもこういうお話をしないといけないかという、これから人口が減ってお金がなくなっていくと、やっぱり維持管理をするものを減らしていく、という行為をしないとけない。減らす上でどう質を高めるか、どう方法を変えていくのかを基本的に考えています。ですので、今のままお風呂サービスが無料で継続することはもうないと思っています。「じゃあお金取って採算取れるようにしたらええやん」というと、それは民間でできてしまいますので。説明会の状況がどういう形だったかは私も分かりませんが、お話し合いの場はいつでも持たせていただきたいと思います。	⑧明峰
118	子ども・子育て・若者	交流・つながり (多世代、地域、多文化)		<p>【1】下の子にはちょっと発達の遅れがあります。彼のことを考えると、地域の人に知ってもらおうということが安心につながったりするので、親としてすごく望ましいというか。そうなりますと、やっぱり私の中では「知育」がテーマです。地域の人たちに子どもを知って、育ててもらおう、そうしたら自分も安心して、子育てできる。そんな関係ができたらいなと思っているんですけど、最近、登校班のお子さんたちが道を通るときちょっと元気がなくて。朝「おはよう」と声をかけても、なかなか自分から言える子というのがいないんですが、それはしょうがないと思うんです。大人が子どもを守ったり引っ張っていかなきゃいけないと思うので、返事がなくても自分から挨拶をするように心がけたいなと思っております。</p> <p>【2】先ほど仰っていただいた方と似てるんですけど、私の子もちょっとボーダーというか。4月から7月まで、毎日小学校まで登校班について行ってたんですけども、毎日「おはようございます」って言うてるおじさんがいて、日が経つにつれて自分の子どもも「おはようございます」と挨拶し始めたので、いろんな人と挨拶できるようになるのはすごい大事なことだなと思いますし、僕自身もそういう人と出会えたのがよかったなと思います。</p> <p>【3】7年前、長女が生まれたのを機に川西に引っ越して来ました。川西はサワガニを捕れたり自然が豊かで、子どもたちにはいい環境だと思っているんですけど、私たちの世代は共働きが結構多くて、小学校を迎える以前からどのように生活していったらいいのかが常に課題ではあります。</p> <p>子どもたちが楽しく生きられるように私自身何かしたいと思ってはいるんですけど、具体的なお手伝いとなると、今のところは家庭内で自主的に何かする以外は考えられていないです。川西市でも、子どもたち、共働きの世代がより明るく過ごしていけるような取組みをしていただけたら。明峰地区は経験豊かな方がたくさんいらっしゃいますので、そういう交流の中で生きていけたらなと思っております。</p>	<p>これから川西のまちづくり、子育てをどう考えるんだといったときに、一つ大きなキーワードをいただいたのかなと思います。特に、お子さんに困難や課題があったりすると、お父さんお母さんがどうしてもそれを中に秘めてしまう。そういうことではなくて、よりオープンな形で、例えばいつか親から卒業したときに地域の皆さんと一緒に暮らしていける社会ができれば、明峰って、川西ってすごい暖かい子育てだなというのが、今皆さんからいただいたふわっとしたところなのかなと思います。</p> <p>具体的にどうするかをここで話し出すと、これだけで1、2時間になっちゃいますので。これから大きくなっていく中で、そういったイメージを皆さんと共有する中で肉づけできたらいいなと感じました。</p>	⑧明峰
119	交流・つながり (多世代、地域、多文化)	市民活動 (自治会・コミュニティ・PTA など)	子ども・子育て・若者	<p>【1】子ども相手のボランティアをさせていただいてるんですけども、近頃は子どもさんに声をかけると、何か悪いおじさんみたいに言われて。もし御家庭に帰られて「変なおっちゃんに声かけられた」まで言われて探されたら、かないませぬね。そのための資格ということもないんですけど、腕章のような認定証があるといいな。</p> <p>それで、県は一体何をしてるのかという苦言なんですけど。兵庫県で挨拶をしようというような募集が1～2年ぐらい前にあったんです。私申込んだんですが一向に返事がなくて、半年経ってからメールをしたら、また返事がなかったんです。結局「声かけるのがいかにんのか」と思ってしまうわけです。県には市長さんから「こんな市民がおったんや」と、一体県はどうなってるんや」と仰っていただけるかどうかというのと、もう少し気楽に声かけられるようなシステムがあるとやりやすいです。</p> <p>【2】一番私が幸せだなって感じるのが、やっぱり地域で交流してるのを感じられたときだなと思っております。先ほどの方の「挨拶しても返ってこなかった」というのを聞いて、当事者の親として申し訳ないという気持ちにもなりました。PTAからは「見守りの方には挨拶しようね」ということを、いろんな事件もあるので誰でも彼でもということではないんですけど、そういうことを校外児童会などで指導させていただいています。これからもそれを発信して行きたいなと思いました。</p>	これみんな、うん、うんって言うてるんですけど、仰っていただいたとおり「知らない人に声かけられても、ついに行ったらあかん」という防犯上のお話が「知らんぷりせなあかん」とみたいに伝わる部分は、20年ぐらい前からずっと大きな課題なので、私自身も子育てをしています「めげずに声をかけることやな」ということ感じています。ただ、ここは本当に「地域で子育てをするんだ」みたいな雰囲気すごくありますね。	⑧明峰

No	分類 ※参考			参加者のコメント	市長のコメント	小学校区
120	開発・誘致・産業・雇用	公共施設・公共用地		<p>【1】今までより大きな話になるんですけども、兵庫県で川西の「住みたいまちランキング」は11位です。伊丹が6位、宝塚が7位です。住みたいまちにするためには、医療、教育、文化、環境が大事だと思います。ほかの市まち村に比べて、川西が一番劣っているのは図書館です。商業施設の中じゃなくて、環境事業局が移転した跡地や、文化会館のところが跡地に移転させる。そうすると、本を借りに行くのにアステの駐車場で800円も払わなくていいと。また、本もたくさん置けるし、たくさんの方に来ていただける。</p> <p>次は地元のことになるんですけども、高齢者がよく散歩されてるんです。宝塚は、医療大学の裏に大きな散歩コースづくりしました。川西はそこまでなくても、満願寺コースとか、多田神社コース、清和台コースといろいろあります。猪名川の河川敷もあります。そういう散歩コースを、安全に歩けるよう整備していただきたいと思います。</p> <p>【2】今日に向けて、ど素人でございますけれどもウェブでいろいろ検索してみました。面白い発見したのが、阪急沿線で、乗降客が川西能勢口が3番目だというのが分かりました。1番は当然大阪、2番…3番が豊中とかだと思っていたら、何のことはない川西能勢口でした。乗降客数は4万、5万近くです。川西池田駅が3万7,000。川西は交通の要所だということが、何かお話のネタにできないかなと思って調べた結果でございます。</p>	<p>私自身、誰かに羨ましがられるというよりも、「自分たちにとって大切なまちだと思えるまちづくりをめざしたい」ということを常に思っております。ただ、隣まちより順位が低かったら気になりますので、その辺も少しバランスをとりながら、みんなに「本当に住んでよかったな」と思ってもらえるまちにしたいなと思います。</p> <p>図書館はたぶんいろんな御意見があると思います。便利なところがいいという御意見もありますが、例えば公民館でも借りられるよう連携したり、電子書籍の導入も川西は比較的早く始めていますので、これからは「どこかに一個ある図書館へ来ていただく」だけではなくて、こういった面での利便性を高める方法もあります。当面はアステかなとは思っているんですが、御意見として頂戴したいと思います。</p>	⑧明峰
121	公園・遊べる場所	環境保全・資源・エネルギー	市民活動（自治会・コミュニティ・PTAなど）	<p>【1】湯山台には公園が14あるんです。それだけあったら、ブランコと滑り台あればいいというのじゃなくて、子どもたちやお年寄り、皆さんが来れるような個性ある公園にしていきたいなと。また、藤ヶ丘という宝塚の町名じゃなくて、湯山台公園やぞうさん公園にするか、そういうことも考えてほしいなと思います。</p> <p>【2】意見と要望に近いんですけど、家の近くにある公園の砂場で遊んでたら、犬のふんが入っていたことがあって。夏休みや放課後の時間にいっぱい子どもも遊んでるし、公園で遊んでいてそういう気持ちにはさせたくないなと思ったので、もうちょっと公園をきれいにしてほしいというか、そういうのを導入してほしい。ごみ箱もあんまり目立たない場所にあるってポイ捨ても多いので、それをちょっと変えてほしいなという意見でした。</p>	<p>公園をどうするかについては、「地域の皆さんでルールをつくって、地域の皆さんで管理や運営をしていただく」ということを、将来的にめざしたいなと思っています。というのは、どこの地域でも、お子さんや子育て世代の方からすると「遊具がないねん、どこ行ってもキャッチボールできへんねん」と言われ、一方でお年寄りの方から「ベンチやごみ箱一つないねん」みたいに言われます。ごみ箱ないのは理由がありまして「ごみは公園で捨てるんじゃないで持って帰ってほしい」ということですから、汚い、きれいにするのも地域のみなさん次第なんです。</p> <p>今、大和団地では動き出しましたが、地域で使われる皆さん、御近所の皆さんと行政とで「こういうルールにしましょうか」と話し合えるような雰囲気というか、そういうまちづくりをしていきたいなと。ですので、地域の自治会やコミュニティとかの単位で手を挙げていただいたところから、市も協力して公園づくりを進めたいと思います。公園散らかすのも、嫌な気持ちをするのも市民の方ですから、公園を地域の大切なものとしていくためにも、ぜひ皆さんに御協力いただきたいと思います。</p>	⑧明峰
122	環境保全・資源・エネルギー			<p>昨日、川西市のLINEのアカウントから美化推進課のアンケートが届きました。前半はごみ減量に関わる意識調査だったんですけど、後半はごみ袋有料化に関する内容だということで、私は有料化は断固反対であると、この場で明言したいというところでもあります。少なくとも、ごみを出したくて出しているわけではないということと、どうしても排出量が多いのは子育ての世帯とか、介護されている御家庭。昨今の物価高騰で疲弊している家計事情に、さらに追い打ちをかける政策であると思います。そもそもごみ回収に関わるコスト増は理解できるんですけども、川西に至っては人口も減っていて、ごみの量は総じて減少に転じているんじゃないかと考えております。</p> <p>インターネットで有料化のデメリット見ますと、不法投棄、小売店とか鉄道事業者への家庭ごみの持ち込み、そういったところは容易に思いつくのと、ごみ袋を安定的に供給するための小売店の管理とか、あと不法投棄の監視、パトロール、防犯カメラの設置とか、要らん金かかるばかりなんです。</p> <p>今年の4月からはこの回収にかかるコストの削減ということで、回収頻度の削減にも我々協力しておる中で、さらに我慢するというのちょっといただけないかなというところ。実際これが決定事項ではないと思うんですけども、する上では丁寧に説明いただきたいなと思います。</p>	<p>ごみ袋が有料化になるかどうかという話は、まだ全然決まってないんです、というか卵を割ってないぐらいです。ただ、今「廃棄物等処理基本計画」という、川西の減量の目標を決める計画の中身を話し合う段階では、やっぱりそれもテーマの一つになるので、まず皆さんの感覚を聞かないといけないよね、という理由からアンケートに入れています。ですので、今組上にあるかという、卵を持って「みんなこれ卵焼きでいいかな」と聞いているぐらいです。ただ、審議会で専門家の方ともお話をすると、ほかの自治体が有料化になったときにうちが無料化のままだと、周りからごみが集まってくるんだそうです。だから、どこかで有料化の流れがバンとできたときに、うちだけ抵抗して無料化でいこうと、そこは多分厳しいんじゃないかという空気感です。</p> <p>仰ったとおり、生活にも影響出るし、不法投棄起きるのも嫌だし、一方で頑張ってる減量している方とそうではない方の負担、この関係をどうするかとか、そういったことはやっぱりみんなで決めていかないといけない課題だと思います。ただ「ごみをどう捨てるか」は市民全員の生活に直結するので、アンケートを採って「51%が有料化賛成だからやりましょう」という進め方ではないと思います。検討するかしないかを含めて、令和6年度ぐらいから進みだすイメージです。今回、一つの御意見として承りたいなと思います。</p> <p>今回ごみの収集方法を変えて、皆さんに御協力いただいている部分もありますが、かなり費用が削減されました。あと収集の方法として、例えば高齢の皆さんの家にどうやって回収行くのかということもいろいろ議論になっているので、一つだけというよりも、これからの川西のごみをどうやってみんなで減らして環境を守っていくのか、というのが大きな要素かなと思います。</p>	⑧明峰

No	分類 ※参考			参加者のコメント	市長のコメント	小学校区
123	開発・誘致・産業・雇用			<p>川西は多分法人税が入ってきてないと思うんですが、人口も減っていくと将来結構不安なので、ここを魅力的なまちにするために、お金をどうやって増やしてくか。例えばウーバーイーツがないのは、多分そんなにお店が増えてないからだと思うんです。そういう将来的な話を聞いてみたいと思います。</p>	<p>産業のお話なんですけど、歴史的な転換にチャレンジしたいというのが私の思いです。というのは、川西は50年前くらいから住宅都市として進む決断をしました。昔のVTRを見たら川西は工業や産業があつたと表現してるんですけど、住宅地を民間の力でつくってもらい、学校用地を市に提供させるという、川西独自のルールをつくって整備してきました。ただやはり、人口増えるときは住宅都市一本足打法でいいんですけど、高齢化が進んだ今はもう限界だと認識しました。確かに梅田への交通の便の良さもメリットですけど、梅田じゃなくても仕事できる環境として、例えばコワーキングスペースやシェアオフィスなどを2・3年で増やしたいと思っていて、実際に少し増えています。</p> <p>もうひとつ、一の鳥居野駅の近くに、25年前に住宅都市として開発しますと言って山を切り開いた結果、途中で止まったままの舎羅林山という地域があります。今、その開発ルールを住宅ではなく工業系しかつけれないように変えた結果、日本最大規模と想定される物流センターが建設される予定です。新名神高速道路近くのは全部民間の土地なので私が勝手に決めるわけにいかないんですけど、今までは「市街化調整区域」という、開発一切したら駄目なエリアだったのを「こういう条件だったらいいよ」とルールをつくることによって、むやみに山切り開くのではなく、風景を守りながら働く場所などをつくるということ、次のイメージとして持ちたいなと思っています。ただ、それが皆さんとの共感を得られる価値観かどうかについては、これから皆さんというんなディスカッションしていきたいと思えます。</p>	⑧明峰
124	情報発信（対市民）	子ども・子育て・若者		<p>私15歳なんですけど、友だちにかわにしMeetingの話したら「川西って何してるの」って言われて、市長の名前すら知らないんです。私の周りだけかもしれないんですけど、ほとんどの高校生は多分、川西が何してるか知らないと思うんです。だから私が「大人になっても川西市に住みたいか」って言われたら、やっぱり大阪とか伊丹に行ってしまうんじゃないかなと。やっぱり人を集めるには、今の時代だったらインターネットとかSNSが主流なので、そういうのもしていかないといけないんじゃないかなと思って。</p>	<p>「川西市長を知らない」ですが…これ残念なんですけど非常に難しく。ちょっと言葉は難しいんですけども、政治って、ありがたい姿と困っていることの間を埋める作業なので、政治が見えないということは、政治を必要としない状況なんです。でも、道路や学校を建てたり市も頑張ってるんですけど「何してるか分からへん」というところは、本当に課題やなと思います。</p> <p>皆さんが川西で育つたの間違ひなく事実なので、いずれ東京とかに出ていってもいいんですけど、それはみんなが応援して、いつでも帰ってこられるまちにしたいなとは思っています。ただ、市長じゃなくて高校生が30年後を決めてほしいなと思うから、ぜひ「逆に自分たちで意見言ったら川西変えてよ、って言われたで」と伝えて、次はここに呼んでいただきたいなと、川西が自分たちのまちだと思ってほしいなと思います。</p>	⑧明峰
125	子ども・子育て・若者			<p>【1】私も川西でずっと育って、結婚して一時期出たですけども、共働きもあって実家の近い川西に戻っています。川西って昔は能勢のイメージが強かったんですけど、住んでみると子育ての意味でも自然も多くてとても良い環境だと思います。一旦住むと「住んでよかったな」と思えるんですけど、川西のことを知らない人が近隣の市と比べたとき、川西の子育てしやすいという面が恐らく見えてこないと思うんです。今も給食がもうすぐ導入されたり、PTAも負担が減ってやりやすくなったところあるんですけども、例えば医療費控除の所得制限も外すとか、児童手当も考えとか、子育て支援の世代を呼び込みたい姿勢を大きく出したほうが、子育てする方は来やすいのかなと思います。</p> <p>【2】私は東京出身なんです。先月で後期高齢者になったんですけど、関西在住歴のほうが長くなりました。今考えてみて、川西が一番住みやすいです。知名度もあんまりないという話もありましたけど、何が有名かと思ったらイチジクぐらいです。やっぱりもう、子育てがしやすいとか、子どもに優しいとかいうまちになるのが一番です。今、不登校とか、格差だとか少子化とかありとあらゆる問題があるので、「川西に行ったら子育ての支援がある」というのを本気でやると。例えば、明石市は人口30万人くらいですが、この10年間で子育て予算が120億から250億と倍になってるんです。川西に来たとき「子どもに理解の深い市だな」と思ったんです。なぜかという「子ども人権オンブズ」というのを全国に先駆けて初めて川西がやっていて、感銘を覚えたんですね。その延長線上で言えば、川西市は子どもに優しい子育てができる潜在能力を持った市だと思うので、まずは必ず予算の配分から。</p>	<p>手前味噌ですけど、市長に就任してから、子どもに関してはそれなりに重点的に頑張ってきました。給食も始めますし、医療費助成も少し拡充しました。</p> <p>ただ、先ほどお話しもありましたけど、例えば不登校の問題や、支援が必要な子どもたちにちゃんと支援を届けるとか、子どもたちが伸び伸び遊べる公園をつくるとか、お一人お一人のお金では買えないものがいっぱいあるんです。子どもの人権を守るってお金では買えなくて、不登校で悩んでいる保護者の方が、自分で行く場所をつくってあげるとかはお金では解決できない。私自身が一番やりたいなと思っているのは、みんなのお金を集めて、そういったことを解決することに使っていきたいんです。ただ、今日みたいに時間があればしっかり説明できるんですけど、所得制限なしとか、おむつ無料とか、給食無料のほうが迫力があるということで、私もどう打ちだすか悩んでいます。「子育てしやすい」ためには本当に年収が比較的高い方の助成をするのがいいのか、そのお金を別の形で学校現場とか、幼稚園・保育園の現場の応援するほうがいいのか。予算も、もちろん頑張るんですけどやっぱり限界がありますので、何を優先したいですかというところは、皆さんともっと意見交換をしたいテーマだと思いますので、よろしく願います。</p>	⑧明峰

No	分類 ※参考			参加者のコメント	市長のコメント	小学校区
126	市民活動（自治会・コミュニティ・PTAなど）	子ども・子育て・若者	高齢者の支援・活躍の場	<p>【1】皆さんが最初に言われた中にも多かったと思いますし、私もそうなのですが、普通に生活している人の喜びや楽しみって、やはり人と会うのが楽しいということなんです。それを小さなコミュニティの中でつくれる。そういう社会であってほしいし、それによって挨拶ですとか、ちょっと語弊があるかもしれませんがいろんな意味での「道徳心」が育っていくと思うんです。ただ、そのコミュニティづくりがなかなか難しい。</p> <p>湯山台は50年前に造成が始まって、今一番問題になっているのが自治会役員の高齢化です。サポートしようとしてた人間が、今度はサポートされる側になりつつある、だけ代わりの人がなかなか見つからない。だからそのためには、そういうものを応援するシステムやサポートしてくれる人を派遣していただけたらとか。それによってまた喜びにつながるんじゃないかと思うんです。その辺を市として考えていただければと思います。</p> <p>【2】最初に「若い人たちがマルシェをやってくれてよかった」とお話ししたんですが、私も自治会長として「子どもさん、若い人をメインにいろいろ考えよう」としきりに言ってます。私は挨拶、声かけ運動もやったりしてまして、それはそれで子どもたちに向けて非常に重要だと思ってるんですが、一方では、さっき彼も言いましたけど地域の高齢化が進んでまして、自治会役員はもちろん一般住民も40何パーセントが高齢者という問題に非常に頭を悩ませています。例えば空き宅地で草木が伸びて隣に迷惑をかけている。防犯や美観上も問題があるという苦情に追われることが結構多いんです。それで例えば住宅政策課に依頼をしても、「持ち主は自治会で調べてください」ということで結局自治会に戻ってきます。市だったら恐らく固定資産税だとか徴収してるから御存じだと思うんですけど、個人情報として出せないということもあって、我々も手に負えない。高齢化についても、いろいろ考えていただきたいと思います。</p>	<p>仰るとおり、高齢化自体が問題というよりも、高齢化によって空き家や空き地が増えることに対応する政策がつかない、ここが多分課題なんだと思います。ただ日本全国どこも解決していないということは、日本全国で悩んでいるところでしょう。川西の場合は地域でそういう空き家の対応をしていただいている人材もいらっしゃると思いますので、この2年間で少し新しい答えに動き出せたらと思いますので、ぜひまた御意見をください。</p>	⑧明峰
127	市民活動（自治会・コミュニティ・PTAなど）	高齢者の支援・活躍の場		<p>私は福祉委員をやっていますが、高齢化してきた今、75歳以上の元気な人が、75歳以上の困っている人を助ける仕組み、こういうことも割り切らざるを得ないと思っています。明峰は御存じのようにみんな40、50年前に一戸建てをつくったもんですから、当時は松やら何やら庭にいっぱい植えて塀を造ったのが、今は邪魔になって困ってはるわけです。それで、庭の手入れとかを80前の元気な人がやっている。何でそういう人を集められたかという、これは人を集めるコツだと私は思っているんですけど「この指とまれ方式」なんです。「こういうことをできる人はここに集まってください」とすると、自分がやりたいこと、できること、楽しいことに集まってくる。まだ始めて3年目ですから今度どうなるかわかりませんが、高齢化はやむを得ませんからね、やっぱりそういうふうには考えないと思っていますし、それがまちづくりではないかと思っています。</p>	<p>どの地域も「やりたいことはあるけど、担い手がないんだ」と。仰ったとおり、役員をやると言うとなんか仕事するか分からんから手を挙げられへんけど、「子どもたちのためにマルシェをするから、土曜日の12時から3時までちょっと時間頂戴」と言うとお出でいただけます。関わりたくないのではなく、いきなり役員になることに抵抗感があるのかなとは感じますので、「この指とまれ」みたいな仕組みができれば、地域の中でもいろんな人が増えてくるのかなと。すごくいいキーワードをいただいたと思います。助けるだけじゃなくて、人と人との出会い楽しさとか最初のお話にもつながってきますし、出番や居場所があるというキーワードもいい言葉をいただいたと思います。</p>	⑧明峰
128	公園・遊べる場所	子ども・子育て・若者	市民活動（自治会・コミュニティ・PTAなど）	<p>近所の公園は「ボールを使ってはいけません。大きな声を出してはいけません。」とルールが厳しくて、どうやって子どもが伸び伸び遊んだらいいのか親として気にしています。しーって言いながら公園に行くと、何だか外にいるのか家の中にいるのか…。行っても何をしたらいいんだろうって心配してます。</p>	<p>なぜ役所がボール遊び禁止するかというと、我々は禁止したくないんですけど、「ボールの音がうるさい」というお電話を、市役所の公園緑地課に日々たくさんいただきます。そうすると、どうしても暮らすということを優先せざるを得なくて禁止するんですけど、私もそれはよくないと思っています。やっぱり地域の中で「御近所さんの気持ちからすると、夜7時以降に声出すのはやめようよ」とか「小っちゃい子がいるからこの時間帯のボール遊びはやめとこうか」ということを、役員の方だけでなく、利用者だけでなく、御近所の方も含めてルールをつくっていくことが重要かなと思います。私も最終ルールを決める責任者ではありますが、子育てする身として「そうかここキャッチボールあかんのや」と日々悩みながら生活していますので、お気持ちは非常に分かります。繰り返しになりますが、地域と一緒にやる、一つの大きな柱になる部分じゃないかなと感じました。</p>	⑧明峰
129	防災・災害対応・安全			<p>スポーツ推進している立場から、明峰小学校の運動場の土についてです。担当が教育委員会の場合はお伝えしてもらいたいと思うんですけども、運動場の土がかなり減ってて、そこは文化・観光・スポーツ課からの補助金でまかなえると思うんですけども、校長室の横もかなりえぐれてまして、雨が降るとぬかるんで轍ができるので転びそうで危ないんです。コミュニティもそこを使って業務することもあるので補修を考えてもらいたいです。</p>	<p>教育委員会にお伝えはしますが、個別のところは学校から要望が挙がってきますし、私が無理やり順番を変えさせるわけにもいきませんので、また現場と調整します。利用者のお声として、学校や文化・観光・スポーツ課にもまたお伝えいただけたらうれしいです。</p>	⑧明峰
130	交流・つながり（多世代、地域、多文化）	高齢者の支援・活躍の場		<p>先日、埼玉県川越市で6月10日に外国人観光客の受入れを再開された際、英語を話せるシルバー人材センターの方が案内されるという情報をそこの地元の高校生が見たそうで、この秋から高校生の皆さんがシルバーさんに英語を教わって観光客を案内する、という記事を見ました。川西市もそういう交流の機会があればいいなと思って「みらいふ」を見ましたら、川西明峰高校の生徒さんが高齢者にインターネット操作を教える講座を開かれるそうで、すごくいいなと思って。できたら中学生や小学生も含めて、そういう交流機会をもっと増やしていただければうれしいなと思います。</p>	<p>2ついいなと思ったのが、1つはシルバー人材センターってどちらかというと「生きがいづくり」なので比較的単純なお仕事をお願いすることが多いんですけど、川西はすごい方がいっぱいいるので、例えば「スーパーシルバー人材センター」みたいに英語や料理が得意な人が集まって、子どもたちに教えるっていいなと思いました。もう1つは仰るとおり、川西でもいろいろIT化していこうということで、アンケートなどもスマホでやっているのですが、やっぱりついていけない方もいらっしゃるんです。例えば、高齢者のワクチン接種予約をインターネットでしてくださいと3回目お願いしたところ、1万アクセスまで耐えられるようにしたにもかかわらず、半分の方が電話だったんです。これは仕方ないんです。何となく難しいと思うことを、身近なところで聞ける仕組みはぜひやりたいなと思います。みんなが先生になれる、活躍できるというのは、一つのキーワードになるんじゃないかと感じました。</p>	⑧明峰

No	分類 ※参考			参加者のコメント	市長のコメント	小学校区
131	市民活動（自治会・コミュニティ・PTAなど）			<p>公園については、子どもにうそをつかせるような張り紙はいけないと思います。だって、ボールで遊んだらいけないって言うてもボール遊びしてますもんね。</p> <p>自治会のごことで申し上げたかったのは、辞めた方も自治会費を払ったらいと思うんです。1～2万ならいろいろ事情がありやろうけど、ここの自治会費ぐらいでしたら私も払えますし、そのお金で皆さんの役に立つことが何かあったらいいと思って。会員をお辞めになったらそんだけ予算が減るでしょ。自治会で運営しなさいと仰ってても運営費がなかったら市に頼まなあきませんやん。皆さんやっぱり予算が一番気になると思うので、すみません、ちょっと言わせていただきました。</p>	<p>恐らくPTAとか自治会もそうなんですが、やりたくないのはいずれも会員そのものではなく、役員とか当番という方が圧倒的に多いような気がします。そういう思いともどうマッチングしていくかが、一つの課題です。ただ、自治会を離れたとしても地域には何か関わっていただきたいと私たちも思っていますので、御提案として受け止めたいと思います。</p>	⑧明峰
132	防災・災害対応・安全	環境保全・資源・エネルギー		<p>私は、萩原台のイチョウ並木の横に住んでるんです。季節によってはとてもきれいですけれども、落ち葉はどうしても横に住む私が掃除しないといけないわけです。放置すると犬がふんをしたり、ごみを捨てられたり、登校通路でもあるので子どもがよけて通行するんです。傘を差すときは車道を歩いたりもするので、とても危険なんです。川西がこれからどんなまちになりたいかという、歩道の整備もしていただきたいですし、イチョウ並木、確かにきれいなものだけでも、私も高齢になっていくわけですので皆さんにも大変さを分かっていたいで。ちょっと厳しいので住みやすいまちにしていきたいなと思います。</p>	<p>街路樹の話めっちゃくちゃ悩んでいる課題なのでぜひ聞きたいんですけど、「イチョウ並木が好きだから萩原台に住んだんだ」という方からは切ったらすごく言われるのです。でも「木のせいで歩道ガタガタやん、切つてしまえ」という声もあるんです。切ったら怒られ、切らへんかったら怒られるという、こういった状況の中で、我々としてももう減らしていく流れかなと。</p>	⑧明峰
133	市民活動（自治会・コミュニティ・PTAなど）	高齢者の支援・活躍の場		<p>萩原台の自治会長です。今日はやはり若い方が多いので、子どもの関係の話が非常に多い。それはそれで大切なので、萩原台も子育てを積極的に支援しているのですが、自治会ではむしろ高齢にどう対応するかが大きな問題になっている。自治会では、住民の交流を増やす目的で、喫茶、マージャンをやったり、カラオケや手芸のグループつくってるんですけど、それ以外にも毎月1回全体でイベントをやっていて、それも8月になったら子ども用にやろうかなと今考えているんですけど、やはり認知症の人をどうやって引き出すかが一番のポイントになってます。マージャン一つ取っても、得意分野だとしてできるんです。毎週金曜日にやっている喫茶でも、日程管理できない人には事前に電話してやると出てくるんです。そういう人たちも、喫茶に来たら普通にしゃべれるんですが、何もしなかったら普段ひきこもっている。</p>	<p>最初に子育ての話になるとどうしても盛り上がりまして、こういう会は最初に口火を切った話題によるのが特徴のかなと思いました。会長が仰ったとおり、高齢化率も団地によっては40%です。繰り返しになりますけど、高齢化が悪いわけじゃない。ただ5万人の高齢者、特に認知症の方が数千人いたらそのすべてを行政でサポートするというのは難しいですが、これ絶対に切り捨てられない課題です。川西の場合、地区福祉委員会の皆さんが本当に活躍していただいていますので、そういった方たちと新しい福祉モデルみたいなものがある時期になったなというのは、一つ大きな課題としてしっかりと盛り込んでいきたいなと思います。</p>	⑧明峰
134	市民活動（自治会・コミュニティ・PTAなど）			<p>福祉で一番世話になっているのは萩原台で、もうごい世話になっている。その代わり萩原台がいろいろやっている。ふれあい事業や福祉の事業、それをむしろ萩原台が一生懸命それについて返す、こんな関係になって協力し合わないといかん。</p>	<p>最後に全ての答えを言ってしまった感じですね。例えば川西の街路樹って実は開発するときに事業者さんが植えていって、最後に市にもらったという歴史的な経緯があって、当時はこんなに背が高くなるとか、根上りするとか思っていなかったんです。今、市はそういう管理の計画をつくっているところで、例えば「歩道に街路樹があっても視界が狭くなっているところは、切ったほうがいいかな」と。でもどうコントロールしていくのか、数を減らして質を高めるとするとどういう木がいいのか、どういう緑を守るべきかというのは様々な御意見をいただきたいと思います。</p> <p>余談ですが、清和台に向かう県道の桜をばっさり切られた際、兵庫県が切ったやつも川西がお叱りを受けるということがございましたが、街路樹がどうあるべきかも、地域の人と決めていきたい大きな課題かなと思います。</p>	⑧明峰
135	子ども・子育て・若者			<p>このまちをこれからどうするのかというのは、やはり若者を呼ばな駄目なんです。おじいちゃん、おばあちゃんだけおればいいというまちでは駄目です。</p> <p>先ほど仰ったように、明石市が兵庫県でトップです。これはやっぱりそういう育児に力を入れてるからです。千葉県の流山市、これが全国トップです。これも若者を中心に行政をやっているんです。公園とか子どもの預かり問題とかありますけれども、今、東京に研修行ってる職員実質1人だけです。やっぱり人数が減ってるんやから個々がプロになってほしいです。そしたら、今までの税金の無駄遣いもなくなるだろうし、失敗もなくなる。人数が少ないですが専門家になっていただきたい。そういう指導を市長がしていただきたいと思います。</p>	<p>最後に市役所へのエールをいただいたのかなと思うんですけど。実は東京には毎年5、6人派遣しているんですが、みんな育って帰ってきてきてくれています。行政が本当に反省するべきところは、今まで職員を減らすことが行政改革のベストで、給料も数も減らしてと。全ての業界においてもそうなんですけど、今まではぎりぎり効率的に回すのがいい経営だったんですけど、今私たちは多様性とかを重んじないといけない。今回のコロナでも、保健所を削ったらいざというとき回らなくなったという面も考えたときに、これが本当にいいのか、考えないといけない時代になりました。</p> <p>今、市役所では30代の職員とかが増えていまして、これはとても幸せなことなんですけど、出産や育児の観点で、男性も女性も一定期間お休みをとる方が増えている。一方で、お父様、お母様の介護をしないといけない職員もいますが、そういった方もみんなまとめて働ける場所にしないといけない。子育てをしている、あるいは介護をしている方の気持ちは、同じ経験した職員がいなくて対等にお話できへん。いろんな方がいる市役所にして、「頑張ってるな、ようやってくれてるな」と言われるように、高校生にも伝わるような行政運営していかんあかなというエールとしていただきたいと思います。</p>	⑧明峰

No	分類 ※参考			参加者のコメント	市長のコメント	小学校区
136	魅力発信 (対市外)	開発・誘致・産業・雇用	子ども・子育て・若者	<p>【1】川西に4年ぐらいしか住んでないので、第三者的な目線でお話しできたらと思って参加しました。20代のとき情報誌のライターをしていまして、いろんなお店や遊び場取材してたんですけど、そういう目線で見たときに、川西市に取材したいところがあんまりないというのが正直な意見で。何かちょっとね、色気がない。</p> <p>高槻の安満遺跡公園は、外部の指定管理者がきれいにされてカフェもあって取材したいと思うんですけども、キセラの公園は、新しいんだけど何にもできへんって印象で。川西の魅力をどう上げたいのかなと思うと、PRが足らんのかなということ、色気が欲しいなということ。実家の羽曳野市でもイチジクが有名で、イチジクソースが今ブームになってますが、川西っぽいものを頂戴と言われたとき、何をあげたいのかなという。僕ら外部の者が気づいてない魅力があるなら、そういうところをすくい上げてPRしたらいいんじゃないかなと思ってます。</p> <p>【2】川西のお店がいっぱいなくなっているのは、私もよくないと思います。ただ何ていうか、高槻とかは、私も外から見てすばらしいと思うんですけど、私は川西生まれなので、外向けに何かやっていくより、もっと庶民的な感じで、自分が居心地のいいまち、というイメージを持っています。子育てしていた頃はジャスコがみんなのたまり場だったんですけど、当時の生活や子どものつながりとかが、全部そこに凝縮されていたので、お店に関しては、そういう基盤がなくなっているのかなと思います。ただ最近は小さいお店を新しくされている方もいるので、自分もそこに関わりたいかなと。大規模開発もいいんですけど、細かなところからやっていくのが川西には合ってるなと思っております。</p> <p>【3】私も10年ぐらい前に引っ越してきたんですけど、川西出身の知人が、やたら川西が好きと言っていたのが決め手になったと思ってます。実際に来て、すごい田舎で自然が近くせに、梅田で働くのに便利なのが魅力だなと感じてて。「こんなに便利なのに、自然が美しくって楽しいんだぞ」というアピールがもっとできたらなと思っております。</p> <p>【4】ここへ来て20何年経つんですけどね、未だに「川西ってどこ」と言われるんですよ。「宝塚の隣やねん」って言うのと「なるほど」と。大体「川西」という名前がね、川の西側にある、だけでPRしにくいというか、みんながピンとこないのはちょっと寂しいね。それには、やっぱりここにおられるようなファミリーを引っばってこないかん。子育てする人へPRするような市政をやってほしいね。</p>	<p>この会、今日でちょうど14地域の折り返しぐらいなんですけど、1つのテーマでこれだけ出たのは初めてで、すごい議論だなと思っています。</p> <p>「居心地いい」ってすごくいい言葉だなと思いました。つまり、自然も近いし、まあまあ大体便利なところにあつて、特にこの辺だと日常の買い物ってそんなに困らない。ただ友達が来たときに「ここ行ったら絶対外れへんよ」といったところが、なかなかピンとこないというか。親としては、週末に子どもを連れて、座とつたら勝手に遊んでくれてクタクタになって帰れる、みたいなスペシャリティがないということなのかなと感じました。これをどうしていくかは、まさに次のまちづくりの大きな考え方で、ここで私が「超遊具のある公園をつくります」って言ったらもう話が終わっちゃいます。答えを今日出すというよりも、スペシャリティなことが必要なのであれば、その全部はできないので、御飯食るところとかがいいのか、子どもと遊べる場所が欲しいのか、もっと違うものがあるのかということ、みんなと大きく考えていかなあかんと感じました。</p> <p>あとは、私はずっと川西育ちなので、他市の〇〇公園とかの件が、すみません、ピンと来なくてですね。これはずっと川西にいる人間の欠点でもあるんです。「大阪から来てこうだよ」とか「高槻より便利だと思うのに、なぜ高槻のほうがいい感じなんだろう」というのは、川西以外に住まれてた方からの、大きな御意見だなと思います。</p>	⑨桜が丘
137	開発・誘致・産業・雇用	公園・遊べる場所	魅力発信 (対市外)	<p>【1】駅前のお店がどんどん入れ替わって、雰囲気が変わること自体はいいと思っているんですけども、今はやはり、川西でお店を出すとなったら、キセラにまず目をつける人が多いのかなと考えるんです。川西へは電車に乗ることが多いと思うんですね。川西能勢口というターミナル駅が寂れると暮らしたいとはなかなか思えないので、駅前にも注力していただけたらいいなと思いました。高槻は、私のような大阪出身の人からすると住宅地で大阪市にも近くて割と便利、というイメージがあるんですね。川西市のほうが便利かもしれないのに、大阪に住む人になると「川西、どんな田舎なの」というイメージがあるので、川西のを“タウン”という方向でPRしていただいたら、若い世代にも訴求があるんじゃないかと思いました。</p> <p>【2】私は結婚してからこちらに来まして、はじめ川西という名前を本当に知らなかったんですが、市の「あんばいええまち」という開き直ったフレーズがぴったりきてて。駅も近いし、スーパーもあるし物価もそんなに高くないし、すごい暮らしやすいんです。ただ皆さんが仰るように、お友達と食べる時も勧められるものもあまりなくて。週末に子ども3人をどこかに連れていくとき、キセラは遊具がないし毎週は嫌って言うんですね。結局、三田のあそびの王国とか服部緑地に行くので、川西で完結するといいますが、週末や特別な日にみんなで楽しめるという場所がもっとないと、周りの人にアピールできるものは薄いかなと感じます。</p>	<p>お店は、やっぱり地域の格差が出ているなという課題があります。このアステ川西でいうと、当然、ビジネスですので撤退される方もいらっしゃるんですけど、空き店舗ができれば、大体すぐに引き合いがある感じです。今は、能勢口のデッキのところ月に1回、市民の皆さんが集まって自主的にいろんな活動を始めたり、少しずつ盛り上がりが出てきたかなと思います。ただ、この建物も30年以上経ちますので、いろんなところで、古くなってるところに対しても目を向けるべきじゃないか、という御意見だったのかなと思います。</p>	⑨桜が丘

No	分類 ※参考			参加者のコメント	市長のコメント	小学校区
138	市民活動（自治会・コミュニティ・PTAなど）	交流・つながり（多世代、地域、多文化）		<p>【1】我が家は自治会に入っていないんですけども、夫婦で引っ越してきて、今子どもが地域内じゃない学校に通っているんで地域の関わりがなくなってしまいました。マンションなので、自治会の勧誘もないんですね。実態も分からないので、どうしたらいいのかなという感じです。</p> <p>【2】うちも実態が分からないというのと、夫婦ですけど子どもがいないので、地域に参加しても話題についていけないのかなというのがありますし、皆さん親睦で旅行に行かれるっていうのも、あまり知らん人とはちょっと行きたくないなというところで、入ってないです。</p> <p>【3】30年近く自治会に入っていて、今はマンションにおるんですけど、中央のあの地域はマンションがほとんどなんです。ところが、そのマンション自体が自治会に対してみんな無関心。「入ったら役をせなあかん」ということで入らないというのがほとんどです。私も今まで1戸建てだったので、その流れで地域の役はやってるんですけど、自治会そのものはまだできてないというのが現状です。市でも、その辺を考えていただかなければ増えないんじゃないかなと思いました。</p>	<p>いつも思うのが、自治会の加入率とまちづくりへの興味関心度は、必ずしもイコールではないと。例えば、マンションだと管理組合が全部やってくれるけど、自治会は正直何をしているか分からないし、知らないところに会費だけ払ってというのもどうなのかな…という部分があるのかなと。ですからそこはお互いに、顔が見える関係があったり何か貢献できる場所があると「じゃあ自治会入るよ」みたいになるのかなと。特にこの辺り、駅前とかはそういうケースが多いのかなと感じました。</p>	⑨桜が丘
139	市民活動（自治会・コミュニティ・PTAなど）	高齢者の支援・活躍の場		<p>子育てで魅力のあるまちづくりという話もあったんですけども、一方でこの桜小地区でも高齢化率が30%を超えております。私は桜小地区の福祉委員会で代表をしまして、このまちの福祉部会を兼ねているんですけども、特に桜小地区は市役所、病院、交通機関が近くにあつて暮らしには便利なんですけども、自治会の加入率は最低なんです。市内平均が50から60%だと思うんですが、桜小地区は24%ぐらい。自治会の中でも親睦とかそういう活動はほとんどできてないです。福祉委員会では、孤立の問題にどう対応するのか、つながりづくりをいかにしていくかということとか、あるいは、孤独死が毎年のように発生しておりますので、見回りとか居場所づくりの活動をしておるんですけどね。</p> <p>今一番力を入れようとしているのは、校区全体の活動よりももっと小さな、例えば、中央町やったら中央町の小さなエリアで、居場所とか見守りとか、支え合い活動をしようということで、地域ごとの懇談会を福祉委員さん、ボランティア、民生委員さん、自治会の委員長さんとかも入っていただきながらしてます。近くの会館を使って誰でも来られる居場所づくりをしていこうとか、見守りを入れていこうとかいう動きになってきてまして、私はそれを進めたいなと思っています。</p>	<p>先ほどいただいたとおり、高齢化そのものは問題ではなくむしろ幸せな社会になったということなんだとは思ってますけど、やっぱりどう対応していくのか。特に今、御自身の判断であったり、いろんなことがあるとは思ってますけど、御家庭を持たないという方もいらっしゃるって、そうするとどうしても最後、お一人になる。そのときにどういうサポートが必要なのかも、先を見据えて解決しないといけない課題やなと感じました。ただ、これは答えがないところですから、これからもみんなで議論を深めていきたいなと思います。特に、地域で活動されている皆さんとは、計画を肉づけする段階でも、地域ごとの課題なんかも教えていただきたいと思っています。</p>	⑨桜が丘
140	市民活動（自治会・コミュニティ・PTAなど）			<p>【1】友人が大阪市から引っ越してきて、初めは田舎やと思ってたらしいんですけど、今「むちゃくちゃ暮らしやすいやん」って言うてくれてるんです。私PTAもやっていますが、市長にも助けていただいて、強制でいろいろやっていたのを最近なくしたんですね。それも暮らしやすい理由の1つになってると思うんですけど、他の問題として、不登校の子が増えているんですね。兵庫県下でも1万人になろうとしてるんです。PTAの皆さんの活動が楽になったら、今度は不登校の子どもたちをどうやったら救っていけるかとか、増やさないでいけるかというのを市民レベルで考えていけないかなと。それができたら「川西めっちゃくちゃいいじゃないですか」って若い人がたくさん住んで、発展してお店も増えるかもしれないなと思いました。</p> <p>【2】自治会に入りたいのに入ってない人は、シャンテへ引っ越してきて。大歓迎ですよ。最近うちのマンションは引っ越してくる人が非常に多いんです。子どもも増えつつあって。やってることといたらイベント方式なんですけども、やっぱり面白いことをやったほうがいいでしょ。ここ3年やれてないやけどね、100人ぐらい集まってバーベキューするんですよ。猪名川の河川敷がすぐ隣だから、こんなええ場所ないんですよ。ありがたいことに散歩できるし、バーベキューはできるし、そういうことで大変ありがたい。みつなかホールがうちのマンションと同じ地域内にありますので、毎年親睦会もやるんです。そういう面白いことをやっていかないと、止まったら終わりやと思うんですよ。</p> <p>【3】「ボランティアをやりませんか、自治会入りませんか」と言うと嫌がられるんですけど、最近コツが分かってきました。「PTA入りませんか」と言うと、役員せんといかんからって、イメージで断られるんですね。「子どもの環境をみんなでよくする会に入りませんか」と言ったら「そら入るよ」となるんです。「消防団やりませんか」と言うとえ〜ってなるんですけど、「我々の財産を守るために取り組みませんか。台風で大変だから出勤してもらえませんか」って具体的に言ったら「やります」ってなるんです。だから、より具体的に言うてあげたら、共感してくれる方はたくさんいらっしゃるし、川西は他市と比べてもボランティア意識が非常に高いまちって聞いてますので、そういうのを諦めないでやっていこうかなと思ってます。</p>	<p>確かにPTAも自治会も、中に入るとそうでもないんでしょうけど、関わらない方から見ると、何かすごい古くて大変な、忙しい組織というイメージが先行してしまう。みんなのためにやって、みんなで幸せになろうという、その活動内容を伝えていくんだという御提案だったと思います。いろんな地域で「こんなことをやったらどうだ」という声も挙がってきているので、これも1つの大きなテーマとして、まちづくりの中で取り上げたいと思います。</p>	⑨桜が丘

No	分類 ※参考			参加者のコメント	市長のコメント	小学校区
141	交流・つながり（多世代、地域、多文化）	子ども・子育て・若者	市民活動（自治会・コミュニティ・PTA など）	<p>【1】川西に引っ越してくる前のまちでは、小学校の通学路で数十メートルに1人ぐらい挨拶の方が立っておられて、うちの子は保育園だったんですけどいつも笑顔で声かけてくださって、息子もうれしそうに返していました。今、うちの子が20分かけて歩く通学路にはお二人ぐらいいししゃらなくて、私も見守りとかをできる側にもなりたと思うんですけども、それがすごい寂しいなと思っているのと、せっかく立っていただいている方がいるのに、恥ずかしいのか、コロナでしゃべるなど言われているのか分からないんですが、気持ちよく挨拶できない子を見るのも悲しいなと思って。私がおはようと言っても目をそらすし、何なら子ども同士も挨拶しない。登校班によっては無言のまま、早歩きで1年生を置いて行く子もいますし、縦や横のつながりが薄いのが寂しいなと感じています。</p> <p>【2】私は朝登校の見守りを10年以上していますが、確かに、挨拶しても返してくれない子も結構いるんですよ。それが本当ね、がくつと力落ちますね。元気が出ない。返してくれるととってもうれしくて、こっちまで元気をいただくんですけども。地域の中でも、私から協力いただける方をお願いして立っていただいているんですけども、高齢になって体力がなくなったりとかということが出てくるのでね、できたらもう少し若い方の参加とか、地域の子どもの安全のために、協力体制がもっと広がってほしいなと思います。</p>	<p>地域によって、通学路によって見守りの状況は違いがあるなと思います。私の息子のところは時間の規制があるので、地域の方2人と、保護者が登校班で2人、3人がずっと見るところなんです。私も当番が回ってくると一緒に立つんですけども、やっぱり地域によってみんなで当番しているところと、当番はなくて保護者が時間のあるときに立つところとか。実質的には強制できませんので、同じ小学校の中でも全くないところもあるのかなと。ただ確かに、挨拶の問題は昨日今日始まったというよりも、20年ぐらい前からずっと話題になっているので、恐らく日本全体の傾向なのかもしれませんが、同時にやっぱり大人が実践し続けたいいけないかなと。大人が下向いて歩いていると子どもも挨拶しようがないなと感じますので、私も、一人の大人としていろいろしたいなと思います。</p>	⑨桜が丘
142	子ども・子育て・若者			<p>私はワーキングマザーで、フルタイムで働いています。残業も多い中結構かつつで、「笑顔になるために、どんなことをしていたいか」って考えたときに、正直、笑顔になる余裕がないんですね。子どもと遊ぶ時間も取れないし、こなすことにひたすら追われている状況です。双子を産んだ後に育休を取ってたんですけども、川西市は産後ケアが6カ月までで、その間は助けてくれる人がまだいました。ただ、6カ月を超えると育休明けまで助けてもらえる制度がなく、特にうちは親兄弟とかに頼れない環境にいたので、本当につらくて。そのまま怒濤のごとく1歳を迎えて仕事に復帰して、復帰したらかつつ状態が永遠に続く、みたいな感じで。いろんなことをしたい思いはあるんですよ。ただ、検診についてきてくれるとか、双子ママの先輩が訪問してくれるとかが川西にはないし、いろんな子育ての会はあるんですが、具体的に何か支援してくれるというのがないので、例えば、子育てをちょっと過ぎた世代の専業主婦とかで「ちょっと働いたり助けになりたい」という方と、家事サービスのマッチングがあったらいいなと思います。</p>	<p>双子の方、多胎児の方のケアは課題だと思っていますが、いろんな子育て支援をする中で、正直、いろんな方の声を十分に吸収し切れてないなと感じています。当事者の皆さんに合わない政策を打っても仕方がないので、そういったことを吸収できるような仕組みとか、お話を常にいただけたらなと思っています。</p> <p>家事サービスについては、多分御存じだと思いますが「ファミリーサポートセンター」とか「シルバー人材センター」とかはあるんですけど、使ったことがないからお願いしづらいとか、何か詰まっている部分があるのかなと思います。そこは当事者の皆さんとか、供給する側も人が少ないとか、両方の加減もあるのかなと思いますが、御提案としていただきたいと思います。</p>	⑨桜が丘
143	子ども・子育て・若者	開発・誘致・産業・雇用		<p>今までずっと病院で看護師として働いていて、ひょんなことから市のこども園で働くことになりました。川西市で今年始まった取組みとして、医療的ケア児がいた時のために看護師が必要だからということで、第1期生としています。保護者の方には安心していただいているんですけど、今後の具体的な案が全然知らされていないので、看護師の役割をもうちょっと示していただきたいです。健康な子ども医療が必要な子ども分け隔てなく元気に育ってほしいので、私も協力や貢献をしたいと思っています。時給も安いですし、そういうことに悩んで辞めていかれる保育士の方もとても多いので、ずっとやっていくためには雇用条件の改善も必要のかなと思います。</p>	<p>方向としては、医療的ケア児がいないときでも、医療専門職としての役割を担っていただきたいと思っています。具体的なオーダーを全て把握しているわけではないのですが、現場の皆さんから意見が聞けるように指示したいと思います。</p> <p>確かに今、公務員の人件費はすごく問題になっていて、市民の皆さんにも共有が必要だと思っているんです。自分自身の反省も含めて申し上げますと、やっぱりこの20年間は財政が厳しく、そうなると職員数を減らして単価も減らすと。それで、市役所も医療現場も福祉の現場もとてもしんどくなっています。一方で、税収自体を自治体として底上げしていく発想も、基本的に必要だと思います。私たち公務員のお給料は、人事院勧告という国の大きな柱とあまり外れ過ぎてはいけないという面があるんですが、皆さんができるだけ安定して働けるような環境については、また総務部と協議したいと思います。ここから先は個別のお話になるので、この辺で終わらせていただけたら助かります。ありがとうございます。</p>	⑨桜が丘
144	子ども・子育て・若者			<p>川西に住んで23年になるんですけども、これとってアピールできるものが本当はないですね。住みやすいことは住みやすい。便利だし、新しいきれいな病院ができるし、非常に生活しやすいと思うんです。私自身は十分な後期高齢者で国の制度上は介護される身になってきているんですが、やっぱりもっと「川西行ったら子育てしやすいよ」と言われるまちに。明石市では高校生まで医療費無料とかね。川西では今、中学生までは無料になったんですかね。皆さんもお考えは同じだと思うんですけど、高齢者の問題とともに、大変お金のかかることだとは思いますが、そこら辺をもっとアピールしていただきたいと思います。</p>	<p>どこに行っても「明石市みたいに」と言われるので、そこは私の思いもちょっとお話ししたいなと思います。医療費無償の話は全然否定していないんですけども、私自身が子育て支援でやるべきと思っていることは、お一人お一人のお金では解決できないものを、我々行政が、みんなからお金を集めて解決していくことなんです。最初に御提案をいただきましたけど、例えば不登校のお子さんに学ぶ場所を提供することは、保護者が高い年収だとしても解決できないですし、どんなお金持ちの方でも、子どものために公園や遊具をつくるのは難しいので、やっぱりそういうところに、お金を集めて解決していく。あと、医療的ケア児の件でいうと、障害をお持ちで生まれた場合、今までは保育所に預けられなかったんですよ。そういった事情の方も含め、お一人お一人のお子さんをしっかりと大切にしていこうが優先かなと思って、こちらに今お金を使っています。</p> <p>ただ一言だと「高校まで医療費無償でおむつただで給食費無料」のほうが迫力あって分かりやすいので、PRとして負けてしまう部分をどう考えていけばいいか、ということが課題かなと。ただ、子育てのどういうところを重点化するかにについては、これからは僕らが1個1個の課題に向き合っていくといけないと思います。</p>	⑨桜が丘

No	分類 ※参考			参加者のコメント	市長のコメント	小学校区
145	魅力発信（対市外）	歴史・文化・祭り		<p>私は、川西でアピールできるものは結構あるかなと思ってます。まず1つ、清和源氏の発祥の地というところを、今は大河ドラマもやっていますし、もっと今風に発信したら見に来てくれる人も増えるんじゃないかなと思います。もう1つは、知明湖のキャンプ場。自然を感じられるいいところで、先々週は蛍やタヌキも出てきましたし、そんなところが大阪から1時間足らずで来られてしかも安いと。あと最後に、市の名前を「清和源氏市」にしてはどうでしょうかというところをぜひお願いしたいです。</p>	<p>「川西っていいところもたくさんあるよね」というのは、違うところから来られた方だからこそ、感じていただける場合もあると思います。仰るとおり、清和源氏発祥の地とか、黒川里山があるとか、蛍が実はキャンプ場以外にも近くの川で飛んでいたりとか。蛍が近くてまちも近くにあるってなかなかないことなので、まちづくりとして何か売り出していけたらなとは思いますが、PRをどうしたらいいかというもぜひ御意見をいただきたいと思います。</p> <p>日々追われているっていう部分をどうサポートしていくか、何かほっとする時間あるのかということが居心地のよさとかにつながる。皆さんから今日いただいたメッセージかなと感じました。</p> <p>まちの名前を清和源氏市にするかは別として、何をPRするかといったとき、確かに新しくつくることも1つですけど、「よく見たら、実はいっぱいいいものあるよね」と。今「鎌倉殿の13人」という大河ドラマがありますが、私、鎌倉の市長とも仲よしで「あなたが幾ら源氏と言うたって、川西がなかったらお宅の幕府ないんやから」という話もしたことがあります。ルーツが川西にあることは、実はすごく大きな宝物であったりとか、加茂では今でも弥生時代の遺跡跡からいろんなものが出てくるとか。後は、本当に昔からの自然が守られている、人の手によって守られている黒川里山があって、その近くでキャンプ場が安く使える。ずっとある魅力を、市民自身が知っているのか。我々も伝えることができているのかも1つです。それを外にどうPRするかっていうところが課題なのかなと。「宝塚の隣」とみんなが言わなくてもいいようなまちづくりについては、皆さんとこれからもディスカッションしていきたいなと思います。</p>	⑨桜が丘
146	交流・つながり（多世代、地域、多文化）			<p>川西に40年余り住んでるんですけど、どうも川西市の中であまりマンションのイメージがないというのを、僕自身も住んでいて思うんです。というのはね、マンションに住むと、隣近所で大人同士が顔を合わせても挨拶をしない、いわゆる個人のプライバシーが非常に強いなど。私も、今まで一軒建てにおいて隣近所でわいわいと言っておったんが、一旦扉を閉めてしまうと隣の方が何をしているのか分からないというような状態で。本当にこのまちがよくなっていくのかなと感じるようになりました。</p>	<p>少し、マンションとか地域にもつながるかもしれないんですけど、川西市の人口に関しては、大体年間に1,600人の方がお亡くなりになって、生まれるのが900人ぐらいです。そうしたら、その差の分は減っているんですけども、駅前にマンションができた年は、転入者がやっぱり多いんですよ。で、近隣で開発が進んだりするとちょっと減る傾向が強い。今のライフスタイルからして、マンション自体をなかなか制限もできないんですけど、ただ、そういった大きな建物が40年後、50年後どうなるのかということも、我々が問題意識として持っていなければいけないなと思います。</p>	⑨桜が丘
147	市民活動（自治会・コミュニティ・PTAなど）	子ども・子育て・若者		<p>【1】つながりとか不登校児の居場所だったりとか、私も興味があるし素敵だなと思う一方で、本当に日々いっぱいいっぱい。自治会、PTA、コミュニティに関わったりはするんですけど「そっちにこれ以上手を取られたら、子どもと遊ばれへん」とか、週5フルタイムで仕事をしていて「土日まで奪われたら私の時間がなくなる」みたいになって、結局何を優先するか…というときにモヤッとしているところはあります。周りでいろいろやっているのは専業主婦や自営業の方が多かったりして、我々サラリーマンは「やっぱりまちづくりには関わられへんのかな」って思うことが多いなと思います。でも、やっぱり「子どもたちが、やりたいことがやれる」ところを大事にできるまちになったらいいなと思う中、今月号の広報かわにしにあった「高校生が自分でやってみよう（高校生、マチをあそぶ。PJ）」というのが、めちゃ魅力的かなと思って。高校生のうちに「こんなことやりたい。面白そうやん、やってみよう」、やってみたら「なんや、私ってできるんやん。もっとやろう」って。そのまま大人になったら、日々忙しくて、自分のできることは少しでもやるやろうなあとと思います。それにはファシリテーターがすごく大事で、もし下手やったら意見は出せないし、結局大人のやりたいように引っ張って終わる。</p> <p>やってみようと思ったことを、誰もが低い段階で「頑張らなくてもできた」というまちになったらいいなって。そのために何ができるかって言ったらとくにないんですけど、できれば遠くからにやと眺めていたいなって思います。</p> <p>【2】結婚を機に川西へ2年前引っ越してきたんですけど、結構住みやすかったんで、そういう魅力をアピールされてもいいのではないかなと思ったんです。「みんなが笑顔になるために、あなた自身はどんなことをしたいか」という部分では、仕事とか日常に追われてしまってどうすることもできないのが現状で。自治会のお話も、やっぱりすごくめんどくさいというイメージが先行してしまって、自分たち世代だと入らない人がかなり多いです。政治や行政には興味はありますが、声を上げたとしても、本当に聞いてくれるかどうか分からないというのがあるので、その辺何かできないかなとは思っています。</p>	<p>いいキーワードをいただいたなと思ったのは、「頑張らなくてもいいまちづくり」。起業なんかもそうかもしれないんですけど、日本の起業とかまちづくりって、もう人生かけて、家族をほったらかしにして頑張るしかない…みたいな感じなんですけど、週に1回、月に1回遊ぶ場所をつくるとか、まちづくりのゆるい関わり方。先ほどお話ししましたが「意見を言ったら通るのかな」という信頼感とか、自由に言える風通しのよさとか。まちづくりとして、そういうのがあると地味なんですけどPRになるのかなというのは、今感じましたね。じゃあどうしたらいいのかということとは、すぐ答えがないので、これからも挑戦させていただきたいなと思います。</p>	⑨桜が丘
148	ICT推進・情報管理			<p>今専業主婦なんですけれども、あれこれ忙しくて、会合が平日のお昼とかにあると出られないこともあるんですね。ただ、オンラインだと自分の部屋からでも簡単に参加できるので、主催していただく方には大変だと思うんですけども、平日の夜なら働いている方でも参加しやすいと思うので、オンラインミーティングみたいなのもっと主催していただけたらなと思いました。</p> <p>高齢の方にはハードルが高いかもしれないので、そこは例えば、「分からない方はいつでもここまで聞きに来てね」みたいに市役所に行ったら教えてくれるとか、そろそろオンラインの方向に持って行ってほしいなと思いました。</p>	<p>コロナ禍で本当に一番進んだのはオンライン化で、今も、私の顔と皆さんの声だけzoomで視聴されているんですけど、そういうのが当たり前になってきたなと思います。</p> <p>市役所の体制を御心配をいただいているんですけど、例えば、夕方にイベントをするのであれば午前中は来ずに午後から出勤しようとか、弾力的な運用を進めようとしています。セミナーとか講演会とかは、対面とオンライン両方でやっていく時代になったなと感じます。</p>	⑨桜が丘

No	分類 ※参考			参加者のコメント	市長のコメント	小学校区
149	公共施設・公共用地			<p>川西能勢口駅の市民トイレが廃止されるという広報を見まして、とつても不便になることを市が決定されたことに疑問を感じました。いろんなプロセスでそうなるんでしょうけども、夜間になると近辺のスーパーも使えなくなりますので、バス待ちの方とか、夜、通勤で帰って来られた方には不便になるんじゃないかなと思います。もし潰れるのであれば、やっぱりそれに替わるトイレを考えていただきたいなと思います。</p>	<p>実は「あのトイレどうするねん」という議論は、10数年前からずっとあったんです。1つはやっぱり維持管理費。年間数百万だったと思いますが、その費用をどうするか。それからトイレって定期的に更新が必要なんですけど、単に便器を付け替えて終わりではなく巨額な費用が見込まれるということもあったので、一旦、今の用途はもう見直す時期かなと思っています。</p> <p>今の1つの作り方としては、今後アステのデッキでいろんな活動をされる方が出てきたとき、その方たちが水を汲んだりする場所が何もないので、そういう水場が必要じゃないか…とか。市民にとって重要なところなので、トイレ専用という考え方は辞めたいと思ってるんですけど、どういう形にするかは、いろんな御意見を聴きながらやっていきたいなと。もう古いですので、いずれはどこかで形を変えなあかん前提やということで、お知り置きいただきたいなと思います。</p>	⑨桜が丘
150	公園・遊べる場所	市民活動（自治会・コミュニティ・PTAなど）		<p>【1】すみません、どうしても子どもが言いたいことがあるそうで。「たくさんの遊べる遊具と恐竜の石像が欲しい」と言ってます。</p> <p>【2】公園に行ったときに、前までごみ箱が設置されていたところがなくなって。自分はたばこを吸うんですけども、やっぱり灰皿がないところでは吸い殻、ごみ箱がないところはごみが散乱しているので、かなり難しいとは思ってますけども、設置をお願いしたいかなと思います。</p>	<p>公園は、各地ですごく話題になっています。これから人口が減っていきますので、管理面ではできるだけコンパクト化するのが基本的な方向性だと思います。ただ、単に減らすのではなく使い勝手をどう良くしていくか。それは、市がルールを決めて管理するのではなくて、地域ごとで「この公園はこういうルールにしようよ、こんな管理しようよ」と御近所の方とお話し合いをしながらやっていく必要があるなと。</p> <p>いろんな地域で言われるのが「子どもたちがキャッチボールできないんです」と。でも御近所の方からすると「キャッチボールでどんだけ車に当てられたと思ってるねん」という思いがありますので、「じゃあ平日午前中はOKにしようよ、土曜日はこうしようよ」というのを御近所の方や地域の方と話し合いできればなと。</p> <p>過去からの大きな反省やと思うのは、遊具の更新をするとき、どんな物かいいか地域の代表的な方には聞くんですね。そこにお子さんを巻き込んでいただいているケースもあるんですが、大人たちだけで決めるという地域も恐らくあると思います。結果、一番遊んでほしい子どもたちが「遊べるものが何もない」となりかねない。公園が全て子ども専用になるかという、それも地域で御議論いただきたいんですけど、先ほど発言していただいたお子様も含めて、当事者としてそういったところを議論できる場所をつくっていききたいなと思います。</p>	⑨桜が丘
151	住居の確保（補助）・空き家活用			<p>みんなが笑顔になるために…ということはずごくすばらしいことだと思うんですけども、そういうのは、自分の生活がある程度確保された上でできることだと思うんですね。子どもが生まれて、妻が今仕事をしていない状況で住居確保給付金の申請に行ったんですけども、現在の制度ではここ2年以内に給料が下がった人が対象で、3人世帯の場合は世帯収入が214,000円以下の方が対象ということですね。私の場合、収入等は特に変わっておらず18万のままですが受給資格がなく、仮に20万から19万に下がった世帯は資格がある。厚生労働省に問い合わせると「各自治体の判断にお任せします」ということで、市の地域福祉課に確認すると「対象ではない」と言われました。ちょっとここは何とかしていただきたいなと思います。僕自身がどんなことをしたいか、なんですけども、この制度について訴えかけることとバイトを増やすぐらいしかないのかなと思っております。</p>	<p>住居確保給付金に関してはすごくテクニカルで状況が分からないので、ごめんなさい。ここではお答えできないんで、また個別で御相談をさせていただきたいなと思います。</p>	⑩川西
152	子ども・子育て・若者			<p>子どものために、川西市のゆるキャラを西野亮廣さんのブベルにいただければ、すごく笑顔になるのかなと。僕自身、これに関しては普及するというか、いいねを伝えることができるのかなと思ってます。</p>	<p>町興しとか、まちの愛着といったところ御意見いただいたのかなと思います。きんたくんは、実は私が市長になる前に生まれましてですね、大体市長が変わると、ゆるキャラって変わることも多いんですけど、ちょっときんたくんの人気がすごくて、なかなか卒業させることができなかったというか。別にきんたくんには罪ありませんので、西野さんのキャラはキャラでそこが生きていくような、何か川西と連携したいなみたいな話はずっとしていますので、また御提案としていただけたらなと思います。</p>	⑩川西

No	分類 ※参考			参加者のコメント	市長のコメント	小学校区
153	高齢者の支援・活躍の場	子ども・子育て・若者	情報発信(対市民)	<p>【1】子育ての方の前でこういう発言どうなのかと思うんですけども、高齢者が今まで納めたいろんな税金とかがあって子育てができると思うんですね。高齢者のケアはどうなってるのか市長さんにお聞きしたいんです。祖母がいた江戸川区はとにかくもう福祉がすごいんです。川西は、高齢者の方がお医者さんに行くのにまずバスが結構高いですよ。今コロナの関係で間引き運転なさってるので、それもものすごく困ってます。皆さん運転免許証を返上されていますが、福祉タクシーも呼ぶには高いです。だからそういうことに対して、もうちょっと案がないかなと不思議に思ってます。</p> <p>【2】高齢者の方がどういうケアをされてるのかっていうのが正直分らないですが、子育てに手厚いとも正直思えなかったのが正直なところなんです。私も10年以上このまちで子育てをしてきて、だいぶ変わったと思っています。すごく制度もよくなったし、あと単純な話ですが、ベビーカーってすごく歩きづらいんです。けど歩道もよくなって。そういった小さなところもよくなってののかなという気はしつつ、「子育てしやすいよ」と言って来ていただけるまちにはなっていないのかなとも思います。</p> <p>【3】市長さんが替わられてから、子育ての支援も充実させてくださってるなっていうのはすごく感じているところなんですけど、仰ってたように満足っていうわけではないかなという感じです。どういう感じでか分からないんですけど、さらに支援をしてもらえたらいいなって思いました。</p>	<p>子育て世代は子育て世代で足りないと思い、高齢者の皆さんは高齢者の皆さんで、市長が替わって子ども子どもばかり言うから取り残されるんじゃないか…とされている方もいます。政治家という意味でこれからのまちづくりの中でやらないといけないのは、「こういうところが厳しいんだ」という“本当の情報”を出すことですね。そこにちゃんと向き合わず、ついつい先送りしてきているなと感じます。私もいろいろ財政再建してるんですけど、当事者の皆さんからすると「ここ無駄だよとか、ここ手厚過ぎるよね」と思われる、それも大切なことです。そういったことをみんなに丁寧に説明をして、“見える”ようにしていきたいなと感じました。</p>	⑩川西
154	環境保全・資源・エネルギー			<p>ごみ収集の問題なんですけれども、グループで収集する場合、共働きの人は当番があってもネットがほつたらかしになったりします。高齢の私なんかは雨風の日に当番のとき「できなかつたらどうしよう、御近所に御迷惑をおかけする」と非常に心を痛めています。市長さんにお手紙出ささせていただいたこともあるんですが、戸別とグループとにしないで、有料でもいいからみんな戸別での収集をお願いしたいと思って今日参りました。</p>	<p>この4月からごみ収集の方法を変えました。今までは地域によって生ごみを回収する時間帯、ビン缶を回収する時間帯が分かれていたんですね。それを、例えば朝は全部燃やすごみの回収時間に、というように変えてコストを下げたんです。</p> <p>実は今、我々のごみ処理をどうしていくのかという計画もつくってしまっていて、その中のテーマの1つが収集方法です。先ほど戸別収集というお話もあったんですが、何でできないかという完全にコスト面です。時間が倍かかったら人件費も倍ぐらいかかりますので、到底できない。するとしたら、有料化っていうお話も多分出てくるんだろうと。ごみ収集は委託部分と職員が回っている部分があるんですけど、委託料だけでいくと年間4億6,500万円ぐらいかかっています。これが仮に1.5倍とか2倍になると、例えば「皆さんに1万円負担していただきます」とか「一月の袋代に有料化の手数料数百円でどうでしょうか」という話になってくると思います。すみません、値段はめっちゃ適当です。もし議論すべき時になったら、そういう数字をちゃんと出してお聞きすることになると思いますし、「うちマンションやから戸別収集したら10階まで取りに来てくれるのか」とか、いろんな御意見が出てくる課題だと思います。</p> <p>この問題、どこに行ってもだいたい半々です。ごみ収集もまさに生活に密着したテーマですので、有料化にしても戸別収集にしても、行政で一方的に決めるよりも、これから皆さんとしっかり向き合っ計画をつくっていくことになると思います。</p>	⑩川西
155	交流・つながり(多世代、地域、多文化)	公園・遊べる場所	市民活動(自治会・コミュニティ・PTAなど)	<p>【1】地域の方とコミュニケーション取るということで、やっぱりね、子育て、年寄りって分かれたらあかんと思うんです。例えば子ども食堂とかはええと思うんです。そこで高齢者が若いママさん見て「この人らこんな苦労してんねんや」て肌で分かりますやんか。ママさんも「この人体動けへんのやったら助けたらなあかんね」という肌で分かると思うんです。昔はお寺で小さい子から年寄りがごっちゃになってましたけど、今そういう場がかなり減ってると思うんです。例えばデイサービスへ行ったら年寄りばかりですよ。そうしたら進歩も何にもないんですよ。こんな小っちゃい子を見たらものすごく元気出る。そやからね、ゼロ歳から90歳ぐらいまで、みんなが交流してるような場を川西につくってくれはったらものすごいパワーがつくと思うんです。人の考えがよう分かると思います。</p> <p>【2】キセラの公園って、いろんな方がいろんな目的で集う場なのかなと思うんですけど、管理が大変だろうなと思います。子どもが遊ぶのにちょっと危険なくらい草が伸びていたりするし、草刈りボランティアの募集も、なかなか浸透していないんじゃないかと感じてまして。なので、先ほどの花火大会みたいに大々的に「何月何日に草刈りプロジェクトします」みたいな形で呼びかけて、誰でも好きに集まって公園の手入れができるようなイベントにしてしまえば、子育て世代もそうですし、お年寄りの方も運動がてらっていう形で集まるんじゃないかな、と感じました。</p> <p>【3】キセラの公園の話聞いて、ロハスパーク川西とかで草むしりとかの内容を一緒に載せていくのもいいのかなと思います。</p>	<p>キセラ川西の公園は、元々みんなで作ってみんなで維持しよう、というコンセプトがありますので、ボランティアの方が集まってメンテナンスイベントとか、草むしりしようというのはやってるんですけど、たぶん興味ある方でもキセラに行く方しか知らない。これは私たちの問題だと思うんですけど、いいことをやってるけど、関心がそれなりにある方にボールが届いてない、ということを感じました。多世代交流とかそのあたりは、まだまだ皆さん意見が出そうですよ。</p> <p>御提案いただいたとおりですね、これ市の悪いところなんですけど、難しいことをすると人が集まるわけがない。何か楽しそうところをつくって、楽しそうに集まってる人に「じゃあ後片づけちょっと手伝って」というほうが、より気軽な参加の形なのかなという。今までのまちづくりのイメージはフルスペックというか、土日家庭を顧みずに関わるみたいなのがあったんですけど、そうじゃなくて、月に1回かもしれないけど何かにちょっと参加できたり、今日たまたま休みやからお手伝いできるみたいな。そういう気軽なまちづくりもいいんじゃないかという御提案も今までいただいていて、「みんながちょっとずつできることを探していく」ことが、これからの川西の1つのキーワードになるんかなっていうのを、皆さんのお話の中でちょっと感じました。</p>	⑩川西

No	分類 ※参考			参加者のコメント	市長のコメント	小学校区
156	魅力発信（対市外）	開発・誘致・産業・雇用		川西って、大阪にも神戸にも近くてロケーションとしてはすごくいいところなんですけど、やっぱり飲食店とか宿泊施設をつくることで、結果、税金が増えて高齢者にも子育てにもお金を投入できますし、人が集まればおのずと公園とかも増えると思います。自然もあるので、人が集まってくるようなまちづくりができるんじゃないかなと。	川西の観光って正直、小っちゃいですよ。黒川里山、キャンプとか、加茂遺跡や多田神社もすてきだけど泊まるようなところでもないですし、どういう滞留をしていただくのか、1つのきっかけを何か考えていけないと思いません。	⑩川西
157	魅力発信（対市外）			公園の真ん中でも端でもよろしいですから、小便小僧みたいなんで三ツ矢サイダー出したら「あそこ行ったらサイダー飲めるで」と。三ツ矢サイダーもコマーシャルできますやんか。そんなんあかんかな。	三ツ矢サイダーの小便小僧を市の税金でつくるって言うたら、つくった直後に私がワイドショーに載ってしまうようなイメージなので難しいかもしれないですけど、そういう名物みたいなのがね。最初言ったように、西野さんにどう関わっていただくかとか、そんなことも、これからのまちづくりの中で御提案いただけたらなと思います	⑩川西
158	魅力発信（対市外）	農業・特産品		もったいないと思ったのはイチジクです。川西のイチジクってすごいおいしいんですよ。関東のイチジクは皮が厚くて甘みがないの。だけど川西のイチジクって皮は薄くて、甘さが違うんですよ。JAさんとか銀行にしきPRするものが置いてないような気がしたので、もっと何か出せたらいいなと。ほんとに川西のイチジクは推しです。	仰っていただいたとおり、川西のいい物がそういう意味では十分伝わってないかというのには私自身も感じています。「柵井ドーフィン」という種類は川西発なんです。しかもまだ暗いうちに採って朝一番で出荷する「朝採り」だから、より熟しているんです。実は市長に就任した直後にJALさんとうまく提携できて、JALが朝一の飛行機に積んで東京のキルフエボンという、ホールが1万円ぐらいするような高級タルトに期間限定で使われたこともあるので、質も非常に高い。 さっき話に出た桃も「早生の桃」と言って、ほかの時期よりも旬が早いとかいろんな特徴があるのを、もっと市民の皆さんに知っていただいて、口づてで広げていくなっていうこともね。今、もどかしさをすごく感じたので、そういう取組みも1つ、議論を深めていきたいと思っています。	⑩川西
159	医療・介護・病院			こっちに市民病院が移ってきてくれてありがたいんですけど、奥の病院事情はどうなるのかなとちょっと気になります。	今回の医療の話は、そもそもが「病院の経営をどうするか」から始まったんですけど、私が市長に就任してから気をつけていることは、病院を、はなくて「市内の医療をどうするのか」を中心に考えようと。北部の人には大変申し訳ないんですけども、救急レベルの高い病院というのは、市内で一番便利なところに置くのが、医療を守る上ではやっぱり重要なことなんです。 でするので、今まではできなかったようなレベルの高い医療もやっていく。例えば川西市内と言うと、市内の病院では救急車をなかなか受け入れてないんですよ。そこで、市民の方がしっかりと受け入れられるような体制を心がけました。今回は「救急課」をつくったり、ドクターカー（ラピッドレスポンスカー）とって、事故があった時、病院からお医者さんを運んで救急車とドッキングして、そこで治療して必要だったら違う病院に連れていくという方法で救命率を上げようとしています。北部の方からすると、目の前にあった病院がなくなるのはめっちゃくちゃ不安だと思います。ただ救急に関しては、今までの状況より「キセラなら絶対受け入れてくれる」というほうが救命率も必ず上がると。 1つ困るのはですね、今、病院って回転率を上げないと経営的にできないので、治療が終わったらできるだけ御自宅に…ってことをしています。そこで、すぐには帰れない人のために、今、猪名川町の今井病院に市民病院の跡地へ移転してもらった計画にしました。病気になって総合医療センターで治療してもらったけどすぐには帰れない方が、市民病院跡地にある施設で2～3か月リハビリをしながら、家に帰る段取りをする。大きな治療は総合医療センターで、御自宅に帰れるようなサポートも含めた医療は北部で進めていく。だから単に市民病院を移すのではなくて、同時に回復期向けの病院を整備することにより、地域全体の医療レベルは上がるのかなと思います。ただ、北部の方の御不安も分かりますので、「全体的に良くなるんですよ」とちゃんとお伝えしていきたいと思っています。産婦人科も、普通は人員確保に苦戦するんですけどそれなりにできておりますので、何とか成功させたいなと思っています。	⑩川西
160	開発・誘致・産業・雇用			多田より北部の、今井病院が建設されるって言われてる辺りや、一庫とかで開発が進められるのってこういうのがあります。それと川西池田の反対側、田んぼが多い側のところは何か発展するのかな、みたいな疑問があります。	昭和40年代くらいのPRビデオでは「農業と工業の都市」と、今言わないような表現をされてました。その後の川西は、ご存じのとおり住宅都市として成長してきました。当時はすごい成功したんですけど、人口が減ると「住宅しか駄目です」というまちづくりではもう限界なんですよ。なので、まちづくりをどう変更していくかというの、皆さんから御意見いただきたいテーマだと思っています。実はですね、新名神高速道路の川西インターチェンジ周辺は「市街化調整区域」とって、開発したら駄目なんです。でも今「基本禁止なんだけど、こういう開発だったらOK」と。例えば舎羅林山という山ではかつて住宅しか建てられない開発許可を出したんですけど、今は工業用地として許可出します。それで今、日本でも最大規模の物流センターが建つだろうということになっています。でするので、これからのまちづくりは「〇〇したら駄目」ではなくて「こういうことならOKですよ」というルールをつくっていきなす。 一方、JR川西池田駅の裏にそういう計画はまだありません。まちづくりに一番必要なのは、特に土地を持っている方たちから「これからこの土地をどう利用していくか、一緒にやろうよ」と言っていただくことです。「田畑やっとなのに、開発とか余計なお世話や」と言われる方もやっぱりいらっしゃいますので、その在り方をどうするかもお話し合いの中かなと思ってます。そういった意味で、北がこれから元気になるのかもしれない、という印象を持っています。	⑩川西

No	分類 ※参考			参加者のコメント	市長のコメント	小学校区
161	公共交通・移動支援			市民病院が新しくできたとき、交通渋滞を御心配する意見もありましたけども、県道13号線を中心とした市民病院の周りも恐らく100台単位で駐車場が不足すると思いますので、舎羅林山開発を契機に、県道13号線を含めた交通体系も総合計画の中で位置づけ直ししてほしいなと思っております。民間開発だからということで民間任せにするんじゃないに、必要に応じて行政の指導を引き続き頑張っていたきたいと思えます。	川西の交通問題というのは、どうしても全員がこの能勢口周辺に集結するという、地理的にウエストみたいにキュっとなっている、ここがやっぱりしんどい。この辺にぎわってくるとどうしても車が多くなって、対策も後になってしまふんですけど、仰るとおり、交通道路の体系をどうするのかといったことも1つ、交通を担当する部署と一緒に議論していきたいと思えます。	⑩川西
162	開発・誘致・産業・雇用			友人が言うには、世界水準的にもトップ技術の台湾が「日本に工場を誘致したい」と。僕は川西まだ3年目で全然地域のことと分かってないんですけど、それを聞いて川西どうかと考えると、北に山があって水源も豊かだなあと。伊丹空港とか神戸港のインフラも充実すると。高速も北に延びてるとなれば最適じゃないか、と勝手に思ってるんですけど、いかがでしょう。	今の住宅都市は、実は高度経済成長を前提にしてるんですよね。大阪で働く人がどんどん増えて、中で暮らせなくなった人が郊外に出るため外に広がった。でも人口減っていくと、単純に言えば梅田で普通に家を買えると遠いところには住まなくなるんですよね。そこで「住宅都市以外のまちの使い方をしよう」と。例えば今は物流が人気で調子いいですけど、20年後は分からない。もし全部が物流センターだったとしたら、20年後全部駄目になっちゃうかもしれない。まちとして「じゃあこの地域はこういう開発だったらいいよね」という中でそういう工場が来ていただけるなら、自治体としてはハッピーなお話だと思います。 ただ、川西の北部は仰ったとおりポテンシャルが高いと言われてます。1つはアクセス。高速道路がある。大阪市内にも行ける、飛行機もまあ近いということと、住宅地が近いというのは、実は非常にいいんです。雇用面での人の集めやすさでも川西はいいよというお話をいろんな事業者さんからお聞きしますので、もし川西市に興味のある事業者様はぜひおつなぎいただきたいと思えます。	⑩川西
163	子ども・子育て・若者			不登校の子が増えてると言うてましたね。不登校の子をケアすると。もちろんそうだと思うんですけど、ケアするのは両親のほうかなと思うんです。さっきの方が「お母さんの笑顔はみんなを幸せにする」と。だから子どものケアも大事やけど、お母さんのケアがもっと大事なかなと思えます。	すごく大切な御指摘をいただきました。子どもと保護者へのケアって、多分両輪だと思います。私もいろんな方のお話を聞く中で、例えば、子どもがずっと家にいることによって仕事を辞めないといけない。辞めるといふとき、日本の世の中は女性がキャリアを諦めるケースが圧倒的に多くなってしまっていますが、やっぱり社会としても問題だと思います。どうしてもレベル感が違うので全て一遍にはできないんですけど、お子さんと同時にお父様お母様のケアとか相談できる場所とか、相談できる仲間づくりを応援するといったことはまだまだしないといけないなと感じています。	⑩川西
164	子ども・子育て・若者			上の子が年長で発達障害なんですけど、地域の小学校と支援学校を見に行った際、現場はすごい頑張っていると感じたんですが、やっぱり先生と教室が足りないと言われてて。子どもの将来っていうか、そのあたりどうなのかなっていうお話を聞きたいんですけど。	最近報道もされたんですけど、特別支援を応援する先生が足りるかという以前に、実は兵庫県全体で学校の先生が足りない状況になっています。ただ、そのサポートをできるだけ手厚く、やれることを全てやるのが基本的な教育だ、というのが教育長も含めた私たちのスタンスです。 1つはですね、これまで学校、幼稚園、保育園それぞれで専門的な研修をしていたので、そこはもったいないし一緒にひとつ筋を通してやっていきたいと思います。もう1つは、教育委員会の中に教育委員という方が4人いるんですが、そこに児童発達支援の専門家にも入っていただいて、アドバイスをいただきながら進めています。一言で発達障害と言ってもお子様によって全然状況が違いますし、必要な支援もなかなか違う。方向としては、できるだけ小学校とかの同じ学級で過ごして、中に入ってサポートしていくほうが比較的望ましいケースが多いかと。ただそのサポートが足りないと、お子様たちが孤立してしまいます。前に進めていきたいという思いはめちゃくちゃ持っていますが、十分に人が集められてない中で「絶対ここでやるからおいで」まではいけてないので、「川西の教育任せてよ」とちゃんと言えるように、教育委員会と頑張りたいと思えます。	⑩川西
165	生涯学習・社会教育			レフネックやりんどう学園が好きで、10数年前から入っておりました。ところが、残念なことに令和5年4月からなくなります。そうしますと、私のような人が学ぶ場所がなくなるんです。10数年間学んできて、私は新しい友達と5〜6つグループを立ち上げたりしておるんですけども、それが維持できない状況になるんです。これはまあ仕方ないとしても、私たちのような勉強の意欲をもつ高齢者に対して、令和5年度からどういう施策をしていただけるのかな、と。あるいは、それに私たちがどう関われるのかな。この辺についてお伺いしたいと思っております。授業を受けたから終わりではなく、同好会なり、サークルなりをつくって動いてますので、これから先もそういう会ができるような施策をお願いしたいなと思っております。	我々としては、社会教育に対してお金をかけるということは、やはりそこで楽しんで終わりでなく、先ほどあったように、サークルをつくるか地域の中に出ていただくとか、こういうつなぎをしていきたいなということが「生涯学習」「社会教育」の形だと考えます。高齢者の皆さんが単に学ぶ場所というよりも、私はやっぱり学びをきっかけに活躍していただく場所というほうが、何となくすてきかなと思うんです。 繰り返しになりますけれども、同じ方が同じ場所に滞留…という言葉が悪いんですけども、高齢者大学に行かれた方が次こっちで3回、4回、というのはレフネックの本来の機能ではないと。そこからスタートして、新しい方をもっと掘り起こさないといけないんじゃないかということで、形を変えたいなという趣旨です。どんなやつがええやろうというのは、具体的な事業部門とディスカッションをする機会があればと思えます。	⑩北陵
166	交流・つながり(多世代、地域、多文化)	高齢者の支援・活躍の場	市民活動(自治会・コミュニティ・PTAなど)	児童数が減って、空き教室が増えているはずなんです。私どもの小学校も地域コミュニティと活動をしているんですけど、地域の方、それこそおじいちゃんおばあちゃんを含めて学校に入ってもらって、そこで学びの場をもつとか。聴講生みたいな形をしている地域をいくつか見ている。川西市でも空き教室、使用できる教室がもしあるなら、地域の方々にはぜひとも参画をしていただきたいなというのを、今PTAとして考えています。先生方には、まだお話しできておりません。	今いただいたように、例えば、そこで学んでいただいた方が、PTAの方と連携して子どもたちに放課後何か教えるというように、学んだ方が教える仕組みがあるとか。あるいは、まだ学びたい人たちがお互いに先生になって学ぶ場所があるとか、そういった方向性がいんじゃないかなというような議論を今しています。	⑩北陵

No	分類 ※参考			参加者のコメント	市長のコメント	小学校区
167	子ども・子育て・若者			<p>様々な事情で学校に行きにくい小中学生の居場所として、「セオリア」という適応指導教室が川西能勢口にあるんですけども、北陵地区のような北部の住民にとっては遠過ぎて非常に困っております。やっぱり南北に長い地域の特性上、義務教育期間であるにもかかわらず遠方が理由で通えないのは非常に残念だし、かわいそうだし、残酷だなと日々感じております。やっぱり公的な施設というのは平等に利用できてこそだと思います。遠方で通えないのだったら、セオリア北部版みたいな施設が欲しいです。例えばこういう公民館施設とか、今少子化で幼稚園も統合されていると思うんですけども、跡地を利用するかどうか。すぐには難しいのならば、例えば専用の福祉バスを走らせたりとか、全ての子どもが平等に施設利用できるよう早急に考えていただきたいです。</p> <p>学校に通いにくい子の背景には発達障害が関係していることも多い、というのを聞かれた方もいると思うんですけども、そういう子は知的な遅れや感覚過敏があって、そもそも電車で向かうこと自体が難しかったりもするんですね。もちろん努力や養育は進めていきますが、それでも解決しがたい問題です。その間は保護者、特に母親が付き添いを余儀なくされるので、頑張りたいという意欲があっても働くことができない状況に陥るんですね。母子家庭の方とか、環境によってはもっと深刻な方もいらっしゃると思います。ですので、北部にもぜひとも不登校の子の居場所をつくっていただきたい。民間に頼る形ではなくて、こういう施設は公設型で早急につくっていただきたいと強く願っておりますので、どうぞよろしく願いいたします。</p>	<p>ありがとうございます。本当に切実な思いを聞かせていただきました。まず私や教育長の価値観として、学校は学び場所の1つなので、行くことが絶対とか、行けないことがだめとかという教育感ではない。そのことを前提として申し上げたうえで、行きたいと思っている子がいけないというのであれば、どうサポートし、学びを提供していくのか、ということは我々の使命であり、私も教育長も一致した見解です。</p> <p>まちづくりの在り方としては、オンリーワンのものは一番便利なところにつくる、とせざるを得ないところがあるので、どうしても駅前になってきます。不登校の皆さんをどうサポートしていくのかを教育委員会で協議している段階なので、先ほど言ったとおり、サテライトにするのか、本校に対してのサブみたいな形にするのか。もしくは、別のところを探すのかというのも一つ検討していきたいと思います。</p>	⑩北陵
168	子ども・子育て・若者			<p>市長の御協力もあり3年前にPTAが強制の組織でなくなって、できる方がやっていた方がいいんですよと変わったんです。我々子育て世代が次に掲げようとしている問題として、今、学校にどうしても行けない子が増えているんです。兵庫県下ではもう1万人が見えてきました。川西でも、1つの学校の子が全員不登校になるぐらいの、潜在的な不登校者というんですけど、そういう数字見えてきていて、社会現象としてちゃんと捉えないといけない状態になってきているんです。</p> <p>これを保護者だけで解決するのは非常に難しい問題です。いろいろな事情もありますし、次の世代の子どもたちがやはり苦戦するだろうなと思っていますので、社会全体で子どものことを考えていただく環境を、みんなできつづけていけるんじゃないかなと思っています。</p>	<p>私もいろいろな方とお話して、まず「何とか保健室までは来られるよ」という方をサポートしようと、今年から各中学校に「校内フリースクール」を設置しました。ただ、「そもそもその学校にはいじめたお友達がいるから学校まで近づくだけでも怖い」と言われるお子さんや、「どうしても家から出られない」とか「親御さん以外とコミュニケーションがとりにくい」という方もいらっしゃるの、そっちに届く方法がないかとか。中学校が今すごくメインな問題になっていますけど、お話を聞くとどうも小学校時代につまずいたりしている方がいるので、小学校の早い段階から全体的にサポートするべきではないか、とか。</p> <p>あとは、実はお昼の会で同じような御発言が出たのが「お父様、お母様のサポートも必要じゃないか」と。結局、ずっと御自宅にお子様がいらっしゃると、当然どちらかお仕事を辞める、もしくはセーブしないといけない状況がありますので、そこにサポートが必要じゃないかと。いろいろやらないといけないことがあるなと思います。</p> <p>川西の教育の大きな課題として、みんなに学ぶ場所がある、成長を育むといった方策というのは、教育委員会にも福祉の専門家が新たに入っていますので、そういった方もディスカッションしながら決めていきたいなと。ただ、ぜひ、保護者の皆さんにはお話をしたいなと思うのは、やはりまさに待たなしの課題なんです。教育委員会や我々も、当事者の皆さんの声を聞いて何が必要かをお話したいのですが、子育ての課題ってそこが解決して年を重ねると、もう別の課題に移っているんですね。待機児童で悩んでいた方は、保育所に入れた瞬間にもう課題じゃなくなるので。なかなか当事者の皆さんの声はリアルタイムでつかめないの、もしネットワークなどで「こんなことを保護者は悩んでいるんだ、こういうサポートが欲しいんだ」ということをディスカッションする、という御協力もいただければ、後の世代のお子さんたちも助かっていくのかなと思います。</p> <p>地域の中でも、居場所をつくらうよと言っていただくところもちょっとずつ出ています。行政ができるどころ、地域で御協力いただくところ、PTAで御協力いただくところ、そういうようなものを増やしていきたいと。いろいろな場所があって、子どもを1つの箱に入れるのではなくて、自由に入れる場所を探していくというイメージの教育をしていきたいなと思います。</p>	⑩北陵
169	市政・政治・選挙	交流・つながり(多世代、地域、多文化)		<p>ウクライナのことは、今世界中で問題になっているのでもう御存じだと思いますけど、私の近くにウクライナ出身の御婦人がいらっしゃいます。こういう方は川西に何人ぐらいいるのか、御存じですかね。避難民って言った方がいいのかな。そういう人たちが川西に入りやすいような何か組織団体があるのかどうか。もうちょっと門戸を広げて受け入れてもいいんじゃないかなと思うんですけど、その辺、いかがでしょうか。</p>	<p>何人というのは、公表していい方なのか個別に判断できませんが、御家族や親戚を頼って川西に来られている方は実際にいらっしゃいます。</p> <p>どんな体制にしたかと言うと、やっぱり最初はボールの投げ合いになりそうだとということで、総合政策部という一番何でもする政策の筆頭のところの部長に仕切ってくださいと言いました。具体的に整理すると、国際交流の分野をもっている文化・観光・スポーツ課という部署を中心に「この指とまれ」で、福祉の支援が必要な福祉の関係者。学校の話だったら教育委員会。住民票だったら市民課と調整して、その部署が集約するという流れです。正直、我が市役所はこんなに横ぐしで柔軟な対応ができる組織なんだ、というのを改めて思いました。</p> <p>答えになっているか分かりませんが、市役所にSOSが出てきたら、それはお金の話とかルールの話ではなく、いつでも人道的な立場としてやるべきことはやり切るんだというのをテーマとしています。ただウクライナの方からすると、祖国を離れて苦しい中、全く縁がない所も難しいということなので、全国的には、やはりお知り合いや御家族がいるところを求められる傾向が強いはお聞きしています。</p>	⑩北陵

No	分類 ※参考			参加者のコメント	市長のコメント	小学校区
170	子ども・子育て・若者	農業・特産品		<p>全国の学校給食で有機無農薬食材の使用が広がりつつあるので、それを取り入れていただきたいなとずっと思っています。子どもたちの健康被害をなくすという目的が一つと、日本の有機農家さんを増やして食糧自給率を上げることもつながっていくと思うんですね。日本の農薬、除草剤などは海外で禁止されているのが規制緩和されて普通に使っている状況で。先ほど発達障害のお話もありましたけれども、子供の脳の発達に影響する農薬も数多く使われていて、今その辺を考え直す時期じゃないかなとずっと思っています。それで、自分で野菜づくりをしようとも考えております。</p> <p>調べたところによると、発達障害の小中学生が平成5年では1万2,000人ぐらいだったのが、平成26年だと8万3,000人というデータが出ていますがこれは異常な数字だなと思って。食がすごく影響しているんじゃないかというデータもいっぱい出てます。千葉県のみすみ市は有機米100%を実現していますし、大体46の自治体が何かしら始めています。兵庫県でも丹波や三田、あと北播磨でも、お母さん方が動いて会を立ち上げてます。私の周りでも心配されている方は多いんですけど、なかなか行動に移すことができない。取りあえず、私は会を発足させてからだと考えていますので、今から実現に向けて動いていきたいと思っています。</p>	<p>まず農業についてどう向き合うかは、そんなに簡単なことではないと思っています。実際に食糧自給率の例で言うと、やはり生産面では農薬を一定使っていくのが良いわけですから。食糧自給率を高めることからすると、効率面もを探っていくといけません。それが多分、食糧自給率としての課題の一つなんだと思います。</p> <p>もう一つ、健康面で無農薬をどうやってということは、少しずつ実践して広めるしかないのかなと思います。給食は何が難しいかという、小学校だと6〜7,000食。中学生だと3〜4,000食分を安定的に供給できることが、有機とか無農薬を広げていく上での大きな課題だと思います。そこができるということであれば、可能性のあるお話だと思うので、そういった動きというものを進めていただくとか。</p> <p>あと最後1点だけ。発達のお話をされる方がよくいらっしゃるのですが、これは別に医学的なエビデンスがあるわけではなく、我々からすると「増えたわけではない」というのが現場での実感です。むしろ、今までも私たちの周りで見ている方はいて、実は同級生とかにもたくさんいたんだけど、法律ができるまでは「発達障害」という言葉すらなかった。法律ができてそういうところに光が届いたことによって、課題として見えてきたというのが、現場感として我々が感じるところです。</p> <p>いろいろな説があって、「これはこうだ」というのを「因果関係と相関関係」というんですけど、本当にそれが原因かどうか分からないという課題もいっぱいあります、ということだけお伝えさせていただきたいと思っています。</p>	⑩北陵
171	農業・特産品			<p>放棄地がようけあるんですよ。私の勝手な案ですけど、それを農家さんから借りて、農業をやりたい人を募集して貸す、ということをして市がやっていただけたらと思うんですけども。市のほうはそういう考え方があるかどうか。私も受けたことがあるんですけど、産業振興課で農業塾をやってはったことがあるんです。そういうものの大きい版で、1面を借りてるような方が出てきたら。田畑を借りて、やっぱり自己負担が大きいんですね。それを市が農家さんに補償して貸すという形でやったら、借りる人がおるんじゃないかなと。どんなもんでしょう。</p>	<p>市民ファーマーに農地を貸して…というのは、市やJAや兵庫県とか、いろいろなところと連携してやっています。ただ貸す側も、当たり前ですけども、代々継いできた大切な田畑をよく分からへんに貸してみたら草ぼうぼうで隣に迷惑をかけた、というわけにもいきませんので、「こういう方に貸すんだ」みたいなことが一定必要なだろうというのが、農業の難しさなんです。</p> <p>説明を端折っちゃいましたけど、農地バンクと市民ファーマーという制度を、今までは2年間ぐらいがつつり学ばないといけなかったんですけど、条件を少し緩和して、できるだけ使っていただくようにしていますが、先ほど仰った方向性に近いと思います。そういうことで補足をさせていただきました。</p>	⑩北陵
172	公園・遊べる場所			<p>【1】キセラの公園ができるまでは、ここの深山池公園が川西で一番大きな公園だったんです。この地域は商業、店がないので、よそから入ってきてもらうためには緑の景観を整えていただかないと。約40年弱経って傷んできているんですね。深山池公園の周りの部分、池の周りの部分では施策でいろいろやられているんですが、中の木がうっそうと生えていましてね。昔は池の対岸が見えたよという話もあったのに今はもう見えないし、池の中もなかなか見えないと。僕が「池を見られるようにしてください」と言うて何力所か見えるようになったんですけど、季節やからまた、うっそうとしています。</p> <p>北海道の東川町が、30年前から「写真のまち」ということでこつこつ売り出してまして。我々と同じように住民の半分以上が外から来た人たちで、増えているんですね。だから、この地域で何かを売り出すとき緑が必要ではないかと。それを、市がしっかり予算を立てていただいて何かしてもらえないかと。</p> <p>【2】僕も深山池公園がすごく好きで散歩でよく行くんですけど。仰ったとおり、池の周りにすごく木がうっそうと生えていて見通しが悪い所もあります。あとは、普通の道路でもアスファルトの隙間から雑草が出てくるところがあって、荒んだ感じに見えるから直していただけたらいいなと思います。</p> <p>【3】今度モルックを深山会でもやろうということで、承認をいただいたんです。公園の使用は簡単にしていただけののでしょうか。深山池公園へ何回も視察に行っているんですけど、芝生や草があるとできないので、できるような整備ですね。むしろ、砂と土があったほうがよほどやりやすいんですね。そういう設備をつくっていただけるのはいかがでしょうか。</p>	<p>公園や道路、街路樹は、まさにみんなで力を合わせてどうやっていくか、ということが次に協議しないといけない課題だと思っています。なぜかという、御存じのとおり、川西をつくるときは民間の力で道路や街路樹をつくることを条件に開発してもらって、あとでもらう。といったまちづくりをしてきた経緯があって、これらを維持することが人口も減ってできなくなってきたと。そうなる我々の方針としては、どうしても数を減らしたり、市民の皆さんのお力をいただきながら管理というものを協働してやっていくことが一つ大きな課題になっています。</p> <p>恐らく、街路樹も今後同じような課題があります。近所の方からすると「いっぱい葉が降って大変やから切ってくれ」と。でも、切ったら皆さんから「せつかくの憩いの木を切るなんて」という。これはもう何十年もずっとある課題なんです、それがより出てくるのかなと思っています。そういう意味で、「どう公園にしていきたいのか」ということの管理を、市が切る切らないと決めるというよりも、住民の皆さんと一緒に「こういう管理をしていく」と決めた上で「この大きいやつはさすがに市にやらしてもらわな。でも、日々の草抜きは全部地域でやろうか」とか、そういうお話し合いができたらいいなというのがまちづくりの形かなと思います。</p> <p>モルックできるかどうか、すみません、個別の許可は私も分からない部分があります。公園ってすぐ「キャッチボールしたらあかん」とか市がルールをつくっちゃっているんですけど、それも周辺の方が「危ないから嫌だ」と言われると禁止せざるを得ない経緯があったので「この時間だったらキャッチボールしてもいいよね」ということも含め、みんなで公園ルールをつくっていくのがこれからのまちづくりの方向性かなと。結論としては、どんな公園にするかを地域ごとで考えていきたいと思っていますので、どうかよろしく願いいたします。答えを端折っちゃった部分もありますが御容赦ください。</p>	⑩北陵
173	市政・政治・選挙	交流・つながり(多世代、地域、多文化)		<p>先ほどウクライナの話が出ました。難民の受け入れは市でも頑張ってもらっているのを耳にしておりますけれども、ウクライナだけですかね。というのは、私もライオンズクラブでもう何十年でやってきました。水のないところには井戸を掘りに行って、行けない人はお金を出して費用援助したり。衣食住に困った難民はたくさんおられます。しかし、日本という国は受け入れの前例が少ないので、この機会に窓口をつくっていただき、我々としてもそういう門戸を開いて「日本にいらっしやい」と。その辺いかなものかなと思います。</p>	<p>避難民に関しては、自治体一つで判断できるものではありませんので、国の中で判断をするべきことかなと思います。ただ、うちとしては困っている方がいて、ルールの中で助けが必要なら全庁的にみんなでやろうぜ、という姿勢があるという、そういうことで御容赦いただきたいと思っています。</p>	⑩北陵

No	分類 ※参考	参加者のコメント	市長のコメント	小学校区
174	子ども・子育て・若者	(オンラインでの書き込み) 給食は年間約180食です。食材は大切と理解しています。自治体の役割は子供におなかいっぱい食べさせることだと思います。	オンラインからの御意見ありがとうございます。ちよつと戻つちやづんですが、そついつた意味で「ゼロから100%」ではなく、例えば「今日は無農薬野菜で健康について考えよう」という日がつくれなかつたか。それはいろいろな議論があるのかなと思います。確かに子どもにはおなかいっぱい…ということもありますけど、栄養士も毎日悩んで、私たちが思っている以上に議論をしながら栄養バランスを考えていただいています。	⑩北陵
175	市民活動(自治会・コミュニティ・PTAなど)	<p>【1】まちづくりのキーワードで「市民の皆さんの力を借りる」とか「地域で協力する」ことがすごく大事だとお聞きしているんですけど、どの分野のどの程度まですればいいの。私がある疑問をもったのは今初めてじゃなくて、昨年度末にビンの回収方法が変わるとき「ビニール袋で出すか、コンテナを当番制で回すかを班で話し合つて決めてください」と地域におりてきたんです。ごみステーションを共有する人で多数決をとるんですけど、やっぱり意見が違つたので、1つの結論にはなるんですが少し通じ合えない部分が出来ちゃつたりとか。また、ごみネットを何時に出してないとか、引き取りが遅いとかということになっているのを見て、市民の力とか地域でやるべきと言われればそうなのですが、暮らしていく上での、ベーシックな部分での安心感がちよつと置き去りにされたのではないかなという気持ちになってしまつて。これから先、市民の協力というのは、どういふ分野をどの程度までめざされるのかお聞きしたいと思います。</p> <p>【2】これからどんなまちにしていくかということで、「共助」がキーワードかなとライオンズクラブでも話しています。私は消防団にも入っているんですけど、最近の大きな災害で、市からははっきりと「もう川西市の消防組織だけでは対応できない」と。そして「消防団が援助してほしい、バックアップしてほしい」ということを言われました。我々はやる気になって、街路樹が強風で倒れているのを夜中2時ぐらいに撤去しに行つたりするんですね。だから、行政の皆さんも一旦受けるというより「それはできないんだよ」とはっきり示していただいたほうが、市民力というのはちよつと上がってくるのかなと。「もう助けてください」と仰つていただくほうが、まとまりやすいのかなと思います。今PTAに協力する学校、しない学校の差も出てきているんですよ。そういう統一感をどこかで見出すために、できること・できないところを行政ではっきりしていただくほうが、市民力が上がってくるんじゃないかなと思います。</p>	<p>これはすごく深いテーマです。そもそものまちづくりがどうあるべきかといつたとき、「補完性の原理」という「補う」ことについての考え方があります。一番初めは、冷たい言い方かもしれないですけども、御自身でできることはやっぱり御自身でしていただく。御家族でできることは、御家族で。御家族ができないことは、地域とか友人とか、そういうところで。そこでもできないことを、例えば民間の事業者であつたり行政が助けていくと。つまり、本質的には「皆さん一人一人ですることばまずやつていただく、という考え方からスタートするべきではないか」ということが大きな考え方です。最初の「どこまでやつたらいいですか」にお答えするならば「どこまでできますか」ということになります。それを超えた、例えばパッカー車で集めて焼却場に行くとか焼却場をつくるのは絶対に行政の仕事。でも、運ぶことは民間の事業者さんでもできる。ただ、公の仕事として任せるから、皆さんからお金を集めて頼むと。そうなると、ごみステーションの管理って、お金を出したらもちろん行政もできるけれども、本当に行政が管理すべきなのか。皆さんがちよつとずつ協力合つてできることですよ、というのを重ねていく考え方です。だから、今まで行政がやつていたことでも、本当は市民の皆さんじゃないですかという投げかけはずつとしていきたい。これは、公園の管理とか除草、そういうことにも広がっていくのかなと思つていますし、特に、私が市長になってから激しく進んでいるのだと思つています。それは何でかという、次のキーワードとして「どうやってこのまちを続けていくのか」ということにつながります。</p> <p>例えば今回、ビンの収集でもいろいろな御批判をいただきました。ただ、ずつと違和感があつたのが、前の日に事業者さんがコンテナを置いて、次の日空になったコンテナをまた事業者さんが回収する。これだけで数千万円かかります。それなら、この数千万円は別の使い道のほうがいいんじゃないですか、とか。これつてもしかしたら市民の皆さんがちよつとずつやつたらなくせるんじゃないですか、とか。来年も再来年も10年後も、まちとして一定のサービスを続けるためには、少しづつ形を変えないといけなかつたと思つています。</p>	⑩北陵
176	市民活動(自治会・コミュニティ・PTAなど)	先ほど「できること、できないことをはっきりしようよ」と。仰るとおりやと思つています。我々も何かしてあげようと思つたんですよ。しかし、何をしたいかもうひとつよう分かれば。何を喜んでもらえるかが、分からないんです。これは一つの例ですけども、警察の方が「申し訳ないけれども公園の木をもうちよつと伐採して見通しをよくしてくれないか」と言われ「分かりました、じゃあ協力しましょう」と。そういうことが分かれば、我々としてもお金の使い方とかははっきりしてくるんです。今、御意見が出たとおりに私は思つています。	<p>特に公園とか街路樹については、効率性や持続可能性もあるんですけど、「地域で決めたほうが、より良いものがいっぱいある」ということも、私たちの気づきの中にあります。「街路樹をどうするんですか」と言われた時、私、実は住んでいるのが能勢口の駅前ですので、この地域の皆さんみたいな街路樹への熱い思いとか、逆に言うと、葉っぱが落ちて大変とかつて、正直リアリティーとしては薄いんですよ。兵庫県が清和台の桜並木をばつさり切つたとき、能勢口の周辺に住んでいる私より、そこを大切に思つていた地域の皆さんのほうがダメージつて大きかつたんですよ。</p> <p>ですから、公園を、街路樹をどうするのか、もつとつと地域の課題をどうするのかというのは、川西の中でも違つますから、物事の決定権は当事者により近いほうが、より良いものができる。行政がやると、みな同じものじゃないといけなくなつちゃうんですよ。そういう状況から、もちろんお金の面とかからも、まず最初にやつていただきたいということと同時に、それによってより良いものができるのではないかと。単にサービスを減らして負担が増えるのではなく、より良いものに変えていくというところまで我々はもつていきたいなと。とは言いながら、なかなかうまくいっていないんですけども。そんな考えで、少し長くなりましたが思いをお伝えさせていただきました。</p>	⑩北陵

No	分類 ※参考			参加者のコメント	市長のコメント	小学校区
177	子ども・子育て・若者	公共交通・移動支援		<p>【1】先ほど学校に通いにくいみたいな話があったと思うんですけど、私自身、当時は東谷中学校に通ってまして、ここからだとな勢電鉄で日生中央から山下まで1駅乗らないといけない人もいて、学校に行く上でやっぱりしんどかったところがあります。親に「この電車代って何か出てるん」と聞いたら「何も無い」って言われて。この地域の人だけ定期代が発生していることに、中学生ながら違和感がありました。実際、マンションのちょっと上のグラウンドがもともと中学校の予定地という話で、最終的になくなってしまったというのもあるし、やっぱりこの辺の人たちは、中学校予定地があったからこそ引越して来たというのがあるし、私の親もそんな話をしていました。中学校に行きやすい環境があれば教えていただきたいです。</p> <p>【2】私は結婚を機に引越してきたんですけども、中学校は義務教育なのに自分自身でお金を出して通うことにごく違和感を抱いていて。出身は片田舎ですけども、自転車通学できない距離に中学があり、市が出しているバスで通っていました。うちの場合はバスと電車、二重の負担があって。できるだけ貯金しておきたい時期に、余計な出費がかかってしまうのはどうなのかなと思います。</p> <p>【3】中2の子がいるんですけど、市長へ問い合わせたことがあります。市からは「自転車は事故が多いので難しい」と。そういう事情が北陵地域だけじゃないというのもあるし、仕方ないのかなとは思いつつ、若い大学生の方が、中学のときに親御さんの家計を心配されるすばらしいお子さんやったんやな、と思いました。</p>	<p>保護者からの熱烈な応援がありました。すみません、交通費の件は、議会やお手紙をいただいたときも結構冷たく返っていて。大学生に言われると、急に私は弱くなると感じました。</p> <p>市は20年ぐらい前から「中学校は建ちませんよ」と言っているんですけど、用地としてはあったので、期待されている方がたくさんいらっしゃるのかなと。交通費に限らず、義務教育に関して教育以外の費用をどう抑えるかは課題だと思います。「学校徴収金」という言い方をし、制服やジャージ、そんなことも含めてトータルの費用をどう抑えていくのか、ということをしていきたいと思います。</p> <p>一方で、公共交通も課題です。例えば東谷中学校だと、一の鳥居駅から通う方もおられますし、川西中学校だと能勢口よりもっと南から通う方もいらっしゃる。そうすると、一定何キロ以内とかという距離を測らないといけなくなります。今、距離を確認して支援が必要になっているのは黒川地域だけになっています。ただ、これが未来永劫正しい区切りなのかということもありますし、けやき坂で「清和台中学校へ通うのにスクールバスを出してよ」という御意見があったときに、「だいたい往復20分ですから、300人を運ぶには何台要るんだろうか」とか「その費用って全部市なのか。地域と市でシェアするのか。利用者と市と地域でシェアするのか。」誰が費用を負担するかも含めて、まちづくりの中の一つの課題やなと思います。</p> <p>でも、今までにないぐらいぐさっとここに今刺さっているなというのは感じました。学生がせつかく勇気を絞って…といったところなので、一つの課題としてはあるんだろうとは思っています。ありがとうございます。</p>	⑩北陵
178	住居の確保(補助)・空き家活用			<p>さっき、空いている公共施設の活用、という話がありました。市営住宅がどうか分からないんですが、県営住宅は空いているところが多い気がしています。ただ、この地域にはないんですね。万が一のことがあって今の住まいに住めなくなったとき、そういうところを活用できるのかな、とか。あと、「シングルマザーのシェアハウスをしたいね」みたいな声もちょくちょく聞いたりするんですね。あなた自身はどんなことをしていきたいですかというところできくと、そういった施設とかがあれば活用していけたらいいなと今思っています。</p>	<p>公共施設をシェアする方法とか、空き地や空き家をシェアしていく方法については、私もその分野の専門家ではないので、むしろ、民間の授業者さんなんか「こういう形でできるよ」とかノウハウを持っていらっしゃるかと思います。実は、川西は空き家対策をちょっとずつ頑張っています。どう対応しているかというと、固定資産税の通知を送るときに「空き家を相談してください」というお手紙も入れるんです。そこで「じゃあ使っているよ」と言われた方たちと、使いたい人をマッチングしていきましょう、という流れです。場合によっては、売る決断をしていただくこともあります。ですので、確かに使え方の可能性があると思うので、また具体的な御提案をいただければと思います。</p>	⑩北陵
179	公園・遊べる場所	市民活動(自治会・コミュニティ・PTAなど)	子ども・子育て・若者	<p>【1】うちの子が、スケートボード場が欲しいと話してまして。八幡市では、中学生が直々に市長へ「スケートボード場をつくってくれ」という要望を出して実現したというのがあって。それを受けて、今中学生たちが、いろいろこんなことを市長にお願いできないだろうかと言いつけているんです。「ぜひやれ」と話しているんですけど、子どもたちの意見をどういう形で拾っていただけるのかなという疑問があります。中学生は切にスケートボード場をつくってほしいようです。どこでも禁止をされているのは、先ほどの「苦情が出たらだめ」という話だとは思いますが、このあいだ朝日新聞でも「スケートボードをする奴は不良だ」という記事があったんですが、実際のところはルールを守れない子や大人のマナーが悪いだけで。子どもからしたら、レッテルを貼られていい迷惑だという声も多くて。</p> <p>同様に、周りで「川西市で雨でも大丈夫なドッグランを開いてほしい」という意見も多々ありまして。そういう地域の方の声であつたりとかも、どういう形で地域から市にもっていくというルートがどれぐらいあるものなのかなというのが知りたいです。</p> <p>【2】(オンラインからの書き込み)「スケートボード体験会を7月24日藤ノ木さんかく公園広場でやります」</p>	<p>スケートボードの話は「市長への提案」という公式でも来ますし、ツイッターのダイレクトメールでもかなり多いんですよ。答え方は統一して「やりたい人の気持ちはとっても分かります。ただ一方で、御近所からすると夜うるさいから、ルールは必要だと思うんですね」と。「市がルールをつくれなくて、みんなでグループをつくって、それをまとめたらどうか。それやったら、僕はお話を聞きますよ」という感じでずっと返しています。「俺リーダーやります」とはなかなか言えないかもしれないですけど。市が管理するのではなくて、みんなで「土曜日の午後1時から3時まではやって片づけもします。御近所の人、ちょっとうるさいですけどごめんください。」という管理をするのだったら、僕らは応援する形です。</p> <p>今、市役所近くの藤ノ木さんかく公園というところで面白い動きがあって。そこで、僕よりちょっと年下ぐらいのスケートボーダーたちが体験会をやるうとたくさん人を集めています。将来的には定期定額イベント、月に1回のイベントになってくれて、それをちゃんとみんなで管理できるようになったら…という勝手な野望を持っています。やっぱり禁止禁止じゃなくて、みんなでルールをつくっていくほうがまちづくりとしてはいいかなと思います。</p> <p>こういった子どもたちの意見をどうやって聞くかはすごい課題で、めっちゃやりたいんです。ただ「市長に要望したら何とかなる」というのは民主主義としてはちょっとおかしいなと。むしろ、自分たちで話し合っでルールを決めるという体験をさせてやりたい。2年前、50万円のお金の使い道を自分たちで決めるコンテストみたいなのをやったんですけど、コロナで中止してしまって、そこからできなかったんですね。でも、子どもが参加するのが当たり前のもちってというのは、子どもにとってもいいのかなと感じます。市長とのDMで解決するまちではなくて、いろいろな場所でみんなが話し合っで、ちょっとずつ譲り合っで決めていきます、みたいなことがいいなと思います。</p>	⑩北陵

No	分類 ※参考			参加者のコメント	市長のコメント	小学校区
180	市民活動（自治会・コミュニティ・PTAなど）			<p>北陵小のPTA会長のバイタリティはすごいなと思いました。あと私、本来はすごく神経質で陰な人間なんです。そんな自分が「どんなことをしたいですか」と聞かれたとき、ボランティアもどうしたらいいかわからないし、本来はあまり人と付き合いたくない人間なんです。そしたら何ができるかという、川西から引っ越さないとか、川西は好きだよと周りに言ってみるとか。そういうことでも、「あ、この人はまちづくりに協力しているな」と思っていただけなのかなと思いました。</p>	<p>午前中にも同じようなお話をいただいたのですが、フルタイムで働いている人からすると、土日全部使わないと「まちづくり」への参加感ってないんですよね。でもそんなことはなくて。それこそ、市のイベントにお客さんとして参加するのも市民参画だと思うし、この場所に来ることも、今日帰って「おもしろかった。みんな、次あったら絶対行ったらええで」と言うこともそうですし。先ほどの引っ越さないということもそうです。もっと言うと、「ふるさと納税を他市にしない」ということも、川西市には大きな問題ですので…それもまちづくり。あと市内で買い物していただくとか、市内の公共交通を守るためにバスや能勢電に乗るということも、全部参画の形だと思うんです。</p> <p>そういう意味では、僕たちも「こんなことでもううれしいですよ」と発信できたらいいなと。市民参画と聞くと、どうしてもすごいアクセルを踏んだりNPOを立ち上げる人だけ…となっちゃいがちなんですけど、これからのまちづくりの方向性として、そうじゃない形もあるよというのを聞きしていて感じました。</p>	⑩北陵
181	公園・遊べる場所	市民活動（自治会・コミュニティ・PTAなど）	子ども・子育て・若者	<p>【1】私は今キセラの公園…プレーパークといって、子どもさんをメインにして禁止事項をなくした公園で、毎月1回ですけれども、一番最後の日曜日にいろんなことを朝からやっています。子どもさんたちがめちゃくちゃ喜びますので、もしよかったら参加していただきたいと思います。</p> <p>【2】3年ほど前に子どもが生まれて、近くの公園をよく利用するようになりました。そこで、雑草とか、あとは植樹の伸びた枝が、子どもにとっては安全じゃないように見受けられたのです。ありがたいことに、私は職場で育休をいただけて娘が2歳になるまで一緒にいることができたのですが、自分で草を抜いてもやはり限界があって、市でも年に2回ほど草が全くなるように刈ってくださるのですが、緑がなくなるような刈り方をされているときがあってちょっと寂しいと思う。公園に行かないと子どもが自然と触れ合う機会もないので、例えば芝生じゃないですけど裸足で歩ける場所があったりとか、季節の花を感じられるとか、そういった環境が身近な公園にもあればいいなと感じました。</p>	<p>公園のテーマは、これまでの地域でも、子育て中の方やお子さんから「使い勝手が悪いね」と御意見をいただきました。街路樹は正直、管理が間に合わない形で形が乱れるような切り方をしています。2年も経てばもうさうしてしまおう。ふだんの散髪みたいにきれいにしておけばいいのですが、なかなか数もあって追い付かないというところがあります。</p> <p>公園をこれからどうしていくか、実は我々もすごく悩んでいる分野です。禁止ばかりして面白くないのですけれども、開放して野球とかすると近隣の方から「うるさい、ボールが入った」と言われるので、やっぱり禁止になってしまう。これをどうしようかという、ルールを市が決めるのではなく、地域の方と話し合って決めましょう。実は、大和団地では実験的に始めています。禁止するというと、何か取り締まるみたいな感じがあるのですが、そうではなくて「平日の午前中は小さな子がいるからボール遊びはだめ。でも午後からはできるようにしようね」といった場所を、皆さんにお話し合っていて作っていきないうのが、今私たちが考えているところです。</p> <p>仰ったとおり「ここは緑を大切に公園にしましょうよ。でも、こっこの公園の緑まで残すのは大変だから、少なくともいいのじゃないか」とか。「雑草だったら、こういうふうに皆さんと管理していこう」ということを、今までは自治会さんにだけお願いして終わっていたのを、そうではなくて地域の皆さんと一緒に答えを見付け出していきたいと思っています。そのときには、役員の方、実際に使われるお子さんとか、いろんな方に聞くような動きができればいいなと思います。特に季節のお花とかはどうなんかな、というのはすてきな御提案かなと思います。</p> <p>プレーパークもそういった意味で、今はキセラの中心の公園で、子どもたちと一緒に遊ぼうとしています。その遊び方や、「こんな遊び方ができるよ」という人たちに各地域を見たら、公園を楽しく使えるヒントがあるんじゃないかなと野望をもって頑張っておりますので、皆さんもそこはまた、お力をかしていただきたいと思っています。</p>	⑩久代
182	環境保全・資源・エネルギー			<p>こここのところ寂しいなと思っていたのが、産業道路沿いにずらっとあった並木が、全部伐採されているのです。葉っぱが大変だったからなのか、よくわからないのですが、川西北部はともかく、南部のは緑地帯というのが少ないのに、なおかつ伐採されていくと非常に寂しいなと感じてました。今街路樹の話が出ましたので、ほかのところもああいう格好で伐採されていくのか、その辺をちょっとお聞きしたかったなと思います。</p>	<p>めちゃくちゃ僕らは悩んでいます。やっぱり先ほどのように「危険じゃないか」という御意見がある一方、「街路樹はブランドで、まちの価値を高めるよね」と。でも「維持するのに数千万かかるからこれ以上無理だね」という。産業道路は、これは言い訳みたいですが、兵庫県は相当はっきり切ります。コストが合わないというか、安全性を優先する方針です。</p> <p>ただ、どの街路樹が大切かというのは、私たちより皆さんのほうが御存じなはずです。地域で「この道は大切やねん」とか、「ここはまあええで」が多分あると思うのですよ。数千本ある街路樹について、恐らく今までのように維持できないことを前提に、じゃあ数を減らしていくのかとか、この辺は山があるから本当は街路樹が必要ないのじゃないかとか、地域によっても御意見がそれぞれですので、全体としては数を減らしながら、どう管理していくかを考えていきたいなと。根上がりして歩道を邪魔しているものはすぐ対応しないといけません、どういう形にしようかというのは、ここで決めるより、これから担当者なんかと一緒に地域で議論していただきたいと思っています。</p>	⑩久代

No	分類 ※参考			参加者のコメント	市長のコメント	小学校区
183	子ども・子育て・若者			<p>子どもが先天性の病氣と難病を抱えていまして、まだ8歳ですけど、10回以上手術しているのですね。療育手帳も持っていますが、知的はこの間の発達検査で軽度だと。社会性だけがちょっと重度と言われたのですけれども。だからこそ、社会性を身に付けるためには支援級がいいのかなと思って、久代小学校の支援級に通わせてもらっています。集団登校と言えど見守りが必要なので私が送迎しているのですけれど、じゃあ育休から明けたとき、誰が迎えに行くのと。お父さんも仕事でいない。そうすると、私はフルタイムでやっていた仕事もできない。かといって、学童が利用できるか聞きにいったら手術の影響もあって「検討します」と言われました。</p> <p>転入してすぐにデイサービスに入るための受給者証も取得したのですが、大阪とは違ってMAX15日しか取れない。かつ送迎をやっているところもない。開所時間も、夏休みもお昼からとなった場合、朝から夕方まで仕事のお母さんは普段どうしているのだろうか。私が育休から明けたとき、長男はどうすればいいのか。一人で家におらすこともできへんし、帰らすこともできない。かといって学童も見えてくれない、デイサービスも日数が足りないから見てくれない。相談させてもらいたくて、参加させていただきました。</p>	<p>通常のタウンミーティングをすると、ハッピーなお話はたくさんあるのですが、個人のお困り事が出るというのは今までなかったし、全国的にも少ないと聞いております。かわにしMeetingでは本当にいろんな方に御参加いただいています。御自身のことをお伝えいただけるというのは、たぶん御自身以外にも同じような思いを持たれている方がいらっしゃるの、非常に貴重な御意見をいただいたなと思います。</p> <p>障害の程度と受給者証の関係とか、専門的な部分は私も十分把握していないのですが、確かに御指摘のとおり、お子さんが支援が必要な障害を抱えられているとお母様がお仕事を辞めるケースが圧倒的に多いとか、そのことによって所得が厳しい状況になるのは、全国的にも大きな問題だと思っています。一つ一つについて今は言えないですけど、例えば、学童で必要な支援が入れないのであれば、それはお子様が悪いのではなくて、行政がつくったその箱を変えたらいいだけだと、僕は思っています。仮に看護師のフォローが必要だとしたら、そういう方たちを集めるとか。やりたくても物理的に実現できないケースももちろんゼロではないのですが、そういった意味でも個別の御相談をさせていただいたら、責任を持って対応していきたいと思えます。多分子ども未来部になると思うのですけれども。</p> <p>やっぱり子どもファーストだと思うのですよ。そのためにどういうシステムを作っていくのか。今のシステムで当てはまらないのだったら新たな箱を作るのが、僕がやりたい福祉だと思っています。すいません、十分に至らないところがあって、すごく御不安な中でここに来られたのだらうなと思いますけれど、そういったこともしっかりと向き合って寄り添っていききたいと思えますので、よろしくお願いたします。</p>	@久代
184	子ども・子育て・若者			<p>いわゆる不登校だと思うのですけれど、子どもがちょっと学校に行きにくくて。伊丹だったら、学校に行けなくてもフリースクールに行けば出席扱いになるのですけれど、川西は決まったところがありますよね。そこが合えばいいですけど、合わなくてよそを選んだ場合も、出席扱いにしてもらえないかなという気持ちがあります。今、全国的に見ると高校卒業まで医療費無料とか、給食費無償化というのが流れになってきていると思うのです。</p> <p>ここは大きい会社もないし、税収を増やすには現役世代の人口が増えないと。高齢者施策とかもするためには税収を増やしていかないとかなと思うので、これからどんなことをしていってもらえるのかなというのが気になってます。</p>	<p>ちょっと不勉強なところがあるのですけれど、個別に御相談いただいたら、今は基本的に、認められているフリースクールでは出席とかになるのじゃなかったかなという。すいません私も個別の状況が分からないのですけれども。やっぱりいろんな選択肢を持ちたいので、中学校ではまず校内にフリースクールを作って、そこに行けるようにしよう。これを小学校ぐらいいまでに広げないかとか。</p> <p>あとは地域の中で、公民館とかを使ってそういう場所を作れないかとか。先ほどお話があったように、いろんな箱を作っていくって、子どもが形を変えて無理やりその箱の中に入るのじゃなくて、子どもに合う箱に入ってもらおうという。何があったら、入れるように箱を袋に変えてしまう、といったことをしていきたいなと思っています。</p>	@久代
185	子ども・子育て・若者			<p>子育て世代を川西市に呼び込むための施策について具体的なお考えがあれば、ぜひ聞かせていただきたいのです。当然財源が必要になると思うのですけれど、人口が増えれば税収増にもつながるし、川西市は高齢化で過疎化が進んでいくところも結構あると思うので、施策1つで呼び込める余地があると。私は東京に一時期仕事でいたのですけれど、江戸川区は30年近く前から幼稚園は全額無償、医療費は小学生まで無償でした。規模も口ケーションも違うからあれですけど、そういう策があれば、ぜひ聞かせていただきたい。</p>	<p>政治の役割として、お一人お一人がお金では買えないものを、みんなのお金を集めてさせていただき、価値を高めサービスとして提供することが僕たちの使命だと思っているのです。経済的に厳しい方たちを応援するというのは、当然なのですけれども。</p> <p>同じお金を使うのであれば、何かを無償化するよりも、先にまず不登校の子たちが来れる場所を作るとか、本当に支援が必要なお子さんのための手だてを作ることに使っていきなと。年収が1,000万あったとしても、お子さんが不登校になったときの居場所というのは作れないですし、楽しい公園はつくれないので。それが、基本的な考えです。</p> <p>無償化の対象も少しずつ増やして、令和3年7月からは中学校3年生まで拡大したのですけれども、やっぱりひとりの医療費が上がるのですね。それは、本当に必要な方たちが行っているのか。いわゆるコンビニ受診的になっていないか。歴史を見ると、高齢者の皆さんの医療費は、1970年代ぐらいいは無料だったのですね。かつての笑話で「最近はおの人は病院に来ないけれど、病気で苦しんでいるのかな」という。ほんまにあったかどうかは知りませんよ。ただ、どの程度の経済的な支援が本当に合理的なのかということについては、不登校とか支援が必要な子どもたちとの絡みの中で、順位を付けていきたいなと。どうしても「医療費無料化、おむつ無料、給食費無料」と言うほうが子育て支援として分かりやすく映るのですが、私はそういう、一人で苦しんでいるところにちゃんと手を差し伸べることを、市長としてやりたいと思っています。ただ、その上で何が必要かということは、現場の皆さんや当事者の声を聞いて考えていきたいなと思っています。</p> <p>例えば、中学校給食センターもできましたが、今回、28品目のアレルギー対応をしているのですね。ですから、小学校やったら別のメニューで食べないといけなかったのが、基本的には同じものを食べられると。これはやっぱりお金では買えないです。一緒のものを食べる、その時間とか空間とか思い出というものを僕らがお金をかけてやりたいという、そういうのが好きなのかなと思っています。賛否あると思えますので、意見交換をまたこれからもさせていただきます。子育て世代に対してどうしていくのかというのは、これからも議論するテーマだと思っています。</p>	@久代

No	分類 ※参考			参加者のコメント	市長のコメント	小学校区
186	開発・誘致・ 産業・雇用	市政・政治・ 選挙		<p>僕は生まれも育ちもこの久代ですが、ほぼ20何年、まちの姿は変わらないですね。ごみステーションも何カ月か前にできたのに、使い出すのがようやく明日からとかね。</p> <p>片や、能勢口は高架になり、キセラの公園はきれいになり、上のほうはきれいにいろんなものを作っていく。中国道から南、何かいろんな計画は立ててはるのだけれど、全然進んでないよねというのが実感です。それが、今お金がないからと後回しにされているのか、ひょっとしたらここだけ置き去られているのと違うとか、要らん考えをしまうのですね。ほぼ同年代の若い市長に代わられたから、ちょっとこっちを向いてくれるのかなと思ったら、生まれ育った南中に給食センターが建っちゃうし、住環境としては、どんどん悪い方向に行っているのと違うかなと。その辺が、何か取り残されている気がしてちょっと不満。こうやって市長とお会いできているから、南部のことをどう考えてはるのかなというのを聞きしたい。</p>	<p>見捨てているとか、そんなことはないので御安心ください。ただ、いろんな地域で「市長はこの地域をどう思っているの、どうしたいの」という御質問をいただくのですけれど、むしろ私も問い返しているのです。「皆さん方が、このまちをどうしたいのですか」と。例えば、よくキセラばかりと言われますが、確かにキセラはこの20～30年でよくなりました。ただ歴史的には、あそこは昔は皮革工場があり、工場の方たちが「みんな事業を閉じるので、市と一緒にまちづくりをしよう」と言ってスタートしたのです。当時は40数社ありましたが、たつの市とかに移った方がいたり、土地を集約していただいて、自分の土地を削って公園の用地や道路に譲ったりというのをしています。そういったところの歴史的な順番として、この20年ぐらいは「キセラだったな」という、これは事実だと思います。</p> <p>南部に関しましては、今は南部の基本的なまちづくりの計画ということで、特にこの地域は騒音の関係で移転補償跡地などがありますので、そこを進めながら、今は各自治会の皆さんとも「じゃあここは道路を減らそう」とか「ここは公園だよ」という形で、地域に必要なものを整備していこうというのが基本的な考えです。</p> <p>「遅れているのじゃないか」というのは、申し訳ありません、事実です。理由は幾つかあるのですが、やっぱり計画を作っても、実際にやってみたら予定どおりに進まないというのがあるのと、ワクチン接種とか、コロナ対応に職員を出している関係で、満足にアクセルを踏める人員が足りなくて少しペースを落としているのですが、一個一個進めています。ただ我々も反省すべきは、全体像を市民の皆さんに常には見せられていない。我々は1回でみんな覚えてるやろうと思っているんですけど、市民の方はずっと市の計画ばかり見てられませんか、絶えず「この計画は、こうなっているよ」、「ここまで進んでいるよ」、「でも、ここはうまくいってないのです、ごめんなさい」というこのINGを、どうやって皆さんと共有していくかというのが今いただいた質問の根本であると思います。</p> <p>これからも、地域の皆さんが「こんなことをしたい」ということと、我々ができるものを足していくという、それがスタートです。やりたいことがないと、やっぱり我々も勝手に入れませんので、そこはぜひ引き続き、地域ごとにいろんな御意見をいただきたいと思います。</p>	⑫久代
187	農業・特産品			<p>我が家はずっと加茂で農業をやってますけれど、加茂も農業が減って家がたくさん建ちました。私が小さいとき産業道路はもっと真っ暗だったし。最近は農業環境がすごく悪くなっています。何をしても通報されるのですね。薬かけをしないと植物は育たない、植物が終わった後、枝を捨てるのは当然。元々していたのに、そういうのがやりにくくなったなと思います。</p>	<p>農業は、私も困っているというか悩んでいるというか。仰るとおり、所有者の方が農業を辞めて宅地にする選択をされることで、頑張って残っている方がより苦勞をする悪循環になると思うのです。</p> <p>学校の周辺などもそうなのですが、言いたい気持ちとしては「うちのほうが早く建てとんねん」とかあるのですが、やはりそこをどう共生していくかということ。我々も通報があると、ついちょっとお声をかけちゃったりしますので、それこそルールをどう作っていくのかということ、地域の皆さんと話合わないといけないと思います。</p> <p>ただ、市民の皆さんが川西として思いつくところと言えば、圧倒的に多いのはイチジクなのです。イチジクと源氏です。イチジクや桃がなくなると川西を売り出せるものが急激になります。農業やっている方とも、いろんな意見交換をしますので、また、個別のテーマのときにそこを深くやりたいなと思います。</p>	⑫久代

No	分類 ※参考			参加者のコメント	市長のコメント	小学校区
188	市民活動 (自治会・コミュニティ・PTA など)			<p>【1】数年前からPTA、教職員の働き方改革を全国的に展開されてますけれど、うちのPTAは崩壊状態です。市長さんも進めていらっしゃるのによく分かっているのですけれど、将来的なPTA改革、働き方改革というのをどのようにめざしているのかお聞かせいただきたいと思います。</p> <p>【2】私たち民生委員なのですが、久代地区も高齢化が進みまして、担い手が本当にいないのですよ。居場所づくりとして、ふれあい広場とか、ふれあいカフェを行っているのですが、やはり担い手は欠員のところもあって、私たちでは見守り切れないような感じなのです。そういうことも、どのようにしたらいいのかなと思っています。</p> <p>【3】民生委員をしているのですが、「民生委員がいないところをカバーしてほしい」と、地域の方や包括支援センターから連絡があってひとり暮らし高齢者の調査をしたことがあるのですね。</p> <p>調査票を持って市に行ったとき、裏面に担当の民生委員を書くようになっていたのですが「そこは空白にしておいてください」と。そうしたら責任は誰がとるの、ただ調べろというだけのことなのか。個人情報もあるので難しいと思うのですが、名簿も出していただけない。だから、見守りたくても見守れない状態が続いています。</p> <p>【4】地元で消防団に入っていますが、全国的に、団員が非常に足りていません。久代、東久代においてもそうです。その中でも、市民の皆さんから「頑張っているね」と言っていた声はやりがいになっているから、火事があつたらみんなで頑張って消しに行くし、水害があつたら守りにいくのだけ。</p> <p>多分民生委員さんも一緒やろうし、なり手がいないのを何とか解決できないかと。本部は「何とか頑張れよ」と「何とか集めてくれ」と言うのだけれども、非常にきついかもしれないけれど、市や本部として何も対応してないのです。募集をかけてくれましたか、市として大々的にイベントをしてくれましたか、ない。いざ火事が起きた、水害が起きたら「頑張れ」と言われるのだけれど、先日市への対応の面で、ちょっと心が折れることもあったのね。その辺のところ、みんな限界にきているのです。防災という面を含めて、消防団に対して市長がどうお考えなのかというのを聞きたいです。</p>	<p>これは全体に言えることなのですが、私は市民活動に対してとっても感謝しています。ただ「それを誰のためにやっているのだ」という根源的なところになると、やはり地域住民の助け合いのお話ですので。担い手不足が全国的に解決できていないということは、同じ形で続けていくことが限界にきているというのが基本的な認識です。何でPTAを改革せなあかんようになったかという、勝手に会員になって、嫌でも絶対に役員しないといけない。そもそもPTAは学校と別組織なのに、学校が勝手に名簿を作って、会費を引き落としてPTAにお渡ししていると。これは裁判になったら負けるので、ちゃんと入会届を取りましょう。本来、できる範囲で活動するのがボランティアなので、それを越えたらだめだと思います。例えば、消防団が「これ以上は担えない」となったとき、それは市が責任を持ってやらないといけない。仮にそういう方がいない場合、我々が皆さんからもっと税金を集めて、公務員がやることとなります。</p> <p>「皆さんにどこまでを担っていただくのか」が明確にならないまま前と同じように…となると、高齢者も増えているので無理なお話なのです。民生委員は3年前の募集のときから何とかしようと思っていたのですが、すみません、この2年間余裕がなくいつものように募集してしまい、本当に御迷惑をおかけしています。自営と農業が中心の時代、サラリーマンが中心の時代、高齢者が中心の時代と社会が違ってきているのにシステムがずっと同じなので、そこを変えないといけません。今日すぐには答えがないのですけれども、ぜひいろんな御意見をいただきたいと思っています。</p> <p>PTA改革がどこをめざしているかという、一番は子どものために話し合う場所であるべきだと思います。修学旅行も突然宿泊がなくなって、たくさん御意見をいただきました。いろんなことを、みんなもやもやしているのですよ。それを先生に個別で相談するから、個別に断られてみんな折れるのであって、「じゃあ子どものためにこういうことをしよう。結果、学校現場に人が足りないのだったら、ここは皆さんボランティアで」という。もしかしたら活動が先になっちゃって、お話し合いができていないということが本質的な問題なのか。だから「どこを助けて欲しいか」というディスカッションがあつて初めて、「ここからは公務員ができないから、すみません市民の皆さんにお願いします」と。そういったところを振り出しからやらないと、追加募集したら解決する感じでもないのかな、と感じました。そういう意味で、PTAも一リセットしていくという、その過渡期かなと思います。</p>	⑩久代
189	防災・災害対応・安全			<p>私の住んでいるところは小さな住宅地なのですが、夕方になったら県立伊丹高校の子らが2、3列で、自転車でざっと入ってきて。私らは小さな家なので、玄関を出たらもう道路なのです。そのときに、年寄りがさっと避けられないので、だめとは言われなくても、ゆっくり通るように。通り抜ける車もあるので、何か札を立ててもらおうか。角に子どもさんがいる家庭があるのですが、その方も怖いとおっしゃっているのです。そこを、いい案があればお願いしたいです。</p>	<p>電動機付自転車というやつが便利なのはいいのですけれども、最近では自転車だけになりました中学校まで何でも禁止禁止として、高校でいきなりフリーになりますから、教育委員会とも、やっぱり早い段階からマナーを教えていくことをもっと徹底しよう、とお話しています。まだ具体化はしてないのですけれども、例えば、川西にプロの自転車レースのチームを持っている方がいらっしゃるの、そういった方に御協力をいただいたりとかで、進もうかなと思います。</p>	⑩久代
190	市政・政治・選挙			<p>衆議院議員選の区割りがありますよね。川西市の中で、清和台、けやき坂、一部が5区に編入されてますよね。市民に対しての弊害とか、川西自体がだんだんとその点で削られていくのじゃないかなという心配があるのですが、市長はその辺はどうお考えですか。</p>	<p>これは、私もとても怒っているのです。何でかという、この辺は兵庫6区といいますけれど、日本の中でも一番有権者人口が多く、1票の格差が2倍だ。だから僕たちの1票は、鳥取や島根の人の2分の1票しかないのは少し不公平だから、見直そう。これは大賛成です。前回違憲判決が出て、慌ててどこかを削らないと…といったときに、川西北部の3万人だけ削られて、兵庫5区と。兵庫5区というのは、新温泉町、豊岡、丹波篠山みたいなどころから鳥取まであるのですね。今回の見直しでは、本来「前は急やったから仕方ないけど、今回はしっかりやりましょう」と進めるはずが、兵庫県のこの地域だけ削られる場所を増やされて、清和台とけやき坂が兵庫5区になったという経緯があります。</p> <p>何が問題かという、1つは、今後川西の人口が変わらなかつたとしても、基準になる過疎のまちの人口が減れば減るほど影響を受ける。伊丹市さんや能勢口周辺の人口が増えると、その責任を取って、グリーンハイツが次は兵庫5区とかになっちゃったりする可能性がある。こんな削られ方はないでしょうと、兵庫県全部で見直してくださいよということを、ずっと僕は言ってます。もう1つは、選挙の手間もめちゃくちゃ大変です。市役所に期日前投票所が兵庫5区と6区で2ついるんです。期日前の投票所は、例えば「もっと南の地域に1つ欲しいよね」とか「駅前にあつたら便利だよ」という議論もあつたのですけれど、もうそのお話はできなくなっちゃった。その意味も、やっぱり直接の不利益になっています。あと1つは、候補者がどんな人か知ること、僕たちにとってはコストなのですね。駅で色んな党の人が立っているけど、「この人は兵庫6区か5区か分からへん」という状況でチラシをもらうわけですよ。選ぶハードルが高くなって、やっぱりよくない。</p> <p>最後は感情の部分なのですが、「5区に入れた」とは誰も言ってくれなくて、「削られた」。地域的には「市民病院もなくなるし、スーパーもなくなるし、市長が変わつたら選挙区まで削られた」という、表現できないこの感情の部分ですね。4つの点で、もうこれは許されへんということに怒っているのですけど、今回影響があつたのは川西市だけですから、41市町がそれにほとんど誰も反応してくれなくて。西宮市長だけが一緒に怒ってくれているのですけれど。そんな状況なので、これからは兵庫県全体で見直してほしいなということもこれから言っていきたいです。</p>	⑩久代

No	分類 ※参考			参加者のコメント	市長のコメント	小学校区
191	環境保全・資源・エネルギー	市民活動（自治会・コミュニティ・PTAなど）		<p>川西市はハード面でいろいろできて、立派なまちになったと思うのです。ただ、できたら旧村でもそういう整備をしてもらいたいなと。例えば、道もごみ収集車が全然回れない。この4月からごみの出し方が変わりまして、それぞれ自治会で対応をしとるのですけれど、要はバッカー車も通らない道にごみを出しているわけです。困っている問題としては、11の組のうち5カ所は、関西エアポートいわゆる飛行場の管理会社をお願いをして、空き地を貸していただいて1カ所50万ぐらいで置き場を作ってもらえた。それは大変喜んでおるのですが、ほかの組から「何でうちはしてもらえへん」という問題が出て。</p> <p>ごみの出し方を変えるのもいいのですが、「箱を置いたりせえ」と言われても、置いたら車が通れない。車も回れないところは、遠いところまで傘を差さないといけない。うちの自治会の中では、今そういうことが非常に大きな問題なのです。毎日のごみのことですから、その辺自治会で勝手にするのじゃなしに、各自治会の対応を一遍調査していただいて、お知恵を拝借したいなと思います。</p>	<p>ごみの問題に関しては、私のところにも御相談が多いテーマの1つです。仰っていただいたとおり、実情がどんなのかというのは、担当と皆さんとのディスカッションが必要なのかなと思いました。</p> <p>私も育ちは小戸という能勢口と池田の間の、車1台がやっとの道で子どもたちは全員1回は溝に落ちるとい、そんなところで育ちましたので、道の狭さとか御苦労というのは、非常にリアリティを持ってお聞きしています。ただ道路については御存じのとおり私有財産ですので「この土地をあげるから、道路にしてええ」と言っていたら、すぐ応じられるのですが、なかなかそういうわけにもいかない状況で、時間をかけて少しずつ進めていくのが、今の方針なのかなというところ。久代に限らず加茂もそうですし、小戸も同じような課題かなと思います。</p> <p>ごみの置き場はみんな「家の前でも、遠過ぎるのも困るので、ちょうど3軒先ぐらいがええ」というところですが、自分の家も誰かの3軒先になりますから、行政で決めてとも言われるのですが、そこは地域での話し合いが原則なのかなと。地域で今必要なものの応援はやっぱりさせていただきたいと思うので、その都度話し合いをしていければなと思います。本当に貴重な御意見をありがとうございます。</p>	⑫久代
192	コロナ対策・ワクチン接種			<p>【1】コロナのワクチン注射、また4回目の案内が来てますね。キセラまで行かんとだめなのですよ。多分また次から次と来ると思いますから、ワクチン注射を地域でできるようにはできないのですか。</p> <p>【2】去年からワクチン接種が始まりましたけれども、いざ接種しようとしたら、去年秋ぐらいから金、土、日のみ。最近では金曜日と土曜日しかやってないじゃないですか。ほかの市町村は、開業医とかで個別接種しているのに、川西市だけ総合体育館での集団接種というのは非常に使いづらいので、何とか改善していただきたいなと思っております。</p>	<p>まず、なぜ集団接種にしたのかというと、1つは効率性と安全性です。1日当たり何人打てるかは、集団接種のほうが絶対的に早いです。また、今でこそ副反応はそんなに…言っていますが、1年前は「打ったらどうなるかわからないから、接種される先生、診られる先生とで救急対応ができる体制を作してほしい」ということで、総合体育館でも、必ず開業医の方プラス、救急の担当ができる病院の医師に出てきていただく体制でやりました。効率性と安全性を確保したかったというのが、1つです。2つ目が、ワクチンの管理にやっぱり手間がかかるので、我々としてもできるだけ手間を少なくしたい。いろんなところに運ぶリスクと比較した結果、集団接種を選択をしました。</p> <p>「予約が、金、土しかないやんか」などは、確かにお聞きしています。その小さいロットでどこまでできるかというのは、今いただいた課題かなとは思いますが、ワクチンの数も限られていてあまり無駄にもしたくなかったので、どうしても一番大きいところで集中してやりたい。市ができないところに関しては、少し遠くなるのですが、兵庫県とか大阪の、国の接種会場でフォローしていただくという形にしました。今は少しワクチンが余り気味になっていますので、どういう形にしていけるか、一つ御意見をいただいたなと思います。</p> <p>ただ、同時にこれは医師会の先生方と一緒に決めてきたことなので、双方の合意がないとできません。医師の皆さんからしても、自分のところでやると、書類を入力をしたり請求書を出したりいろんなことをしないといけないので、医師の方たちにもやりやすい制度になっているというところ。御不便をおかけしている点は、御意見としてお受けしたいなと思いますのでよろしくお願ひします。</p>	⑫久代
193	交流・つながり（多世代、地域、多文化）	高齢者の支援・活躍の場	市民活動（自治会・コミュニティ・PTAなど）	<p>子ども食堂のことはよく言われるのですが、私たちは大人というか老人向けの食堂を3年前から計画をしまして、ワクチンがあってなかなかできなかったのですが、第1回をやっと7月7日に、この南公民館できたのです。それがうれしかったかなというだけです。</p>	<p>子ども食堂がたくさん増えることが本当に幸せな姿なのかということ、「もっと行政がちゃんとしろよ」ということも、私自身の思いとしてもあるのですが、大人の方の場合は、御飯に困ってというよりも、コミュニケーション手段の1つというケースが多いのかなと思います。先ほどの「お金で買えない価値やサービス」という形でいうと、例えば近所のお友達というのは、お金でお友達になるというのも変な形ですけど、お金を渡してもなかなかしてもらえせん。やっぱり地域で、一緒にお昼御飯を食べられるとか、あそこに行ったら誰かに会える、この雰囲気とか。まちというのは地域の皆さんと行政の我々で作っていくそんな取組みですので、また、こんな状況ですというのを教えていただいたり、ぜひ一度、状況を見せていただければなと思います。本当にありがとうございます。</p>	⑫久代
194	防災・災害対応・安全			<p>警報地上放送というのかな、月に1回試験放送をやられてますけれど、窓を開けても、何を言っているのか聞き取れない。それを各地域で確認してもらっているのかどうか、気になります。</p>	<p>防災無線の件です。いろんなツールというか、道具を使わないといけないなと思っています。雨風が強くて窓を閉めているときに、どうやって聞くねんというのは、4年前、平成30年ですかね、毎週のように台風が来たときなんかから、やっぱり課題としてよくお聞きしていました。最近ではスマートフォンを使ってということもありますので、皆さんに届ける方法をどうしていくかという問題提起としていただいたのかなと。</p> <p>これからの安全なまちづくりでやっぱり大切な要素ですので、こういった現場の御意見をいただいたということで承りたいと思います。</p>	⑫久代
195	交流・つながり（多世代、地域、多文化）			<p>私は川西に住んでいるのですが、住んでいて何不自由なく、すばらしいまちだと思っております。中でも、最近歩いていると、外国の方が自転車で集団通勤するのを見て、すごくすてきなと感じました。だから、そんな方もすくく住みやすい、コミュニケーションの取れるまちになればいいなと思っています。</p>	<p>すてきなまちと褒めていただいてありがとうございます。今までの自治体は、30年くらい前から国際交流というのをよくしてきたのです。正直、30年前は一人一人海外に行くという機会があまりないような時代にヨーロッパとかアメリカの国と姉妹都市を組んで、そういう国と行き来をする。これが当時の国際交流だったのですよ。</p> <p>今は、外国の方が川西と一緒に暮らしている。医療従事者や、特に福祉施設にたくさんいらっしゃるの、例えばそういった方のワクチン接種をどうするかというのは、ご本人は日本がペラペラでも家族が来られていた場合はどうするかとか。海外から来て、いろんなところでお手伝いいただいている方と、一緒にどうやってみんなで幸せになるか。これは1つの大きなテーマだと思っていますので、すごくいい問題提起をいただいたなと思います。</p>	⑫久代
196	子ども・子育て・若者			<p>潜在教員という話が出たと思うのですが。僕も元教員で「近所の潜在教員としてお願いできませんか」と。僕は教員免許を失効していて、市に問い合わせたら「申請してください」と言われた。時間があるときだけ、潜在教員として利用されてみようかなと思って申請したら、1つ3,300円かかるのです。4つ持っていたので結構な額になって。「教員免許を持たれている方」と、市で募集をかけていると思うのですが、募集がかかるほうの費用などのフォローもしていただけたらなと思います。</p>	<p>潜在教員の、まさに更新の話。すごく大切です。制度が変わるので、我々もまだ見えてないところがあるのですが、昔はどなたかがお休みに入ったら、すぐに声をかけられる履歴書の束があったのに、今は4月1日の教員を全員配置するために、登録されている方を全部に声をかけてやっと足りるか足りないかだ。だから、途中で病気やけがをされたりとか、出産されたりとか。当然、男性も育児休暇を取っていただかないといけないような時代で、本当に人材が足りない状況の中、1つ大きな御提案だったと思います。そういう発想は今まではなかったですから、持ち帰りたいと思います。</p>	⑫久代

No	分類 ※参考			参加者のコメント	市長のコメント	小学校区
197	市民活動（自治会・コミュニティ・PTAなど）	歴史・文化・祭り		<p>加茂小学校でPTAの総務をしています。今回任意加入になって、初めは70%ぐらいの加入率だったのですが、今80%までできました。夏休みにPTA主催の夏祭りをしようと、こっちは50人ぐらいの規模かなと思って企画したら250人から応募いただき、ちょっとコロナで心配なのですが、今楽しく準備をしているところです。</p>	<p>PTAの具体的な事例をいただきました。先ほど仰ったように、端的に言うと「子どもたちのためにお手伝いをやりたい。ども、いつどこで何をするか分からへん役員は少し困る」と。だから、何月何日にこういうことをするから声をかけてと言うと集まる。川小もそんな感じで「川小こどもランド」みたいなのをしたらやっぱり保護者がすごく来ました。</p> <p>ですからそういった意味で、先ほどの消防団もそうだと思うのですが、具体的に何をどれだけをするかも分からないまま何とか集めないとなつていっているので、やっぱりそこを我々で対話しながら分解して。ルール上いろんな制限もあるかもしれませんが、フルスベック消防団じゃなくても、ここだけは手伝える消防団みたいな。民生委員の中でも、フルじゃないけれど少しこういうことはできるよと、ゼロよりも1に近づけていただくほうがいいという考え方をヒントとしていただいたのかなと思います。</p> <p>また、PTAも地域によって、そのときの役員さんによってやり方が違うとかですね。PTAは毎年変わりますので、地域の方がうまくコミュニケーションを取れないケースもあるとはお聞きしますから、そこは一緒に考えたり、情報提供をさせていただきたいなと思います。</p>	⑩久代
198	交流・つながり（多世代、地域、多文化）	子ども・子育て・若者		<p>川西の宝といえば黒川とか、それから笹部の田園風景も貴重なんじゃないかなと思いつつ毎日笹部を眺めていたら、だんだん家が迫ってくるわけですね。全部家になったら、私にとっての景色も終わっちゃうなと思いつつ過ごしてたんですが、この7月号のmilifeに、笹部で生まれて、ご両親が残された民家を使って「笹部を残したい」と活動なさってる藤井文さんっていう方が出てまして。市を通じて彼女に会いました。彼女はサラリーマンなので土日しか活動できないから、ゆるゆると、来たい人が来たらいって感じやってるけども、畑も1人でやってるしとても大変そうなんです。それで私も、大学生10人ぐらいと一緒に手伝いながら活動して。そこで、「不登校の子がここに来れないか」と話をしたら、彼女も「それいいよね。誰でもいいから来てほしい」という話だったので、実は川西市にも「市を通じて来れるようにしてもらえないでしょうか」というお話を既にしています。</p> <p>それともう1点。市の職員の方とお話ししているときに、広報誌をちゃんと読んでないなっていうのがあったんですよ。私は隅から隅まで読んでるんです。川西市のことを知らないと思えないと思うので、職員は全部読んでほしいです。</p>	<p>不登校の問題は今ほんとに大きくなってまして、この会でも大体「うちの子ども不登校で」とか「ちょっと行きにくいんです」って発言をされる親御さんがいらっしゃいます。「私苦しいんです」と仰る方が、多分、そういった意味でもうあふれてきているというか、そんな状況だと思います。私も教育長も、価値観としては「学校に行くことだけが教育ではないのでいろんな選択肢を用意するべしだ」ということで、今まではセオリアという能勢口駅前の1つだけだったんですけど、今は、保健室までは行けるけど、という中学生向けに「校内フリースクール」をつくりました。ただやっぱり学校まで行けない方もいらっしゃるので、地域の中でそういう居場所をつくれなにかとか、今そういったことを協議しています。ただ不登校ってほんとに多様ですので、そういった意味で、例えばネットを使ったコミュニケーションが有効な子がいたりとか、そういうのも含めて総合的に対応していきたいなと。この子にはこれが向いてる、ということも、私も分からないところがありますので、保護者の方やお子さんに、いろんなところがあるっていう情報をしっかりと伝えていきたいなと思います。</p>	⑨清和台・清和台南
199	交流・つながり（多世代、地域、多文化）	市民活動（自治会・コミュニティ・PTAなど）		<p>親子で来れるっていうことがすごくいいなと思った。子どもだけで来るのは非常に難しいので、親御さんと一緒に来て、畑やったりとか餅つきやったりとかっていうのを、地域いろんなジェネレーションの人と一緒にやるのが、私はすごくいいなと思う。うちのプログラムは子どもを預かってやってるので親御さんができなかったんですけど、この「Sasabase」はそれができるので、いいなと思ってます。</p>	<p>藤井さんの活動とSasabase、私もよく存じ上げております。私の趣旨は「この人のここに行ってください」というよりも、いろんな選択肢があることを悩んでるお母さんお父さん、お子さんに示して「あっ、じゃあここなら行ってみようか」と言える雰囲気をつくることだと思いますので、どう伝えていくかも含めた宿題をいただいたなと思っております。</p> <p>あと住宅開発のこと、これはほんとに悩んでおりましてですね、古民家もそうなのかもしれませんが、残すか残さないかということと同時に、どう活用するかということがないと、「いいものだから残しとけ」というのは、未来の人にとってあんまり関係ないお話です。そういった意味で、つくろうとか守ろうということって、やはり機運がすごく重要。笹部の皆さんが「これがいいよ」と一番に思っていたかかないと、土地持ってる人が売りたいとなると止めるルールはありませんので。「これがいいんだ」という機運をどうやって醸成していくかは、まさに、現場でいろんな活動をされてる皆さんと考えていく課題なのかなと思います。</p>	⑩清和台・清和台南
200	交流・つながり（多世代、地域、多文化）			<p>黒川で10年ぐらい、地元の方と一緒に畑のプログラムをやってたんですが、黒川もすごい難しかったです。やっぱり、住んでらっしゃる方がどういう動きをするかでもすごく変わるんです。市の方とも御一緒しましたが、もっと啓蒙してもいいんじゃないかなって思ったりもしました。ちょっとこう控え目というか、遠慮なさってるっていう感じは持ちました。</p>	<p>黒川に関しては、担当が黒川の方とすごく仲よくなっているんなことをしてるんですけど、環境や景色とかも含め、みんなの共通財産であり個人の財産であるという、ここの兼ね合いですよ。そういったところは、いろんな実践をされて苦労されてる方もいらっしゃると思いますので、そこはこれからのまちづくりとしての課題だなと思いました。</p>	⑩清和台・清和台南

No	分類 ※参考			参加者のコメント	市長のコメント	小学校区
201	公共交通・移動支援	高齢者の支援・活躍の場		<p>【1】猪名川町って、日生中央の駅前以外は車をどこでもタダで停めれるんですよ。そういう意味ですごい暮らしやすいんですね。川西も中央北部は田舎です。今は車社会ですから、車を使いやすいというのが暮らしやすさに直結すると思うんですね。僕、清和台に住んでますけど、図書館も猪名川町のほうが使いやすいです。何でもかという、単純に駐車場がタダやからです。まあまあ充実してますよね。そういう意味ではタダで停めるところがあるまちは、すごい魅力あると思うんですね。それを行政が大きなビジョンを持ってつくっていくと。例えば畦野駅前とかはあんまり停めるところないですね。行政が積極的に大きな駐車場をつくるのか、そういうところをめざしてほしいんですけど。それについて、できるなら回答してください。</p> <p>【2】私はよく車使いますが、猪名川便利ですわ。川西はバスで行かないと、車の止めようがないんですよ。土地がないんですよ。700円で停めるところありますでしょう。あそこも狭いんですよ。だから猪名川行ったら楽ですわ。それは実感します。</p> <p>【3】高齢者の免許返上と言われてますよね。高齢者ほど免許が必要なんです。私がいつもやってるのはですね、晴れた日の昼間、川西と猪名川ぐらいしか行かないですよ。難しい問題だと思うんですけどね、そういう人限定で、年寄りでも免許を更新しやすくするように何とかしてもらいたいなと常々思ってるんで、その辺をちょっと頭に入れてもらいたいなと思ってるんですわ。</p>	<p>多分、これからは「皆さんがどれを選択するか」というお話になると思うんです。人口も限られてますし、移動の回数も限られておりますので、公共交通機関を使うか、車なのか。あるいはほかの選択肢なのか。我々の今の立場は、できるだけ公共交通機関を、バス・電車を使って守りましょうということなので、無料の駐車場を広げて車でどんどん来てくださるとなると、もうこれはまちとして「公共交通ではなく車中心の社会に切り替えるぞ」と宣言しちゃうような感覚を持っていますので、難しいなと。ただ、駐車場がないと不便というのは、多分、清和台地域やけやき坂地域なんかで、特に猪名川町と比較して「確かにそうだ」と言われる観点なのか。今まで私はそういう観点で見たことなかったんで、これから地域のまちづくりをする中で「ほんとにどっちがいいですか」という議論が必要なのかなと思います。</p> <p>免許の取りやすさという御意見もいただきました。免許がまず警察の関係ですので手出しできない案件なんですけど、私たちも高齢者の皆さんの安全…と言いながら、買い物に行くのに車がないとリアルに不便だと。先ほどの駐車場を増やすほうがいいか、公共交通機関をもう少し巡らせて、地域の人と連携しながら何かするほうがいいのかというのを、地域ごとで選択をしていく。地域の中でこんなことができるよという、そういった話し合いの場所をつくっていきたいと思います。ただ生活実感として「駐車場がないと困る」とか「免許がないとしんどいな」というところのお気持ちは、御意見としていただきたいなと思います。</p>	⑬清和台・清和台南
202	公共施設・公共用地			<p>川西市が自転車操業されてるんちゃうかなって感じたのが、キセラで元の社会福祉協議会があった土地。あれはどこかに売られたんですかね。伊丹とか猪名川とか、川西の周りって緑多いんですよ。だけどキセラもあまり緑ありませんし、さらに「なんで福祉協議会のようなところを、すぐ売ってしまうのか」って。あと「分庁舎は今どうなったのかな、また売るんじゃないかな」とか。少し余裕を持って、自然を残していくようなことが考えられないのかなと。自転車操業だったらそうなるのかなと思ってしまったんで。よそは緑多いです。川西は、ちょっと土地余ったらすぐ売ってっていうのをものすごく感じてるんで、市役所の土地、大事にしてほしいなと思ってます。</p>	<p>キセラは区画整理事業という方法で市と民間の土地を入れ換えたりしてますので、社会福祉協議会のところも、売ったというよりも権利関係で入れ替えて、民間になったんじゃないかなという記憶です。ただ、これからも一定いろんな施設を統廃合していかないといけないときに、仰るとおり今までは土地を売ってばかりやったんです。今で言うと文化会館の跡地や分庁舎をどうしていくのか。あと、それぞれの地域で廃園になった幼稚園や保育園をどうしていくのか。現時点で大きいところを売っちゃうと、いずれ市役所や病院の移転とか、いずれどこかでしないといけないときが来るので、30年後の市民のためには少し取っておくのが必要かなという感じです。あとは、幼稚園や保育園などの小さいところに関しては、売るのがいいのか、地域の人に管理していただくのがいいのか、あるいは別の選択肢があるのか。今年、資産マネジメント部という新しい部を立ち上げましたので、そこで未利用の土地をどう活用していくのか検討しています。私は売ることも否定はしませんし、売る一本槍とももたないなというのは、御指摘のとおりだと思っております。</p>	⑬清和台・清和台南
203	公共施設・公共用地	歴史・文化・祭り		<p>【1】名古屋から引っ越してきて初めて図書館に行きましたところ、図書が充実していない印象を受けました。10何年前ですけれども小学校で読み聞かせをしておりましたので、「この本がないの」というショックがあったというのと、図書とは離れますが、子どもが中学校で吹奏楽部に入りまして、初めて川西の文化会館へ行ったとき、音響の悪さにショックを受けました。とにかく生活は非常にしやすいと思うんですけども、非常に文化的じゃないというところが印象に残りました。最近堺市に何かホールができたみたいで、その広告を見ると「わあ頑張ってるな。遠くても行きたいな」という内容で、多分、文化振興財団が非常に頑張っていて、プロデューサーに優秀な方がいらっしやるんだと思うんです。なのに、川西のみつなかホールは行きたいと思うような内容がないんですよ。以前、文化会館に宮川彬男さんという方が1回だけ来られたんですかね。非常に個人的な意見ですけども、楽しいコンサートだったということで、もう少しそういう、皆さんが遠くからでも来たくするような企画をしていただけたらなということです。</p> <p>【2】みつなかホールの横をよく通るんですけど、ここって貸館するだけなんかなとか。文化会館は公民館も併設されてたんで、市民がよく出入りしてたんですけど、みつなかのそばを通るたびに、「こんな貸館だけのために、こんだけ立派なものがあるのかな」というのは感じてます。</p>	<p>図書館のお話ですが、特に清和台の方からすると「アステより猪名川のほうがええな」というのはあると思うんです。ただ、私は県会議員もしていましたので川西と猪名川町を一緒に見てたんですけども、人口合わせて20万人ということ考えると、むしろ川西と猪名川町で補い合うほうが、お互いがよりいいものを使えるのかな…ということで、図書館同士の協議はもう少し必要なんだろうなと感じました。例えば高価な本を買おうとしたら、同じものを買うより連携しましょうかと。今、阪神間でどこのカードでも使える状況になってますから、いただいた提案で、こんなことができたらなっていうのを思いました。</p> <p>名古屋とか堺とか政令指定都市の大きいホールと比べると、正直これは負けますし、それだけのニーズがはっきり言えないだろうというところで、負けるべきなんだろうと思います。そういうめちゃくちゃ大きいのは、例えば兵庫県で言うと県の芸術文化センターが1位というのが、やっぱり我々の位置づけだと思っているんです。文化会館の音響は、多分悪かったと思います。ただみつなかホールは、実はその業界の中でも、音響なんか非常に評価されているんですよ。先ほどの、貸し館だけじゃないかっていうお話にもつながるんですけど、実はいろんなイベントをやっています。例えばみつなかホールの財団が中心となって実施する「みつなかオペラ」というのは、結構若い方たちが出ていて、オペラ界で言うと登竜門的な位置づけなんです。ただ、やはり市民の皆さんに十分に伝えることができてないなと。</p> <p>もう1つはですね、クラシック音楽も文化ですし、落語・漫才も文化ですし、人にとって必要な文化って違います。すばらしい音楽を皆さんに聞いていただくのが文化なのか、子どもたちに体験させるのが文化なのか。そして、どれを大切にすべきか合意した上で進めようよということ、今担当部局に投げかけています。今まで文化財団という外郭団体に任せっきりになっていましたので、私が市長になってからそこもやっています。政治の立場からすると、文化っていわゆる切り代って言われる部分なんですよ。一部の方しか使っていないやんと。でも、やっぱりそれがないと、豊かさっていうかまちのブランドとして落ちる部分があるので、「ここは足らへんけど、これだけはいいいよ」というのが何かできたらいいなと思います。</p>	⑬清和台・清和台南

No	分類 ※参考			参加者のコメント	市長のコメント	小学校区
204	魅力発信（対市外）			<p>文化会館とかの話もあったんですけど、それには金がかかるので若い人に住んでもらわなあかんですね。要は税金を納めてもらわなあかん。駅によく住宅のフリーパー置いてますね。そこに住みやすいまちのランキングがあって、例えば駅が近いとか病院が多い、緑地が多いとかあったんですけども、川西市が「1軒当たりの平米数が多い」という項目で1位やったんです。地価の話もあるかも分からへんですが、逆に言えばそれ一番売りの部分やと思うんですよ。広いんやし、自然もありながら電車は能勢電入れたら3本通ってて高速も近いって、ポテンシャルはそこそこあると思うんですね。文化や歴史でも、多田神社とか金太郎とか結構いいところあるんやから、若い人に来てもらうようなアピールをうまいことしてほしいなと思います。</p>	<p>私も清和台の友人の家でバーベキューをしたとき、ウグイスが何かが鳴いて。そんなところでバーベキューできて、梅田までも1時間ぐらいという。我々も「豊かな自然と利便性」とよく表現するんですけど、実は阪神間の自治体、三田も西宮もほぼ同じこと言うんですよ。そういう意味では、利便性競争というのは難しいかもしれないですけど、例えば生活実感として「同じ3千万か4千万出したら西宮より平米少し大きなゆったりとした家買えます」とか「庭でバーベキューができて大阪に1時間以内の場所は川西だけ」とか、刺さるキーワード、生活に合った表現なんていうのがあるとおもしろいなど。ただ、私にその才能があるかというところちょっと怪しいので、「こういうところがいいんじゃないの」とか、特に川西をどういうキーワードで打ち出していかるところで、ぜひ御意見を重ねていきたいテーマだなと思います。</p>	⑬清和台・清和台南
205	環境保全・資源・エネルギー			<p>【1】一番身近な清和台の下の猪名川が、ごみの山なんですよ。あれがなければすばらしい景色ですよ。私たちはクリーン作戦とかしてますけど、すぐに不法投棄されて情けないんです。ごみを出して、自然に癒される。全部住んでる人間がしていることで、すごい矛盾してますよね。家庭ごみを減らすことを考えていかないと、自分たちの税金とかも増えます。「何をアピールしたらいいか」と仰ってますけど、やっぱり自然って川西の財産だと思うんですよ。</p> <p>この間水道局の冊子に「プラボトルをなるべく使わずに、マイボトルを持てばいいですよ」という記事があって、すごく共感したんです。「これだけ経費削減になりますよ」ともっとアピールしたほうがいいと思います。私も一応いろいろ実行してます。プラスチックを使わないとか、生ごみをなるべく減らす努力とか、みんなで考えれば1週間のごみがすごく減ると思うんですよ。</p> <p>【2】猪名川って川西のど真ん中を北から南まで流れて、よくよく考えたら今一番ごみの多いところの、すぐ300メートルかそこらから飲み水を採ってるんです。どんなごみかと思ったら、ペットボトルにおしっこいっぱい入れてある。川っていうのは、上流から下流まで生き物が唯一つながってるとこなんです。宅地開発をいっぱいしてるので、自然があちこちで切られてしまってるんですね。さっき観光の話も出ましたけど、あそこは猪名川沿いにサイクリングロードの看板が立っていて、走ったらすごく気持ちいいところです。猪名川は水としても観光としても、いろんな担当課が目配れる場所だと思ってるんで、やっぱり組織として考えていけば猪名川はもっと良くなるし、観光にも何にでも活かせる。私は今は子育てやと思って、小さい子をできるだけ日本の里山と言われる一庫公園でも、猪名川の河川敷でも連れて行って。いろんな使い方ができるんで、ぜひ総合的にものを考えてまちづくりやってほしいです。</p> <p>【3】ごみは川上に出したら下に流れると分かったんで、流域全体に広げないといけないと言って、全自治体に声かけてやっています。職員が出てこないの川西だけなんです。まあ川西も頼んだことはやっていただきますけど、市民活動の実態を御存じないです。それは現場に来られないからなんです。市民活動に講演依頼も出してるんですから、やはりどういう活動してるかっていうことはきちっと把握して、プラス何を行政がやっていくのかを考えていただきたい。</p>	<p>川西は、山と川が自然での大きな柱だと思っております。ただ一方で、蛍のお話とも少し重なるかも分かりませんが、我々は水と戦ってきたという歴史もありますので、安全の部分を自然を両立していかないといけない。ずっと同じままではなく、安全性を担保しながらどう自然を守っていくのか、ということなのかと思います。</p> <p>ごみの問題は私も頭を悩ませております。ごみを捨てるのは市民か、市外の方かもしれないですが、行政で回収するものすごい税金がかかるお話です。今も地域の皆さんにすごくやっていただいている、私も谷の桜側からほんとはびつくりするような風景を見ました。やっぱり地域の皆さんとどう連携して、実際に活動されている方のごみを増やささない、捨てない対策というのは、ぜひアイデアをください。今、廃棄物減量等推進審議会というところで、廃棄物をいかに減らしていくかという計画も同時に進めています。そこではより専門的な御意見をお伺いする機会があると思いますので、具体的な事例として「こうしたらマイボトルつくりやすいよ」とか「こうしたら10gごみが減るよ」とか、そういうのをぜひ御提案いただきたいと思っています。</p>	⑬清和台・清和台南
206	魅力発信（対市外）	歴史・文化・祭り		<p>清和源氏って、いわゆる後の将軍家の全部の祖先ですよ。ですから例えば、源氏の資料館みたいなものをつくって、ここに来たら源氏の全てが分かると。そういうのをつくったら、鎌倉ぐらいの知名度を獲得できるんじゃないかと思うんですけど、ぜひそこをめざして頑張してほしいです。</p>	<p>行政が新しく箱物をつくる、ということや、源氏を売り出すことで私たちが何をめざすか、ということ共有したいなど。</p> <p>「観光地川西」なのであれば、資料館を建てて、ホテルとセットだと思います。お金をかけた源氏資料館に人が来てもホテルがありませんので、そのまま大阪や宝塚に行ってしまうとなると、観光資源としては難しいのかなと悩んでます。一方で、源氏は幕府を開いたわけでもなく、ここでスタートをした、私たちにとって大切なものというイメージなので、市民の中でもっと源氏の意味を知ってもらう取組みのほうが、川西らしいのかなと。源氏を売り出すところに対しては私も非常に賛同するところですので、ぜひ民間なんかのお知恵で「資料館じゃなくてもこういうやり方があるんじゃないか」とか「デジタルアーカイブでいいんじゃないか」とか、具体的な手法はいろいろあるんだなと思いますので、アイデアの1つということで承りたいと思います。</p>	⑬清和台・清和台南

No	分類 ※参考			参加者のコメント	市長のコメント	小学校区
207	生涯学習・社会教育			<p>柴生市長のときにレフネックができたんですね。レフネックというのはいわゆる生涯学習教育です。その時代、いろんな市町村にできたんですがここは非常にレベルが高くて、関西でも名立たる存在だったんですよ。私も10年間在校してるわけなんです、4年前に市長がタウンミーティングやられたとき、レフネックが縮小傾向にあったんです。現在ははっきり聞いてませんが、この先もうなくなると、そんな解釈をしています。</p> <p>1つ言いたいのは、僕は来年2月に修了になると思うんですけど、アステの5階の事務局が、同じ棟の中に移転しました。で、移転先が非常に分かりにくい。そこで残念に思ったのは、レフネックの看板とか何もないんですよ。先ほど言いました生涯教育センターというのは、未だに各地でやってますよね。伊丹は生涯学習センターという建物が、この公民館の4、5倍はありますね。入り口にでっかい字で書いてあるんですよ。事務局にお願いしたいのは、せめてその部屋が分かるくらい、あと2、3か月でしようけど何か書いてほしかったね。当時は、全国の市町村が競って生涯学習センターをつくったんですよ。ですからそういう意味でも、看板もなくして部屋が明るくないのはね、何か残念な気持ちです。完全になくなったら、やっぱり世の中ではちょっと恥ずかしいですわ。看板だけでもね、きちっとしてほしい。</p>	<p>まず看板の件については、私も今どうなっておるかまではさすがに把握してませんので、すみません。分かりやすいようにどうするかというのは、事務局に後で確認して御協議させてください。</p> <p>レフネックをどうするかは非常に悩んでいます。質が高く人気があったということの裏返しだと思うんですけど、非常にリピーターの方が多い。課題としては、大体半分以上がリピーターになっていて、高齢者大学りんどう学園もやっているのですが、この中での滞留というか、リピーターがお互いに行き来している形なので、もう一回、この社会教育、生涯学習をつくり直すよということで議論しています。1つは、この公民館がまさに地域の社会教育の拠点ですので、高齢者の皆さんが生涯学んでいくという中でこの公民館をどう位置づけていくかとか。でも、いろんな地域の人から体系立って学びたいというお声もありますので、そこを皆さんとディスカッションしたいなと思っています。</p> <p>まだ具体的などは決まってないんですけども、現時点の方向としては、2年制のレフネックは一旦なくすということで、りんどう学園と統合して新しいものをつくろうとしています。ですので、社会教育をなくすとか生涯学習をなくすとか、そういうことを考えているわけではないということなので。</p> <p>当時の芝生市長の思いとして「何でも無料で来てくれてというのが社会教育のスタートだった。わしは絶対、正対なものをつくろうと思ったんや」と。つまり「大学の先生を呼んで、レベルを高くてそれなりにお金を取る」と。そういう思いだったんですね。一方で、今の時代はむしろ大学のほうが「社会人教育をより広げていこう」という方向なので、今までどおり市が全部丸抱えて生涯学習短期大学をやるのがいいのか、むしろ大学と連携して「場所を提供するから一緒にカリキュラムつくりましょう」というほうがいいのか、その方法を変えたいということなんです。</p> <p>だから「社会教育の場所をちゃんとしていこう」という、ここの旗を下ろしたわけではなく、「今の道具は長いことやって少し不都合出てきたので、次どの道具を使おうかな」といった解釈です。なので、御安心といったらあれですけど、またどんな形になるかというのは、皆さんと一緒に上げていくところかなと思っています。</p>	⑩清和台・清和台南
208	子ども・子育て・若者			<p>この間、清和台幼稚園で廃園の説明会に参加しました。お母さん方が涙ながらに「なくさないでほしい」といろんな発言をされたんです。昨年の募集の3日前に市のホームページで「令和5年度はもう清和台幼稚園募集しません」というのが分かって、5人いてはったうち4人が市に相談して別のところに行くようになって、結局お1人残って、今2年保育で2年目のお子さんが5人と、今年4月に入園された方が1人という形でやってるんです。</p> <p>私も娘2人が清和台幼稚園で育ちました。お母さん方の御意見いろいろ聞きましたけど、やっぱり幼稚園とかなくすことはそのまちにとって本当に大変なこと、若い人が引っ越してこないと思うんですね。そういう点でも、若い人が住み続けて子どもを育てて、税金も払って楽しく暮らせるまちづくりというところでも、幼稚園はなくさないでいただきたいと切にお願いいたします。</p> <p>それと、「この地域に私立の幼稚園や認定こども園があるからそっちで対応しますよ」という説明もあったんですけども、お母さん方は口々に「公立の幼稚園の教育内容と、私立の幼稚園の内容とは違う。私たちは公立でもって子どもを育てたい」と仰ってたんです。そういう点でも、そういう対応がちゃんとできてから説明してくださいということで、この説明会も1回で終わらせないで、廃園にはしないでくださいね、と強く感じました。「お子さんが別の幼稚園に行っても、その幼稚園がその子にとっての校区になります」みたいな説明をしてたんですけど、それってどうかって思いながら聞いてました。</p>	<p>なぜそうなったかという、基本的には、長いスキームで見てまず圧倒的な少子化であるということなんです。圧倒的な少子化があるから、施設を集約をしていかないといけないというのが大前提として1つあります。</p> <p>もう1つがですね、公立幼稚園の入園者が急激に減ったのは、幼児教育の無償化によると。今まで、公立幼稚園は「費用がかからず入れる場所」、私立幼稚園は「特色あるけどお金を取る」というのが公私の役割分担だったと思います。ただ2年前に1桁の募集になったという状況が、清和台幼稚園の参考値でありました。1桁だと正直、その幼稚園がいいと保護者の方が仰ったとしても、これはもう明確に、私たちがめざす集団教育ではないんです。例えば、「ドッジボールできないね」とか「学芸会が成立しない」とか「運動会ができない」とか。「それでもいいんだ」と仰るかもしれないんですけども、私たちとしては集団教育で子どもを育てるということを優先させたいという中で、公立幼稚園が残念ながら選ばれなかった、という状況で廃園の決断をしたと。最終的には議会で条例を、というところになると思います。</p> <p>一方で、保護者の方から御意見いただいた1つに「私立だったら、支援や配慮が必要なお子さんが受け入れられないんじゃないか」という御心配、これは市として受け止めないといけないということで、手帳を持っておられる方は県から支援いただけるんですけど、そうではない、支援が必要な方たちのために先生をつけて、その人件費を市が補助をする制度をつくって、市と一緒に研修しましょうということになりました。</p> <p>ということで、我々としては一定手だては進めてきたという認識です。もちろん、進め方が100点だったかという、反省するべきところもあったんだろうとは思いますが。ただ少なくとも、我々は3人とか5人では幼児教育が成立しないと思っていますので、そういった意味で、公立の仕事は、幼稚園をつくることも1つですけど、私立園での幼児教育をサポートするのも使命の1つですから、手段として、公立幼稚園という選択肢を廃止して、私立幼稚園をサポートしていくことで、この地域の幼児教育保育を充実させたい、確保したいという考えですので、何かを切り捨てたりとか、そういったことではありません。</p>	⑩清和台・清和台南

No	分類 ※参考			参加者のコメント	市長のコメント	小学校区
209	子ども・子育て・若者			<p>少子高齢化って言われてるんですけども、子育て、少子化対策、市が今までどのようにやってこられたのかなっていうの1つお聞きしたいんですけど。市によったら結婚したときにお祝い金をあげたり、出産一時金とかあげたりしてますけども、今度病院が移転して、出産の費用が43万円から8万円上がって51万円っていうことになってますよね。子ども1人産むのも育て上げるのも大変で、格差がどんどん広がってる中で、やっぱり公立幼稚園を清和台に何とか残していただきたいということを、今日言いたいと思って来ました。</p>	<p>子どもを産むことって個人の価値観にもよるので、「産みたいけど経済的に産めない方たちがいる」という状況は、1つの自治体だけでできるところと、自治体の枠を超えてやらないといけないところがあるかなと思います。ただ、私の子育てとかの考え方というのは、金銭的に出して応援をするということより、むしろ、私たち政治の仕事って、お一人お一人がお金では解決できないものをみんなからお金を預かって解決をしていくと。例えば「不登校のお子さんが通う場所って、御家族で1、2千万を御家族で稼いでてもつくれないですよ」とか、子どもが自由に遊べる公園って多分1人ではつくれないので、みんなからお金を集めて、価値を高めてをお渡ししていくことのほうが、長い目で見て、少子化とか子育て支援としては重要なかなと思っています。例えば、中学校給食を今年9月のから始めるんですけど、28品目オールアレルギー対応をします。小学校給食で別の物を食べないといけなかった子たちが同じ物を食べられる。これはやっぱりお金では買えないと思ったので、市がお金を出してそういう体制をつくろうと。こういうことを地道に重ねたいなと思っています。</p> <p>市民病院はすみません、もう何年もずっと40何万円円で据え置きになっていましたので、ちょっと値上げさせていただきました。出産費用をどうするかは、一般的にはどちらかというと国レベルで、50何万円という平均の価格に合わせた支援をしていただきたいなと思っています。令和5年3月末までで一時期ですけど、川西市民が総合医療センターで出産されたら差額の部分の半額は支援をするということもしています。お金の優先順位のつけ方として、経済的なところも重要なんですが、お金では買えないものを優先するっていうのが、長い目で見たら少子化対策として必要なかなと感じています。</p>	⑬清和台・清和台南
210	子ども・子育て・若者			<p>今このように格差が広がる中で、今は願書を提出するときに、受験費用みたいに1万円近く取る幼稚園もあったりとか。保育料も公立と随分違って、幼稚園が無償化になりましたよって仰ってるけど給食費は有料ですよ。そういう点で、やっぱり本当に大変な家庭がそこ選べるかっていうところでは、市の補助とか対策はあるんですかね。教えていただけたらと思います。</p>	<p>今の年中さんが1人なので、さすがに来年もお1人でとなると、これもう幼児教育でも何でもありませんといった状況がありますから、このお1人の方と、本来なら年中さんとして来年入られる予定だった方が公立園を御希望されるのであれば、そこは送迎を含めてサポートをしようということで、この7月に議案として追加予算を出しています。もちろん、後は議会の皆さんとの議論がどうなるかということにもなりますけども、そういったところです。</p> <p>経済的な問題についてはですね、これは清和台幼稚園をどうするかということの問題とは別に、いろんなところで確かに1つの大きな課題です。「出したらええやんと」というお話をされるんですけど、それは出してもいいんですけども、何かに充てるはずだったものをこっちに充てるということなので、ほんとに優先順位としてそこに充てるべきなのか。これは清和台幼稚園が廃園するからというより、もっと大きな何か議論ののかなと思います。現時点で何かをする予定というのは明確に決まってないんですけども、ただ、ほんとに生活が厳しい方たちには既にそういう支援策をやっているところもありますので、そこは1つ御意見としていただいた部分かなと思います。</p>	⑬清和台・清和台南
211	子ども・子育て・若者			<p>今の幼稚園の廃止の問題に関して、違う観点からお願いっていうか。幼稚園の廃止というのは、限られた予算を合理的に使うために、もう幼児が少なくなってる幼稚園はやめようかと。まあ、こういう考え方だと思う。</p> <p>私はね、幼稚園を廃止するんじゃなくて小学校に幼稚園を置いてね、一体で見ていけないかなということが1点。僕も廃止をしないでほしいという意見なんで。何でもかといいますが、今では結婚もしない人、それから結婚しても子どももつからない人。はっきり言うて経済的な理由なんです。だけどね、川西は市民を増やして住民税集まらないと困る。政府の方針とかそういうことじゃなくて、まだ幼稚園をやめるんじゃなくて無料で託児所をつくってね、川西市ならちゃんと子育てができるという状況を特化してやってほしいねん。限られた予算でこうするとかああいうことじゃなくて、川西市がこれからも発展していくためには、やっぱり住んでもらわなきゃいけない。そのためには今言われた幼稚園の問題は、十分検討してほしい。小学校の統廃合も一緒ですわ。統廃合しても必ず教育受ける人がどうなるか併せて考えてもらいたい。若い人のためにはね、それを一番考えてほしい。</p>	<p>幼稚園の件は合理的なという面もあるんですが、一番は、やっぱり10人を切ってるような段階から、もうこれは幼児教育として成立をしないと。10人切ったら、お遊戯会やいろんなものも成立しないですし、人数が少ない中で一度人間関係が壊れてしまうと、そこからの立ち直りとかというのが非常に難しいというのは、学校現場からも幼稚園の現場からも、これは保護者の方からも聞いています。ですので、小学校を統廃合するとか今白紙の段階ですけども、少数がいいという御意見もあるんですが、少数であるがゆえに集団で本来提供できる、すべき教育や保育ができないと。何とかせなあかんという思いで、清和台に関してはこれを公立幼稚園で提供するの難しいだろうということで、廃園の方向で動いている状況です。小学校に入れて連携するというのは、中に入れるから幼稚園を廃園するかしないかということより、幼児教育として成り立たないところを懸念している、ということです。</p> <p>「子どもに特化してほしい」というお声をほんとにたくさん聞きます。私は市長就任後、比較的子育てのほうをかなり充実させてきた自負を持っているんですけど、それを進めると必ず「市長は子育て世代やから知らんけど、子育てのことばかり言ってるな」って御意見をいただくんですよ。私もそういう意味では、できるだけアクセルをと思っておりますが、ただみんなのまちであって、みんなの税金であって、みんなの生活ですので、もちろん特化をすることもまちづくりでは必要なんですけど、全員にやっぱりちゃんと届けるという、このバランス感をいかにもって、どこまで尖り続けるかというところで、こう市民的な合意ってすごく重要だなと思います。なので、年配の方から「いやもう子どもに特化してよ」って言うていただくと、私たちとしては非常に心強いところですので、そういった声が増えるといいなと思っています。</p>	⑬清和台・清和台南

No	分類 ※参考			参加者のコメント	市長のコメント	小学校区
212	ICT推進・情報管理			<p>政府が進めているマイナンバーカードのことですね、普及率がまだ十分でない点もあるんですけども、川西市としての今後の方向性とですね、あとセキュリティの問題。特に市民病院の患者のデータとかいろいろな形で、この間尼崎市でUSBの紛失問題で市民全員のデータが紛失したというような、その辺のこのセキュリティ対策含めてちょっと理解を深めたいと思いますのでよろしくお願いします。</p>	<p>マイナンバーに関しては、これからはセキュリティとセットで増やしていくことが重要だろうと思います。尼崎市さんのことがありましたので、私も担当を通じて状況を確認しています。基本的にはUSBとか入らないんですよね。委託業者さんをお願いするときも、尼崎市さんにルールがなかったわけではなく、恐らくルール外のことをされてあいう大事故になっちゃたと思いますので、我々が繰り返しチェックしないといけない。一回ルールつくったからOKということではないのかなと思います。</p> <p>マイナンバーについて様々な御意見あるんですが、今回いろんな経済対策をするときに我々が何に困ったかという、例えば「何とか給付金をします」と言ったときに、全員にお手紙を出して口座番号を集めてですね、それを全部入力して、入力したやつを銀行に持って行って振込んでもらう。これに時間と手間がかかるんですよね。ですので、セキュリティは当然のこととして、例えば振込める口座が登録されているとか、こういったことは何かあったときの危機管理上も効率性が高いと思っていますので、どういう形で進めるか分かんないんですが、まずは普及をしないといけません。いま50%ちょっとぐらいでしたかね。川西ちょっと高めなんですけど、またちゃんとお伝えしていきたいなと思います。</p>	⑬清和台・清和台南
213	市民活動（自治会・コミュニティ・PTAなど）			<p>これから総合計画をつくって川西のまちづくりやっていかれるわけなんですけど、まちづくりって行政だけではできないし、市民の協力あってだし、自治会なんかもすごく、行政に代わる力になってると思ってます。ボランティアでも、子育てとか自然環境のことやってらっしゃる方がいっぱいいます。先ほど生涯学習の問題も出ました。私は川で活動してるんですけど、伊丹市はそういう大学を出た方は「皆さんでグループをつくって活動してください」って言われるようです。やはり、そういう大学を運営される方が卒業のときにどういうメッセージを発していくかによって、市民が動くきっかけになると思います。</p> <p>私は川西の生涯学習に2年間行きました。そのとき、社会で40年、50年仕事しておられた方の能力のすごさを感じました。それで「川西再発見」をつくって川西の発信をして、本を何冊も作りまし、猪名川に特化した本がなかったんで、皆さんから情報集めながらそういうこともやりました。やはり運営をされる方は、その方たちが卒業した後何を目指されるのか、発信する能力が必要だと思います。やっぱりこれからは、「行政だけではまちづくりできない」ということを頭に入れていただきたい。</p> <p>川の問題については、私たちほんとに1回で何百万円分の仕事します。みんなそれ手弁当で、クレーン車、トラック全部呼んできてやります。けども、川に下りる階段つけてくれるって言うても、先ほど市長がおっしゃったように、川へ入ったら危ないでしょうと。それでなかなかつけてもらえないんです。やはり市民が活動しやすい状況を行政はつくる。行政で全部はやれないと思うので、やっぱり企業マインドも必要だと思います。飲料メーカーはね、水源物すごく守ります。私たち、市の水道料払って飲んでるんです。やはり水源守るっていう意識は、企業マインドとして必要だと思います。</p>	<p>社会教育やレフネックについても、まさに同じ問題意識を持っています。レフネックは、当初からめっちゃくちゃ人気がありました。ほとんどの市ではガラガラやん、何やってんねんっていう批判が多い中、そこだけは人気だったと。それを少し広げたことによって、本来の「次につなげよう」というお伝えの部分が弱くなったと分析しています。やっぱり社会教育っていうのは、そこで学ぶことも大切ですけど、学んだあとは社会へ貢献していく。そのために税金を使って学びを応援するというサイクルですから、原点に返ろうよというのが我々の基本的な思いです。</p> <p>私も各地を回って「市長はうちの地域のことをどうしたいんだ、どう思ってるんだ、市長答えてよ」って言われるんですが、正直、それぞれの地域をどうしたいかっていうことは、むしろ皆さん方で「こういうまちづくりにしたいんだ、するべきなんだ」という地域でのお話し合いがあって、その上で我々がどうサポートするんだと。ですから、市がどう市民の方とか地域に伝えるか、というのは、まさに御提案いただいたところだと思います。そういったところで、今回の会で「何をしたいですか」をポイントに挙げさせていただいたのも、「市長に言ったら何とかかなる」ではなくて「市長に言っちゃったから俺たちこんなするよ」とか、「じゃあここまではやるけどここから一緒にやろうよ」と。ただ、クレーン車を出しているところまで、すみません。ちょっと私存じ上げなかったです。川の階段の点は、危ないからダムというところなのか、ルール上どうなのかとか、そういった細かいところがあるので、個別のところの回答については申し訳ないんですけども。</p> <p>市としては、いろんな活動をしている方と、いろんな情報とか仕組みを「つないでいく」。市の職員としてここを磨き上げていきたいなというところですので、まさに最前線で活動されておられますから「もっとこうしたほうが市民団体は動きやすいよ」というのを、いろんな場所で御提案いただきたいと思います。</p>	⑬清和台・清和台南
214	コロナ対策・ワクチン接種	子ども・子育て・若者		<p>【1】熱中症が危ないって言われているこの暑い時期、年長の子どもを送り迎えをしてるんですけども、暑さと湿気で、マスクが本当に苦しいんですよね。今、マスクの規制が国からも緩和されているので、登園するまで子どものマスクを取るようにして、私も、距離も取れてるので外しているんですよ。すれ違っても皆「マスク取ってるやん」みたいな反応はあるんですけど、別に近くでしゃべるわけでもないですし、朝の挨拶でも、やっぱり笑顔ができて、表情が分かるんですよ。それってすごく大事やなって。年少の頃からずっとマスク生活なんですよ。やっぱりマスクだと表情が分からない。特に幼児期なんか、大人の表情が読み取れないのがすごい悲しいというか、今後の成長とかにも関わってくるんやろうなと思うんです。でも熱中症のこともあってマスク外していいよと言うんですが、外さないんですよ。公園でもマスクして走ってるんですけど、顔真っ赤で、もう倒れへんやろかって心配になるんです。「取ってもいいよ」じゃなくて「取りましょう」というのを、国からというか市長からとか、そういうお声、あったりするのかなと思ひまして。</p> <p>【2】外国の方に日本語を教える仕事をしてるんですけど、教室で「どうですか」と言っても、マスクしているので誰が答えたか分からないということがありました。特に言葉を学ぶには、教師が口をどう動かしているかが分からないと教えるのが難しかったりもするので、本当に顔が見えて話をするとするのはすごく大事なことで。特に、大人はまだええとしても、子どもがね。やっぱりお互いに顔を見て話して、めっちゃくちゃ大事なことでなすごい思いました。</p>	<p>教育委員会でも、しゃべらないときは外すようにという趣旨で発信しているとは聞いているんですが、一言一句、どんな表現かまでは見てないので、もう一回確認をしたいと思います。これ、実は議会でも同じような議論がありました。</p> <p>昨日ぐらに出た最新のやつでは、救急医療学会が「マスクと熱中症は関連性がない」と表現してるんですよ。つまり、熱中症になるのはマスクをしていることよりも、水分が足りないということで、そもそもそんな暑いときに運動せんといよ、というようなところですよ。我々も学校現場等に聞くと、特に部活をされている方とか、見学をしている親御さんが、熱中症で調子が悪くなったとか。熱中症は、もうコロナに負けないぐらい重要な課題なので、私たちは、自分で判断できる子どもを育てたいなと一番思っているんです。そのためには、例えば、やっぱり我々もしゃべるときはマスクをしてほしいと思ってます。ただ「換気したら、マスクをしなくても大丈夫だよ」とか「こういうことを気をつけましょうね」と、ただマスク1つじゃなくて、換気や手洗い。で、熱中症も危ないよとか、こういったことをバランスよく教えていきたいなと思っていますので、1つこういうことの御意見があったというのは、また教育委員会にもお伝えさせていただきたいと思います。</p> <p>また、「マスクを外せ、外すべきだ」という方もいる一方「何で外させるんだ」という方もいらっしゃいます。直接そういうやり取りをする学校現場も大変なところもあるので、市として、御意見をいろんなところでお聞きするというのが必要かなというのを、今聞いてて思いました。</p>	⑭加茂

No	分類 ※参考			参加者のコメント	市長のコメント	小学校区
215	子ども・子育て・若者			<p>国では、こども庁ができていますけども、川西市とはどのような連携をされるのでしょうか。それと、子どもの思考力が低下していることを聞きますけども、川西市ではどのような対策を採られるのでしょうか。</p>	<p>子どもの学力の問題と、思考力をどうするかというところ。今までは暗記をさせて…みたいなことが必要だったのが、今はもう、いわゆる非認知の能力というんですね。そういう、数字では測れないような部分をどう育てるのかという。「それって勉強だけでは得られないんじゃないか」とも言われているので、教育委員会でも大きく議論をしていないといけない。実は、子育て支援はまちづくりでよく言われるんですけど、教育ってあまり聞かないんですね。そういった意味で、子どもをどう教育していくのかというのは、ここで私がこれで行きますというより、川西はいろんな経験とか知識を持っている方がいらっしゃるの、アイデアをいろいろいただきたいなと思います。</p> <p>こども庁の関係で、市に何か直接影響があるかは今ピンと来ないんですけども、実は、川西も子ども施策の一元化を少しずつ進めています。今まで障害を持っているお子さんは、障害福祉課で持っていたんですけども、それをこの4月からこども支援課に移しました。なぜかという、例えば、2歳とか3歳の頃、成長がゆっくりなのか、何か障害があるのか分からない状態で「何か気になる」となると、市が最初に紹介するのは障害福祉課なんですよ。でも保護者の方からすると、そこですぐハードルが上がる。ではなくて、子どもを障がいあるなし関係なくどうやって支援するのか。それが、もしかしたら子育て支援ルームかもしれないし、療育と言われるサポートをする場所かもしれない。それを保護者の方とかお子さんの目線に立って、子どもというひとくくりで政策をしていこう、ということをやっています。ただ、この縦割りを直したら、また別のところで縦割りができちゃったりして組織って難しいなって思うんですけど、そういったことはやっぴいこうと思っています。</p> <p>もう一つ、これ国でうまくできなかった話なんですけど「子どもの人権をどうやって守るんだ」という第三者機関をつくる動きがありました。実は、これを日本で最初につくったのは川西市。川西の「人権オンブズパーソン制度」といって、第三者機関が、子どもの人権に立って、学校現場とか私に対して提言する制度をつくっています。こういう取組みが日本全国で広がったらいいなと、いつでも説明しに行くよと国会議員さんには言っているんですけど、誰も呼んでいただけないというところ。そういう制度もありますので、むしろ川西のほうが走ってるかなという印象を持っています。</p>	⑭加茂
216	公共施設・公共用地			<p>市民トイレは、バスを利用されたり、電車を利用されている方とか、地域に住んでおられる方とかが利用して、とても便利で重宝してますので、ぜひ、存続をお願いしたいと思います。</p>	<p>阪急の高架下、能勢口のバス乗り場側に市民トイレというのがあります。あれには年間、何百万かのランニングコストがかかっているのと、もう古くなって何とかせなあかんという中で、正直、同じトイレをつくり直す場合、びっくりするぐらいの値段になりそうだということもあったので、あそこをトイレだけに使うのはもう辞めよう。今、能勢口の駅前とかで、いろんな活動をされている団体の方が、それこそ水を汲んだり捨てるところがないと非常に困るので、そういう人たちも含めて活用できる場所をつくらうじゃないかということで、今進めています。だから「市民トイレ」という名前はなくなるんですけど、そこにトイレ機能を入れるかは、これから協議していくということで。桜小の地域の人からも残してほしいという御意見をいただいていますから、そこは十分認識しています。どういう形にしようかというのを協議しておりますので、また御意見をいただければと思います。</p>	⑭加茂
217	公共交通・移動支援	高齢者の支援・活躍の場		<p>【1】今回ね、公共交通利用を促進するための支援というのを何かしていただく聞いてるんですけど、それに関して、どういう形での支援かなと。というのは、前も「おでかけ促進事業」いう高齢者に対する支援がありましたけど、それを健幸マイレージに替えると言うてなくなった。今度、健幸マイレージも今年でなくなるんで、僕はやっぱり高齢者への交通券というかな。近隣では伊丹も宝塚もあるんで、どういう形での支援をしていただけるんかを聞きたいなと思っています。</p> <p>【2】高齢者の交通促進事業。あれ、令和4年の8月ぐらいからと書いてませんでした。それをどういう形でしてもらえるのか、聞きたいです。</p>	<p>1つ目の高齢者のお出かけ支援というのは、これはもう議会でも正式に「同じようなものをする予定は恒久的にない」と答えています。当時はラガールカードを安く買えるというルールだったので、実際は誰が使っているか分からへん、みたいなことがありましたので。</p> <p>ただ今回、原油高で何もかも高くなっているんで、ターゲットを絞ってちょっと応援をしていこうと。じゃあ、どうい支援が必要かという、やっぱり交通費じゃないかということで6月に発表して、言いにくいんですが、阪急バスさんや阪急電鉄さんや能勢電鉄さんの合意がないとうまくできないという状況があって。8月末からやりたかったんですけど、年度内には必ずスタートしたいなと思っています。何が難しくなったかという、昔はそれこそラガールカードを配って対応できていた。換金してしまう人もいますが、基本的には交通費に使っていただける。でも最近ラガールカードがなくて、みんなP i T a P aをピッてしますから、どうやって支援をするんだと。これが非常に難しいので、10年前と同じスキームはできへんというのが、事業者さんとの話し合いで調整になったので、今、どういう形でやろうかをめっちゃ悩んでいる。</p> <p>ただ、子育て世代の応援というのは、ターゲットがある程度見えているので分かりやすいですよ。高齢者の皆さんの場合、必要なものがもうばらばらなので。1つ、交通費で絶対検討中ということで、お許しを。</p> <p>実はですね、これからの公共交通どうするかが、本当に我々の最大の課題の1つだと思っています。人口が減っていくので、定期券売れない。あとは、ガソリン代が高くなる。運転手も人件費を高くしないといけない。いろんな課題がある中で、まず1つは、たくさん皆さんに乗ってもらうというのをやりたいなと思っています。</p>	⑭加茂

No	分類 ※参考			参加者のコメント	市長のコメント	小学校区
218	公共交通・移動支援			川西のどこかで、バスじゃなくて自動運転みたいなことの導入も検討されていると聞いたことがあります。全国でも、買い物に難しい方に向けて自動運転みたいなことを取り入れてるところがありますが、川西でも何か検討されていることがあるのかなと思いました。	自動運転のチャレンジをしようと思ってスタートを切ったんですが、基本的に、お金を取って運行するには国交省とくに認めていただかないといけません。そのためには、地域公共交通会議という会議で、阪急バスの方や能勢電鉄の方やタクシーの事業者さん、それから地域の方で「この方法で、この値段でいこうか」と合意する必要があります。既存のバスやタクシーが頑張っていたという状況で、新しい枠組みをつくるのにすごく時間がかかる。一旦、アクセルをボーンと踏んだんですけど、ちょっと今は抑えぎみにしています。「そもそも自動運転は選択肢の1つだし、それ以外の選択肢はないのか」ということから、地域ごとに話し合おうじゃないかと再スタートしているということで。自動運転ができれば、運転手の問題とか全部解決してしまうんですけど、まだ先なのかなという印象です。	⑭加茂
219	公共交通・移動支援	市民活動（自治会・コミュニティ・PTAなど）	交流・つながり（多世代、地域、多文化）	僕は日頃運転している身なので、交通の法律はよく分からないですけど、「ちょっとここまで連れて行ってほしいよ」みたいな方がいたら、全然乗せていくというか。言ってくれたら行きますよって。別にお金が欲しいとかじゃなくて、交通のことで難しい人が、僕が送っていくことで「ありがとう」と言ってもらえたらうれしいと思うんで。僕1人だけですけど、もし言ってもらったら、日生中央辺りにいますんで、声かけてください。	御近所で行ってあげるよというのは、特別な免許要りませんので。もちろん事故があったときにどうするかとか、そんなんはあるんですけど、やっぱりお金のやり取りをするといったところが、非常に大きな課題になってくるのかなと思います。何か、すごいですね、こうやってアドバイスいただけるとか。こんな会、ないですよ。	⑭加茂
220	公共交通・移動支援			今、タクシーの活用方法としては、障害者の方向けに、結構安く。これは恐らく市が援助してると思うんだけどね。そやから、そういうのを高齢者の方にも何かを渡して、タクシーを活用するのはどうかなと思います。そういう方法もあるんちゃうかなと。	タクシーは、まだ現金手渡しで成立している公共交通です。タクシーを手段とすると、元気な高齢者をターゲットにするのか、介護保険になると福祉タクシーがあるんですけど、そこまで行かない方をターゲットにするのか、とか。仰ったとおり、もう行政だけで考えることができるんやったらこういう会はしなくていいわけですから、市民の皆さんのお知恵とか、専門家のお知恵とか、まさに能勢電さんとか阪急バスさんとかタクシー事業者さんという当事者としての御意見であったりとか。短期的なコロナ対策、原油高対策とは別に、中長期的に川西の移動をどうしていくのかというのは、これから地域ごとにたくさん意見をいただきたいテーマです。大きな公共交通どうするか、ぜひ、皆さんにもいろんなことを考えていただきたいなと思います。	⑭加茂
221	公共交通・移動支援	市民活動（自治会・コミュニティ・PTAなど）	交流・つながり（多世代、地域、多文化）	「ちょっとそこまで乗せて行ってほしい」という人と、「乗せてあげてもいいよ」という人をマッチングする仕組みってありますか。西宮市の友達がそういうボランティアに登録していて、「今日、幼稚園に迎えに行けなくなったら、行ってくれる人いませんか」みたいなのを市でやってると聞いたことがあります。（参考：西宮市市民交流センター ～みやぼら～）	我々も全部拾っているわけではないんですけど、恐らく、お金を取るということだけが課題になるので、今そういうのは市にはないんですけど、何か面白いですね。とある事業者なんかも、地域の中で「やりたいことと困ってることを結びつける」アプリをつくったり。送り迎えに限らず、困っている人とできる人をつなぎ合わせるというのは、これだけスマホをみんな持ち出したらいろんな方法が生まれるんじゃないかなというのは聞いてて感じました。	⑭加茂
222	市民活動（自治会・コミュニティ・PTAなど）			総合計画のお話がありましたが、約10年前は、地域分権ということでいろんな議論をさせていただきました。結果、現在は「一括交付金」制度でコミュニティを運営しております。第6次総合計画ができれば、地域に当然下ろされてくるわけですけども、現在の制度を継続されるかどうかだけ、お聞きしたいと思っております。	正式に何か決定したということではないんですけど、例えばこの一括交付金をゼロにして全部補助金にする、という考えはありません。地域の活動の中でいろんなことが芽生えてきましたので、そういった取り組みはぜひ続けたいなと思います。ただ、例えば、当初「プール開放の費用」という長年積んできたものの、10年経ったとき「ちょっと今のニーズと違うよね」ということがあります。行政もそうなんですけど、非営利組織になればなるほど、1回お金の使い道が固まってしまうと「新しいニーズがあるから、プール開放はやめてこっちで行こう」というのは、行政以上に難しいと。そこをお話し合いで決めるわけですが、やっぱりリーダーがいるとはいえ決断が難しいところもありますから、やっぱり市で一旦再スタートを切ってちゃんと旗を振らないと、皆さんがやりたい新しい動きに繋がっていかないんじゃないかな、と。先ほどの公共交通どうするかなんてというのは、市全域の課題ですから、やっぱり全ての地域で新しいチャレンジをしていただければなという思いを、我々としては持っています。じゃあ、それを既存の費用の中で全部しろと言うとなかなかできないです。ただ「全部補助金」と言うと、我々のほうがもたないという。その状況の中で、「こういうテーマだったら、一緒にやれるよ」とか、交付金だけではなく、私たちと地域の皆さんとの新しい共同の形を議論していきたいと思っておりますので、答えになったかどうかは分かりませんが、交付金をなくして補助金に逆行するつもりはありませんし、突然お金がないから半額にするみたいなことも考えていないというのが現時点のお答えです。	⑭加茂

No	分類 ※参考			参加者のコメント	市長のコメント	小学校区
223	子ども・子育て・若者			<p>子どもの医療費の補助がありますね。うちの子が今年1年生になったと言いましたが、1年生になった途端に、今まで医療費無料になってたのが、大人と同じように3割になったというのを聞いたんですけども。他市では中学生まで無料とかいうのも聞いたことあるんですけども、どういう仕組みになっているんでしょうか。</p> <p>その基準も変わったんですか。上の子のときはずっとあったのに、最近になって、給料自体は下がってるはずなのに外れたというように聞いたんですけども。</p>	<p>所得制限をしているということです。市長就任後、医療費無料の範囲を中学校3年生まで拡大しました。ただ、所得制限をかけていますので、所得が一定以上の方は対象になっていません。</p> <p>やっぱり対象外の方からすると「俺たち税金払っているのに何でやねん」と。これはですね、所得制限で何かするたびに、私のツイッターにはそういう御意見がいっぱいきます。そこに踏み切っていないのは2つ悩む理由があって、1つには、医療費無料の対象を広げれば広げるほど、1人当たりの病院に通う回数や医療費がやっぱり増える傾向があると。それが本当にそこまで必要なかというのが、大きな論点として我々が悩んでいるところ。</p> <p>もう1つが、もちろん対象を広げると何千万円かのお金がかかりますが、そのお金のかけ方というのが、所得が高い方の医療費を無料にすることがいいのか、違う施策がいいのかということ、僕たちは比較しながら検討していかないといけないです。例えば、不登校になったお子さんへの支援とか、障害があるお子さんへの支援とか、みんなで遊べる公園をつくるとか、これって一人一人では買えないです。お父さんが年収2,000万あっても、お子さん不登校になったら行く場所って、1人ではつくれません。私自身の思いとして、行政の仕事って、一人一人がお金では解決できないような問題に対して、みんなでお金を出し合って、価値の高いサービスを提供していくほうが優先順位が高いなと思っているので、まだその拡大までは踏み込んでいないのです。ただ、この私の考えに「そうだよね」市民的な合意があれば、当然今の不登校の支援とかそういった方向で進んでいきますし、「いやいやそんなことより医療費無料にしてよ」ということであれば、子育て施策としてももちろんそれが優先されると。そういう意味で、皆さんがどう思うかみたいなことはこれからも議論が必要だなと思っています。</p> <p>実は、医療はまず兵庫県の制度がありまして、県の制度に市が上乗せしてやっていますが、基準は変えてないと思います。ただ、税の基準も前年の収入でカウントするなど、非常に分かりにくい考え方だとは思っています。</p>	⑭加茂
224	公園・遊べる場所	子ども・子育て・若者	市民活動(自治会・コミュニティ・PTAなど)	<p>【1】加茂地区でボール遊びできる公園がごく少なくて。前は遺跡公園とかもあったんですけど、お家ができて、ネットも張っていただいたんですけど、結局ボール遊び禁止になってしまって。子どもたちに外で遊べと言っても、どうしてもゲームとかになってしまいます。今だったらキセラにすてきな公園ができてますけど、やっぱり小学生に自転車で行かすのは親としても不安なので、こっちでも何かできたらいいなと思っています。</p> <p>【2】公園の管理も自治会でさせていただいてはいるんですけども、先ほど申し上げたとおり、我々の自治会は子どもがたくさんいる。その中で、看板にはボール遊び禁止とか書いてるんだけど、楽しそうにボールで遊んでる子どもはやっぱりいる。そこで「こらやめろ」というのはちょっと違うかな。どっちかという、我々の暗黙の了解があるんですけども、ある程度の年齢の子がボールで遊んでたら、優しく見守ってあげる。時折、大きな子が来てボール遊びをし出したら「ちょっと気をつけろよ」と。何でも禁止というのがないようにしよう、というのは実はあるんです。僕や周りもそんなんですけど、基本的に何でも禁止というのはよくないかなと思っています。</p> <p>【3】大人は、「子どもたちがゲームばかりしてスポーツもしない、外で遊ばない」とよく言われますけど、子どもたちからしたら「公園でキャッチボールとか、サッカーとかしてたら、近所の方もうるさい」と。それから、看板に「ボール遊びはやめましょう」とか書いてますけどもね。市ではそういう規則があるんですか。</p>	<p>ルールは、あります。管理規則というのに禁止事項が書いてあって、恐らくボール遊びも入っているはず。ただ、やっぱりそれが面白くないんですよ。何のための公園なんだと。ただ、なぜそうなったかという、昔はきつと子どもが遊んでいたはずなんですけど、ボールをどっかに打ち込んだりとか、何か危ない目に遭ったりとか、そういうので「危ない、迷惑だからやめろ」という声が市に入って禁止にするという悪循環で、さらに今は「禁止しているのにやっている」とクレームが入るとい悪循環になっていると思います。</p> <p>今、本当に僕たちがやりたいのは、さっき仰ったとおり「ボール遊びぐらいええやん」というのを、公園を管理している周辺の方や御近所の方で「OK、ただし夜7時以降はやめてなあ」というお話ができたり、「午前中は小さい子どもがいるからやめとこうよ」とか「ボールは、軟球より軟らかいこういう道具やったらありにしましょうよ」とか。仰るように、何でも禁止したら抜け道を探してしまって、言わば約束を破るのを勧めることになっちゃうので、むしろ、地域の方のお話し合いで新しくルールをつくるということをお願いしたいと思っていますし、大和団地では少し先に始まっています。いろんな地域でやりたいと言っていたから、公園緑地課の職員の数だけで足りるか分かりませんが、そういった地域の話合いに私たちも一緒に入らせていただきたいなと感じるところです。</p> <p>最近多いのは「スケートボードさせてほしい」。ツイッターのダイレクトメールや「市長への提案」でもたくさんメールが来ています。それに私は「みんなでルールをつくって、ちゃんと運営すると言ってくれたら、頑張って場所を探す」と投げ返すんですけど、なかなかチームをつくるまでっていいないかなと。そういった意味で、最後に言っていたように、まさにコーディネート役なんですよ。これを市がするべきなのか、地域の方がするべきなのか、何かそういう支援をするコーディネート役のNPOにお任せするのがいいのか。誰が、は地域ごとに違うんですけど、でも「やりたい人と困っていることを探してくる」ということは、地域活動だけじゃなくて福祉も、学校の支援もそうですし。そのコーディネート役がいないというのは、今聞いてて、やっぱりそうだよなって感じました。</p>	⑭加茂

No	分類 ※参考			参加者のコメント	市長のコメント	小学校区
225	市民活動（自治会・コミュニティ・PTAなど）	公園・遊べる場所		<p>前回出したコミュニティだよりも、地域別構想について考えていく時期ですので「どんなまちにしたいですか、書ける人書いてください」とアンケートを1つ入れたんですけど「のびのび遊べる公園が欲しい」とか「ボール遊びができる公園が欲しい」とかいう御意見があって。遺跡広場は今鍵が閉められてしまって、使う人が減った分、草がぼーぼーで残念な感じにはなっているんですけど。一方で、キセラの公園で、私「キセラ川西プレパーク」っていう子どもの遊び場をさせてもらっています。プレーパークというのは、禁止事項をなくして、子どもがやりたいことを「汚い、危ない」とか言わないで自由に遊べるようにする遊び場です。ある程度の年代の子は、危ない場面に気づける。小さくて分からへん子には、ちょっと周りが気をつけなといけなないけど、慣れてきたら自然と場所を取れたりしてくるので、できるだけ、子どもが伸び伸び育つような場を…ということでやらせてもらっているんですけど、そんなのがあちこちにあればいいのかなと思います。</p> <p>ちょっとずれるんですけど、コミュニティとか、そういう活動に携わってたり出てくる方はやっぱり限られてます。どこも高齢化で人が少なくて先細りだと聞くので、いろんな人が、できることをできるときに、できる形で持ち寄りたいいなと思ってんですけど、持ち寄るためには、コーディネートする人がすごい大事だなと思っていて。自分がそういうコーディネートする役ができるんじゃないかなと思う反面そこにはペイがないので…。今看護師として働いているんですけど、もっと働いて納税したいとかそういう自分自身の思いもあつつ、でも、みんなができることを集めていったらもっとみんなの笑顔が増えるんじゃないかなと思って、そこら辺が両立できないかと迷っている現状があります。</p>	<p>プレーパークも本当に楽しくやっていただいています。いろんなことでキセラとか能勢口周辺が盛り上がるというのがある、市内からいろんな人材が来ているので、できたらそこで仲間を連れて帰って、地域に散りばめてほしいなど。中心市街地で盛り上がる。地域にかえてやる。何かに困ったら、もう一回、みんなが集まっているところに行く。そこで仲間を増やして、アイデアもらってまた地域に帰っていく。こういう、中心市街地と地域が巡回したらいいなという夢を描いているんですけど、どうしたらいいかというのは、実際、活動されている方の御協力と一緒にやっていけたらと思います。</p>	⑭加茂
226	公園・遊べる場所	市民活動（自治会・コミュニティ・PTAなど）	防災・災害対応・安全	<p>加茂地区の公園は、南花屋敷を入れて6か所ぐらいあるんですけど、久代が30か所もあるんですね。空港の払い下げ地とかを使って、久代だと公園が余るぐらい。子どもの数に対してアンバランスな状態になっている。改善する方法は見当たらないんですけども。最近、パトロールをしている中で感じますのは、周辺の樹木を身の丈ぐらいまで全部カットしてくれているんですよ。非常に見通しがよく、周辺にある住宅も夏場の害虫被害から逃れられる。そういう意味で、木を切る活動は非常にすばらしいことで賛同しているんですけども、できましたらそれに加えて、ソーラーによる夜間のライトの設置を至急に進めてほしいなど。夜間、遊ぶなどいうのも子どものことですから、照明がないところではやはり犯罪にもつながりますので、公園管理課にも連絡はしておりますけども、絶対必須だと思います。次に必要なのは、遊んだ後の手洗いする場。噴水型で飲むやつは、砂を子どもたちが入れて使えんようになってしまいますから、むしろポンと押して何秒かジャーと出て、手や足元を洗える。そういう水回りで結構です。その次にお願ひしたいのは時計。市としてこういうものを設置の基準にして運営していただければ、さらに子どもが遊ぶというか、周りの住民の人も含めて、いい環境づくりになるんじゃないかなと思います。</p>	<p>水道は、コロナが始まってからちゃんと手を洗ってもらうために、一定規模のところには50か所ぐらいつけました。この後どうするかまではまだ考えてないんですけど。やっぱり1件50万ぐらいの予算をかけているので、そういう意味で「そのまま水道がいいよ」なのか、「それなら遊具をバージョンアップしてよ」とか「ライトのほうが先違うか」というのは、まずは地域の皆さんとか実際に利用されるお子さんの声を大切にしたいなと。私も小戸に住んでいるんですけど、旧村というかそういう地域は、どうしても家が初めから張り付いているので、公園の数や広さがほかの地域に比べて…というお声は聞いています。新たに公園をつくるというイメージはなかなか難しいなと思うんですが、これから人口も減って全体の施設の数も減っていく中で、数をコントロールする代わりに質を高めていく、というのが1つのコンセプトですので、また地域と色々な協議をさせていただく1つの課題だと思っています。</p>	⑭加茂
227	魅力発信（対市外）	歴史・文化・祭り	開発・誘致・産業・雇用	<p>【1】川西に60年間ずっとおるんですけどもね、魅力が非常になくて、大阪が一番近い位置にあるにも関わらず、伊丹は知ってても川西は知らん。宝塚を知ってても川西は知らん。「川西って兵庫県のどこ？」というところがあります。ですからもう少し魅力のあるまちづくり、都市開発といえますか。</p> <p>能勢口よりも北部は団地がそれなりにありますが、久代とか加茂はそういうのもなくて。田畑が、幾分か空白になっているところの活性を図って、企業であるだとか分譲地で、人口がもっと集まりやすい。北伊丹や川西北にしても、大阪に出やすいところでありながら、小学校の生徒数も減ってきている。皆さん仰っておられるように、子どもの元気な姿を見られるとか、そういうところでもっと活性化できるんじゃないかなという気もしています。一時は年寄りのまちなりになりましたけども、今は若いコミュニティができてきているという。ところが、加茂とか南花屋敷とか久代に関しましては、ちょっと昔の、考えの古い方ばかり集まってしまったように感じられるんです。ですから、もう少し、人口が増えるだとか、企業が入ってくるだとか。ちょっと話が飛びますけども、市民球場のない市というのは川西ぐらいで、私は少年野球にも関わっておりましたんですけども、河川敷のあんなグラウンドで子どもたちも悲しんでいたと思います。</p> <p>【2】宿泊先の宿帳に「川西」と書きますと、残念ながらピンとくる人はいらっしやいません。そこで、川西の地形を見てほしいんですよ。ちょうど縦に非常に長い。これが唯一、最高の特徴だと思いますとね、ちょうどこの南のエリアは、紀元前から縄文の歴史を持つ加茂遺跡がある。中部には多田神社がある。さらに北部は東谷の、いわゆる多田銀銅山の歴史がある。そして最後には里山100選にも載った黒川の里山。</p> <p>これを1つの線に繋いで、ここから黒川まで歩いてもらったら、日本の400年から2020年までの歴史が分かる。私はそういうボランティアもしているんですけど、歴史をうまく勉強する場として、縦が長いことに大きな利点があると感じている。NHKに「プラタモリ」あるいは「歴史探偵」という人気番組が2つあります。また、「鎌倉殿の13人」は、と源氏ルーツが源満仲でしょ。そこでNHKに何とか強力にアプローチいただければ、さらに外に向けて情報発信できるんじゃないかなと、一生懸命考えているところでございます。</p>	<p>先日サンテレビに出たとき「川西市あるある何かないですか」と言われ「川西市民は“川西どこ”って聞かれたら、必ず宝塚の隣って答えます」と。それはそれで、市民の方から「市長が何ていうことを言うんだ」って怒られたんですが。ただ、加茂遺跡もそうですし、多田神社なんかも、多田の地域以外から「やっぱり、源氏って大切だよ」という御意見がありますし、それこそイチジクの榊井ドーフインは川西から生まれたし、三ツ矢サイダーも実は川西が発祥。「川西って、いろんなものがいっぱい始まっているよね」というのを、実は川西市民が一番知らないんじゃないかという。だから有名になることより、そこをまず、何十年後も私たちが大切なものとして守って、みんなに伝えていく、ということをお自身しないといけなないと感じています。</p> <p>ただ一方で、まちをどう活性化していくのかも大きな課題で、1つは今、新名神高速道路の周辺について、今まで「市街化調整区域」という「開発したら駄目ですよ」というルールだったのを変えて、「こういう条件ならOKですよ」というチャレンジをしたり、一の鳥居駅の近くの舎羅林山という、20数年塩漬けになっていた住宅開発予定地のルールを変えて「工業系だったらOK」と。そうすることで、物流倉庫が進出しようとするなど、少しずつ変わっています。</p> <p>加茂にも市街化調整区域があるので、それをどうするか、考えないといけなないな、と。ただ本当に難しいのが、土地というのは個人の持ち物で自由にできないので、「ここはこんなんがきたらええのにな」という思いに対して、所有者が「売らんだったらこの値段じゃないと駄目」ということもあります。その中で、思いが一致するルールづくりというのを、みんなでしていきたいなと思います。この地域も主要幹線道路に近いところですので、産業的にも魅力がないわけではないと思っています。ただ住宅が張り付いているので、そこでの共生をどうするかとか、そういったことがまちとしての課題だと思っています。少し答えになったかどうか分からないんですけど、今、お聞きして思ったことです。</p> <p>野球場については、そうですね、昔は舎羅林山につくろうかというお話もあったんですけど、現実的ではないなということでもなくなりました。何を大切にしようかというところで、今からハードをつくるより、そもそも子どもたちがのびのび練習できる場所が身近に少ないですから、どちらかという、まずはそういうところからスタートしたいと思っています。</p>	⑭加茂

No	分類 ※参考			参加者のコメント	市長のコメント	小学校区
228	交流・つながり（多世代、地域、多文化）	市民活動（自治会・コミュニティ・PTAなど）		<p>日本語教師をやっている、地元でも外国人の子どもに教えるというサポートを始めたんです。ある人が「こんなことがあるよ」って誘ってくれて、今まで地元で何もしたことがなかったんだけど、何かをしたい気持ちがあったので、そこにうまくつながったという、非常に個人的なきっかけだったんですね。予算の制限があって、今サポートしている人は10月にはもうできなくなってしまうんですね。市の予算だと聞いたことがあるんですけど、これから外国の住民の方が非常に増えていくという中で、地域の住民と一緒に地域を盛り上げていくことができる、同じ仲間になると思うので、市としてそういう人をどう受け入れて、横につないでいくか。</p> <p>先ほどコーディネーターの話がありましたけど、つないでくれる方がいたらすごくいいなと思っているので、外国の人たちも同じ地域の住民として、横につながっていくということがあればいいなって。例えば、学校からの連絡があっても日本語を分からない親がいた時どうサポートするか、という仕組みがなかったりするので、そういう人を偶然知るとかじゃなくて、仕組みとして常にサポートできる人がいて、つないでいけたらいいなと。単にその人を助けるだけじゃなくて、その人が持っているいいところもあるので、その人も一緒に参加していくような仕組みがどんどんできたらいいな、と思います。</p>	<p>支援のタイミングについては、私もさすがに制度の詳細までを把握していないので、申し訳ありませんが、担当と個別に御相談いただければと思います。</p> <p>今までの「国際交流」というと、30年前、まだ海外旅行に珍しいという時代に海外とどうやってつながるか、ということで姉妹都市とかがすごく増えたんですが、今は完全にそういう時代ではなく、日本に来ていただいた外国にルーツを持つ方と、いかに一緒に社会で生きてお互いに豊かになっていくかという、いわゆる「多文化共生」ということが、市の概念としては今まで非常に薄かったと私自身も感じています。総合センターで今、事業を少しずつ検討していますので、実際にサポートされている立場からぜひ「こんな事業があったらいいよ」とか、こういう市と地域のタイアップの場で、「市がこういう方法でやるほうがいいのか」「民間でやれる場所を用意してくれないだろうか」など、そういった協議ができれば何かすごく進むんじゃないかなと思います。</p> <p>これから福祉も医療も、やっぱり外国籍の方からたくさん応援をいただかないと日本が回らないですし、みんな川西に住んでハッピーだったとなってもらえるように、私たちも頑張りたいと思います。</p>	⑭加茂
229	開発・誘致・産業・雇用			<p>当地域には、旧川西高校。それから、グラウンド、旧加茂小の体育館、プール。この加茂ふれあい会館を含めた一帯に、いわゆるアリーナ構想というのがあったと思っています。その話は、どういう具合になったんでしょうか。</p>	<p>私が市長になって、川西高校をもらうまでの手続をした段階でコロナが直撃しましたので、間近に迫った給食センターや、病院のお話を止めるわけにはいかない中、こちらはまだ動いてない段階だったので、地域の皆さんには申し訳なかったのですが、事業を進める順番として一旦止める判断をしました。遅れているもう一つの理由は、ワクチン接種で総合体育館を占領してしまっておりますので、体育館でスポーツをされる方が今、川西高校の体育館も使わせていただいている、ということもあります。</p> <p>しかし、この話自体がなくなったということではありませんので、加茂の地域の皆さんにとってこういった形がいいかというのは、これから協議していきたいと思っています。繰り返しになりますが、これから皆さんと一緒に構想をつくりたいと思っています。</p>	⑭加茂
230	交流・つながり（多世代、地域、多文化）	子ども・子育て・若者		<p>周りにご結婚された中国の方がおられるのですが、お子さんが、最初学校の勉強も全然分からなくて。総合センターの先生に教えていただいたおかげで中学、高校と卒業でき、就職もしました。川西市にも退職された外国語教師の方たくさんいらっしゃると思いますので、総合センターなどで日本語教師の方と御一緒に活動していただければ、国際社会の子どもたちの支援になりますので、募集などをお願いしたいと思います。</p>	<p>今日こういう場で「日本語を教えているんだよ」と発言していただける方がいたのは、多分、川西のタウンミーティング史上初かなと。川西って、本当にいろんなスキルを持った方が埋もれているはずなんですけど、掘り出して引き合わせるということがまだ十分にできてないのかな、という印象を受けました。地域の課題も大切ですし、より広範な川西全体の課題としても今日いただいた御意見は、これからの計画づくりでの1つの要素なんだろうと思います。</p>	⑭加茂